

**蓮田市子育て支援に係るアンケート
調査結果報告書**

平成31年3月

蓮田市

もくじ

第1章	調査概要	1
1	調査目的	3
2	実施概要	3
3	回収結果	4
4	報告書の見方	4
第2章	就学前児童保護者	5
1	封筒の宛て名のお子さんご家族の状況について	7
2	子どもの育ちをめぐる環境について	10
3	保護者の就労状況について	13
4	平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	27
5	地域の子育て支援事業の利用状況について	43
6	土曜日・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	52
7	お子さんの病気の際の対応について 【平日の教育・保育事業の利用者のみ】	55
8	不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	59
9	小学校就学後の放課後の過ごし方について	66
10	職場の両立支援制度について	72
11	蓮田市の子育て支援について	85
第3章	小学校就学児童保護者	93
1	封筒の宛て名のお子さんご家族の状況について	95
2	子どもの育ちをめぐる環境について	99
3	保護者の就労状況について	102
4	放課後の過ごし方について	116
5	病気の際の対応について	128
6	一時預かり等の利用について	131
7	蓮田市の子育て支援について	135
第4章	自由記述	145
資料編	調査票	159

第1章 調査概要

1 調査目的

本調査は、子ども・子育て支援制度に基づく「子ども・子育て支援事業計画」の見直しにあたり、市民の子育てに関する現状等を把握し、子ども・子育て支援の実態や課題等を整理するための基礎資料とするために実施しました。

2 実施概要

- (1) 調査対象：①住民基本台帳から無作為抽出した就学前の児童（0～5歳）のいる保護者
②住民基本台帳から無作為抽出した小学校就学児童（6～11歳）のいる保護者
- (2) 標本数：①1,200人、②1,200人
- (3) 調査方法：郵送配布・郵送回収
- (4) 調査期間：平成30年12月14日（金）～平成30年12月28日（金）
- (5) 調査内容
 - (就学前児童保護者)
 - ①お子さんとご家族の状況について
 - ②子どもの育ちをめぐる環境について
 - ③保護者の就労状況について
 - ④平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について
 - ⑤地域の子育て支援事業の利用状況について
 - ⑥土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について
 - ⑦お子さんの病気の際の対応について
 - ⑧不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について
 - ⑨放課後の過ごし方について
 - ⑩職場の両立支援制度について
 - ⑪蓮田市の子育て支援について
 - (小学校就学児童保護者)
 - ①お子さんとご家族の状況について
 - ②子どもの育ちをめぐる環境について
 - ③保護者の就労状況について
 - ④放課後の過ごし方について
 - ⑤病気の際の対応について
 - ⑥一時預かり等の利用について
 - ⑦蓮田市の子育て支援について

3 回収結果

	標本数	有効回収数	有効回収率
就学前児童保護者	1,200件	598件	49.8%
就学児童保護者	1,200件	622件	51.8%

4 報告書の見方

- (1) 調査結果の数値は、各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で表記しています。ただし、年代別や経年変化などの母数が異なるものを比較する場合は、割合の差（ポイント）で表記しています。
- (2) 集計は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表記しています。このため、回答比率の合計が、100.0%にならない場合があります。また、複数回答可の質問では、回答者数（n）に対する回答比率のため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- (3) 本報告書では、なるべく調査票そのままの表現を用いていますが、スペース等の関係から一部省略した表現としている箇所があります。
- (4) 回答者数が少ないものについては、比率が動きやすく分析には適さないため、参考値として示すにとどめている場合があります。
- (5) 本報告書における前回との比較では、以下の調査結果を参考資料としています。

実施	調査の名称	実施時期
平成 25年度	蓮田市子育て支援に係るアンケート調査	平成25年12月6日 ～平成25年12月25日

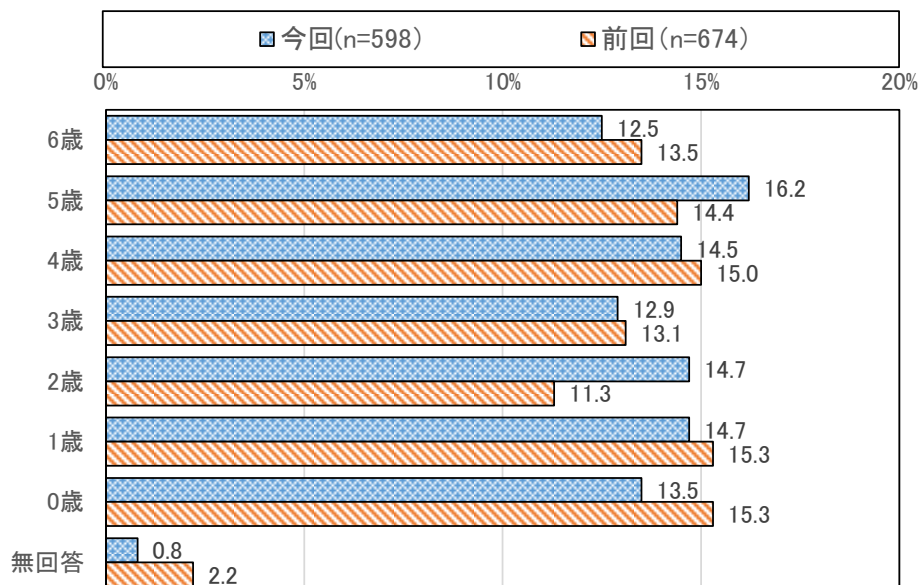
第2章 就学前児童保護者

1 封筒の宛て名のお子さんご家族の状況について

(1) 子どもの年齢

問1 宛て名のお子さんの生年月をご記入ください。

「5歳」が16.2%で最も多く、次いで「1歳」及び「2歳」が14.7%、「4歳」が14.5%となっています。

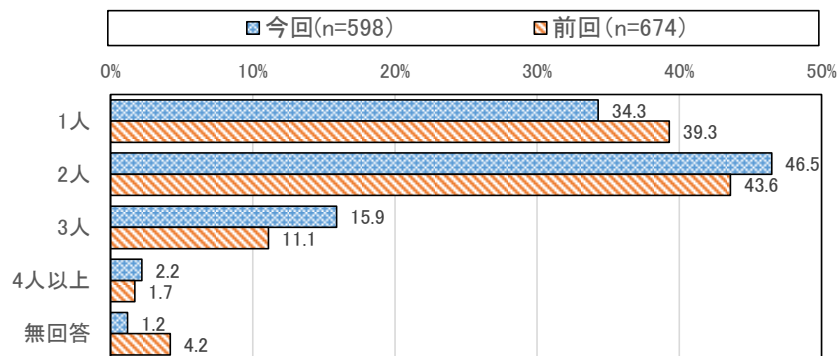


※「無回答」には、「7歳以上」と回答した方含む

(2) 兄弟の数

問2 宛て名のお子さんのきょうだいは(宛て名のお子さんを含め)何人いらっしゃいますか。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。(数字を記入)

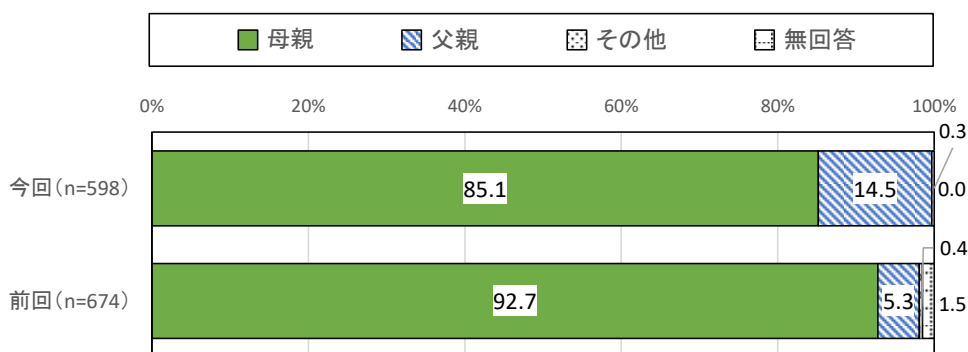
兄弟の数は、「2人」が46.5%で最も多く、次いで「1人」が34.3%、「3人」が15.9%、「4人以上」が2.2%となっています。



(3) 調査票回答者

問3 調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)

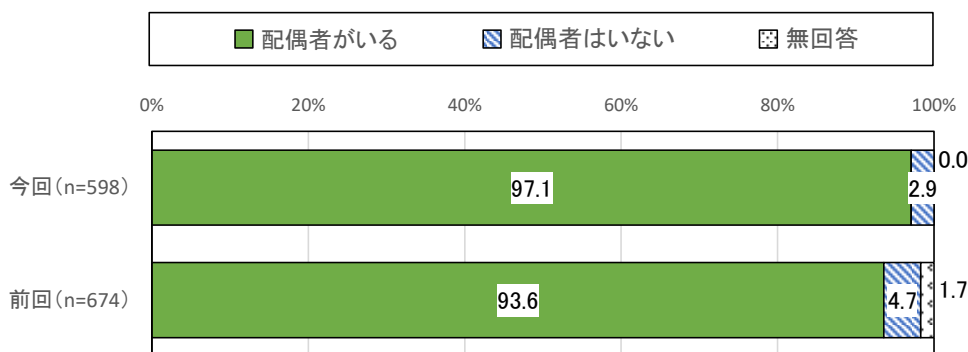
「母親」が85.1%、「父親」が14.5%となっています。
 前回と比べて、「母親」の割合が減り、「父親」の割合が増えています。



(4) 調査票回答者の配偶関係

問4 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)

「配偶者がいる」が97.1%、「配偶者はいない」が2.9%となっています。



(5) 主に子育てをしている人

問5 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

「父母ともに」が52.3%で最も多く、次いで「主に母親」が46.5%となっています。前回と比べて順位が入れ替わっています。

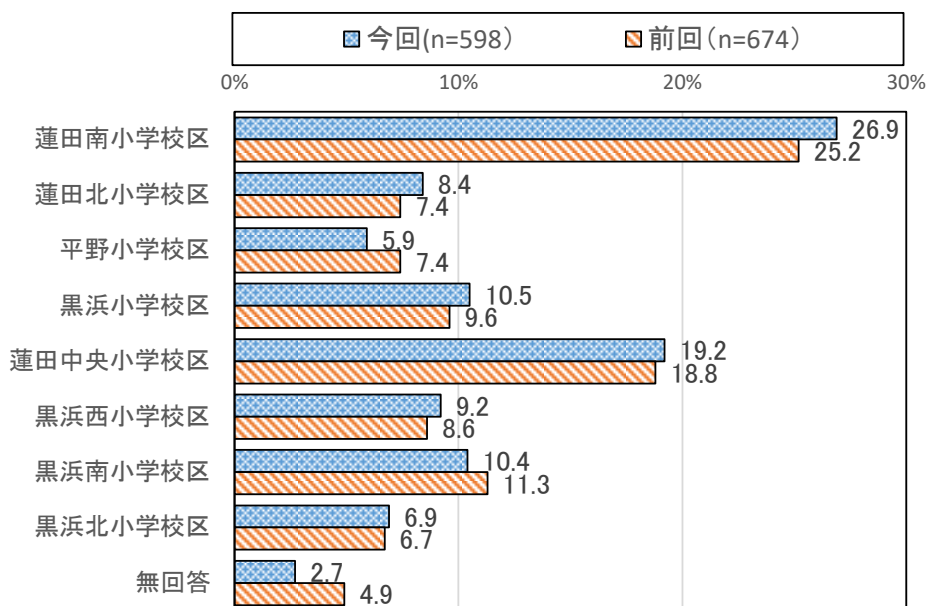


(6) 住んでいる小学校区

問6 お住まいの小学校区はどちらですか。(○は1つ)

「蓮田南小学校区」が26.9%で最も多く、次いで「蓮田中央小学校区」が19.2%、「黒浜小学校区」が10.5%となっています。

前回と比べて「黒浜南小学校区」と「黒浜小学校区」の順位が入れ替わっています。



■年齢別住んでいる小学校区

上段:人数 下段:%	n	蓮田南 小学校区	蓮田北 小学校区	平野 小学校区	黒浜 小学校区	蓮田中央 小学校区	黒浜西 小学校区	黒浜南 小学校区	黒浜北 小学校区	無回答
6歳	75	15 20.0	7 9.3	6 8.0	6 8.0	18 24.0	7 9.3	13 17.3	3 4.0	0 0.0
5歳	97	26 26.8	6 6.2	4 4.1	12 12.4	21 21.6	12 12.4	8 8.2	7 7.2	1 1.0
4歳	87	23 26.4	5 5.7	4 4.6	9 10.3	15 17.2	8 9.2	16 18.4	5 5.7	2 2.3
3歳	77	17 22.1	10 13.0	8 10.4	10 13.0	17 22.1	4 5.2	5 6.5	6 7.8	0 0.0
2歳	88	30 34.1	9 10.2	3 3.4	7 8.0	15 17.0	8 9.1	8 9.1	7 8.0	1 1.1
1歳	88	29 33.0	6 6.8	3 3.4	8 9.1	12 13.6	10 11.4	8 9.1	7 8.0	5 5.7
0歳	81	21 25.9	6 7.4	7 8.6	10 12.3	17 21.0	5 6.2	4 4.9	5 6.2	6 7.4

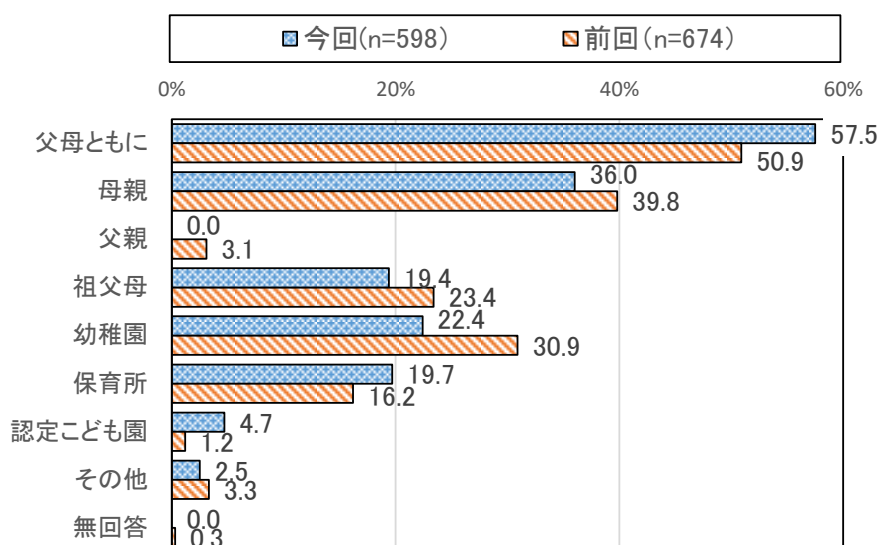
※網掛けの項目は、表側に対して最も多い項目 以降についても同様。

2 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てに影響すると思われる環境

問7 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)に、影響すると思われる環境をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

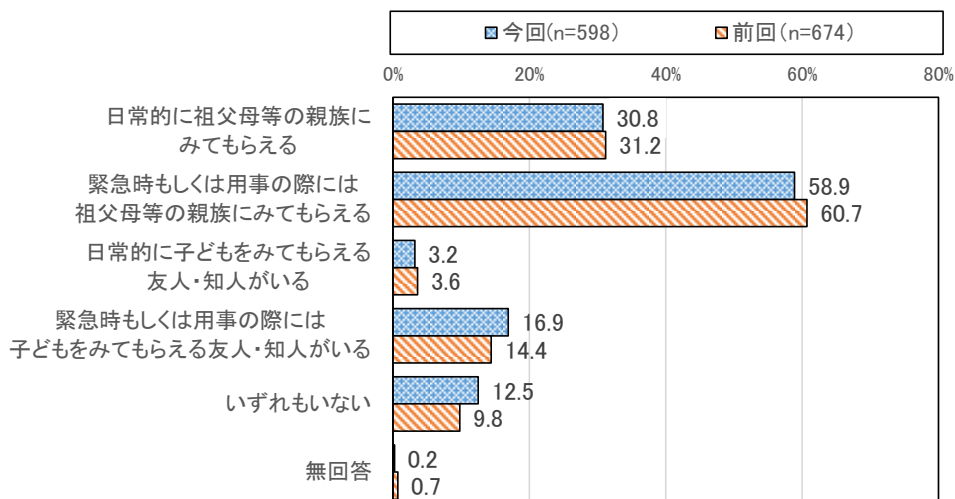
「父母ともに」が57.5%で最も多く、次いで「母親」が36.0%、「幼稚園」が22.4%となっています。



(2) 子どもをみてもらえる親族・友人の有無

問8 日頃、宛て名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

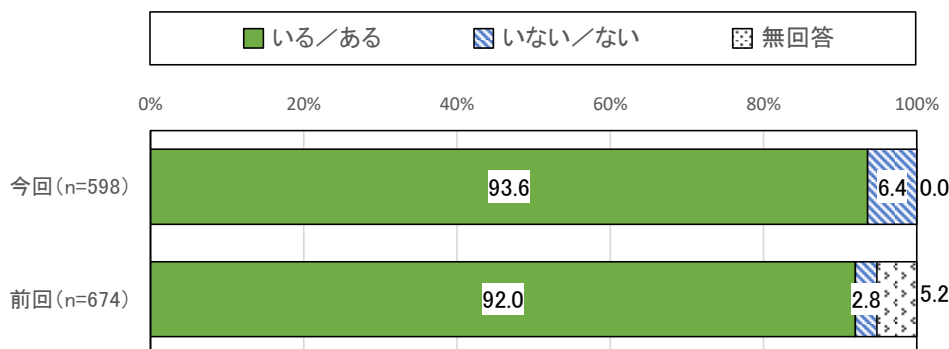
「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が58.9%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が30.8%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が16.9%となっています。



(3) 気軽に相談できる人・場所の有無

問9 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○は1つ)

「いる／ある」が93.6%と9割以上を占め、「いない／ない」を大きく上回っています。

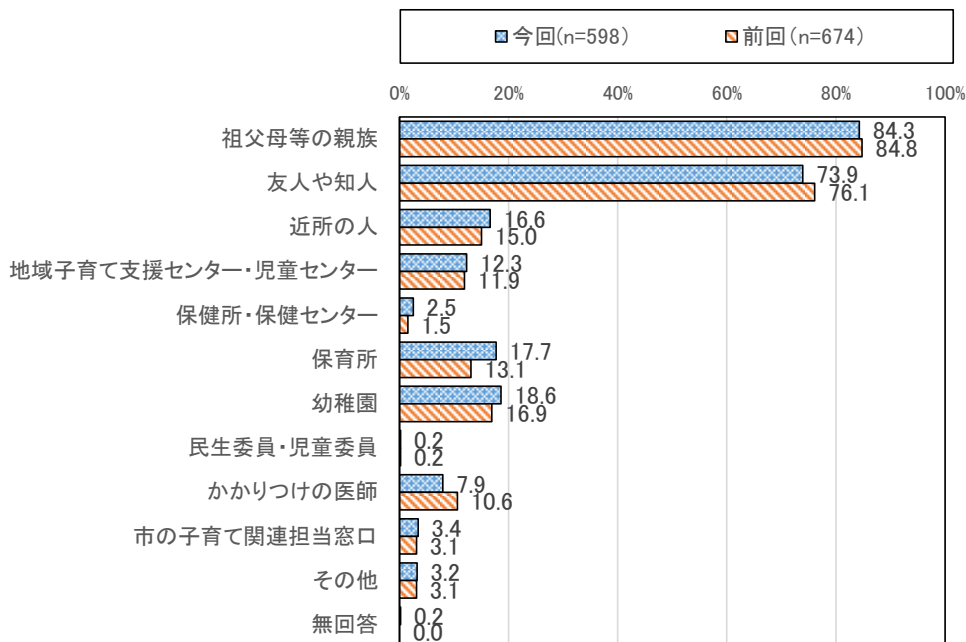


(4) 気軽に相談できる人・場所

問9で「1. いる／ある」に○をつけた方のみ

問9-1 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。
(あてはまるものすべてに○)

「祖父母等の親族」が84.3%で最も多く、次いで「友人や知人」が73.9%、「幼稚園」が18.6%となっています。



3 保護者の就労状況について

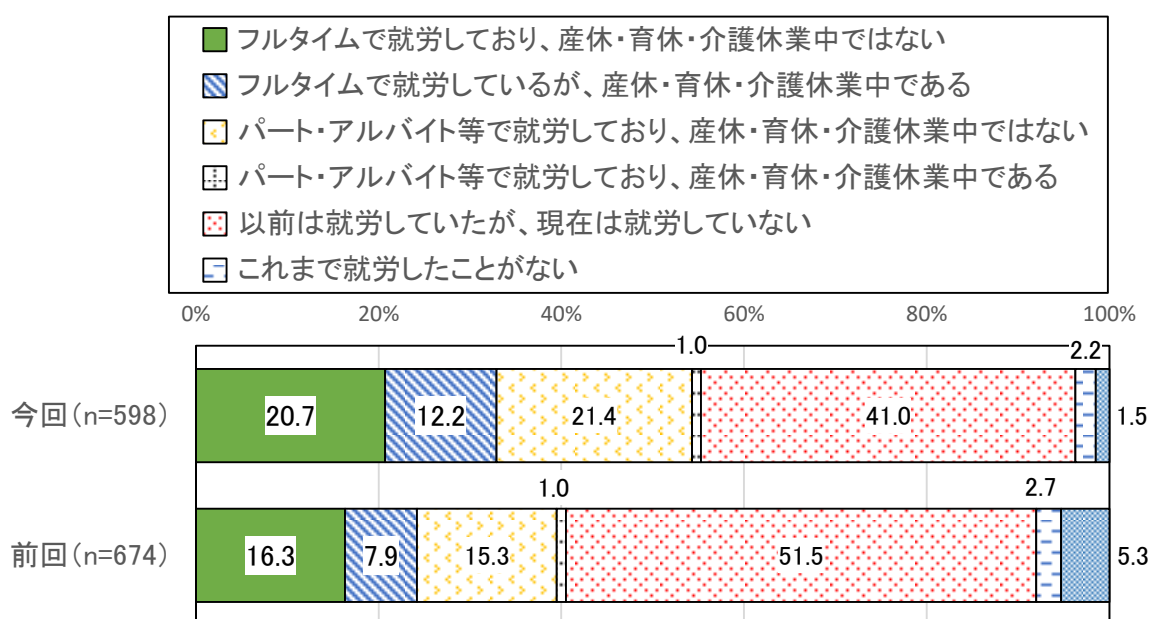
(1) 母親の就労状況

問10 宛て名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親(○は1つ)【父子家庭の場合は記入不要】

「以前は就労していたが、現在は就労していない」が41.0%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が21.4%、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が20.7%となっています。

前回と比べて、何らかの形で就労している方が増えています。



■ 1週あたりの就労日数別就労状況

上段:人数 下段:%	n	フルタイムで 就労	フルタイムで 就労している (産休・育休・ 介護休業中)	パート・アル バイト等で就 労	パート・アル バイト等で就 労(産休・育 休・介護休業 中)	現在は就労 していない	これまで就 労したことが ない
1日	4	0 0.0	0 0.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
2日	13	0 0.0	0 0.0	13 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
3日	27	1 3.7	1 3.7	25 92.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
4日	50	1 2.0	0 0.0	46 92.0	3 6.0	0 0.0	0 0.0
5日	203	105 51.7	62 30.5	34 16.7	2 1.0	0 0.0	0 0.0
6日	27	15 55.6	9 33.3	3 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
7日	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(2) 就労している母親の就労日数・就労時間

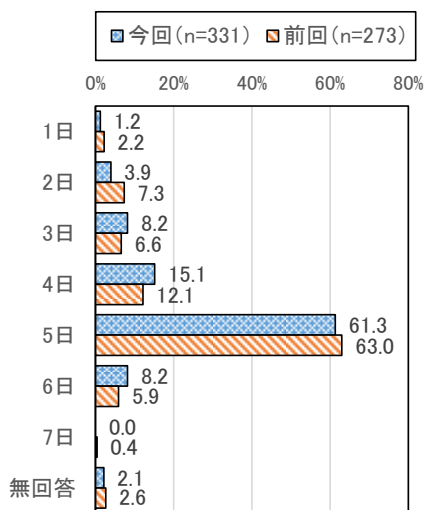
(1)－1 問10の(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

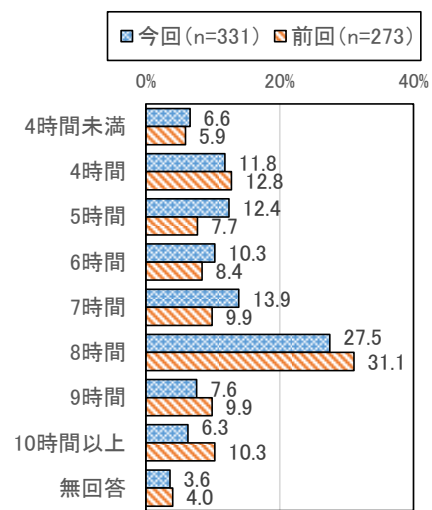
1週あたりの「就労日数」は、「5日」が61.3%で最も多く、次いで「4日」が15.1%、「3日」及び「6日」が8.2%となっています。

1日あたりの就労時間は、「8時間」が27.5%で最も多く、次いで「7時間」が13.9%、「5時間」が12.4%となっています。

・ 1週あたりの就労日数



・ 1日あたりの就労時間



(3) 就労している母親の家を出る時刻・帰宅時刻

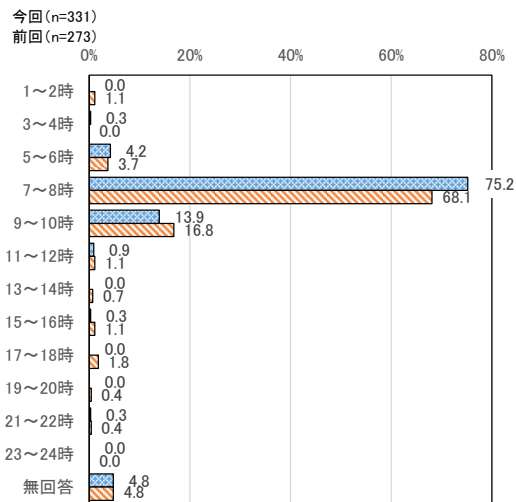
(1)－2 問 10 の(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

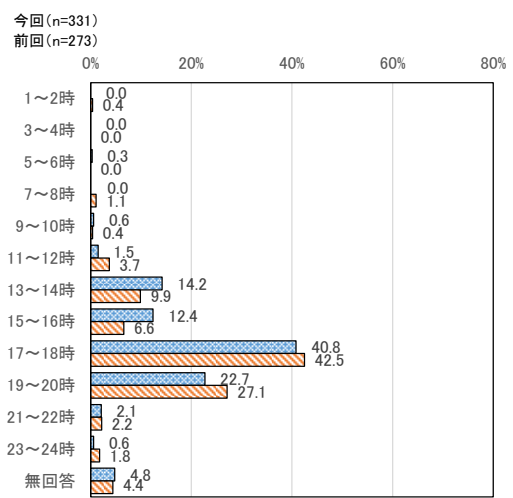
家を出る時刻は、「7～8時」が75.2%で最も多く、次いで「9～10時」が13.9%、「5～6時」が4.2%となっています。

帰宅時刻は、「17～18時」が40.8%で最も多く、次いで「19～20時」が22.7%、「13～14時」が14.2%となっています。

・家を出る時刻



・帰宅時刻



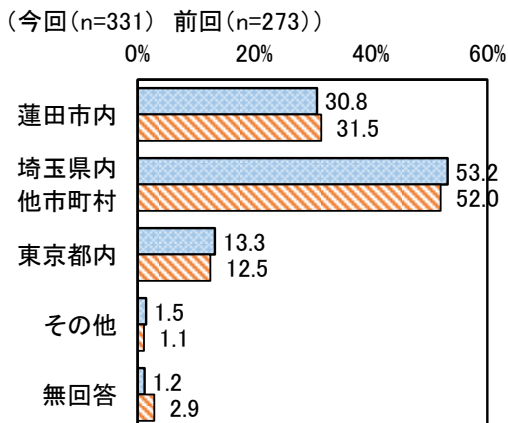
(4) 就労している母親の勤務先

(1)－3 問 10 の(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

勤務先の所在地はどこになりますか。また、蓮田市以外を選択した方は、かつこ内に自治体名を記入してください。(○は1つ)

「埼玉県内他市町村」が53.2%で最も多く、次いで「蓮田市内」が30.8%、「東京都内」が13.3%となっています。また、「埼玉県内他市町村」のうち、「さいたま市」が最も多くなっています。

・勤務先



・埼玉県内他市町村の内訳

他市町村	回答数	他市町村	回答数
さいたま市	86	川口市	2
白岡市	13	桶川市	2
久喜市	11	川越市	2
伊奈町	11	所沢市	1
上尾市	10	行田市	1
越谷市	6	羽生市	1
加須市	5	和光市	1
春日部市	4	行田市	1
戸田市	3	杉戸町	1
桶川市	2		

(5) 就労している母親の交通手段

(1)－4 問 10 の(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

勤務先までの主な交通手段は何ですか。手段が1つの場合は枠に1つのみ、複数の場合は、その順番で枠に、それぞれ番号をご記入ください。

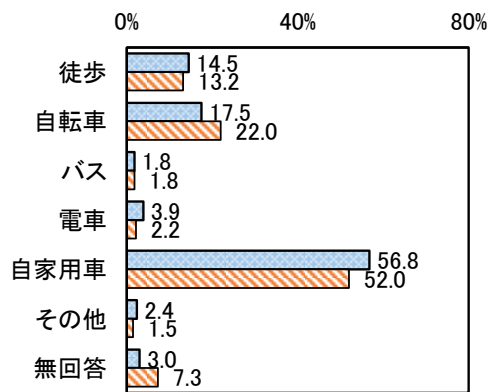
1 番目の交通手段は、「自家用車」が 56.8%で最も多く、次いで「自転車」が 17.5%、「徒歩」が 14.5%となっています。

2 番目の交通手段は、「電車」が 27.2%で最も多く、次いで「徒歩」が 2.1%、「自転車」が 0.9%となっています。

3 番目の交通手段は、「徒歩」が 12.7%で最も多く、次いで「バス」が 2.4%、「電車」が 1.2%となっています。

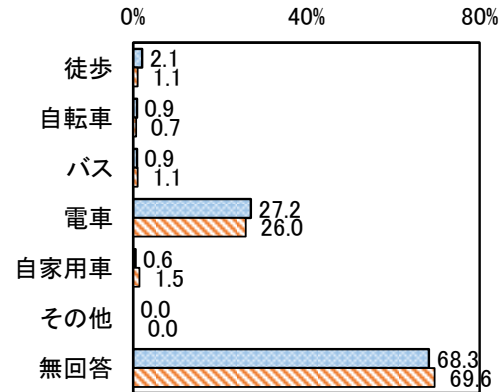
・交通手段 1

(今回(n=331) 前回(n=273))



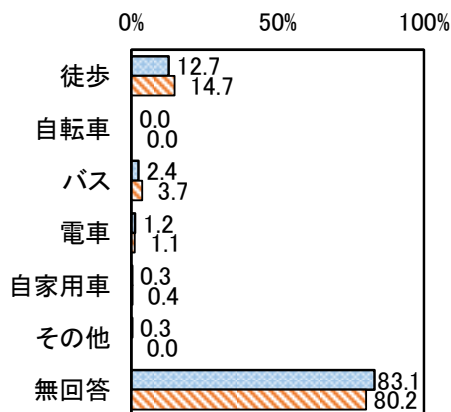
・交通手段 2

(今回(n=331) 前回(n=273))



・交通手段 3

(今回(n=331) 前回(n=273))



・交通手段 4

・徒歩 4 人のみ

■電車利用(交通手段 1)

No.	乗車駅名 1	件数
1	蓮田駅	6
2	その他	4

■電車利用(交通手段 2)

No.	乗車駅名 2	件数
1	蓮田駅	67
2	さいたま新都心駅	3
3	白岡駅	3
4	野木駅	2
5	その他	5

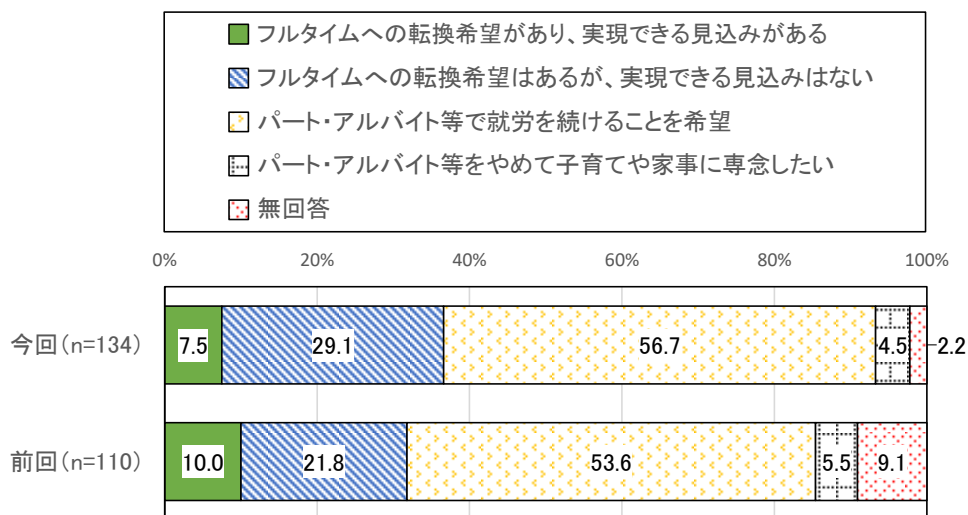
■電車利用(交通手段 3)

・回答はありません。

(6) パート・アルバイト等で働く母親のフルタイムへの転換希望

(1)–5 問10の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方のみ
フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望」が56.7%で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が29.1%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が7.5%となっています。



■年齢別パート・アルバイト等で働く母親のフルタイムへの転換希望

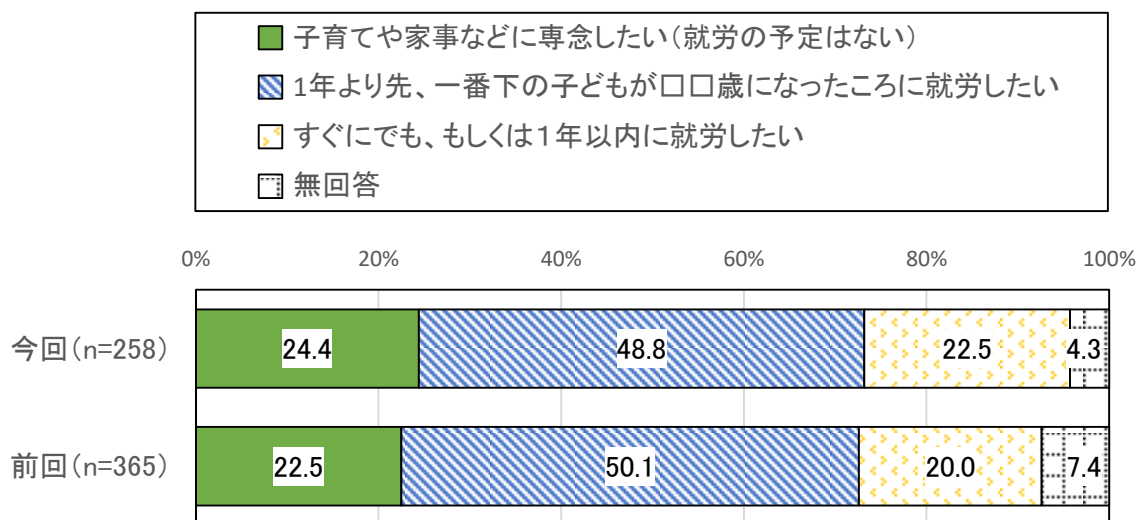
上段:人数 下段:%	n	フルタイムへの 転換希望 があり、実現 できる見込み がある	フルタイムへの 転換希望 はあるが、実 現できる見込 みはない	パート・アル バイト等で就 労を続けるこ とを希望	パート・アル バイト等をや めて子育て や家事に専 念したい	無回答
6歳	28	1 3.6	5 17.9	21 75.0	1 3.6	0 0.0
5歳	30	1 3.3	12 40.0	13 43.3	2 6.7	2 6.7
4歳	31	3 9.7	7 22.6	21 67.7	0 0.0	0 0.0
3歳	16	0 0.0	3 18.8	10 62.5	2 12.5	1 6.3
2歳	14	3 21.4	6 42.9	5 35.7	0 0.0	0 0.0
1歳	8	1 12.5	3 37.5	4 50.0	0 0.0	0 0.0
0歳	5	1 20.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0

(7) 就労していない母親の就労希望

(1)-6 問10の(1)または(2)で「5」、「6」(就労していない)に○をつけた方のみ
 就労したいという希望はありますか。(それぞれ1つに○、数字を記入)

「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」が48.8%で最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が24.4%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が22.5%となっています。

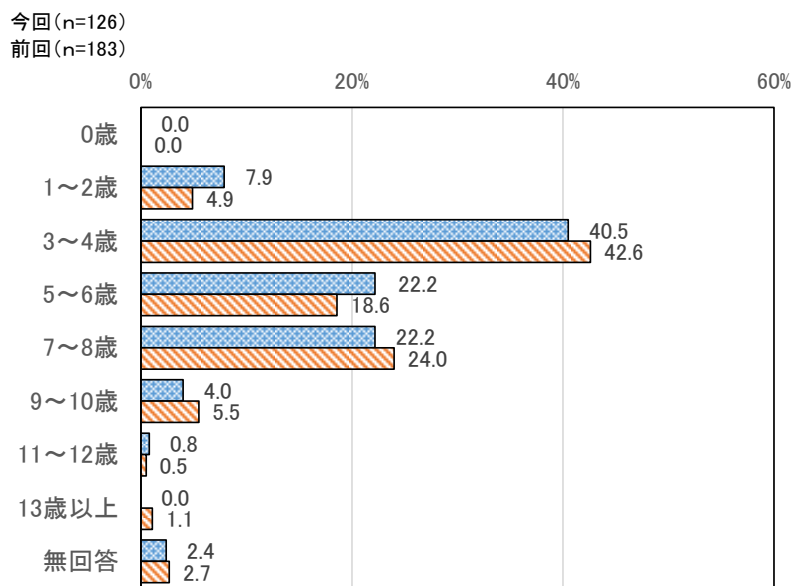
子どもの年齢別では、あまり差はみられません。また、「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」と回答した方の子どもの年齢は、「3~4歳」が40.5%で最も多く、次いで「5~6歳」及び「7~8歳」がそれぞれ22.2%となっています。



■年齢別就労していない母親の就労希望

上段:人数 下段:%	n	子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	無回答
6歳	26	5 19.2	10 38.5	9 34.6	2 7.7
5歳	42	12 28.6	18 42.9	10 23.8	2 4.8
4歳	32	7 21.9	20 62.5	4 12.5	1 3.1
3歳	39	8 20.5	18 46.2	11 28.2	2 5.1
2歳	43	10 23.3	21 48.8	10 23.3	2 4.7
1歳	43	15 34.9	21 48.8	6 14.0	1 2.3
0歳	33	6 18.2	18 54.5	8 24.2	1 3.0

・ 母親の就労希望時の一番下の子どもの年齢



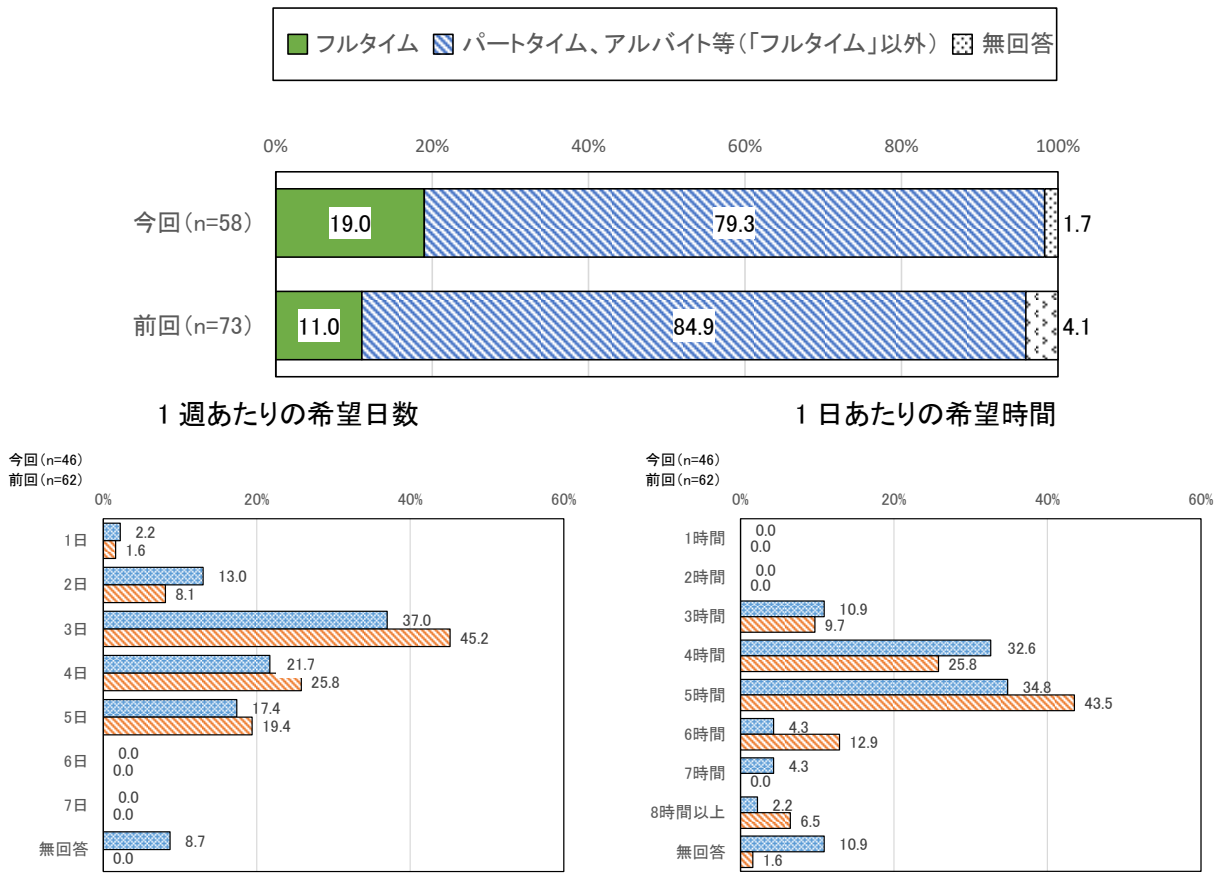
第2章 就学前児童保護者

(1)-7 (1)-6で「3」(すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい)に○をつけた方のみ
希望する就労形態及び1週あたりの希望日数、1日あたりの希望時間。

「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)」が79.3%で最も多く、「フルタイム」の19.0%を大きく上回っています。前回と比べると、「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)」の割合が減り、「フルタイム」の割合が増えています。

1週あたりの希望日数は、「3日」が37.0%で最も多く、次いで「4日」が21.7%、「5日」が17.4%となっています。

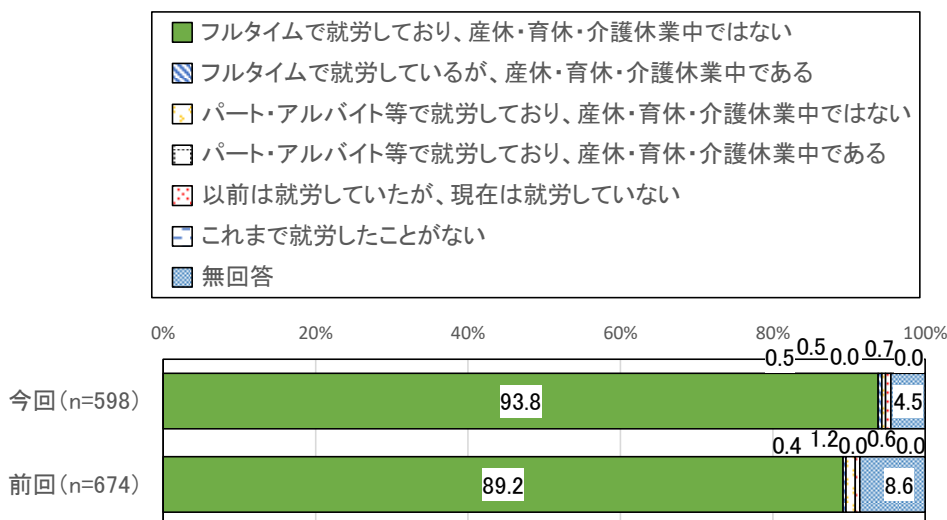
1日あたりの希望時間は、「5時間」が34.8%で最も多く、次いで「4時間」が32.6%、「4時間未満」が10.9%となっています。



(8) 父親の就労状況

問10 宛て名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。
 (2)父親(○は1つ)【母子家庭の場合は記入不要】

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が93.8%と9割を占め最も多くなっています。



■ 1週あたりの就労日数別就労状況

上段:人数 下段:%	n	フルタイムで 就労	フルタイムで 就労している (産休・育休・ 介護休業中)	パート・アル バイト等で就 労	パート・アル バイト等で就 労(産休・育 休・介護休業 中)	現在は就労 していない	これまで就 労したことが ない
1日	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2日	2	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
3日	5	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
4日	5	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
5日	398	395 99.2	2 0.5	1 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
6日	135	134 99.3	0 0.0	1 0.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
7日	10	10 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(9) 就労している父親の就労日数・就労時間

(2)－1 問10の(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

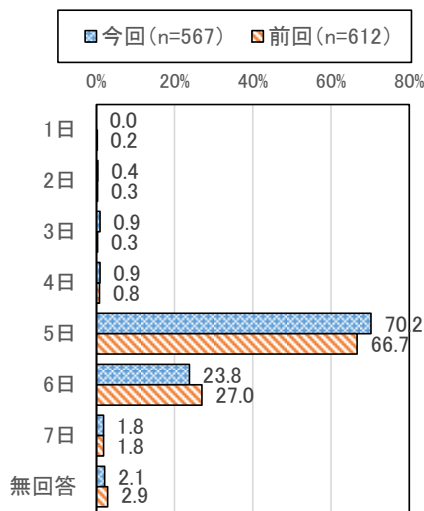
1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

1週あたりの就労日数は、「5日」が70.2%で最も多く、次いで「6日」が23.8%、「7日」が1.8%となっています。

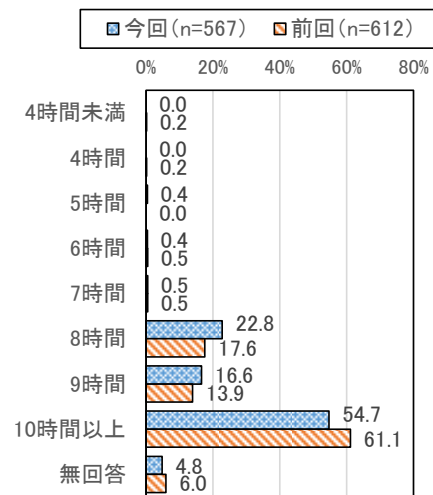
1日あたりの就労時間は「10時間以上」が54.7%で最も多く、次いで「8時間」が22.8%、「9時間」が16.6%となっています。

前回と比較すると、就労日数、就労時間ともに減少傾向となっています。

・ 1週あたりの就労日数



・ 1日あたりの就労時間



(10) 就労している父親の家を出る時刻・帰宅時刻

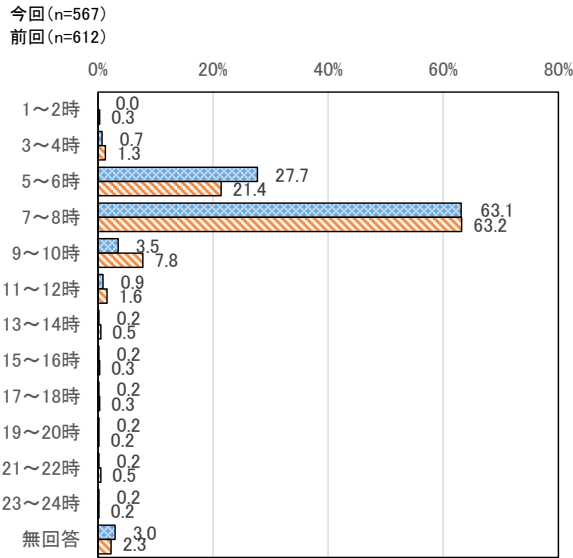
(2)－2 問10の(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

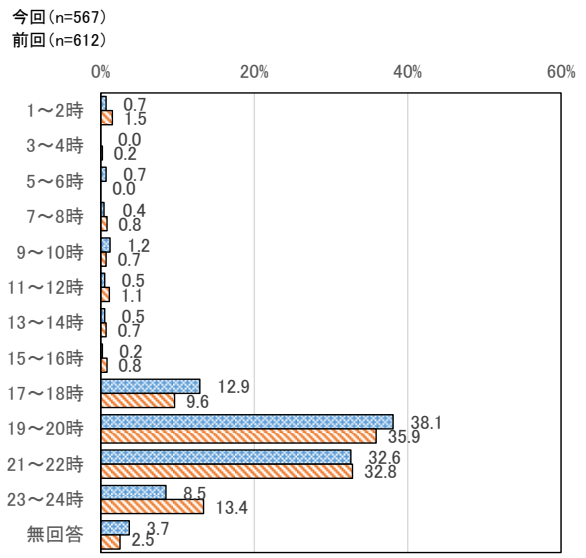
家を出る時刻は、「7～8時」が63.1%で最も多く、次いで「5～6時」が27.7%、「9～10時」が3.5%となっています。

帰宅時刻は、「19～20時」が38.1%で最も多く、次いで「21～22時」が32.6%、「17～18時」が12.9%となっています。

・家を出る時刻



・帰宅時刻

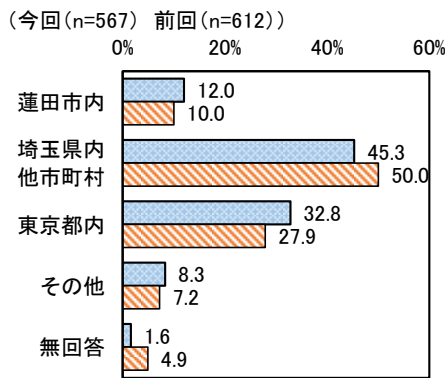


(11) 就労している父親の勤務先

(2) - 3 問 10 の(1)で「1」~「4」(就労している)に○をつけた方のみ
 勤務先の所在地はどこになりますか。また、蓮田市以外を選択した方は、かっこ内に自治体名を記入してください。(○は1つ)

「埼玉県内他市町村」が 45.3%で最も多く、次いで「東京都内」が 32.8%、「蓮田市内」が 12.0% となっています。また、「埼玉県内他市町村」のうち、さいたま市が最も多くなっています。

・勤務先



・埼玉県内他市町村の内訳

他市町村	回答数	他市町村	回答数
さいたま市	94	春日部市	5
久喜市	23	羽生市	4
伊奈町	16	戸田市	3
川口市	16	熊谷市	3
白岡市	15	北本市	3
上尾市	10	杉戸町	2
越谷市	8	所沢市	1
加須市	8	行田市	1
桶川市	8	和光市	1
川越市	7	他市町	7

(12) 就労している父親の交通手段

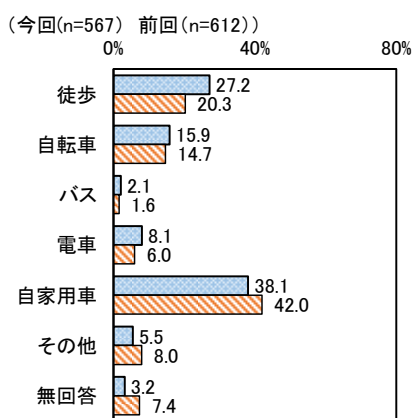
(2)－4 問10の(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ
 勤務先までの主な交通手段は何ですか。手段が1つの場合は枠に1つのみ、複数の場合は、その順番で
 枠に、それぞれ番号をご記入ください。

1番目は、「自家用車」が38.1%で最も多く、次いで「徒歩」が27.2%、「自転車」が15.9%となっています。

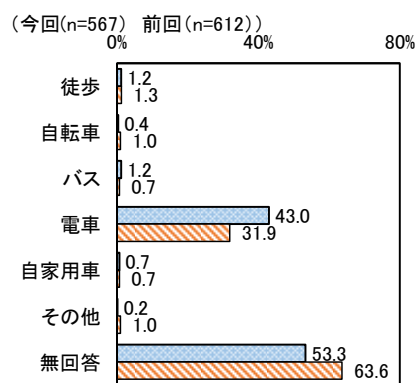
2番目は、「電車」が43.0%で最も多く、次いで「徒歩」及び「バス」が1.2%、「自家用車」が0.7%となっています。

3番目は、「徒歩」が22.6%で最も多く、次いで「バス」が3.7%、「電車」が1.1%となっています。

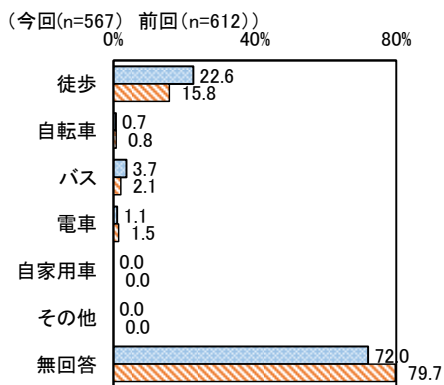
・交通手段1



・交通手段2



・交通手段3



■電車利用(交通手段1)

No.	乗車駅名1	件数
1	蓮田駅	26
2	その他	10

■電車利用(交通手段2)

No.	乗車駅名2	件数
1	蓮田駅	179
2	白岡駅	6
3	大宮駅	3
4	浦和駅	2
5	さいたま新都心駅	2
6	その他	14

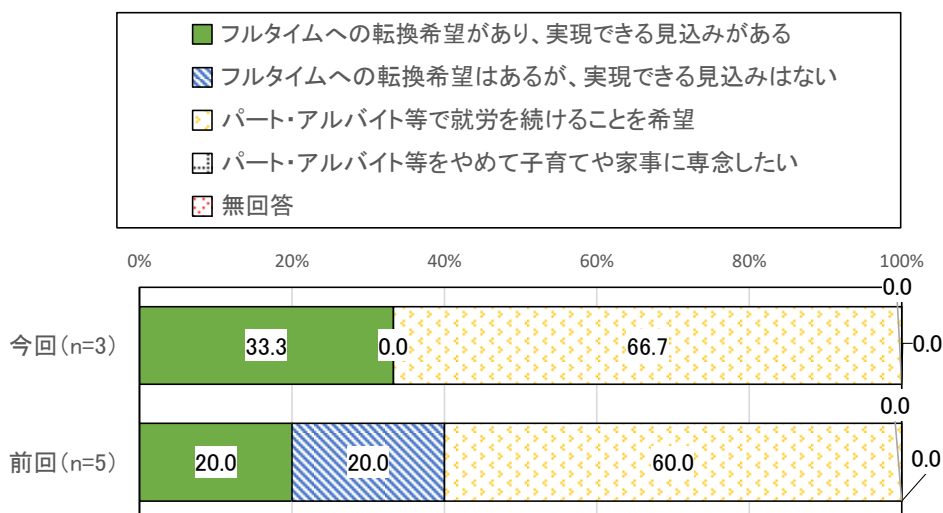
■電車利用(交通手段3)

・回答はありませんでした。

(13) パート・アルバイト等で働く父親のフルタイムへの転換希望

(2) - 5 問 10 の(1)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方のみ
フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

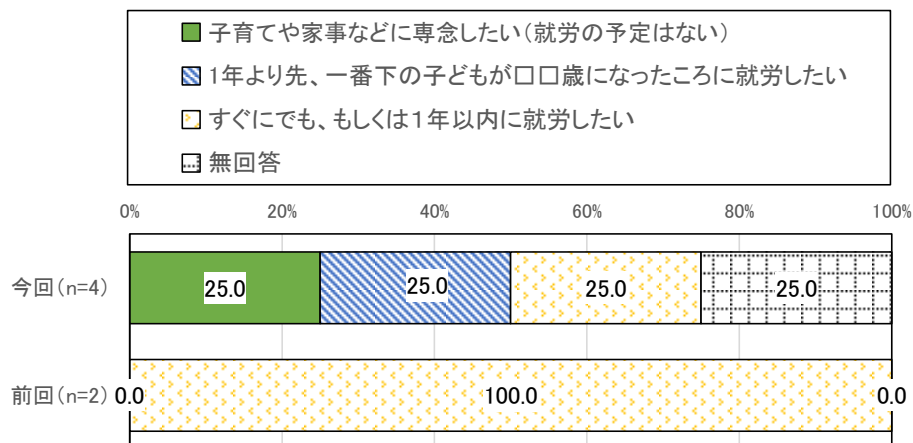
「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望」が66.7%で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が33.3%となっています。



(14) 就労していない父親の就労希望

(2)-6 問10の(1)で「5」、「6」(就労していない)に○をつけた方のみ
 就労したいという希望はありますか。(それぞれ1つに○、数字を記入)

「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が25.0%で最も多く、次いで「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」が25.0%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が25.0%となっています。父親の就労希望時の一番下の子どもの年齢は回答がありませんでした。



(2)-7 (2)-6で「3」(すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい)に○をつけた方のみ
 希望する就労形態

- ・回答がありませんでした。

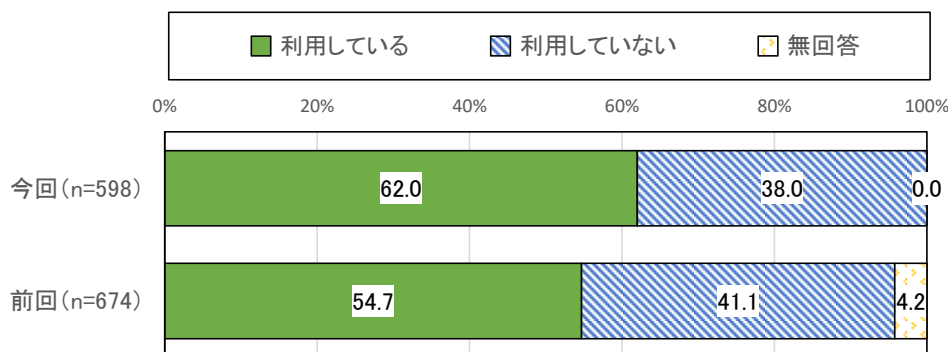
4 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

(1) 平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況

問11 宛て名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(〇は1つ)

「利用している」が62.0%で最も多く、「利用していない」を上回っています。また、前回と比べて「利用している」の割合が増加しています。

子どもの年齢別では、年齢とともに「利用している」人が増加し、3歳で半数以上、4歳以上で9割以上が「利用している」と回答しています。



■年齢別平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況

上段:人数 下段:%	n	利用している	利用していない
6歳	75	74 98.7	1 1.3
5歳	97	95 97.9	2 2.1
4歳	87	84 96.6	3 3.4
3歳	77	48 62.3	29 37.7
2歳	88	36 40.9	52 59.1
1歳	88	28 31.8	60 68.2
0歳	81	2 2.5	79 97.5

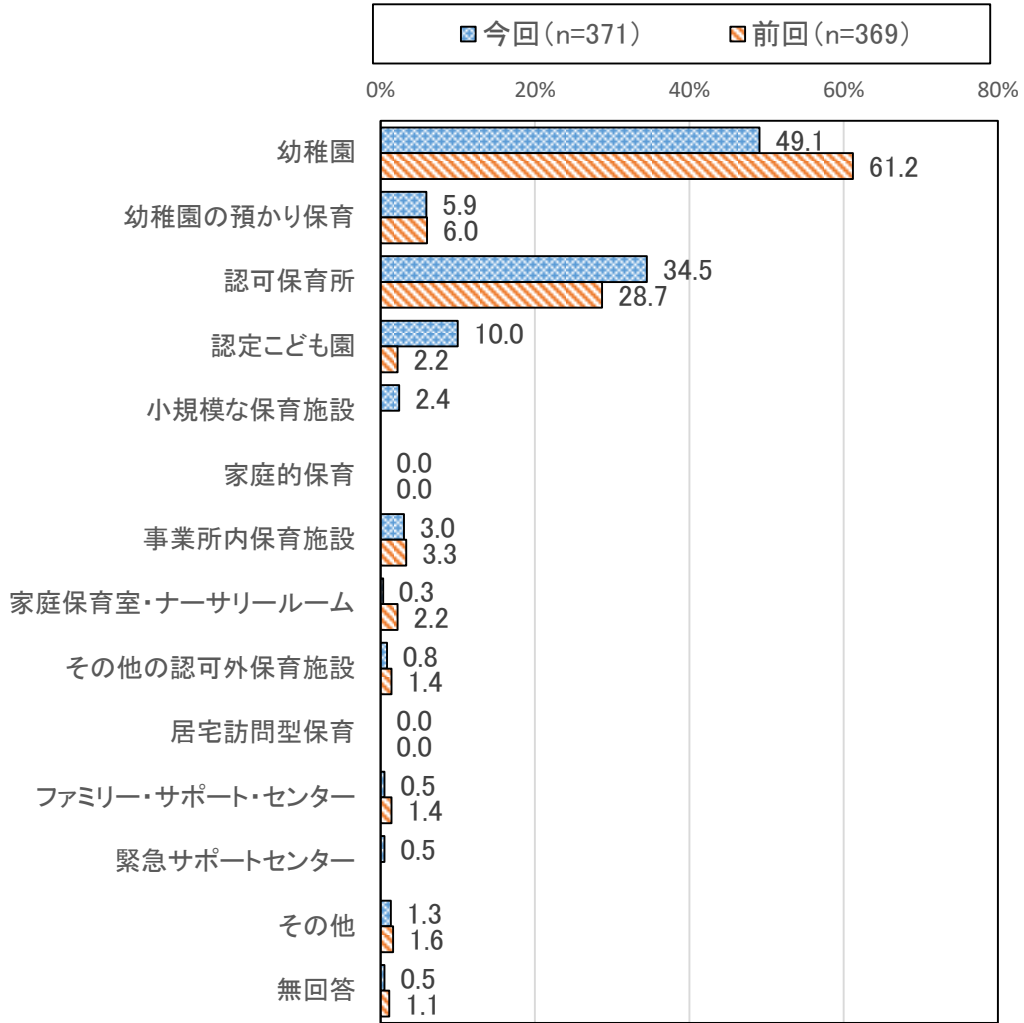
(2) 利用している平日の定期的な教育・保育の事業

問11-1 問11で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

宛て名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「幼稚園」が49.1%で最も多く、次いで「認可保育所」が34.5%、「認定こども園」が10.0%となっています。

前回と比べて「幼稚園」の割合が減り、「認可保育所」の割合が増えています。



■年齢別利用している平日の定期的な教育・保育の事業

上段: 人数 下段: %	n	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	家庭保育室・ナーサリールーム	その他の認可外保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	緊急サポートセンター	その他
6歳	74	47 63.5	6 8.1	16 21.6	10 13.5	0 0.0	0 0.0	1 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.4	2 2.7
5歳	95	62 65.3	8 8.4	23 24.2	7 7.4	0 0.0	0 0.0	1 1.1	0 0.0	2 2.1	0 0.0	1 1.1	1 1.1	1 1.1
4歳	84	50 59.5	6 7.1	24 28.6	10 11.9	0 0.0	0 0.0	1 1.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
3歳	48	18 37.5	1 2.1	24 50.0	1 2.1	2 4.2	0 0.0	2 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.1	0 0.0	1 2.1
2歳	36	2 5.6	1 2.8	22 61.1	6 16.7	3 8.3	0 0.0	2 5.6	1 2.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 5.6
1歳	28	0 0.0	0 0.0	17 60.7	3 10.7	4 14.3	0 0.0	3 10.7	0 0.0	1 3.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
0歳	2	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(3) 平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況・利用希望

問11-2 問11で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

平日に定期的にご利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。

また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週あたり何日、1 日あたり何時間(何時から何時まで)かを、口内にご記入ください。時間は必ず 24 時間制でご記入ください。

※利用している事業が3つ以上の場合は、利用が多い2つの事業について記入してください。

利用している保育事業の週あたりの利用日数について、現在の状況は「幼稚園」、「認可保育所」、「認定こども園」などは「5日」が多くなっています。

希望の状況についても、「幼稚園」、「認可保育所」、「認定こども園」などは現在の状況と同様に「5日」が多くなっています。

①第一選択 1日あたりの利用日数

【現在の1週あたりの利用日数】

日数	幼稚園 n=179		幼稚園の 預かり保育 n=2		認可保育所 n=127		認定こども園 n=34		小規模な 保育施設 n=9		家庭的保育 n=0		事業所内 保育施設 n=8	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
1日	1	0.6	0	0.0	3	2.4	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2日	0	0.0	0	0.0	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.9	0	0.0	0	0.0	2	25.0
4日	1	0.6	0	0.0	4	3.1	2	5.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5日	177	98.9	2	100.0	114	89.8	30	88.2	8	88.9	0	0.0	5	62.5
6日	0	0.0	0	0.0	5	3.9	0	0.0	1	11.1	0	0.0	1	12.5
7日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

日数	家庭保育室・ ナーサリールーム n=1		その他の 認可外 保育施設 n=2		居宅訪問型 保育 n=0		ファミリー・ サポート・ センター n=0		緊急サポ ートセンター n=0		その他 n=4	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
1日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
2日	0	0.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
3日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
4日	0	0.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5日	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
6日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

第2章 就学前児童保護者

【希望の1週あたりの利用日数】

日数	幼稚園 n=179		幼稚園の 預かり保育 n=2		認可保育所 n=127		認定こども園 n=34		小規模な 保育施設 n=9		家庭的保育 n=0		事業所内 保育施設 n=8	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
1日	0	0.0	0	0.0	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2日	0	0.0	0	0.0	2	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3日	0	0.0	0	0.0	1	0.8	2	5.9	0	0.0	0	0.0	1	12.5
4日	0	0.0	0	0.0	1	0.8	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5日	107	59.8	0	0.0	67	52.8	20	58.8	6	66.7	0	0.0	4	50.0
6日	3	1.7	0	0.0	13	10.2	2	5.9	1	11.1	0	0.0	0	0.0
7日	0	0.0	0	0.0	1	0.8	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	69	38.5	2	100.0	41	32.3	8	23.5	2	22.2	0	0.0	3	37.5

日数	家庭保育室 ・ナーサリ ールーム n=1		その他の 認可外 保育施設 n=2		居宅訪問型 保育 n=0		ファミリー ・サポート ・センター n=0		緊急サポ ートセン ター n=0		その他 n=4	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
1日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
2日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
5日	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
6日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	0	0.0	2	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0

利用している保育事業の1日あたりの利用時間について、現在の状況は「幼稚園」は「6時間」、「認可保育所」は「8時間以上」が多くなっています。

希望の状況についても、「認可保育所」は「8時間以上」、「幼稚園」は「6時間」が多くなっています。

②第一選択 1日あたりの時間

【現在の1日あたりの利用時間】

日数	幼稚園 n=179		幼稚園の 預かり保育 n=2		認可保育所 n=127		認定こども園 n=34		小規模な 保育施設 n=9		家庭的保育 n=0		事業所内 保育施設 n=8	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
1時間	1	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4時間	17	9.5	1	50.0	0	0.0	1	2.9	0	0.0	0	0.0	1	12.5
5時間	53	29.6	0	0.0	0	0.0	12	35.3	1	11.1	0	0.0	1	12.5
6時間	92	51.4	0	0.0	2	1.6	2	5.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7時間	11	6.1	0	0.0	22	17.3	3	8.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8時間以上	5	2.8	1	50.0	103	81.1	14	41.2	8	88.9	0	0.0	6	75.0
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0

日数	家庭保育室・ナースールーム n=1		その他の認可外保育施設 n=2		居宅訪問型保育 n=0		ファミリー・サポート・センター n=0		緊急サポートセンター n=0		その他 n=4	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
1時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
2時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
5時間	0	0.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
6時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7時間	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8時間以上	0	0.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

【希望の1日あたりの利用時間】

日数	幼稚園 n=179		幼稚園の預かり保育 n=2		認可保育所 n=127		認定こども園 n=34		小規模な保育施設 n=9		家庭的保育 n=0		事業所内保育施設 n=8	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
1時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4時間	7	3.9	0	0.0	0	0.0	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5時間	21	11.7	0	0.0	0	0.0	4	11.8	1	11.1	0	0.0	1	12.5
6時間	31	17.3	0	0.0	0	0.0	6	17.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7時間	21	11.7	0	0.0	9	7.1	3	8.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8時間以上	27	15.1	0	0.0	77	60.6	11	32.4	6	66.7	0	0.0	4	50.0
無回答	72	40.2	2	100.0	41	32.3	9	26.5	2	22.2	0	0.0	3	37.5

日数	家庭保育室・ナースールーム n=1		その他の認可外保育施設 n=2		居宅訪問型保育 n=0		ファミリー・サポート・センター n=0		緊急サポートセンター n=0		その他 n=4	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
1時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
2時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
6時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8時間以上	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
無回答	0	0.0	2	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0

第2章 就学前児童保護者

利用している保育事業の利用開始時刻について、現在の状況は「幼稚園」、「認定こども園」が「9時台」、「認可保育所」は「8時台」が多くなっています。

希望の状況についても「認可保育所」は「8時台」が多く、「幼稚園」、「認定こども園」は「9時台」が多くなっています。

③第一選択 利用開始時刻

【現在の利用開始時刻】

開始時間	幼稚園 n=179		幼稚園の 預かり保育 n=2		認可保育所 n=127		認定こども園 n=34		小規模な 保育施設 n=9		家庭的保育 n=0		事業所内 保育施設 n=8	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
7時前	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7時	2	1.1	1	50.0	31	24.4	1	2.9	3	33.3	0	0.0	0	0.0
8時	52	29.1	0	0.0	63	49.6	11	32.4	6	66.7	0	0.0	5	62.5
9時	107	59.8	0	0.0	32	25.2	21	61.8	0	0.0	0	0.0	1	12.5
10時以降	15	8.4	1	50.0	0	0.0	1	2.9	0	0.0	0	0.0	2	25.0
無回答	3	1.7	0	0.0	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

開始時間	家庭保育室 ・ナースリー ルーム n=1		その他の 認可外 保育施設 n=2		居宅訪問型 保育 n=0		ファミリー・ サポート・ センター n=0		緊急サポ ートセンター n=0		その他 n=4	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
7時前	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8時	0	0.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9時	1	100.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	50.0
10時以降	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	50.0
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

【希望の利用開始時刻】

開始時間	幼稚園 n=179		幼稚園の 預かり保育 n=2		認可保育所 n=127		認定こども園 n=34		小規模な 保育施設 n=9		家庭的保育 n=0		事業所内 保育施設 n=8	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
7時前	0	0.0	0	0.0	2	1.6	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7時	5	2.8	0	0.0	30	23.6	0	0.0	1	11.1	0	0.0	1	12.5
8時	37	20.7	0	0.0	36	28.3	7	20.6	5	55.6	0	0.0	3	37.5
9時	55	30.7	0	0.0	17	13.4	17	50.0	1	11.1	0	0.0	0	0.0
10時以降	9	5.0	0	0.0	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5
無回答	73	40.8	2	100.0	41	32.3	9	26.5	2	22.2	0	0.0	3	37.5

開始時間	家庭保育室 ・ナースリー ルーム n=1		その他の 認可外 保育施設 n=2		居宅訪問型 保育 n=0		ファミリー・ サポート・ センター n=0		緊急サポ ートセンター n=0		その他 n=4	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
7時前	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8時	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	50.0
10時以降	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
無回答	0	0.0	2	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0

利用している保育事業の利用終了時刻について、現在の状況は「幼稚園」、「認定こども園」が「14時台」、「認可保育所」は「18時台」が多くなっています。

希望の状況については、「幼稚園」が15時台、「認定こども園」が「16時台」、「認可保育所」は「19時台」が多くなっています。

④第一選択 利用終了時刻

【現在の利用終了時刻】

終了時間	幼稚園の預かり保育 n=179		幼稚園の預かり保育 n=2		認可保育所 n=127		認定こども園 n=34		小規模な保育施設 n=9		家庭的保育 n=0		事業所内保育施設 n=8	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
14時前	10	5.6	0	0.0	0	0.0	2	5.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
14時	93	52.0	0	0.0	1	0.8	12	35.3	0	0.0	0	0.0	1	12.5
15時	66	36.9	0	0.0	0	0.0	2	5.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
16時	4	2.2	0	0.0	33	26.0	5	14.7	3	33.3	0	0.0	2	25.0
17時	3	1.7	0	0.0	24	18.9	4	11.8	1	11.1	0	0.0	1	12.5
18時	0	0.0	2	100.0	52	40.9	8	23.5	5	55.6	0	0.0	4	50.0
19時	0	0.0	0	0.0	16	12.6	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
20時以降	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	3	1.7	0	0.0	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

終了時間	家庭保育室・ナーサリールーム n=1		その他の認可外保育施設 n=0		居宅訪問型保育 n=0		ファミリー・サポート・センター n=0		緊急サポートセンター n=0		その他 n=4	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
14時前	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
14時	0	0.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	50.0
15時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
16時	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
17時	0	0.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
18時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
19時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
20時以降	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

【希望の利用終了時刻】

終了時間	幼稚園 n=179		幼稚園の預かり保育 n=2		認可保育所 n=127		認定こども園 n=34		小規模な保育施設 n=9		家庭的保育 n=0		事業所内保育施設 n=8	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
14時前	3	1.7	0	0.0	0	0.0	2	5.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
14時	24	13.4	0	0.0	0	0.0	4	11.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
15時	48	26.8	0	0.0	0	0.0	5	14.7	0	0.0	0	0.0	1	12.5
16時	17	9.5	0	0.0	15	11.8	6	17.6	2	22.2	0	0.0	1	12.5
17時	9	5.0	0	0.0	17	13.4	3	8.8	2	22.2	0	0.0	0	0.0
18時	3	1.7	0	0.0	23	18.1	3	8.8	2	22.2	0	0.0	3	37.5
19時	0	0.0	0	0.0	28	22.0	1	2.9	1	11.1	0	0.0	0	0.0
20時以降	1	0.6	0	0.0	2	1.6	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	74	41.3	2	100.0	42	33.1	9	26.5	2	22.2	0	0.0	3	37.5

第2章 就学前児童保護者

終了時間	家庭保育室・ナースリールーム n=1		その他の認可外保育施設 n=2		居宅訪問型保育 n=0		ファミリー・サポート・センター n=0		緊急サポートセンター n=0		その他 n=4	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
14時前	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
14時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
15時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
16時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
17時	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
18時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
19時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
20時以降	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	0	0.0	2	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0

①第二選択 1日あたりの利用日数

利用している保育事業の利用日数について、現在の状況は「幼稚園の預かり保育」は「2日」と「5日」が多くなっています。

希望の状況についても、「幼稚園の預かり保育」は「5日」が多くなっています。

②第二選択 1日あたりの時間

利用している保育事業の1日あたりの利用時間について、現在の状況は「幼稚園の預かり保育」は「2時間」が多くなっています。

希望の状況について、「幼稚園の預かり保育」は「4時間」が多くなっています。

③第二選択 利用開始時刻

利用している保育事業の利用開始時刻について、現在の状況、希望の状況ともに「幼稚園の預かり保育」は「10時以降」が多くなっています。

④第二選択 利用終了時刻

利用している保育事業の利用終了時刻について、現在の状況、希望の状況ともに「幼稚園の預かり保育」は「17時」が多くなっています。

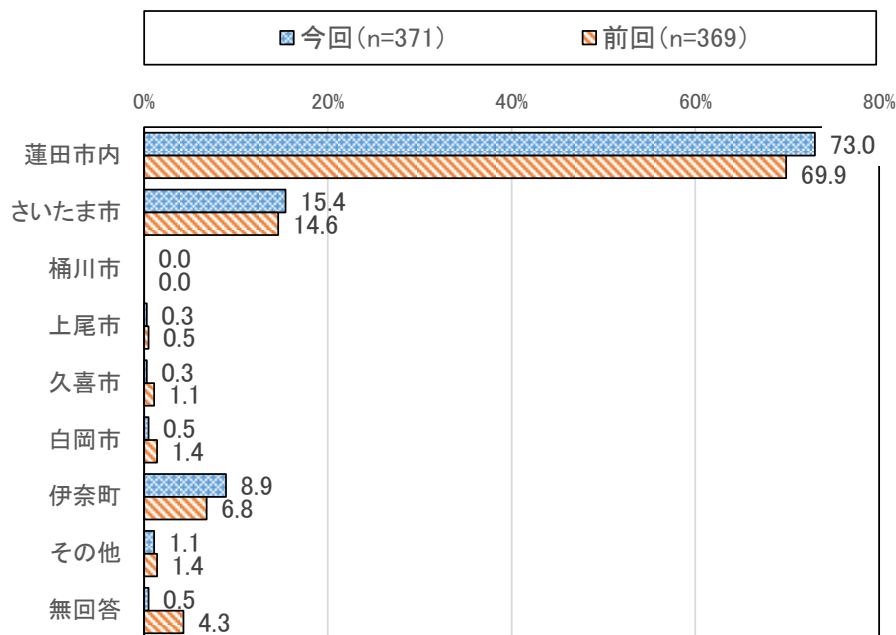
※第二選択表省略

(4) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用している場所

問11-3 問11で「1. 利用している」に○をつけた方のみ
 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどちらですか。(○は1つ)

「蓮田市内」が73.0%で最も多く、次いで「さいたま市」が15.4%、「伊奈町」が8.9%となっています。

「蓮田市内」の小学校区については、前回と同様の傾向となっています。

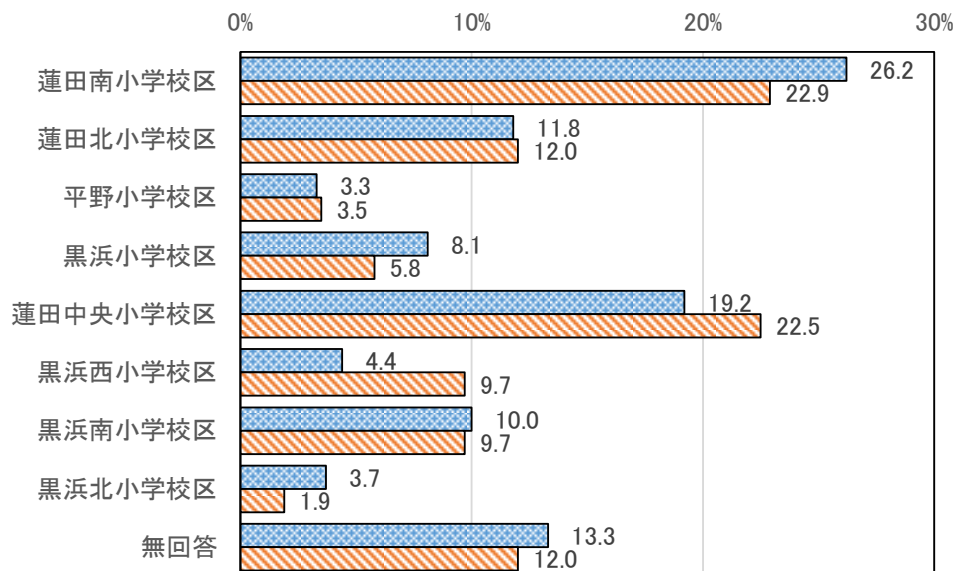


《参考》他の市町村

- ・川越市、加須市、春日部市、宮代町

■ 蓮田市内の小学校区

今回 (n=271)
 前回 (n=258)

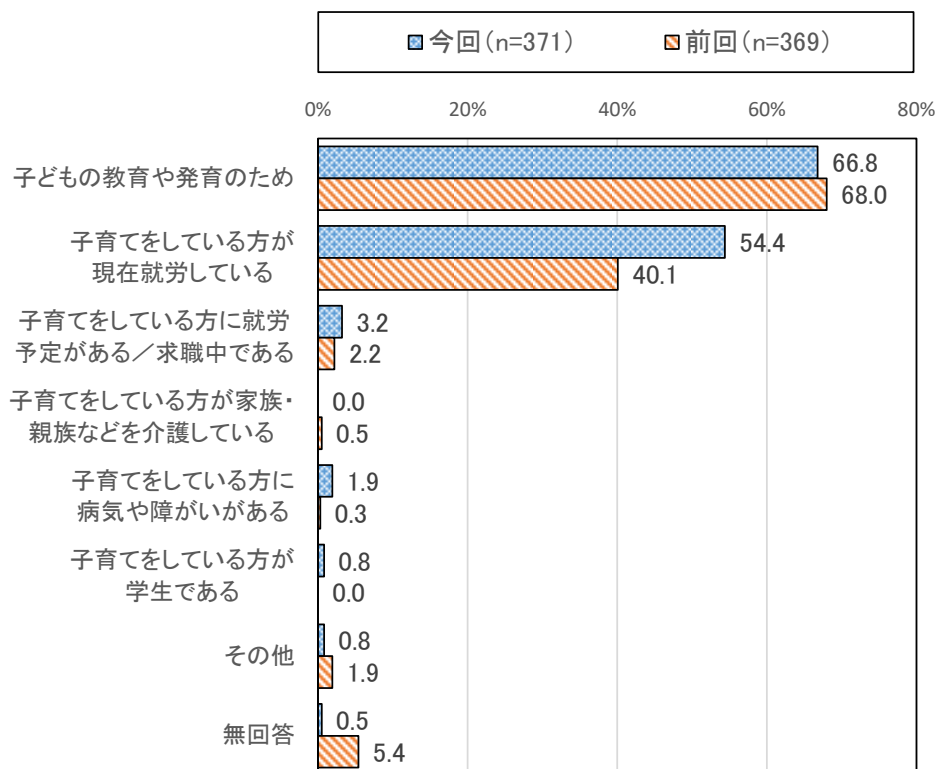


(5) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用する理由

問11-4 問11で「1. 利用している」に○をつけた方のみ
 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている主な理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「子どもの教育や発育のため」が66.8%で最も多く、次いで「子育てをしている方が現在就労している」が54.4%、「子育てをしている方に就労予定がある／求職中である」が3.2%となっています。

子どもの年齢別にみると、0～2歳までは「子育てをしている方が現在就労している」、3歳以上は「子どもの教育や発育のため」が最も多くなっています。



■年齢別平日の定期的な教育・保育の事業を利用する理由

上段:人数 下段:%	n	子どもの教育や発育のため	子育てをしている方が現在就労している	子育てをしている方に就労予定がある／求職中である	子育てをしている方が家族・親族などを介護している	子育てをしている方に病気や障がいがある	子育てをしている方が学生である	その他	無回答
6歳	74 100.0	60 81.1	34 45.9	2 2.7	0 0.0	1 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
5歳	95 100.0	78 82.1	39 41.1	2 2.1	0 0.0	2 2.1	2 2.1	0 0.0	1 1.1
4歳	84 100.0	63 75.0	38 45.2	2 2.4	0 0.0	1 1.2	0 0.0	1 1.2	0 0.0
3歳	48 100.0	28 58.3	29 60.4	4 8.3	0 0.0	1 2.1	0 0.0	2 4.2	0 0.0
2歳	36 100.0	12 33.3	31 86.1	2 5.6	0 0.0	1 2.8	1 2.8	0 0.0	1 2.8
1歳	28 100.0	5 17.9	25 89.3	0 0.0	0 0.0	1 3.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
0歳	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

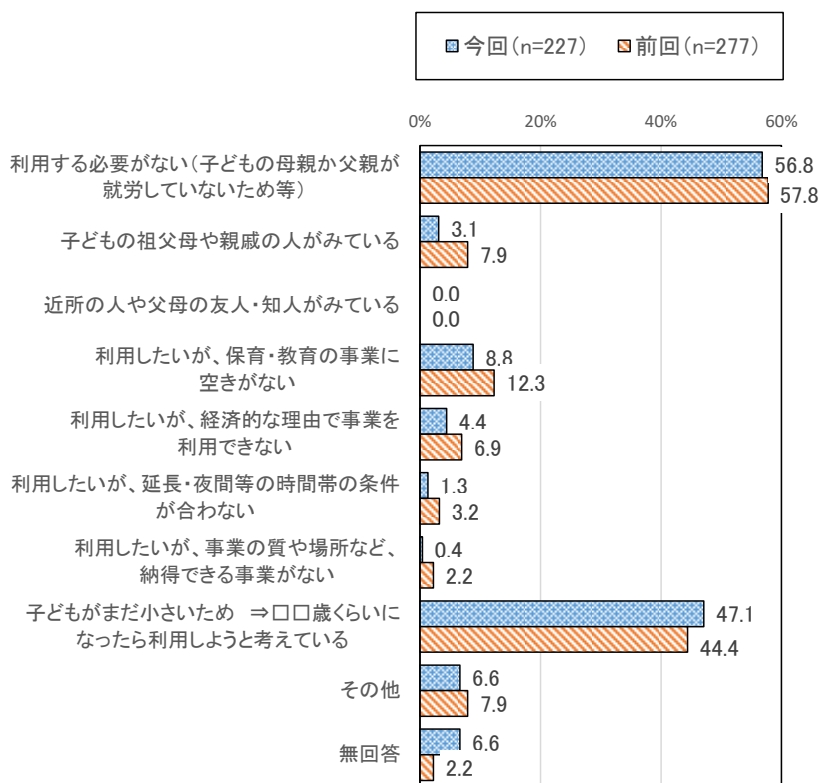
(6) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していない理由

問11-5 問11で「2. 利用していない」に○をつけた方のみ
 利用していない理由としてもっともあてはまるものをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「利用する必要がない(子どもの母親か父親が就労していないため等)」が56.8%で最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため ⇒□□歳くらいになったら利用しようと考えている」が47.1%、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」が8.8%となっています。

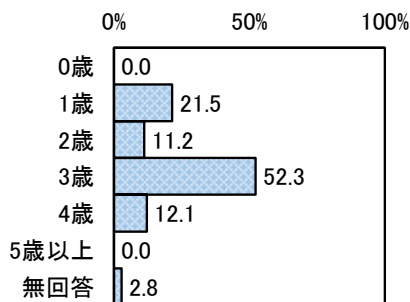
事業の利用を予定している子どもの年齢は、「3歳」が52.3%で最も多く、次いで「1歳」が21.5%、「4歳」が12.1%となっています。

子どもの年齢別にみると、「利用する必要がない(子どもの母親や父親が就労していないため等)」と回答した方は、1歳から3歳に多く、「子どもがまだ小さいため ⇒□□歳くらいになったら利用しようと考えている」と回答した方は、0歳に多くなっています。



・事業の利用を予定している子どもの年齢

(n=107)



■年齢別平日の定期的な教育・保育の事業を利用していない理由

上段：人数 下段：%	n	利用する必要がない(子どもの母親か父親が就労していないため等)	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、保育・教育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	子どもがまだ小さいため⇒□□歳くらいになったら利用しようと考えている	その他	無回答
6歳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
5歳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
4歳	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
3歳	29 100.0	20 69.0	0 0.0	0 0.0	2 6.9	3 10.3	0 0.0	0 0.0	6 20.7	2 6.9	2 6.9
2歳	52 100.0	37 71.2	3 5.8	0 0.0	5 9.6	2 3.8	1 1.9	1 1.9	22 42.3	2 3.8	3 5.8
1歳	60 100.0	33 55.0	3 5.0	0 0.0	7 11.7	4 6.7	2 3.3	0 0.0	29 48.3	3 5.0	5 8.3
0歳	79 100.0	35 44.3	1 1.3	0 0.0	5 6.3	1 1.3	0 0.0	0 0.0	49 62.0	6 7.6	4 5.1

(7) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していない理由

問11-5 で「5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない」に○をつけた方のみ
 問11-6 国では、2019年10月から幼児教育・保育料の無償化を検討していますが、無償化後は平日に定期的な教育・保育事業の利用を考えていますか。

すべての方が「考えている」と回答しています。

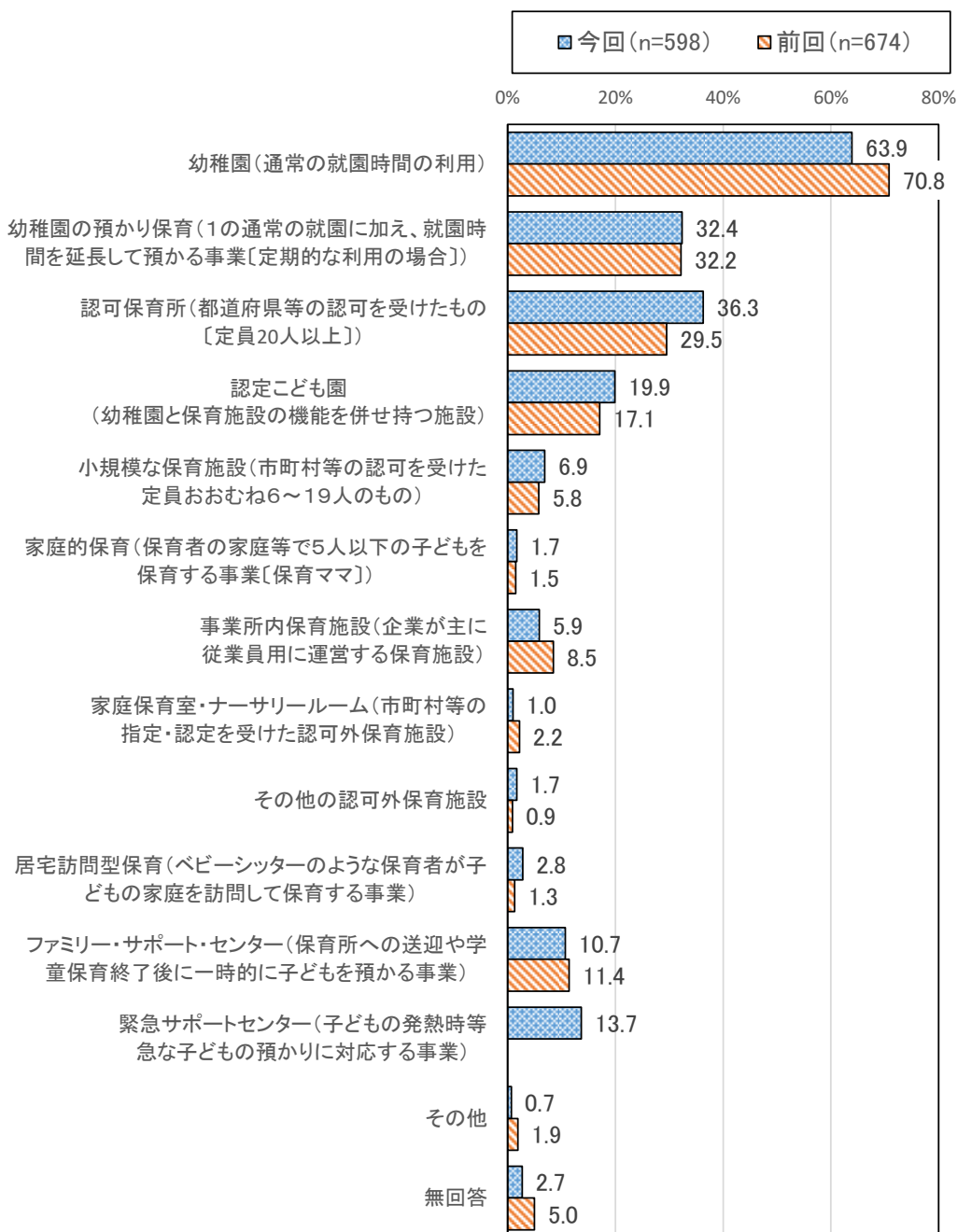
・グラフ省略

(8) 利用したい平日の定期的な教育・保育の事業

問12 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛て名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(あてはまるものすべてに○)

「幼稚園」が63.9%で最も多く、次いで「認可保育所」が36.3%、「幼稚園の預かり保育」が32.4%となっています。

子どもの年齢別にみると、1歳から6歳で「幼稚園」が最も多く、0歳で「認可保育所」が最も多くなっています。



第2章 就学前児童保護者

■年齢別利用したい平日の定期的な教育・保育の事業

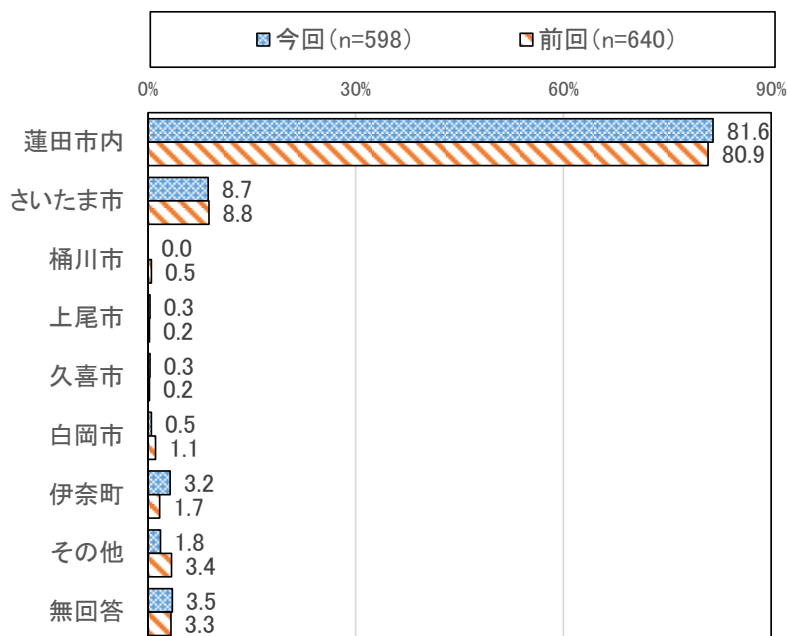
上段:人数 下段:%	n	幼稚園	幼稚園の 預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な 保育施設	家庭的保育	事業所内 保育施設
6歳	75 100.0	51 68.0	24 32.0	14 18.7	16 21.3	3 4.0	1 1.3	3 4.0
5歳	97 100.0	68 70.1	39 40.2	27 27.8	15 15.5	0 0.0	0 0.0	3 3.1
4歳	87 100.0	56 64.4	27 31.0	27 31.0	14 16.1	3 3.4	1 1.1	2 2.3
3歳	77 100.0	52 67.5	26 33.8	22 28.6	9 11.7	6 7.8	2 2.6	3 3.9
2歳	88 100.0	61 69.3	33 37.5	35 39.8	24 27.3	7 8.0	2 2.3	8 9.1
1歳	88 100.0	49 55.7	30 34.1	43 48.9	24 27.3	11 12.5	2 2.3	6 6.8
0歳	81 100.0	42 51.9	14 17.3	48 59.3	17 21.0	11 13.6	2 2.5	9 11.1

上段:人数 下段:%	n	家庭保育室・ ナースリー ルーム	その他の 認可外 保育施設	居宅訪問型 保育	ファミリー・サ ポート・セン ター	緊急サポート センター	その他	無回答
6歳	75 100.0	0 0.0	1 1.3	3 4.0	11 14.7	8 10.7	1 1.3	0 0.0
5歳	97 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11 11.3	19 19.6	1 1.0	3 3.1
4歳	87 100.0	2 2.3	3 3.4	2 2.3	9 10.3	9 10.3	0 0.0	3 3.4
3歳	77 100.0	1 1.3	1 1.3	2 2.6	4 5.2	8 10.4	0 0.0	2 2.6
2歳	88 100.0	2 2.3	2 2.3	3 3.4	8 9.1	12 13.6	0 0.0	3 3.4
1歳	88 100.0	1 1.1	1 1.1	5 5.7	9 10.2	16 18.2	2 2.3	4 4.5
0歳	81 100.0	0 0.0	2 2.5	2 2.5	12 14.8	10 12.3	0 0.0	1 1.2

(9) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用したい場所

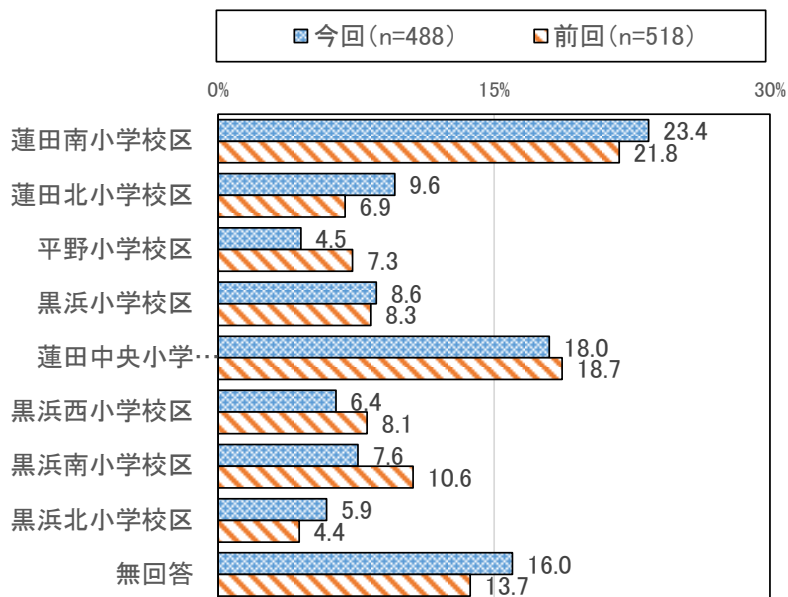
問12-1 教育・保育事業を利用したい場所はどちらですか。(〇は1つ)

「蓮田市内」が81.6%で最も多く、次いで「さいたま市」が8.7%、「伊奈町」が3.2%となっています。



問12-1 蓮田市内を選ばれた方は小学校区を選んで番号をお書きください。(〇は1つ)

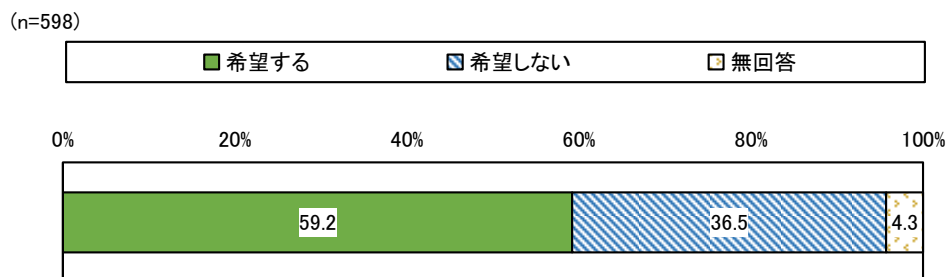
「蓮田南小学校区」が23.4%で最も多く、次いで「蓮田中央小学校区」が18.0%、「蓮田北小学校区」が9.6%、「黒浜小学校区」が8.6%となっています。



(10) 幼稚園の強い利用希望

特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(〇は1つ)

「希望する」が59.2%、「希望しない」が36.5%となっています。



5 地域の子育て支援事業の利用状況について

(1) 地域子育て支援拠点事業の利用状況

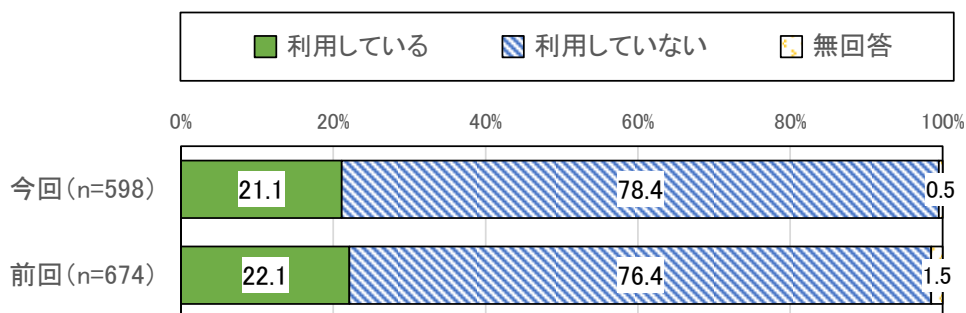
問13 宛て名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（「つどいの広場」「子育て支援センター」など）を利用していますか。（○は1つ）

「利用していない」が78.4%、「利用している」が21.1%となっています。

1週あたりの利用回数は、「1回」が15.1%で最も多く、次いで「2回」が7.9%、「3回」及び「4回」が2.4%となっています。

年齢別に利用状況を前回と比較すると、「0歳」と「5歳」で「利用している」が増加しています。

1か月あたりの利用回数は、「1回」が37.3%で最も多く、次いで「2回」が18.3%、「3回」が7.1%となっています。

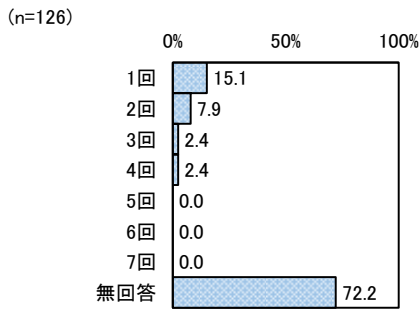


■年齢別地域子育て支援拠点事業の利用状況

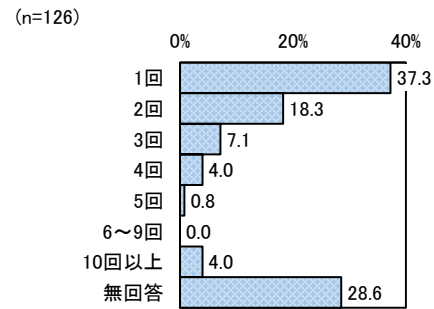
		n	利用している	利用していない	無回答
0歳	今回	81	32.1	66.7	1.2
	前回	103	25.2	71.8	2.9
1歳	今回	88	45.5	53.4	1.1
	前回	103	45.6	54.4	0.0
2歳	今回	88	35.2	64.8	0.0
	前回	76	42.1	57.9	0.0
3歳	今回	77	23.4	75.3	1.3
	前回	88	23.9	73.9	2.3
4歳	今回	87	4.6	95.4	0.0
	前回	101	9.9	90.1	0.0
5歳	今回	97	5.2	94.8	0.0
	前回	97	4.1	92.8	3.1
6歳	今回	75	2.7	97.3	0.0
	前回	91	7.7	91.2	1.1

【地域子育て支援拠点事業】

・ 1週あたりの利用回数



・ 1か月あたりの利用回数



(2) 地域子育て支援拠点事業の利用希望

問14 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。おおよその利用回数(頻度)もご記入ください。(○は1つ)

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が67.6%で最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が19.1%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が9.7%となっています。

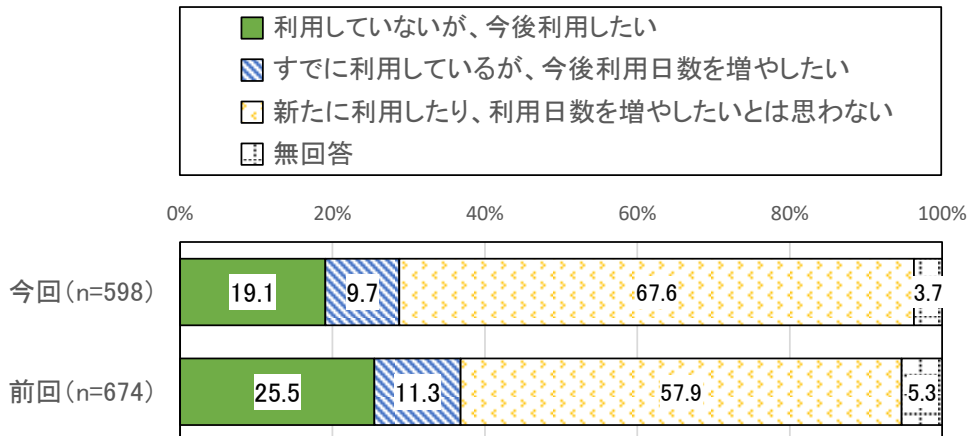
年齢別に地域子育て支援拠点事業の利用希望を前回と比較すると、「利用していないが、今後利用したい」と「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の合計割合は各年齢ともに前回を下回っています。

利用していないが、今後利用したいと回答した方の1週あたりの利用回数は、「1回」が22.8%で最も多く、次いで「2回」が8.8%、「3回」が3.5%となっています。

また、1か月あたりの利用回数は、「2回」が29.8%で最も多く、次いで「1回」が21.9%、「4回」が10.5%となっています。

すでに利用しているが今後利用日数を増やしたいと回答した方の1週あたりの利用回数は、「1回」が20.7%で最も多く、次いで「2回」が10.3%、「3回」が6.9%となっています。

また、1か月あたりの利用回数は、「2回」が20.7%で最も多く、次いで「1回」が17.2%、「5回以上」が10.3%となっています。

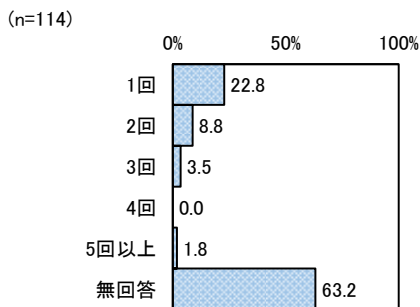


■年齢別地域子育て支援拠点事業の利用希望

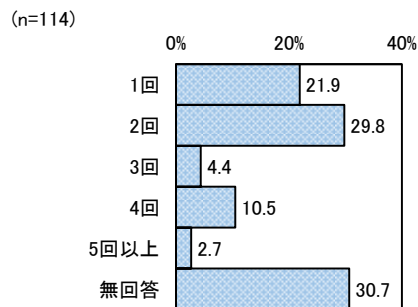
		n	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	無回答
0歳	今回	81	46.9	16.0	35.8	1.2
	前回	103	48.5	19.4	27.2	4.9
1歳	今回	88	17.0	23.9	58.0	1.1
	前回	103	29.1	24.3	41.7	4.9
2歳	今回	88	17.0	17.0	62.5	3.4
	前回	76	25.0	17.1	53.9	3.9
3歳	今回	77	15.6	7.8	68.8	7.8
	前回	88	20.5	9.1	63.6	6.8
4歳	今回	87	17.2	1.1	79.3	2.3
	前回	101	17.8	4.0	75.2	3.0
5歳	今回	97	14.4	2.1	79.4	4.1
	前回	97	22.7	3.1	70.1	4.1
6歳	今回	75	6.7	0.0	88.0	5.3
	前回	91	12.1	2.2	75.8	9.9

【利用していないが、今後利用したい】

・ 1週あたりの利用回数

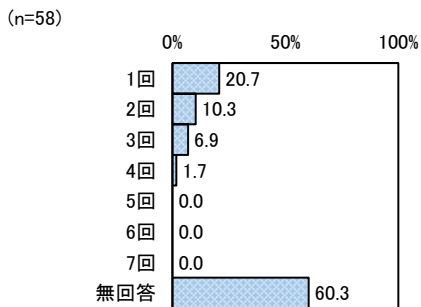


・ 1か月あたりの利用回数

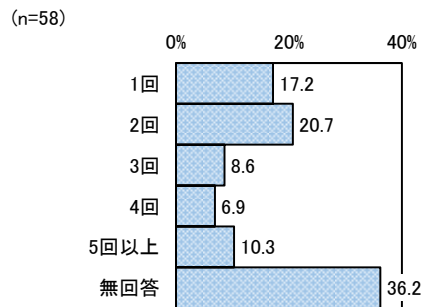


【すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい】

・ 1週あたりの利用回数



・ 1か月あたりの利用回数



(3) 各種事業の認知度

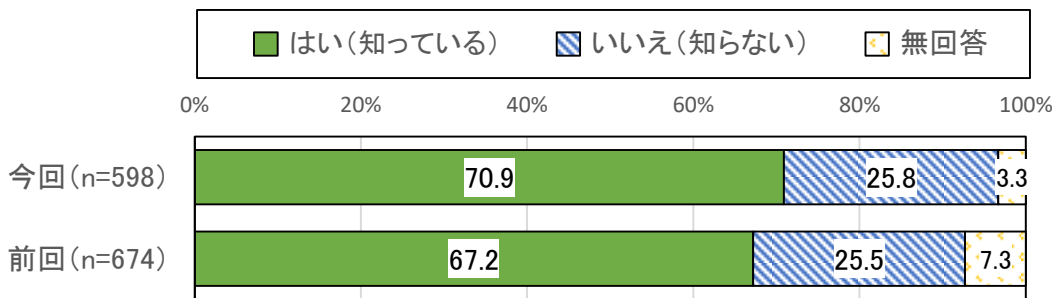
問15 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(1~8それぞれ、A~Cの項目ごとに○は1つ)

1. 両親学級は、「はい」が70.9%、「いいえ」が25.8%となっています。
2. 保健センターの情報・相談サービスは、「はい」が60.2%、「いいえ」が35.1%となっています。
3. 家庭教育に関する学級・講座は、「いいえ」が66.7%、「はい」が27.3%となっています。
4. 教育相談センター・教育相談室は、「いいえ」が61.2%、「はい」が32.6%となっています。
5. 保育所や幼稚園の園庭等の開放は、「はい」が73.2%、「いいえ」が21.6%となっています。
6. 市発行の子育て支援情報誌は、「はい」が63.7%、「いいえ」が31.4%となっています。
7. 子育て世代包括支援センターは、「いいえ」が65.9%、「はい」が28.9%となっています。
8. 予防接種アプリは、「はい」が81.4%、「いいえ」が13.7%となっています。

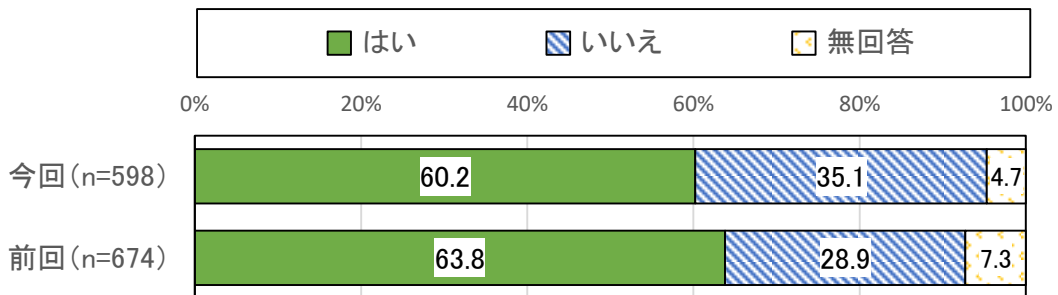
また、市発行の子育て支援情報誌の「はい」が47.9%から63.7%に15.8ポイント増加し、前回と比べて最も認知度が上がっています。

■知っている

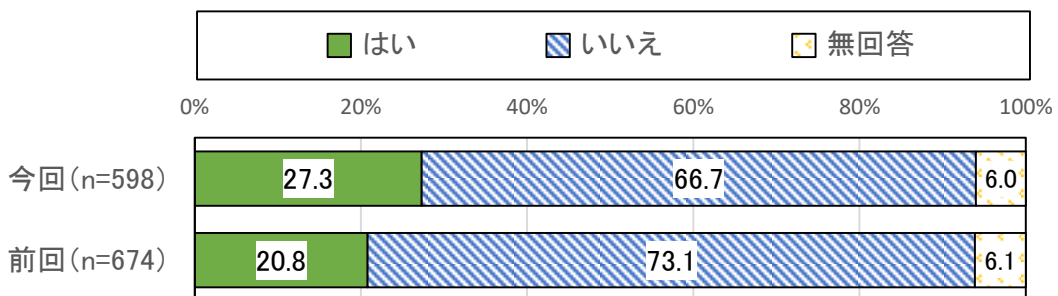
1. 両親学級



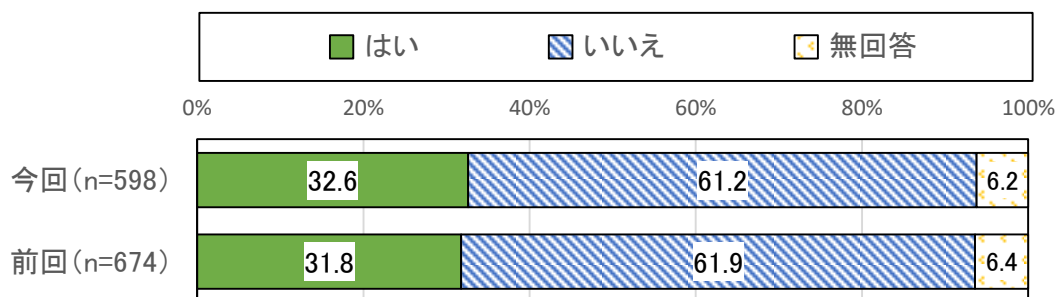
2. 保健センターの情報・相談サービス



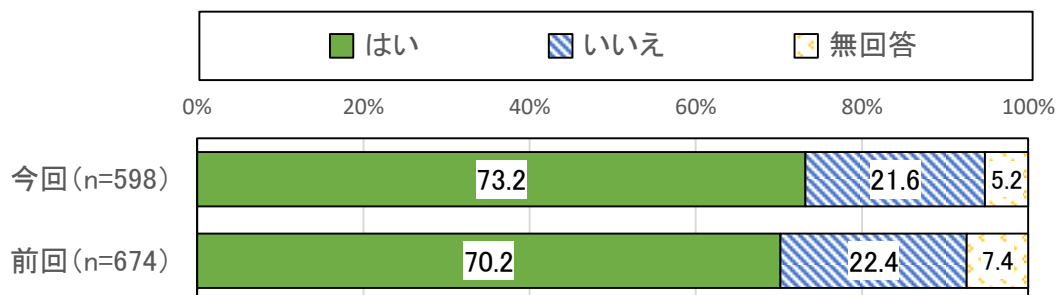
3. 家庭教育に関する学級・講座



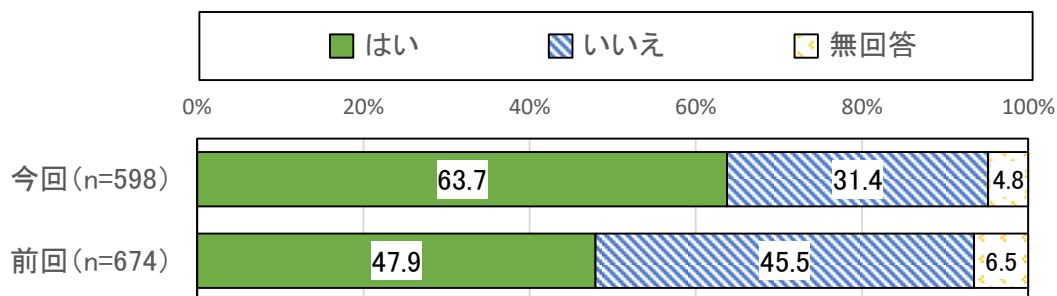
4. 教育相談センター・教育相談室



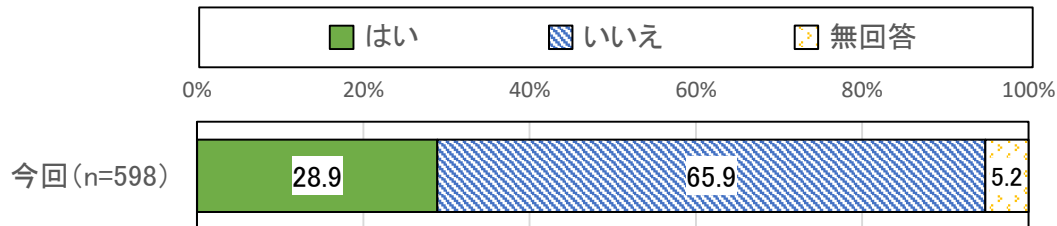
5. 保育所や幼稚園の園庭等の開放



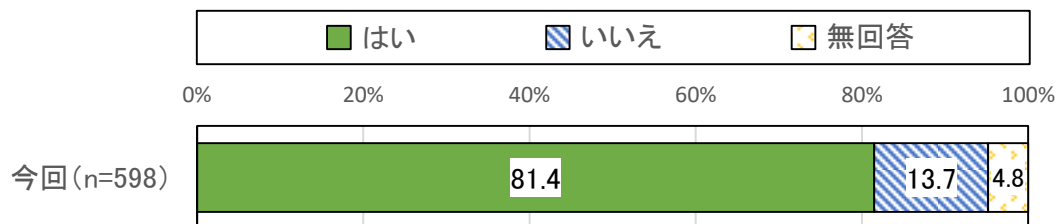
6. 市発行の子育て支援情報誌



7. 子育て世代包括支援センター



8. 予防接種アプリ



(4) 各種事業の利用状況

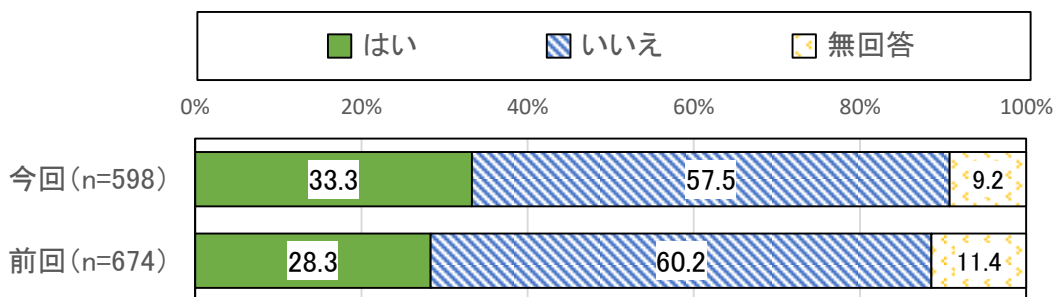
問15 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(1~8それぞれ、A~Cの項目ごとに○は1つ)

1. 両親学級は、「いいえ」が57.5%、「はい」が33.3%となっています。
2. 保健センターの情報・相談サービスは、「いいえ」が71.1%、「はい」が18.1%となっています。
3. 家庭教育に関する学級・講座は、「いいえ」が81.4%、「はい」が6.0%となっています。
4. 教育相談センター・教育相談室は、「いいえ」が83.3%、「はい」が3.5%となっています。
5. 保育所や幼稚園の園庭等の開放は、「いいえ」が54.5%、「はい」が35.6%となっています。
6. 市発行の子育て支援情報誌は、「いいえ」が45.2%、「はい」が44.0%となっています。
7. 子育て世代包括支援センターは、「いいえ」が78.4%、「はい」が8.7%となっています。
8. 予防接種アプリは、「はい」が48.0%、「いいえ」が43.1%となっています。

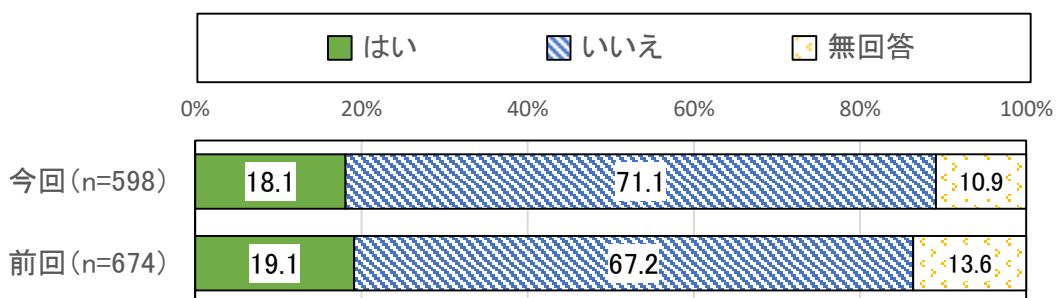
また、市発行の子育て支援情報誌の「はい」が31.9%から44.0%に12.1ポイント増加し、前回と比べて最も利用が増えています。

■これまで利用したことがある

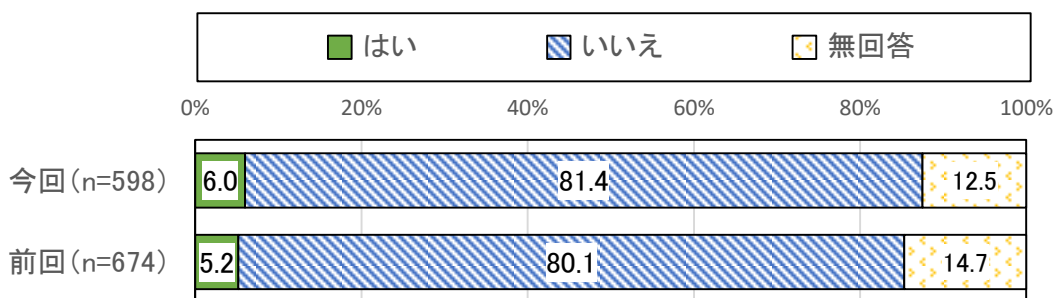
1. 両親学級



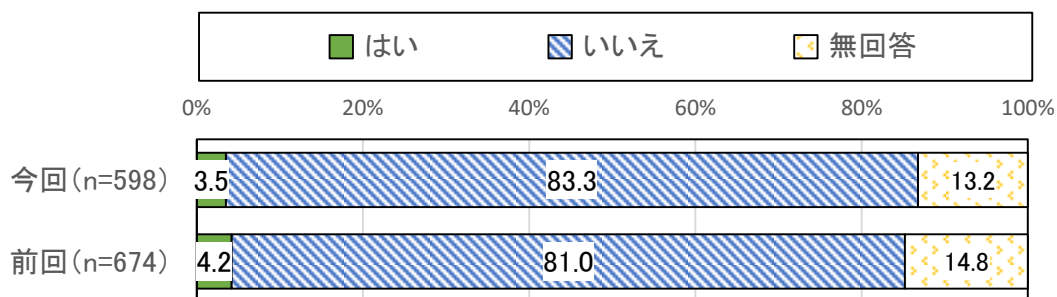
2. 保健センターの情報・相談サービス



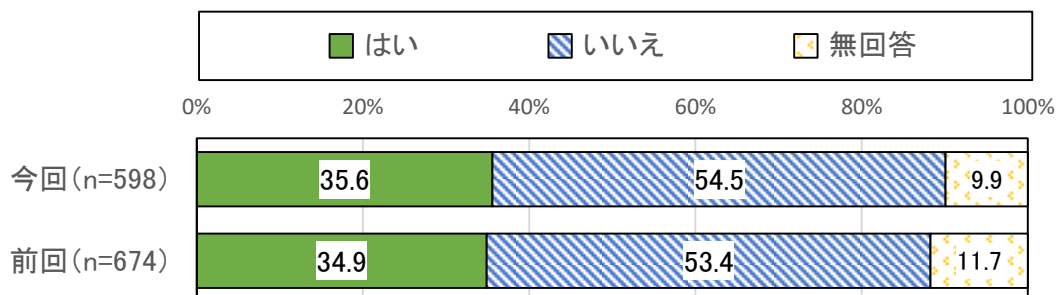
3. 家庭教育に関する学級・講座



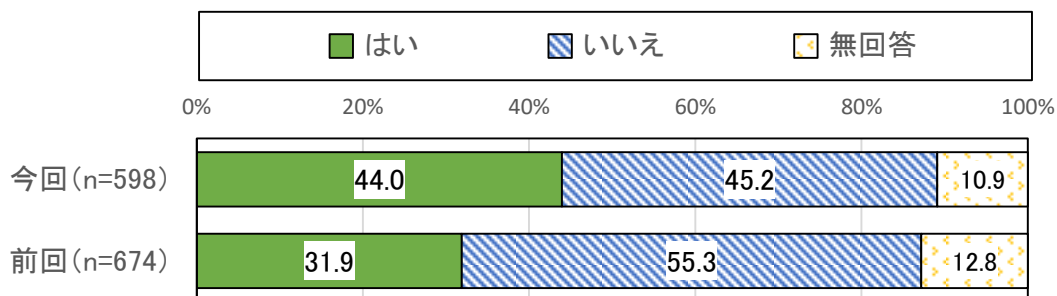
4. 教育相談センター・教育相談室



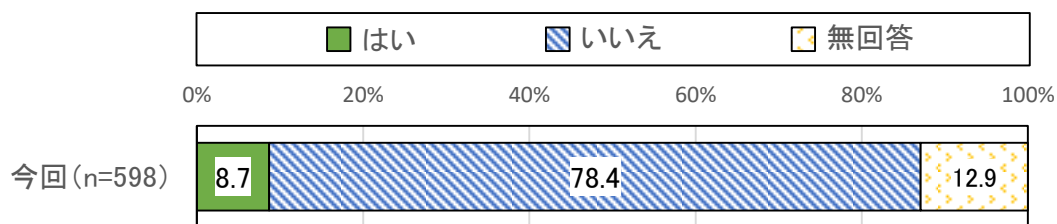
5. 保育所や幼稚園の園庭等の開放



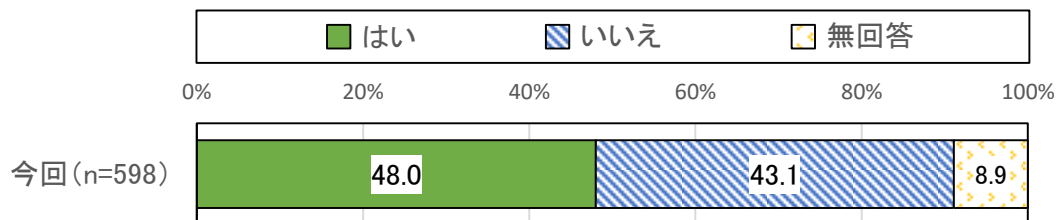
6. 市発行の子育て支援情報誌



7. 子育て世代包括支援センター



8. 予防接種アプリ



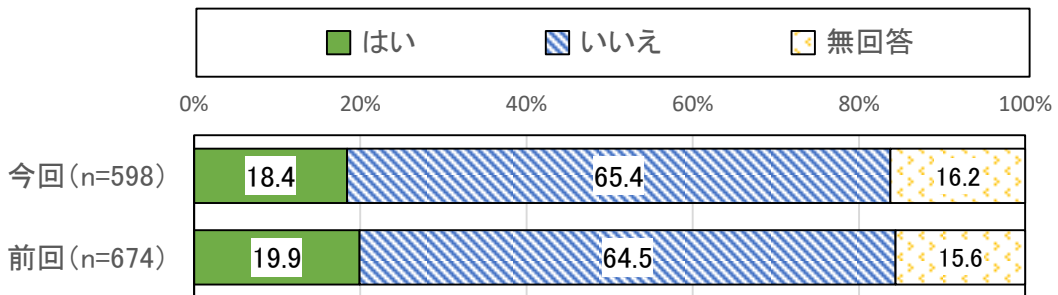
(5) 各種事業の利用意向

問15 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(1~8それぞれ、A~Cの項目ごとに○は1つ)

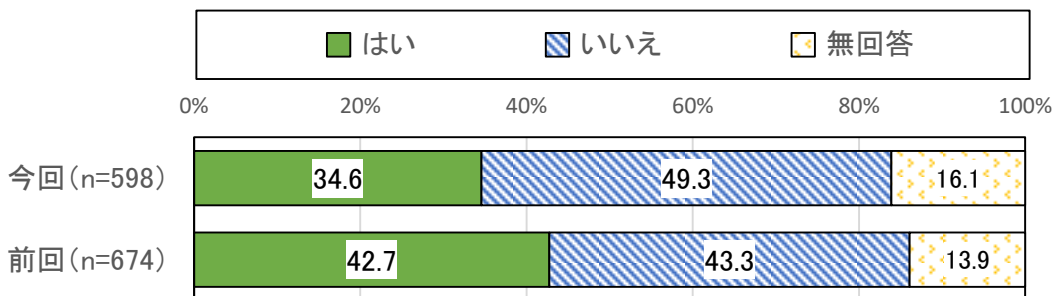
1. 両親学級は、「いいえ」が65.4%、「はい」が18.4%となっています。
 2. 保健センターの情報・相談サービスは、「いいえ」が49.3%、「はい」が34.6%となっています。
 3. 家庭教育に関する学級・講座は、「いいえ」が48.8%、「はい」が36.0%となっています。
 4. 教育相談センター・教育相談室は、「いいえ」が47.8%、「はい」が35.8%となっています。
 5. 保育所や幼稚園の園庭等の開放は、「はい」が50.2%、「いいえ」が35.3%となっています。
 6. 市発行の子育て支援情報誌は、「はい」が57.7%、「いいえ」が26.6%となっています。
 7. 子育て世代包括支援センターは、「いいえ」が49.7%、「はい」が34.6%となっています。
 8. 予防接種アプリは、「はい」が52.2%、「いいえ」が34.3%となっています。
- また、前回と比べて、どの項目でも利用意向が下がっています。

■今後利用したい

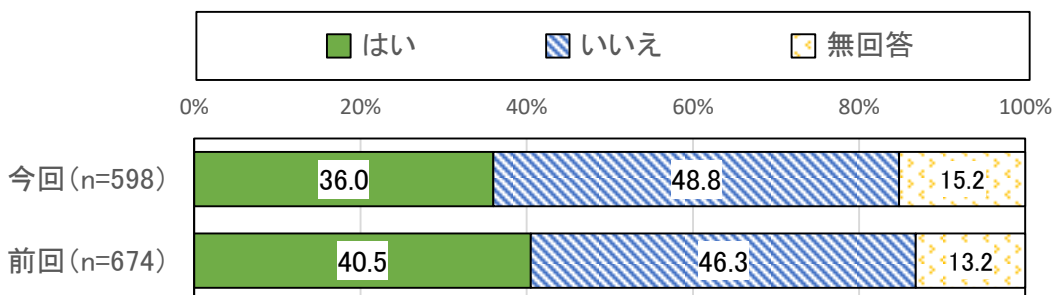
1. 両親学級



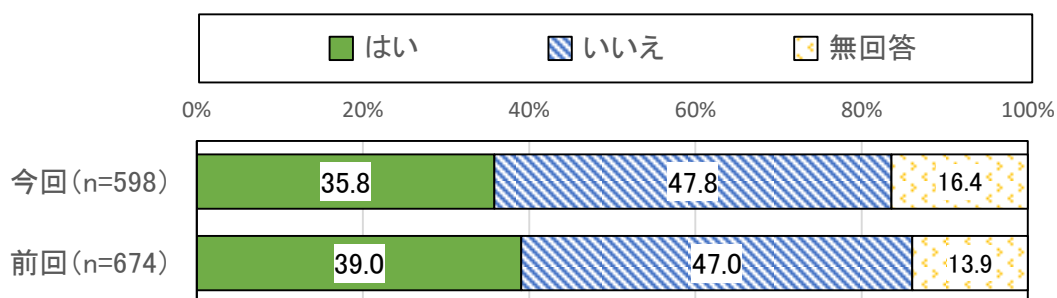
2. 保健センターの情報・相談サービス



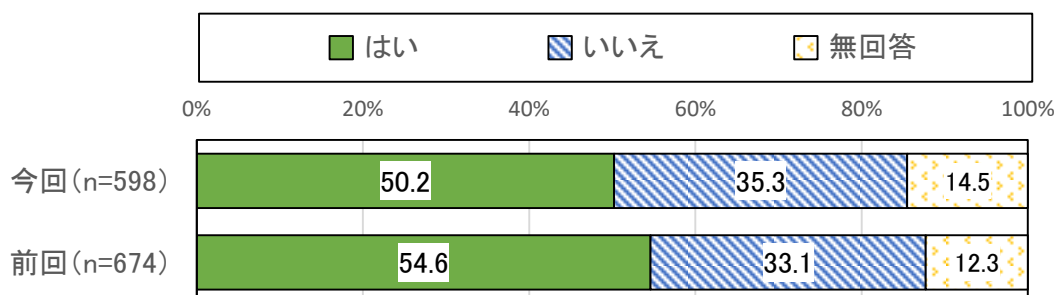
3. 家庭教育に関する学級・講座



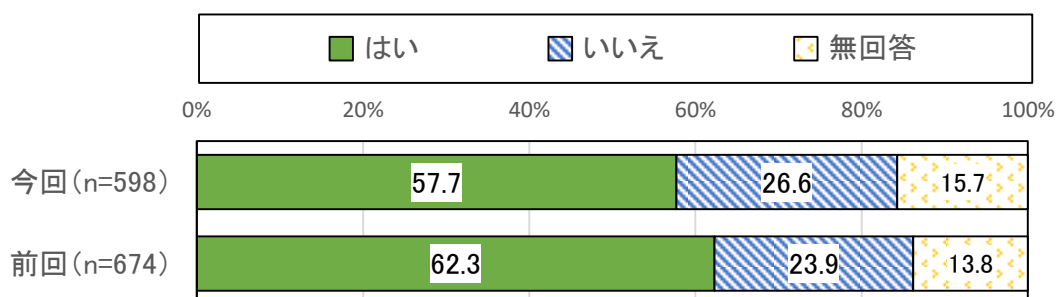
4. 教育相談センター・教育相談室



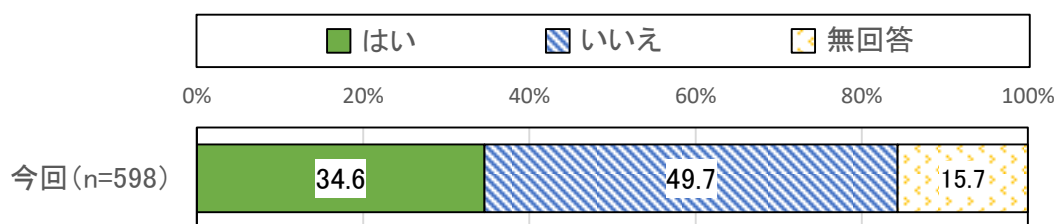
5. 保育所や幼稚園の園庭等の開放



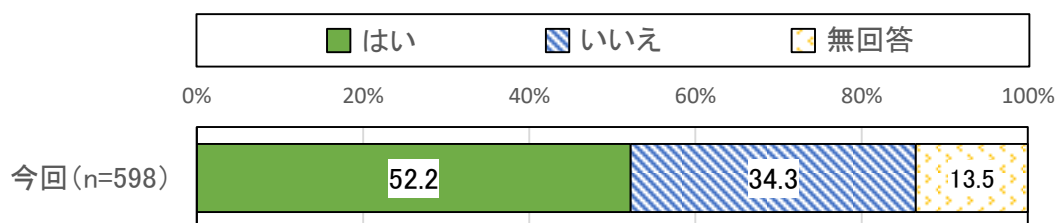
6. 市発行の子育て支援情報誌



7. 子育て世代包括支援センター



8. 予防接種アプリ



6 土曜日・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

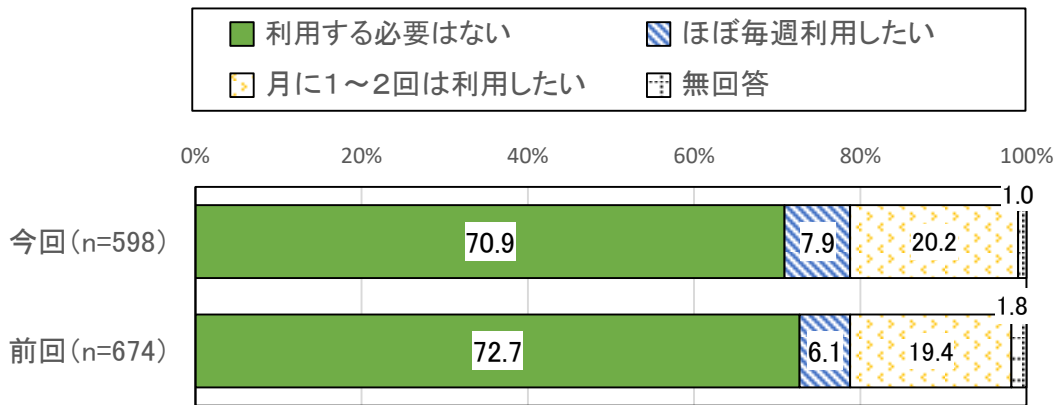
(1) 定期的な教育・保育の事業の土曜日の利用希望

問16 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます。)希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制(例:9時~18時)でご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生します。

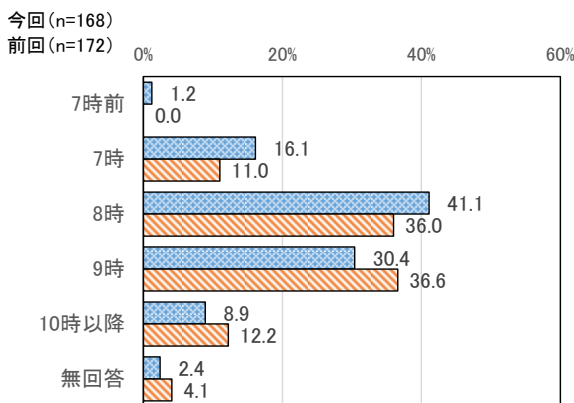
「利用する必要はない」が70.9%で最も多く、次いで「月に1~2回は利用したい」が20.2%、「ほぼ毎週利用したい」が7.9%となっています。

「利用したい」とした方の希望利用開始時刻は、「8時」が41.1%で最も多く、次いで「9時」が30.4%、「7時」が16.1%となっています。

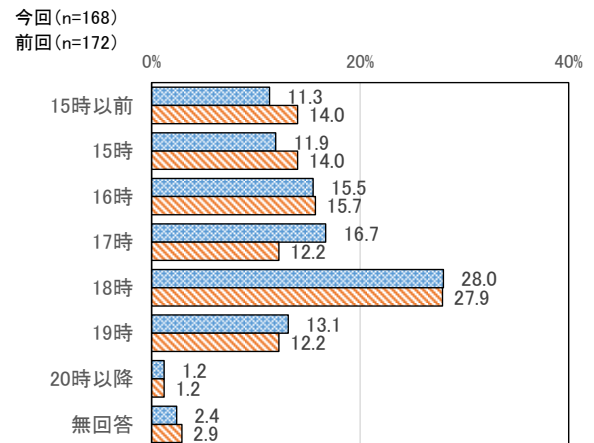
希望利用終了時刻は、「18時」が28.0%で最も多く、次いで「17時」が16.7%、「16時」が15.5%となっています。



・希望利用開始時刻



・希望利用終了時刻



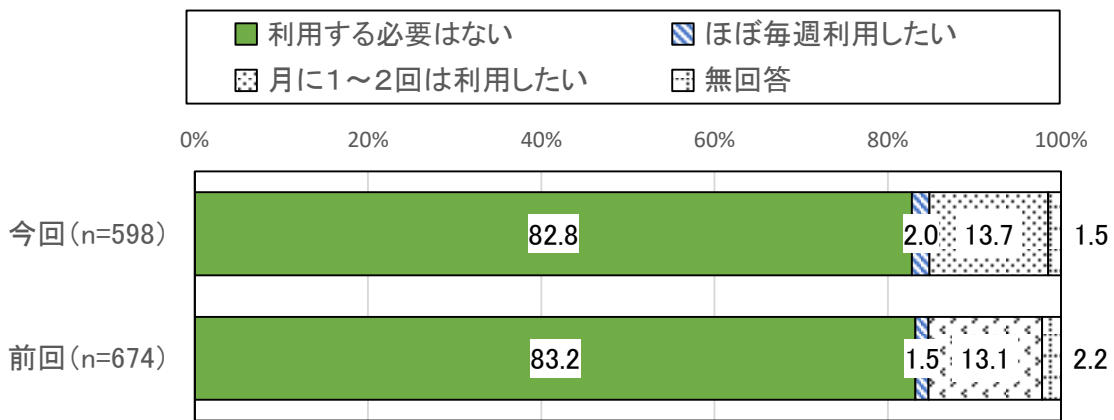
(2) 定期的な教育・保育の事業の日曜・祝日の利用希望

問16 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます。)希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制(例:9時~18時)でご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生します。

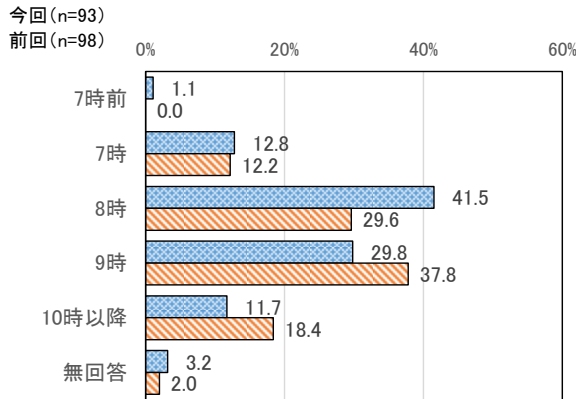
「利用する必要はない」が82.8%で最も多く、次いで「月に1~2回は利用したい」が13.7%、「ほぼ毎週利用したい」が2.0%となっています。

「利用したい」とした方の希望利用開始時刻は、「8時」が41.5%で最も多く、次いで「9時」が29.8%、「7時」が12.8%となっています。

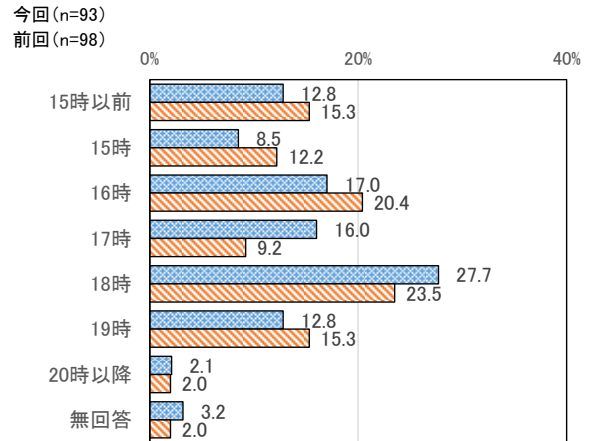
希望利用終了時刻は、「18時」が27.7%で最も多く、次いで「16時」が17.0%、「17時」が16.0%となっています。



・希望利用開始時刻



・希望利用終了時刻



(3) 定期的な教育・保育の事業の長期休暇期間の利用希望

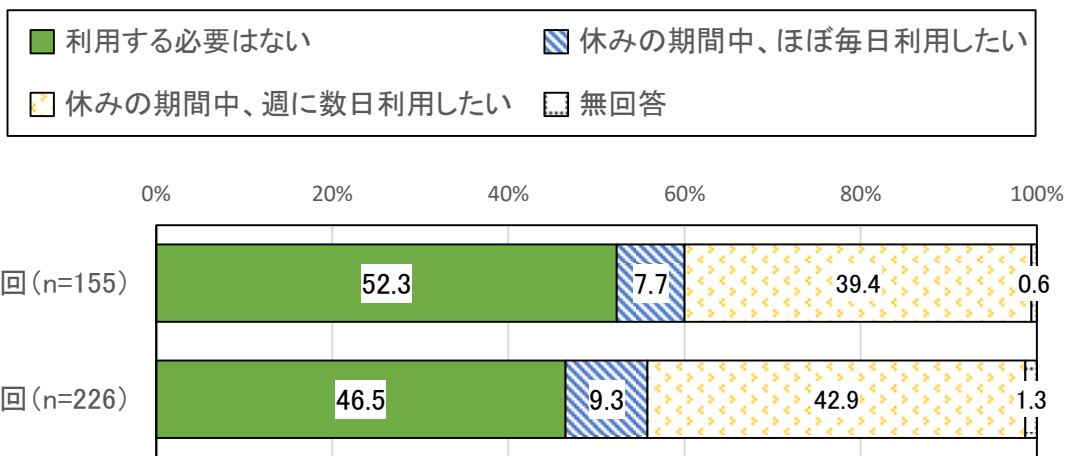
「幼稚園」を利用されている方のみ

問17 宛て名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制(例:9時~18時)でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(○は1つ。また数字は一桁に一字。)

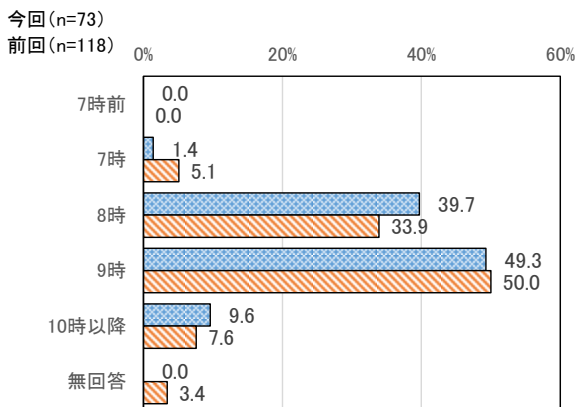
「利用する必要はない」が52.3%で最も多く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」が39.4%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が7.7%となっています。

「利用したい」とした方の希望利用開始時刻は、「9時」が49.3%で最も多く、次いで「8時」が39.7%、「10時以降」が9.6%となっています。

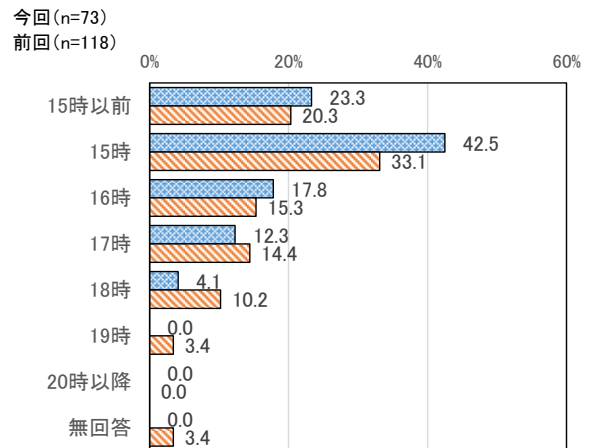
希望利用終了時刻は、「15時」が42.5%で最も多く、次いで「15時以前」が23.3%、「16時」が17.8%となっています。



・希望利用開始時刻



・希望利用終了時刻



7 お子さんの病気の際の対応について【平日の教育・保育事業の利用者のみ】

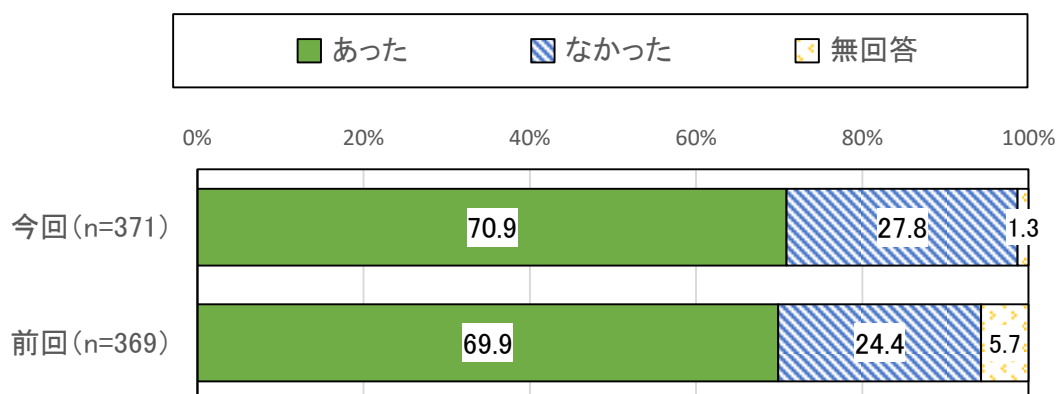
(1) 病気やケガで通常の事業が利用できなかったこと

問11で平日の定期的な教育・保育の事業を「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問18 この1年間に、宛て名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(○は1つ)

子どもが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことは、「あった」が70.9%、「なかった」が27.8%となっています。

子どもの年齢別にみると、すべての年齢で「あった」が多くなっており、特に2歳で8割を超えています。



■年齢別病気やケガで通常の事業が利用できなかったこと

上段:人数 下段:%	n	あった	なかった	無回答
6歳	74 100.0	45 60.8	28 37.8	1 1.4
5歳	95 100.0	66 69.5	26 27.4	3 3.2
4歳	84 100.0	61 72.6	22 26.2	1 1.2
3歳	48 100.0	36 75.0	12 25.0	0 0.0
2歳	36 100.0	31 86.1	5 13.9	0 0.0
1歳	28 100.0	21 75.0	7 25.0	0 0.0
0歳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0

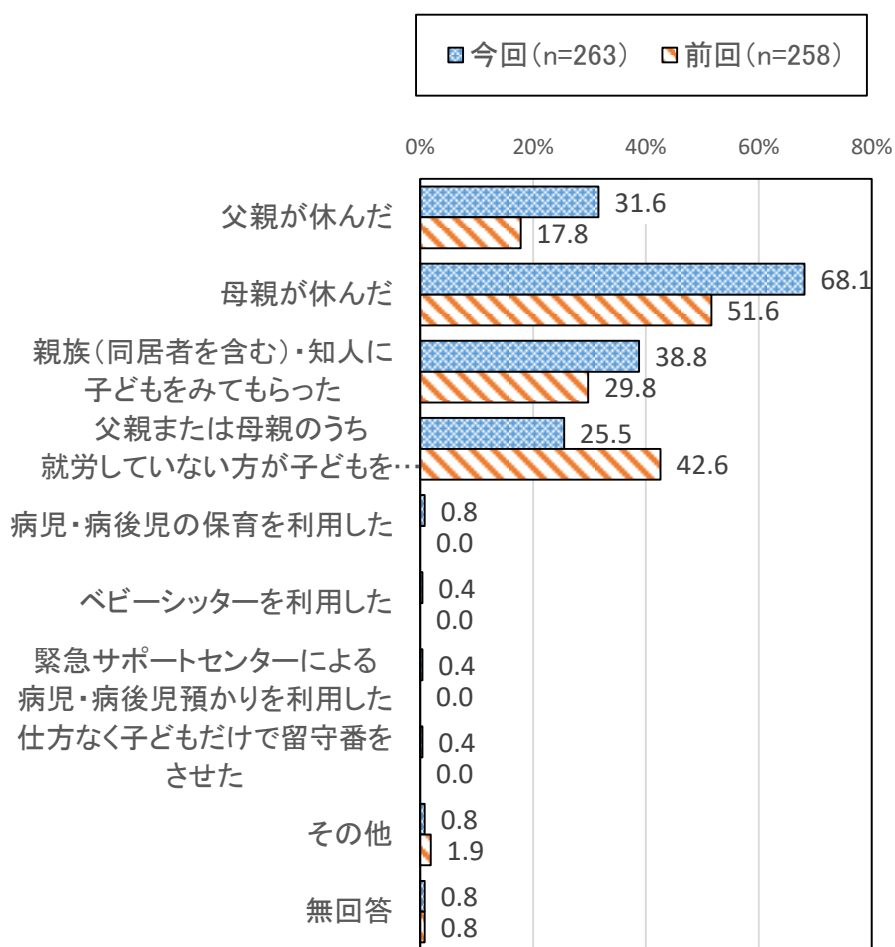
(2) 事業が利用できなかった場合の対処方法

問18-1 問18で「1. あった」に○をつけた方のみ

宛て名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数も口内にご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字。)

「母親が休んだ」が68.1%で最も多く、次いで「親族(同居者を含む)・知人に子どもをみてもらった」が38.8%、「父親が休んだ」が31.6%となっています。

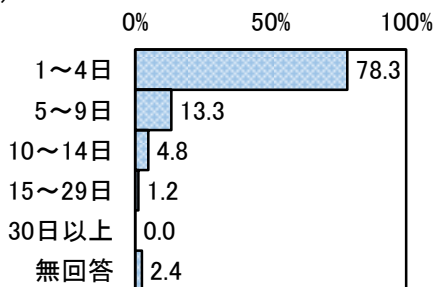
1年間の対処日数は、どの項目でも「1~4日」が最も多くなっています。



【1年間の対処日数】

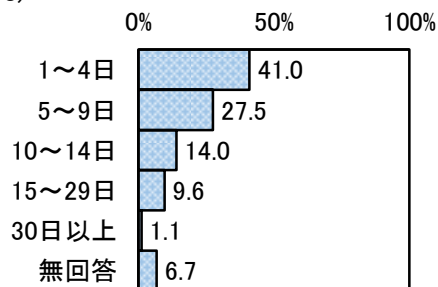
・父親が休んだ

(n=83)



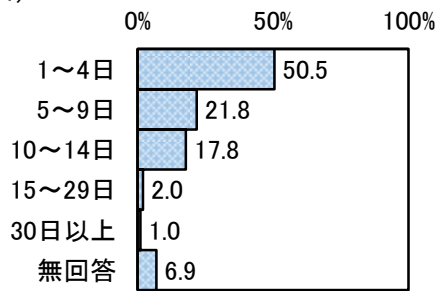
・母親が休んだ

(n=178)



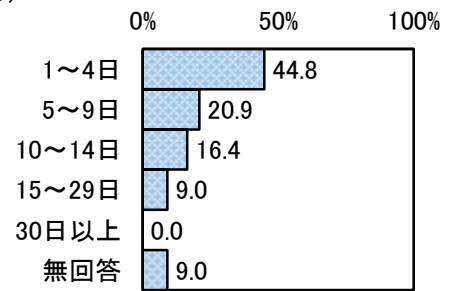
・親族・知人にみてもらった

(n=101)



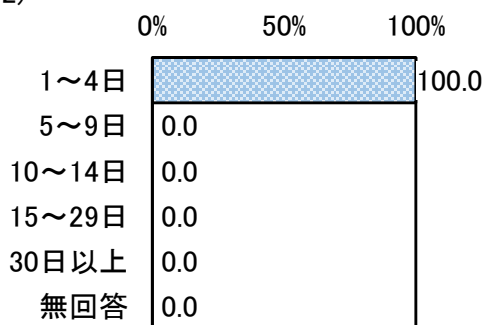
・父母のうち就労していない方が子どもをみた

(n=67)



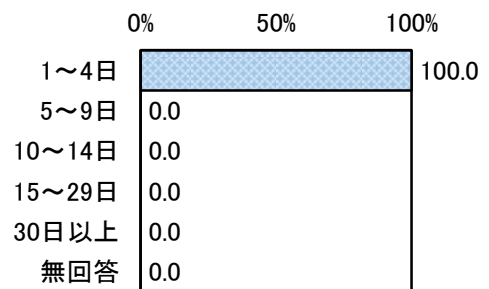
・病児・病後児の保育を利用した

(n=2)



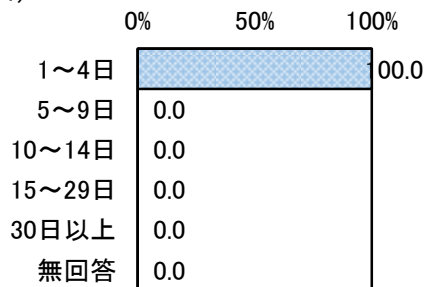
・ベビーシッターを利用した

(n=1)



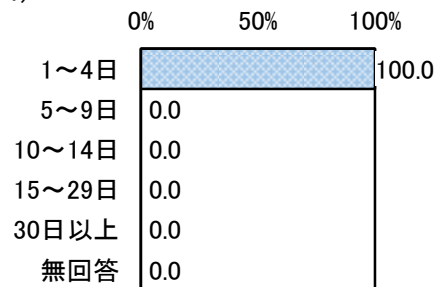
・緊急サポートセンターを利用した

(n=1)



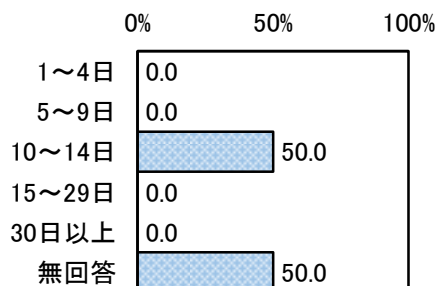
・子どもだけで留守番をさせた

(n=1)



・その他

(n=2)

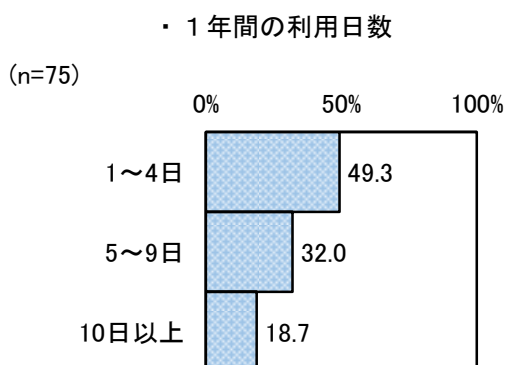
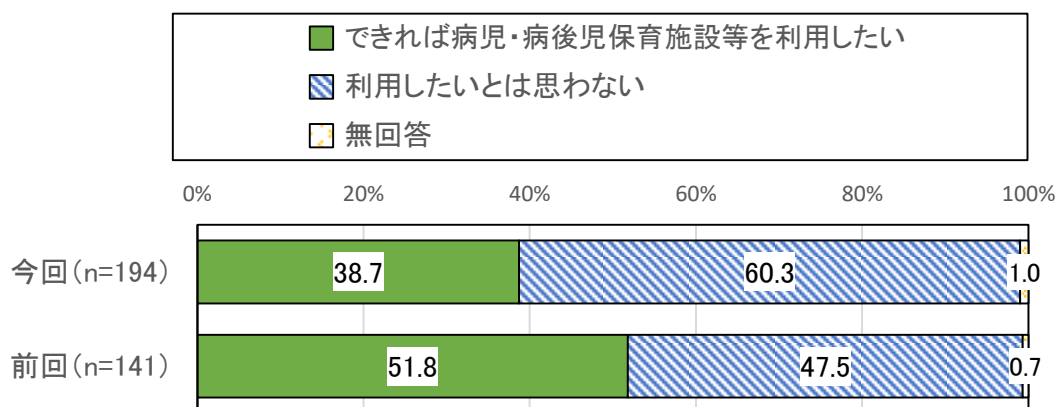


(3) 病児・病後児保育施設等の利用希望

問18-2 問18-1で「1. 父親が休んだ」、「2. 母親が休んだ」に○をつけた方のみ
 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。日数についても□内にご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用者負担があり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(○は1つ。また数字は一枠に一字。)

「利用したいとは思わない」が60.3%で最も多く、次いで「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が38.7%となっています。

1年間の利用日数は、「1～4日」が49.3%で最も多く、次いで「5～9日」が32.0%、「10日以上」が18.7%となっています。



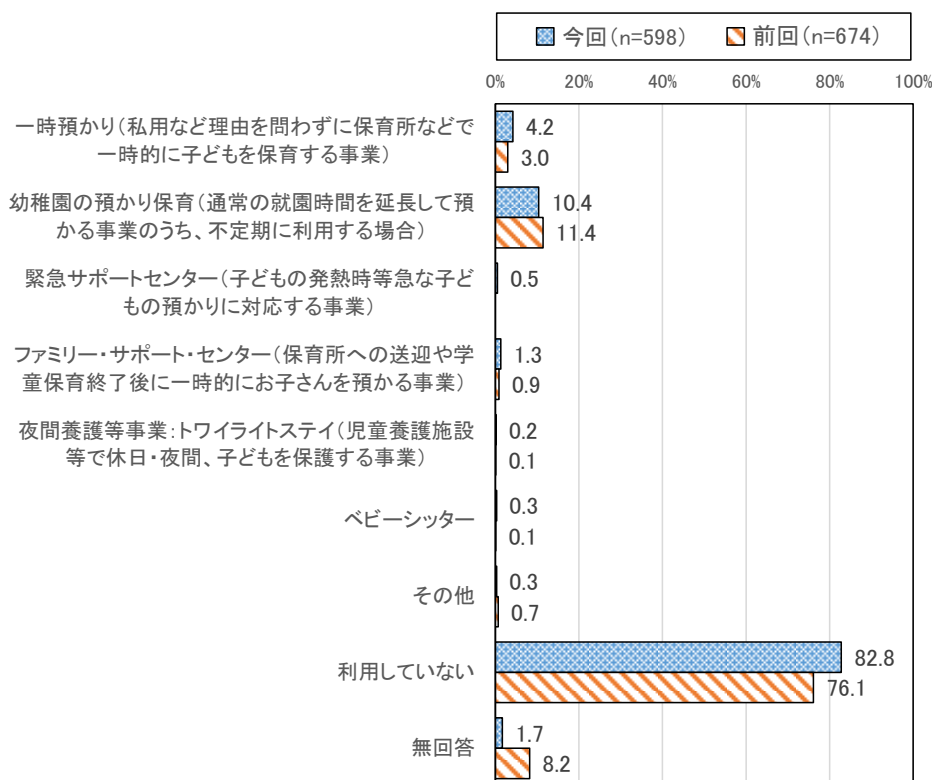
8 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

(1) 利用している不定期の教育・保育の事業

問19 宛て名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。1年間の利用日数(おおよそ)も口内にご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字。)

「利用していない」が82.8%で最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合)」が10.4%、「一時預かり(私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)」が4.2%となっています。

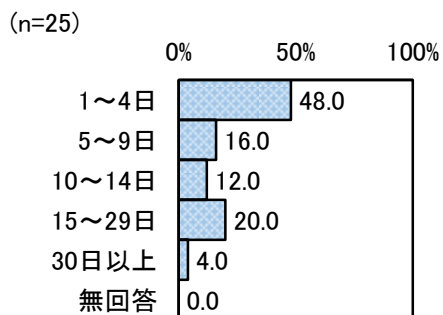
1年間の利用日数は、「一時預かり保育」、「幼稚園の預かり保育」、「ベビーシッター」で「1～4日」が最も多く、「ファミリー・サポート・センター」や「夜間養護等事業(トワイライトステイ)」で「5～9日」が最も多くなっています。



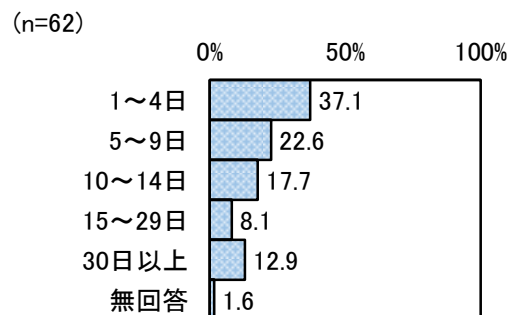
第2章 就学前児童保護者

【1年間の利用日数】

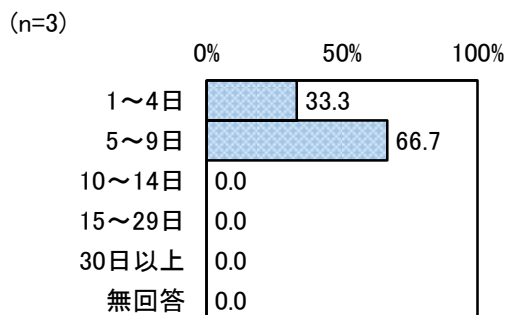
・一時預かり保育



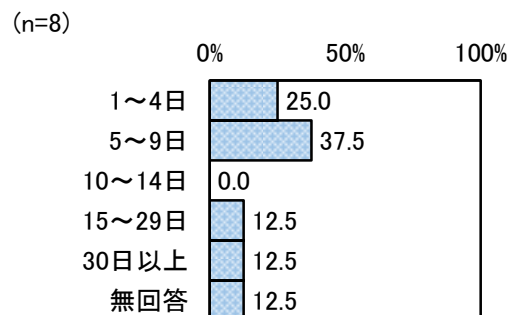
・幼稚園の預かり保育



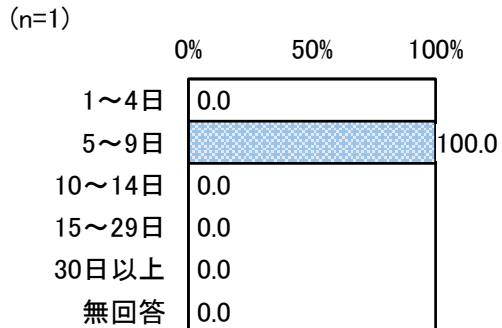
・緊急サポートセンター



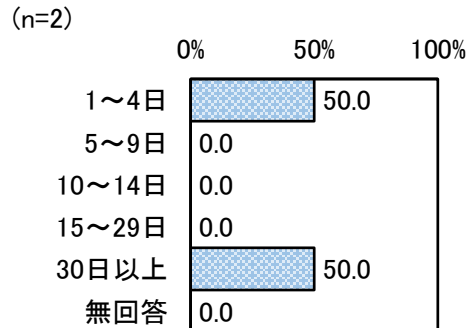
・ファミリー・サポート・センター



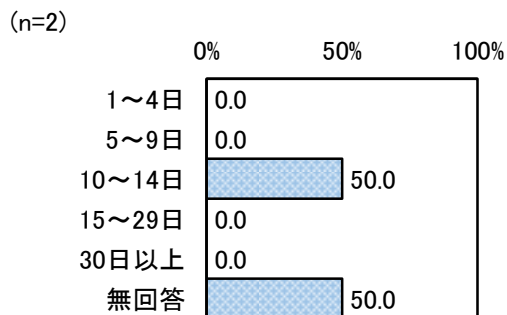
・夜間養護等事業（トワイライトステイ）



・ベビーシッター



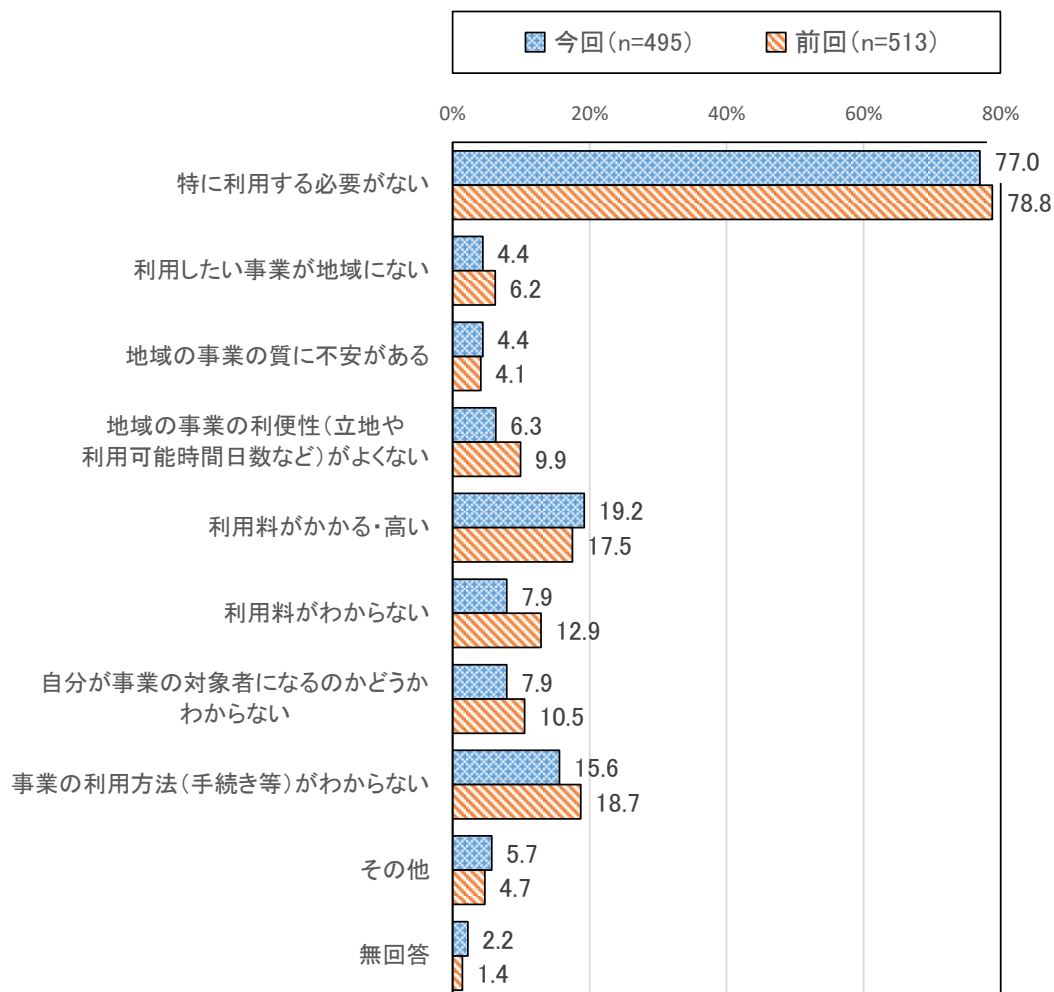
・その他の事業



(2) 不定期の教育・保育の事業を利用していない理由

問19-1 問19で「8. 利用していない」に○をつけた方のみ
 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

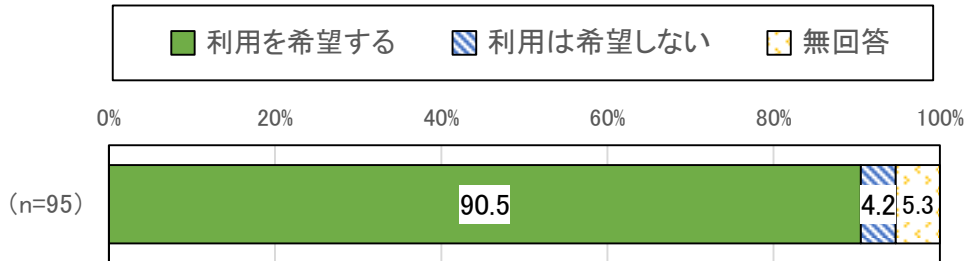
「特に利用する必要がない」が77.0%で最も多く、次いで「利用料がかかる・高い」が19.2%、「事業の利用方法(手続き等)がわからない」が15.6%となっています。



(3) 一時預かり事業等が無償化となった場合の利用意向

問19-2 問19で「5. 利用料がかかる・高い」に○をつけた方のみ
 一時預かり事業等が無償化となった場合、利用を希望しますか。(○は1つ)

「利用を希望する」が90.5%で最も多く、次いで「利用は希望しない」が4.2%となっています。

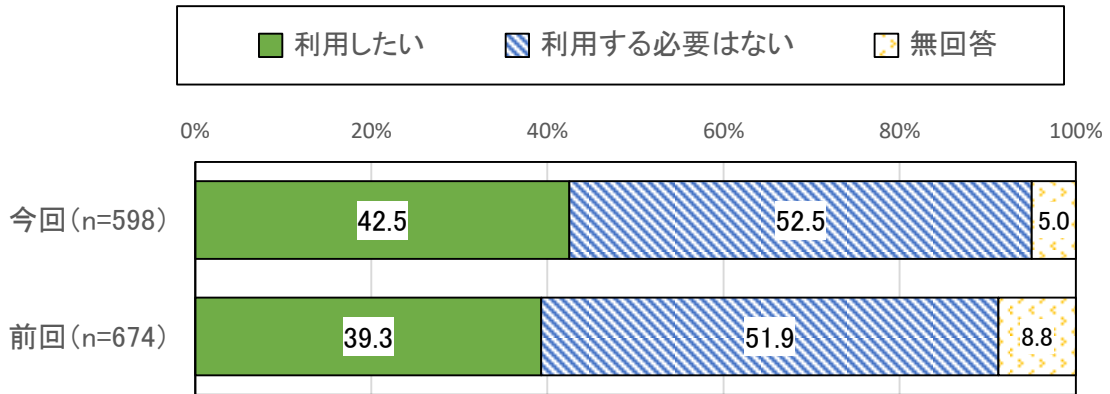


(4) 私用等の目的での事業の利用希望

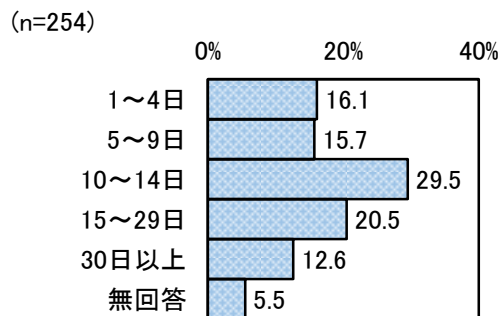
問20 宛て名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数を□内にご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字。)

「利用する必要はない」が52.5%で最も多く、次いで「利用したい」が42.5%となっています。

利用したい場合の1年間の合計日数は、「10～14日」が29.5%で最も多く、次いで「15～29日」が20.5%、「1～4日」が16.1%となっています。



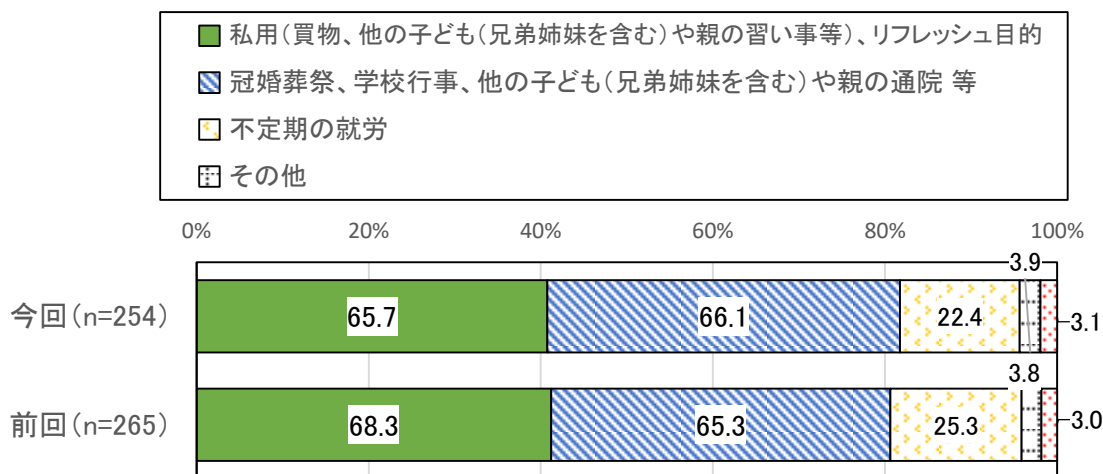
・利用したい場合の1年間の合計日数



利用したい回答の内訳は、「冠婚葬祭、学校行事、他の子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が66.1%で最も多く、次いで「私用（買物、他の子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が65.7%、「不定期の就労」が22.4%となっています。

それぞれの1年間に必要な日数は、「私用、リフレッシュ目的」、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」では、14日以内が多く、「不定期の就労」では、10日以上が多くなっています。

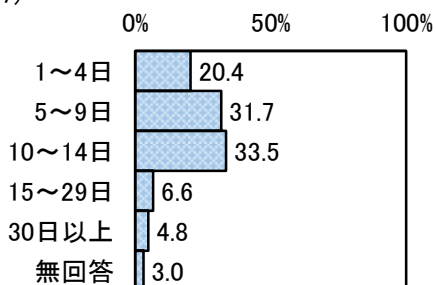
・事業の利用目的



【1年間に必要な日数】

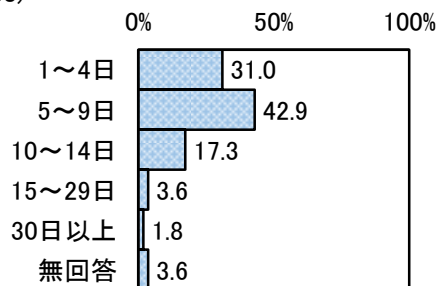
・私用、リフレッシュ目的

(n=167)



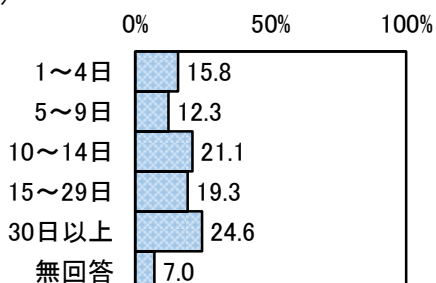
・冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等

(n=168)



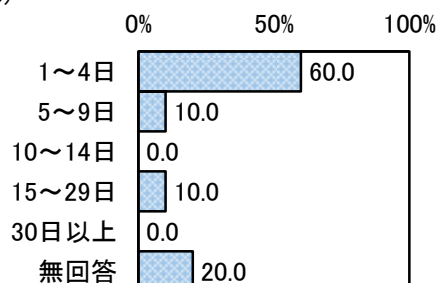
・不定期の就労

(n=57)



・その他の目的

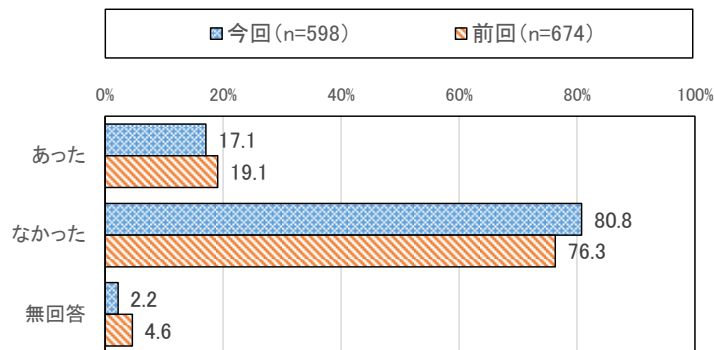
(n=10)



(5) 子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらったこと

問21 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛て名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます。)あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字。)

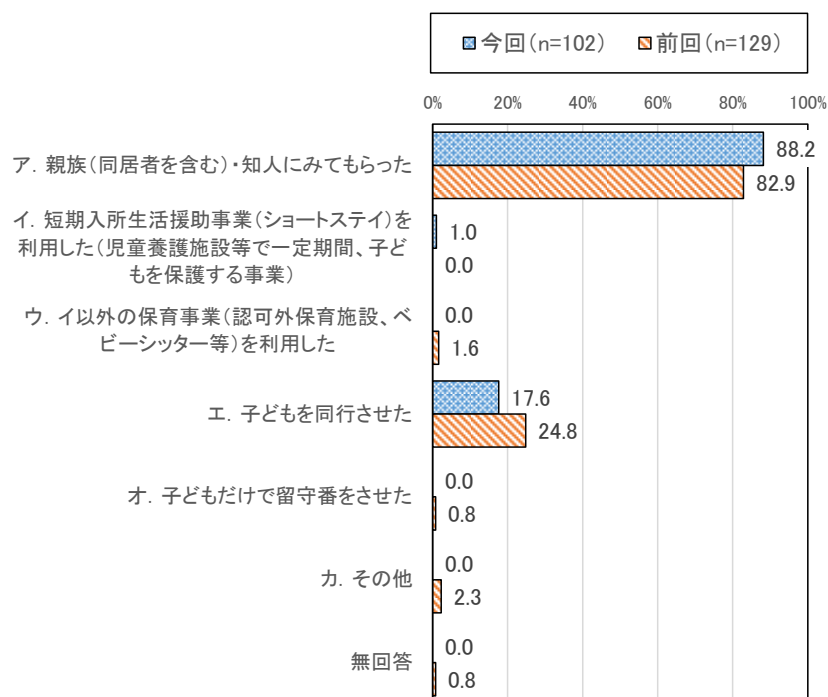
「なかった」が80.8%で最も多く、次いで「あった」が17.1%となっています。



あった場合の対処方法は、「ア. 親族(同居者を含む)・知人にみてもらった」が88.2%で最も多く、次いで「エ. 子どもを同行させた」が17.6%、「イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)」が1.0%となっています。

それぞれの対処泊数は、「親族・知人にみてもらった」、「子どもを同行させた」で「1~4泊」が最も多くなっています。

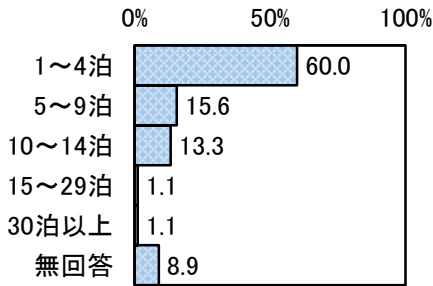
・対処方法



【1年間の対処泊数】

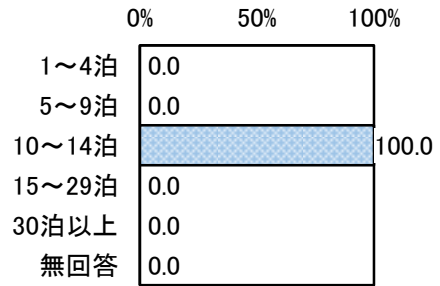
・親族・知人にみてもらった

(n=90)



・短期入所生活援助事業を利用した

(n=1)

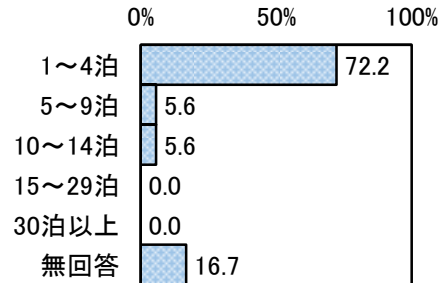


・その他の保育事業を利用した

・回答なし

・子どもを同行させた

(n=18)



・子どもだけで留守番をさせた

・回答なし

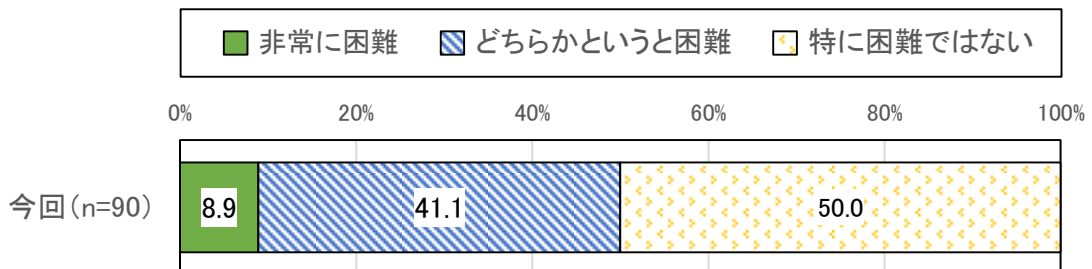
・その他の対処

・回答なし

(6)親族・知人にみてもらった場合の困難度

問21-1 問21で「ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」に○をつけた方のみ
その場合の困難度はどの程度でしたか。(○は1つ)

「特に困難ではない」が50.0%で最も多く、次いで「どちらかというと困難」が41.1%、「非常に困難」が8.9%となっています。



9 小学校就学後の放課後の過ごし方について

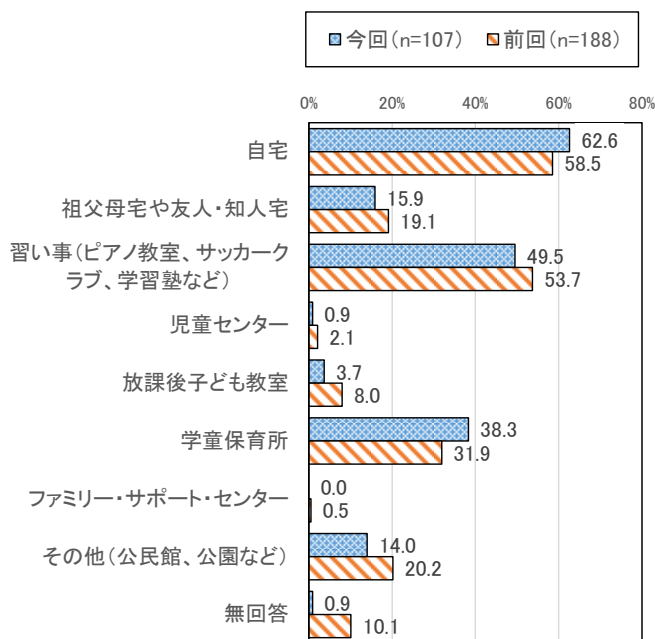
(1) 希望する低学年時の放課後の過ごし方

問22 宛て名のお子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内にご記入ください。必ず、時間は24時間制(例:9時~18時)でご記入ください。

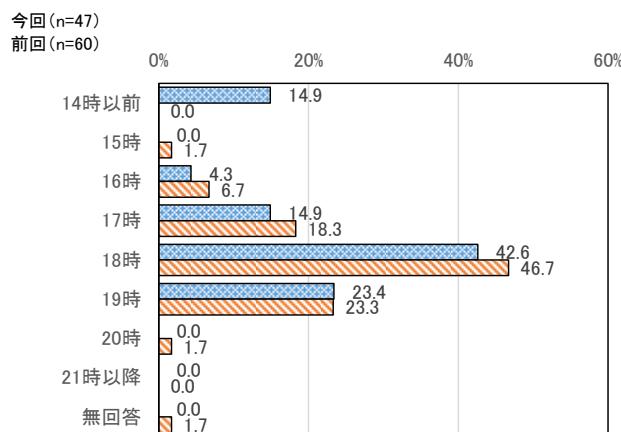
「自宅」が62.6%で最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が49.5%、「学童保育所」が38.3%となっています。前回と比べて、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」の割合が減り、「学童保育所」の割合が増えています。

学童保育所の希望利用終了時刻は、前回同様「18時」が42.6%で最も多くなっています。

1週あたりの利用日数は、「学童保育所」では、「5日」が多く、「自宅」では、「3日」及び「5日」、その他の項目では、「1~3日」が多くなっています。

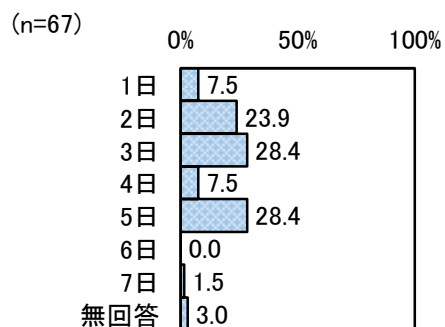


・学童保育所の希望利用終了時刻

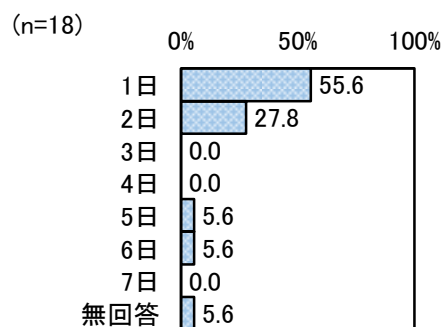


【1週あたりの利用日数】

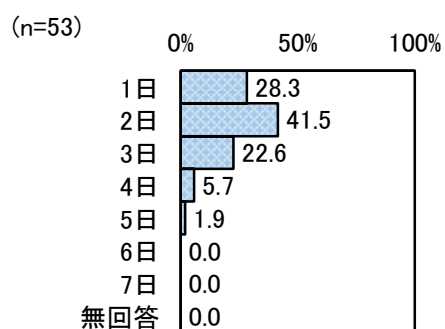
・ 自宅



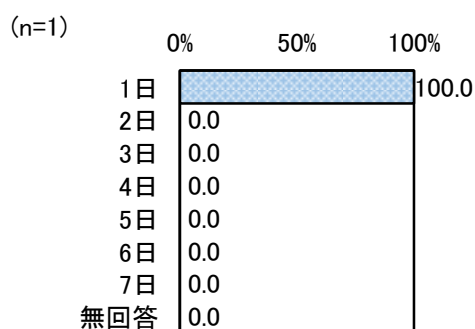
・ 祖父母宅や友人・知人宅



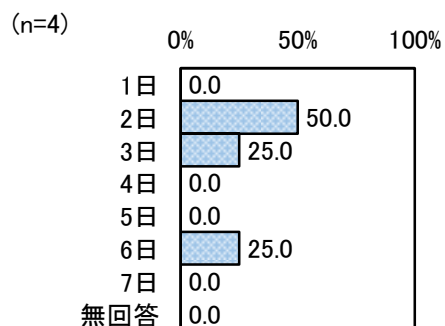
・ 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)



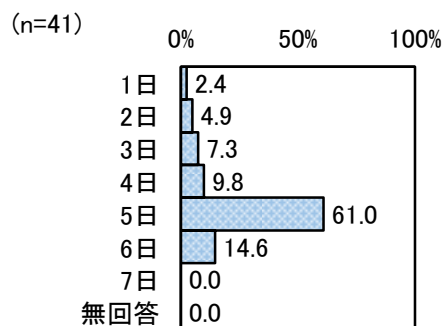
・ 児童センター



・ 放課後子ども教室



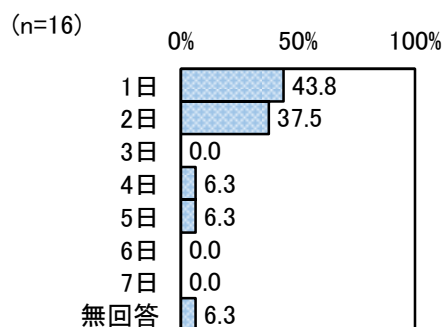
・ 学童保育所



・ ファミリー・サポート・センター

・ 回答なし

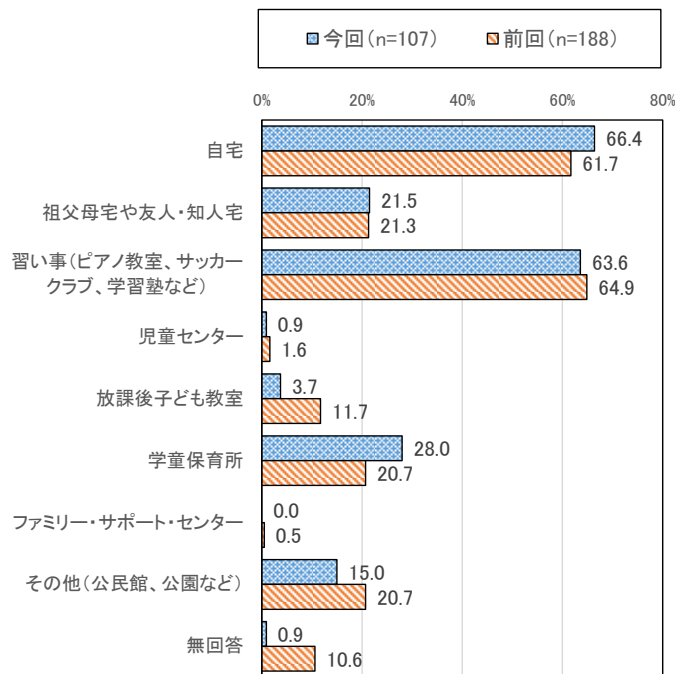
・ その他 (公民館、公園など)



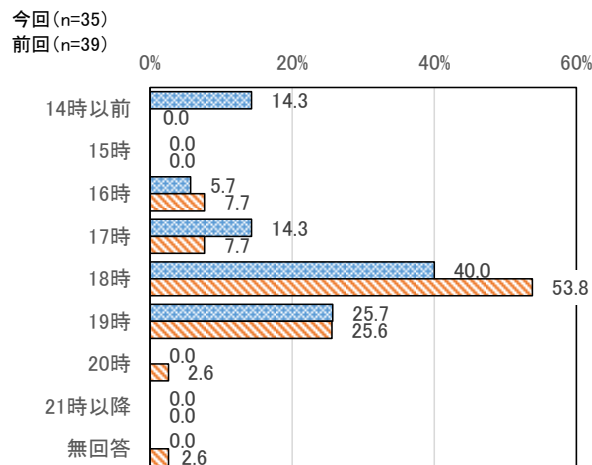
(2) 希望する高学年時の放課後の過ごし方

問23 宛て名のお子さんについて、小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内にご記入ください。必ず、時間は24時間制(例:9時~18時)でご記入ください。
 ※先のことになりましたが、現在お持ちのイメージでお答えください。

「自宅」が66.4%と前回最も多かった「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」を抜いて最も多くなっています。
 また、前回と比べて学童保育所が20.7%から28.0%となり、最も増加しています。学童保育所の希望利用終了時刻は、前回同様「18時」が40.0%と最も多くなっています。
 それぞれの1週あたりの利用日数は、学童保育所では、「3日~5日」、自宅では「2日」及び「5日」が多くなっています。

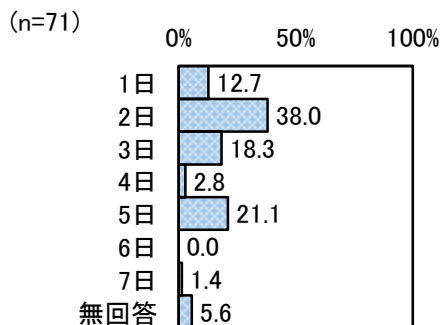


・学童保育所の希望利用終了時刻

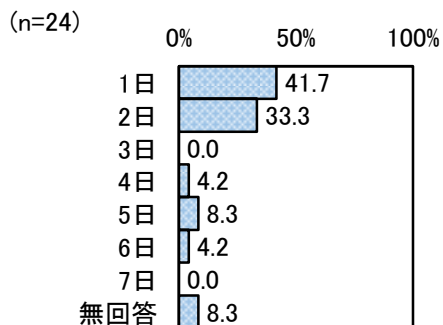


【1週あたりの利用日数】

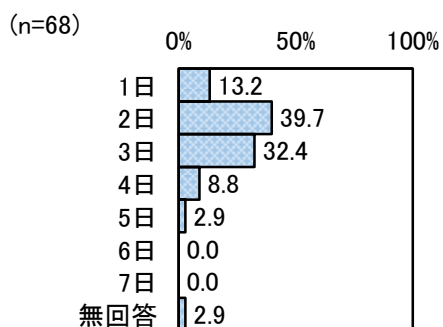
・ 自宅



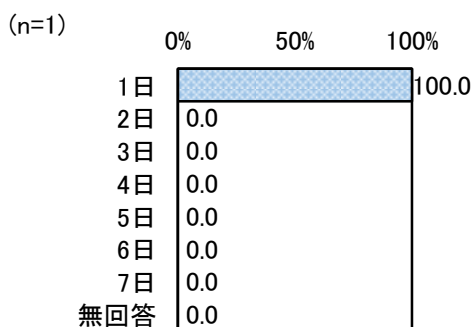
・ 祖父母宅や友人・知人宅



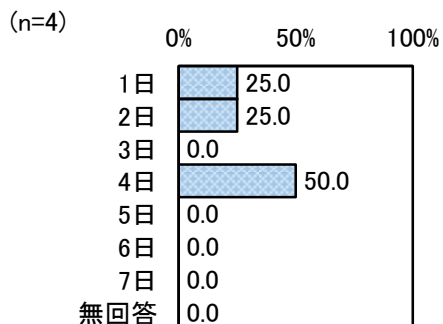
・ 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)



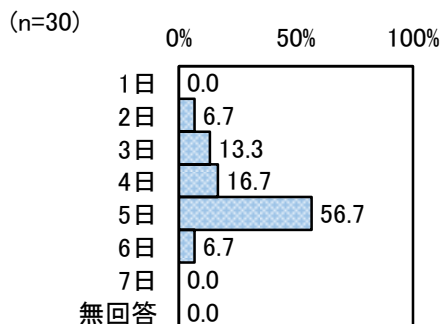
・ 児童センター



・ 放課後子ども教室



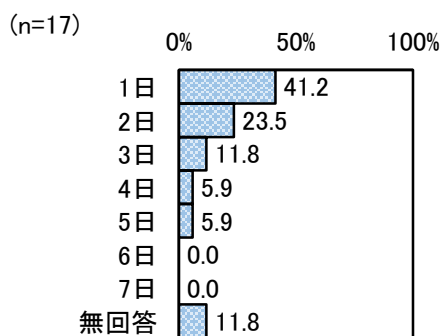
・ 学童保育所



・ ファミリー・サポート・センター

・ 回答なし

・ その他 (公民館、公園など)



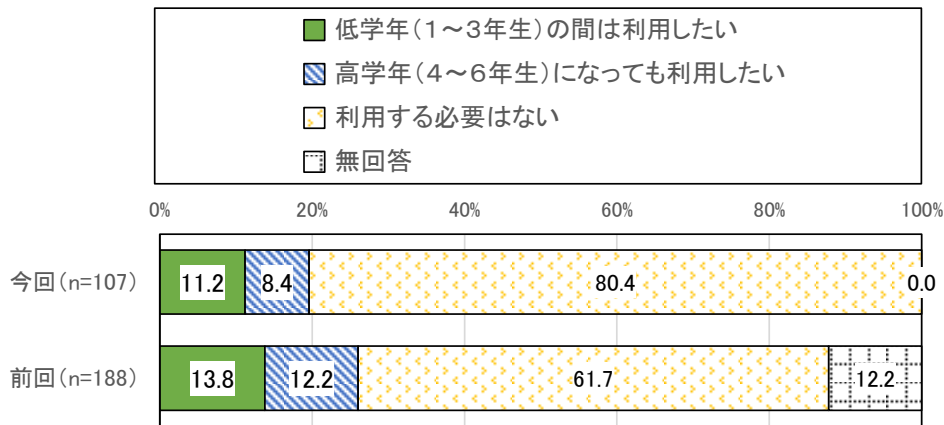
(3) 土曜日の学童保育所の利用希望

問24 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用者負担があります。①②それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を24時間制(例:9時～18時)でご記入ください。

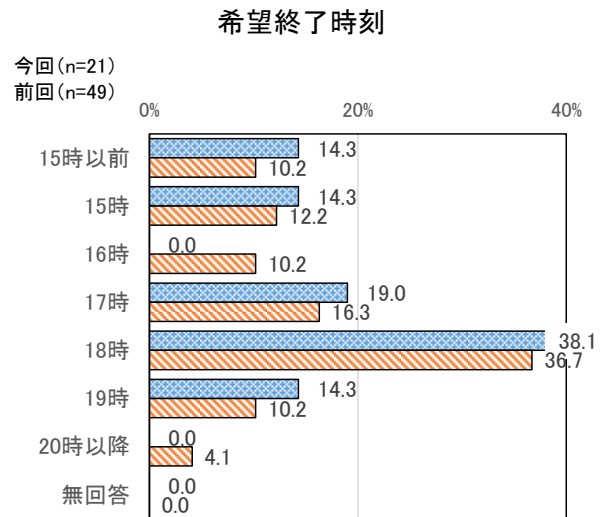
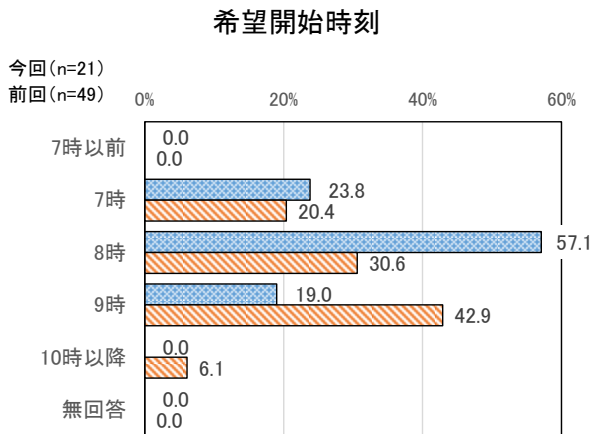
「利用する必要はない」が80.4%で最も多く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が11.2%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が8.4%となっています。

希望する利用開始時刻は、「8時」が57.1%で最も多く、次いで「7時」が23.8%、「9時」が19.0%と前回と比べて時刻が早まっています。

希望する利用終了時刻は、前回に引き続き「18時」が38.1%で最も多くなっています。



・学童保育所の利用時間帯



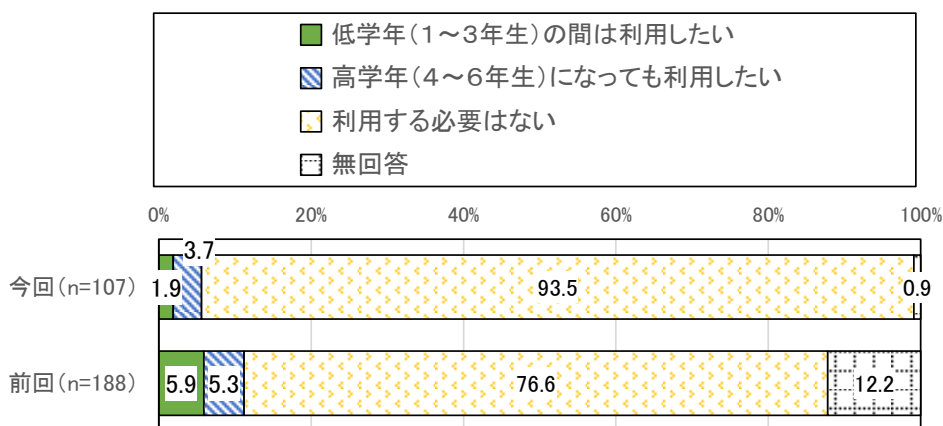
(4) 日曜日・祝日の学童保育所の利用希望

問24 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用者負担があります。①②それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を24時間制(例:9時～18時)でご記入ください。

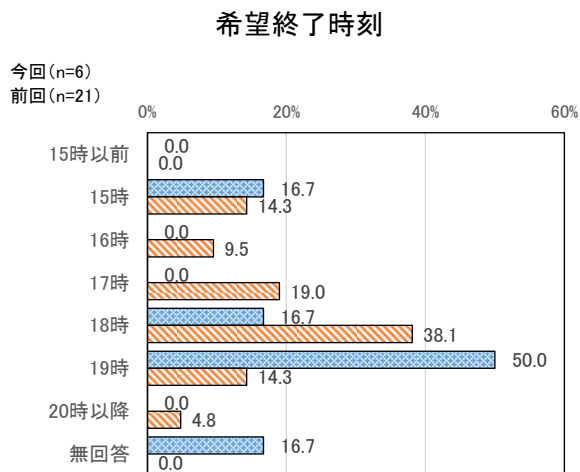
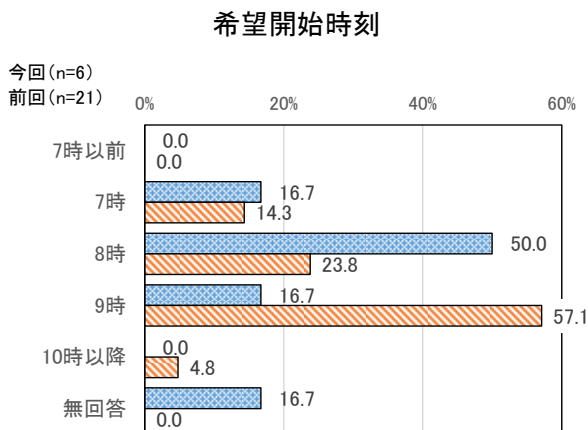
「利用する必要はない」が93.5%で最も多く、次いで「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が3.7%、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が1.9%となっています。

希望する利用開始時刻は、「8時」が50.0%で最も多く、前回と比べて時刻が早まっています。

希望する利用終了時刻は、「19時」が50.0%で最も多く、前回と比べて時刻が遅くなっています。



・学童保育所の利用時間帯



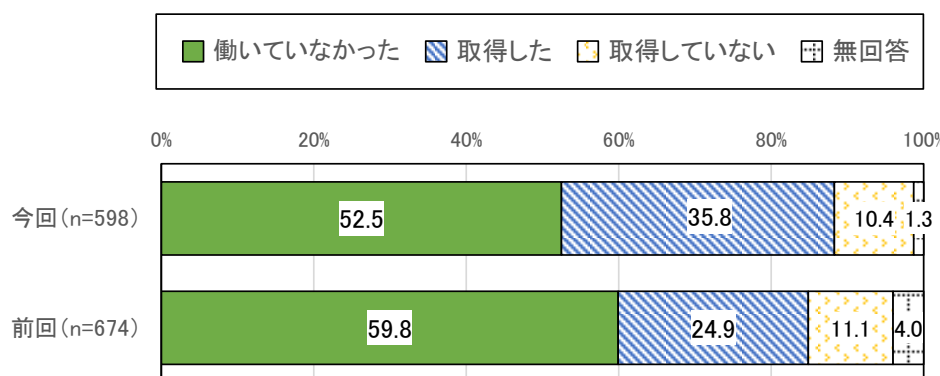
10 職場の両立支援制度について

(1) 母親の育児休業の取得状況

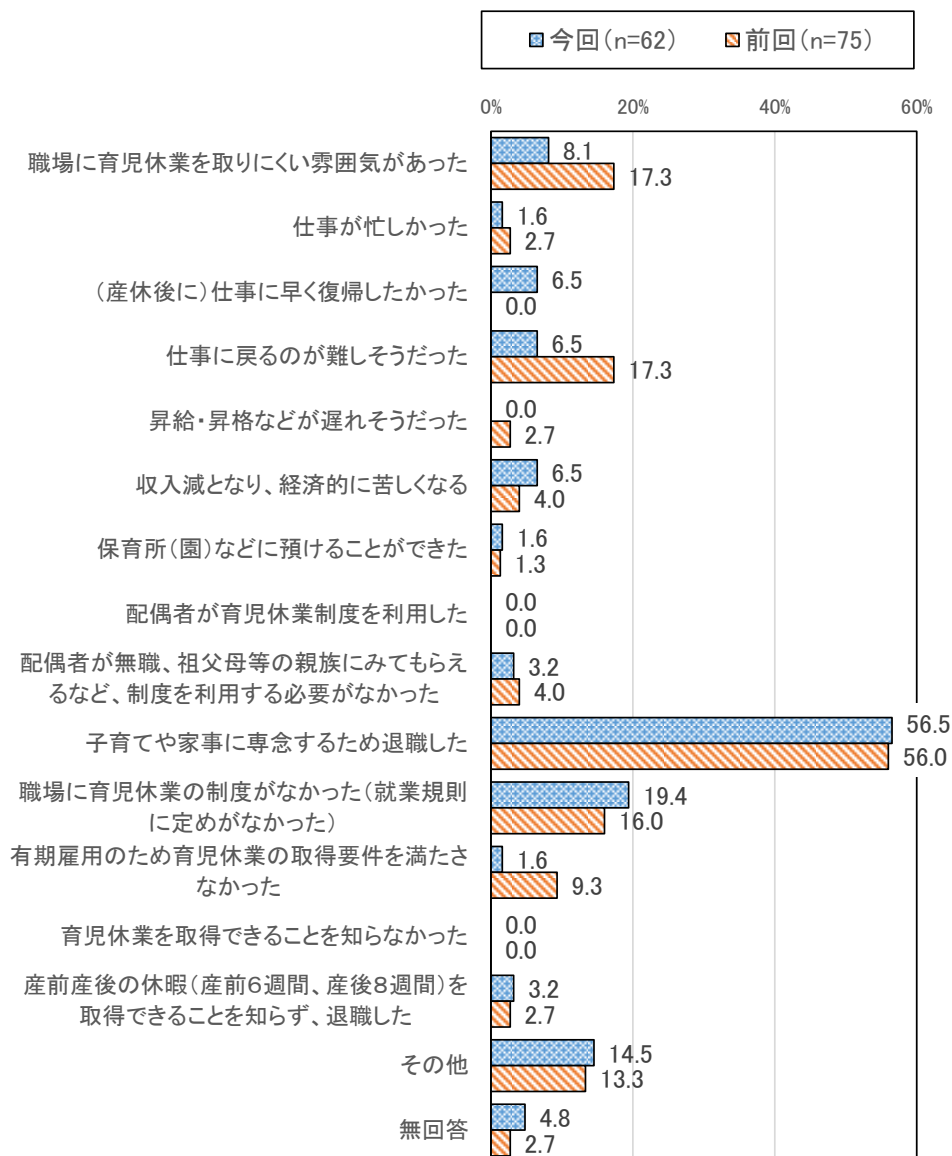
問25 宛て名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(それぞれ○は1つ)また、取得していない方はその理由をお選びください。

「働いていなかった」が52.5%で最も多く、次いで「取得した」が35.8%、「取得していない」が10.4%となっています。前回と比べて「働いていなかった」が減り、「取得した」が増えています。

母親が育児休業を取得していない理由では、「子育てや家事に専念するため退職した」が56.5%で最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が19.4%となっています。



・母親が育児休業を取得していない理由

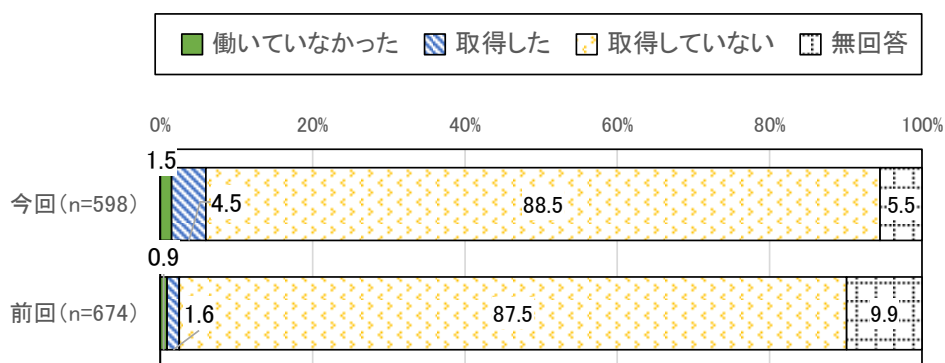


(2) 父親の育児休業の取得状況

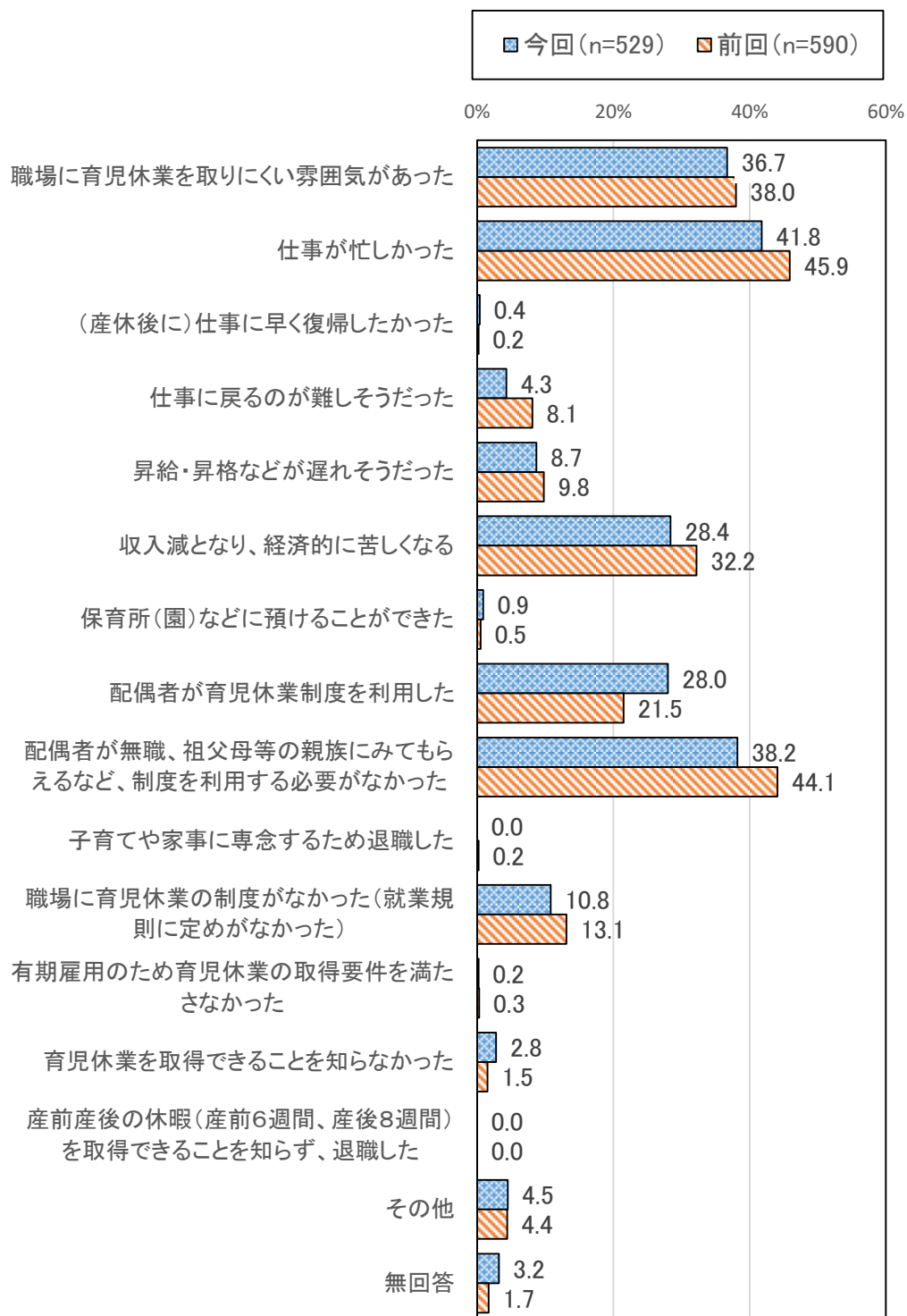
問25 宛て名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(それぞれ○は1つ)また、取得していない方はその理由をお選びください。

「取得していない」が88.5%で最も多く、次いで「取得した」が4.5%、「働いていなかった」が1.5%となっています。前回と比べて、「取得した」が2.9ポイント増加しています。

父親が育児休業を取得していない理由では、「仕事が忙しかった」が41.8%で最も多く、次いで「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が38.2%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が36.7%となっています。前回と比べて「配偶者が育児休業を取得した」が増えています。



・父親が育児休業を取得していない理由



(3) 育児休業取得後の状況

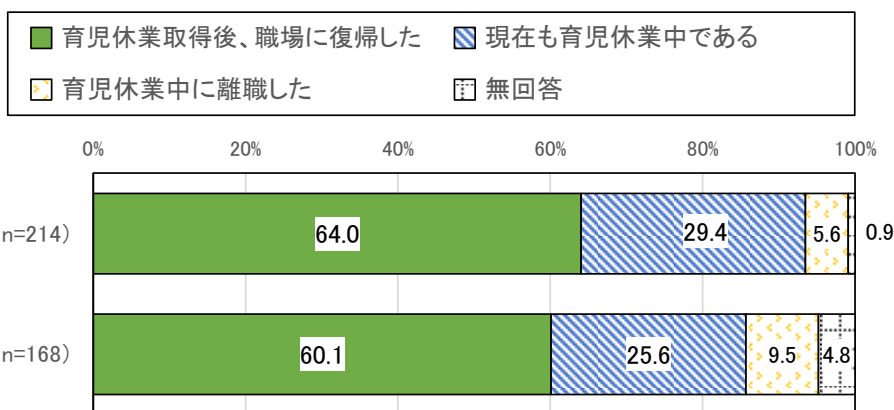
問25-1 問25で「2. 取得した(育児休業中である)」に○をつけた方のみ
 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つに○)

母親では、「育児休業取得後、職場に復帰した」が64.0%で最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が29.4%、「育児休業中に離職した」が5.6%となっています。

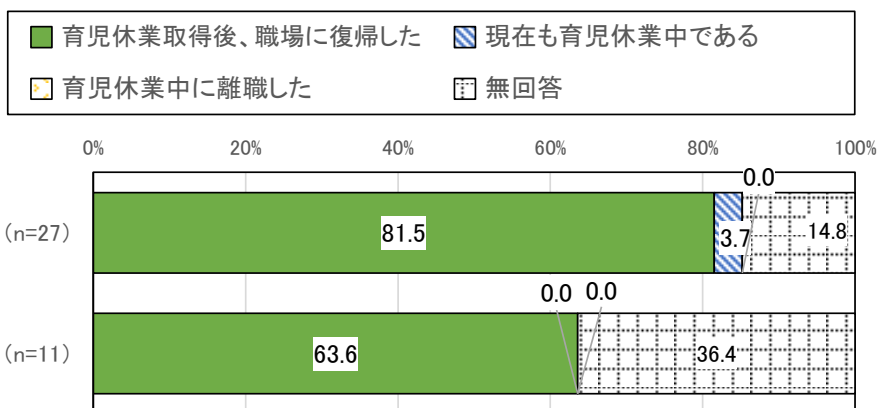
父親では、「育児休業取得後、職場に復帰した」が81.5%で最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が3.7%となっています。

前回と比べて、母親、父親ともに「育児休業取得後、職場に復帰した」割合が増えています。

・母親の育児休業取得後の状況



・父親の育児休業取得後の状況



(4) 育児休業から職場に復帰したタイミング

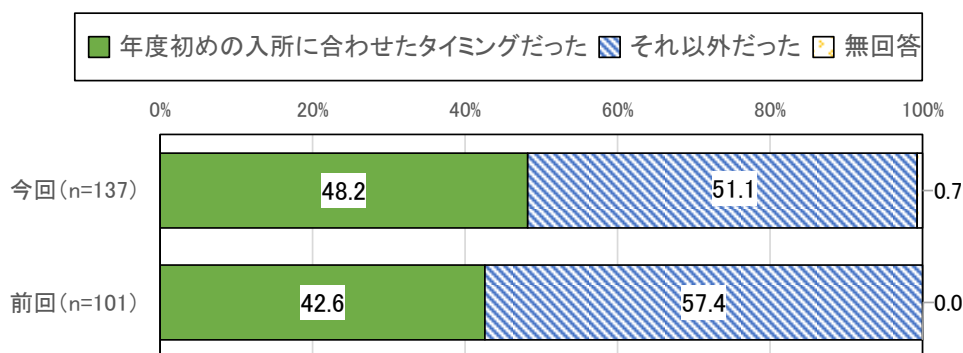
問25-2 問25-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみ
 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(それぞれ○は1つ)
 ※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

母親では、「それ以外だった」が 51.1%で最も多く、次いで「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 48.2%となっています。

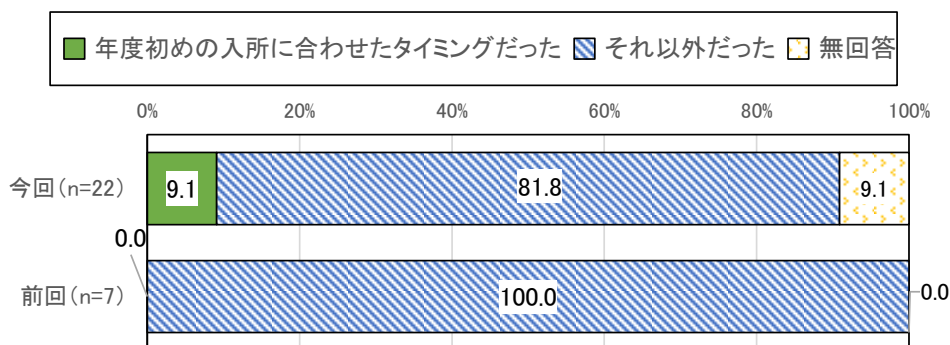
父親では、「それ以外だった」が 81.8%で最も多く、次いで「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 9.1%となっています。

前回と比べて、母親、父親ともに「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が増えています。

・母親の復帰時期



・父親の復帰時期



(5) 育児休業から職場に復帰する時期

問25-3 問25-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみ
 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

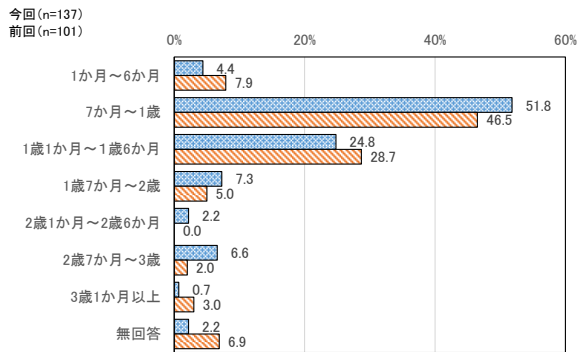
母親の実際の復帰時期では、「7か月～1歳」が51.8%で最も多く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」が24.8%、「1歳7か月～2歳」が7.3%となっています。

母親の希望の復帰時期では、「7か月～1歳」が31.4%で最も多く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」が21.9%、「2歳7か月～3歳」が16.8%となっています。

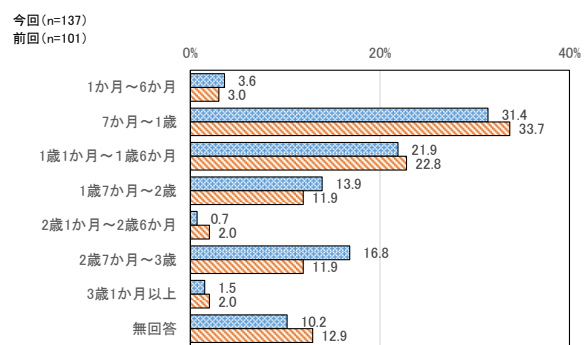
父親の実際の復帰時期では、「1か月～6か月」が63.6%で最も多く、次いで「7か月～1歳」が9.1%、「1歳1か月～1歳6か月」が4.5%となっています。

父親の希望の復帰時期では、「1か月～6か月」が40.9%で最も多く、次いで「7か月～1歳」が13.6%、「2歳7か月～3歳」が4.5%となっています。

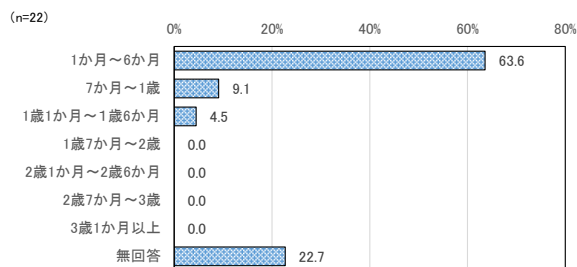
・母親の実際の復帰時期



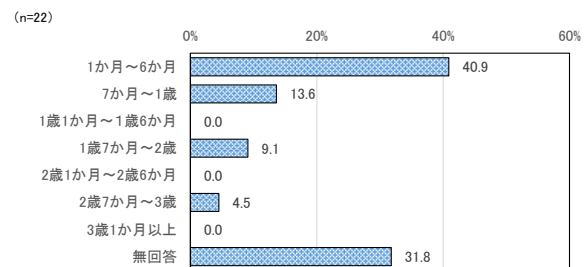
・母親の希望の復帰時期



・父親の実際の復帰時期



・父親の希望の復帰時期



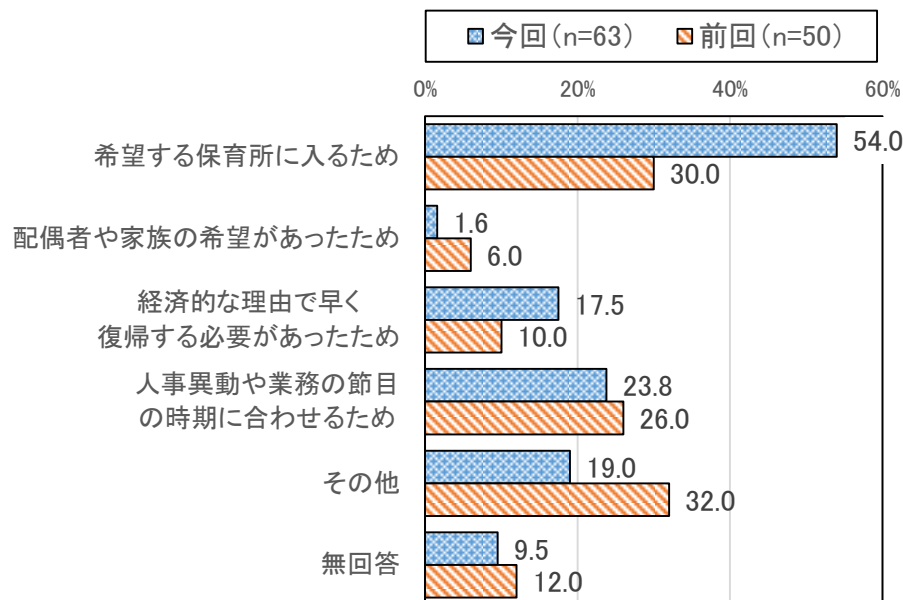
(6) 希望の時期に職場復帰しなかった理由(早く復帰)

問25-4(1) 問25-3で実際の復帰と希望が異なる方のみ
 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。
 「希望」より早く復帰した方(それぞれ、あてはまるものすべてに○)

母親の理由では、「希望する保育所に入るため」が 54.0%で最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 23.8%となっています。前回と比べて、「希望する保育所に入るため」が最も増加しています。

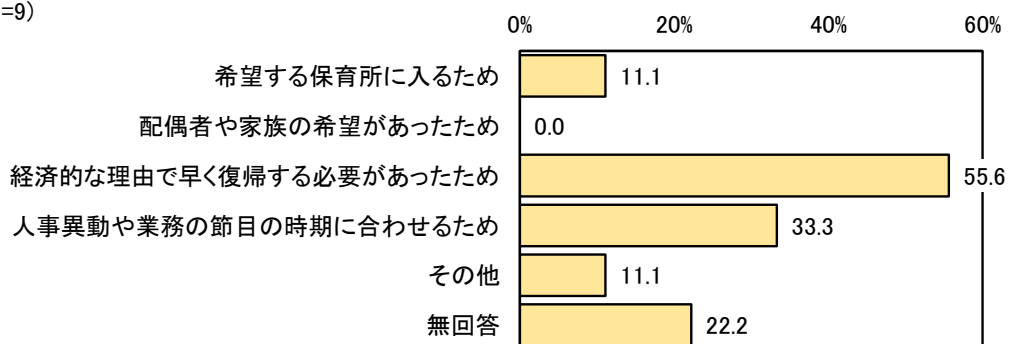
父親の理由では、「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が 55.6%で最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 33.3%、「希望する保育所に入るため」が 11.1%となっています。

・母親の理由



・父親の理由

(n=9)



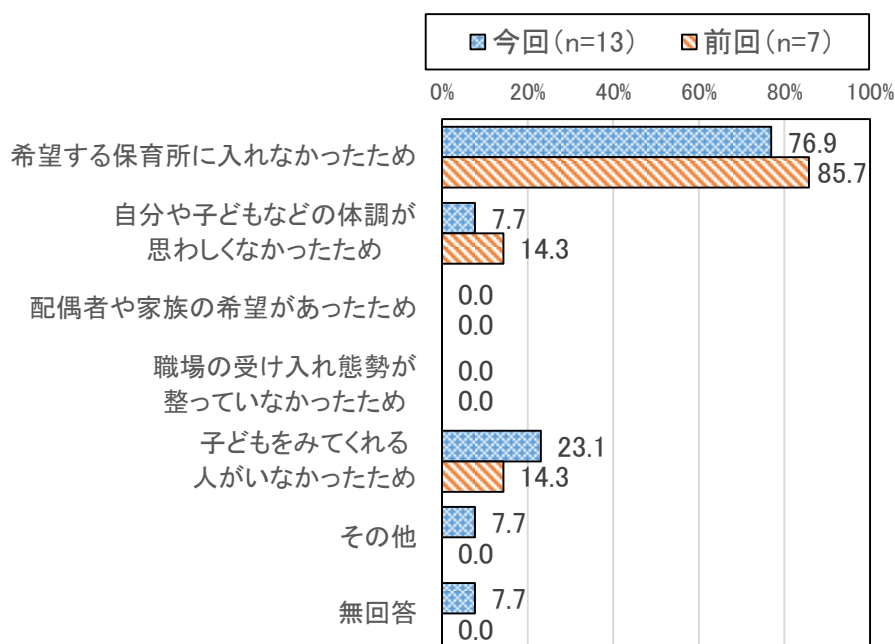
(7) 希望の時期に職場復帰しなかった理由(遅く復帰)

問25-4(1) 問25-3で実際の復帰と希望が異なる方のみ
 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。
 「希望」より遅く復帰した方(それぞれ、あてはまるものすべてに○)

母親の理由では、「希望する保育所に入れなかったため」が 76.9%で最も多く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」が 23.1%、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」が 7.7%となっています。

父親の理由では、回答なしとなっています。

・母親の理由



・父親の理由

・回答なし

(8) 3歳まで休暇を取得できる場合の職場に復帰する時期

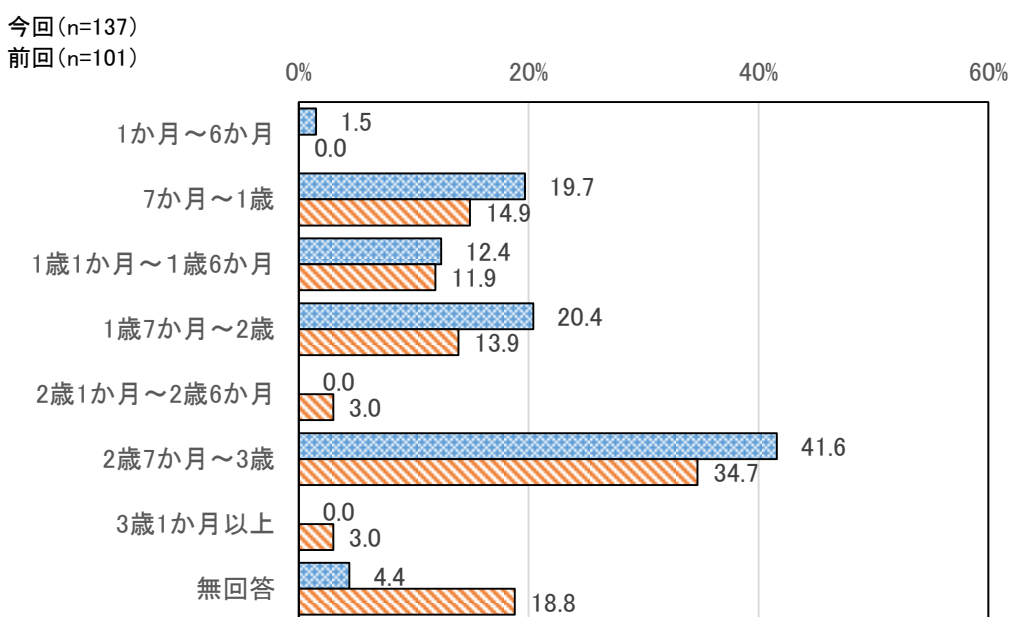
問25-5 問25-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみ

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さまが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください。(数字は一桁に一字)(現在、3歳まで休暇を取得できる制度がある職場に勤めている方も含みます)

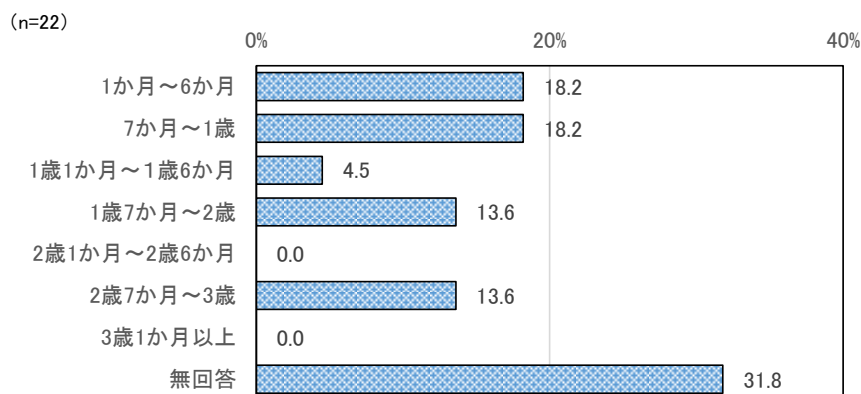
母親の希望では、「2歳7か月～3歳」が41.6%で最も多く、次いで「1歳7か月～2歳」が20.4%、「7か月～1歳」が19.7%となっています。

父親の希望では、「1か月～6か月」及び「7か月～1歳」がそれぞれ18.2%で最も多くなっています。

・母親の希望の復帰時期



・父親の希望の復帰時期



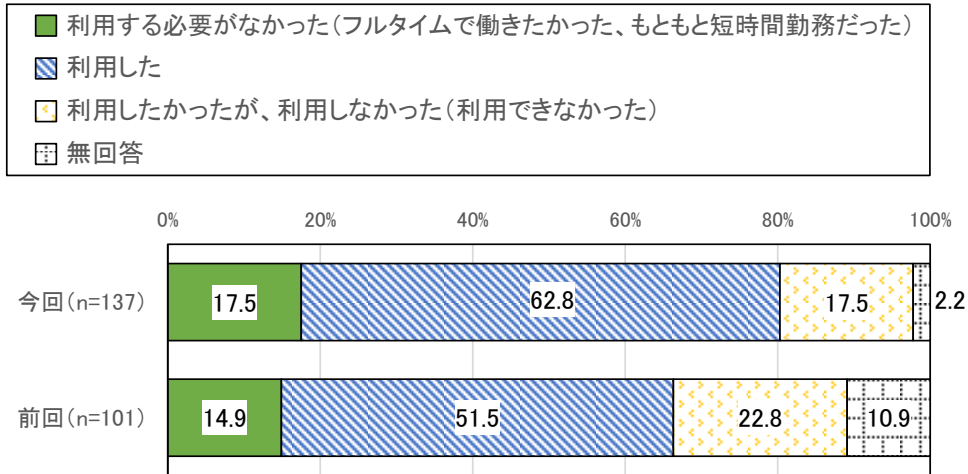
(9) 職場復帰時の短時間勤務制度の利用

問25-6 問25-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみ
 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(それぞれ○は1つ)

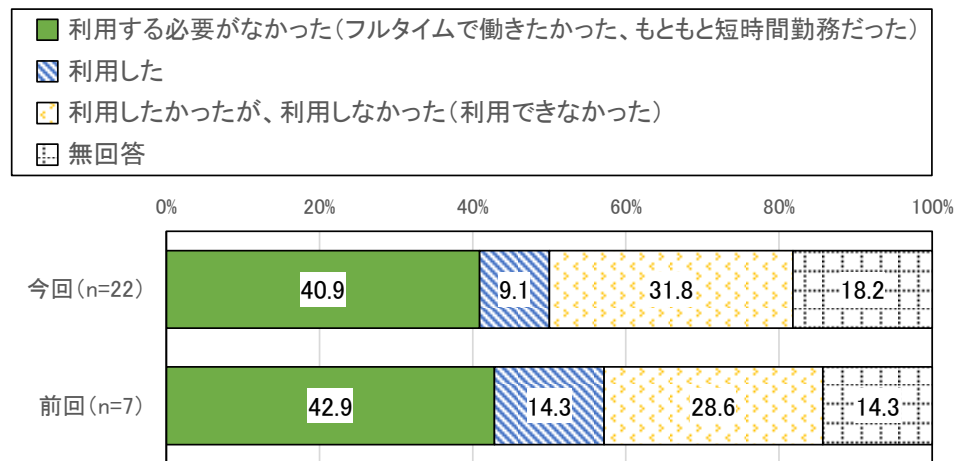
母親では、「利用した」が62.8%で最も多く、次いで「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が17.5%、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が17.5%となっています。前回と比べて、「利用した」の割合が最も増えています。

父親では、「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が40.9%で最も多く、次いで「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が31.8%、「利用した」が9.1%となっています。前回と比べて、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の割合が増えています。

・母親の職場復帰時の短時間勤務制度の利用



・父親の職場復帰時の短時間勤務制度の利用



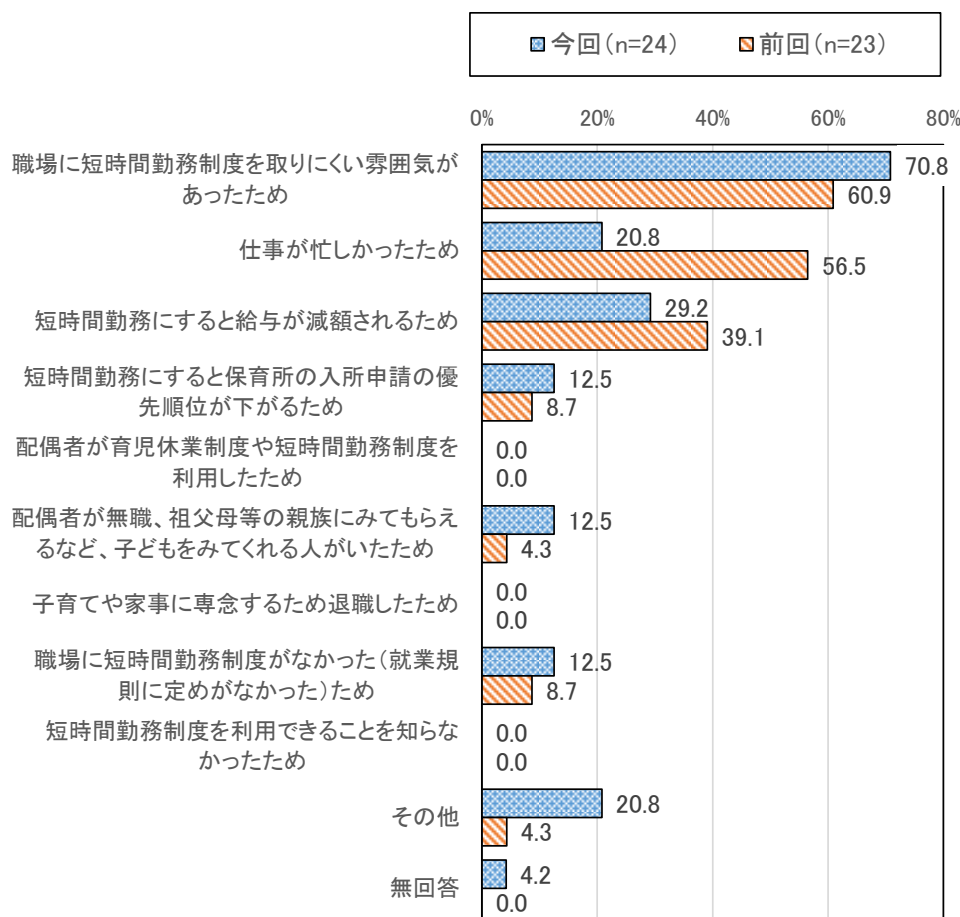
(10) 短時間勤務制度を利用しなかった理由

問25-7 問25-6で「3. 利用しなかったが、利用しなかった(利用できなかった)」に○をつけた方のみ短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

母親の理由では、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったため」が70.8%で最も多く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額されるため」が29.2%、「仕事が忙しかったため」が20.8%となっています。前回と比べて、「仕事が忙しかったため」、短時間勤務にすると給与が減額されるため」の割合が減少し、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったため」の割合が増加しています。

父親の理由では、「短時間勤務にすると給与が減額されるため」が71.4%で最も多く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったため」が57.1%、「仕事が忙しかったため」が42.9%となっています。

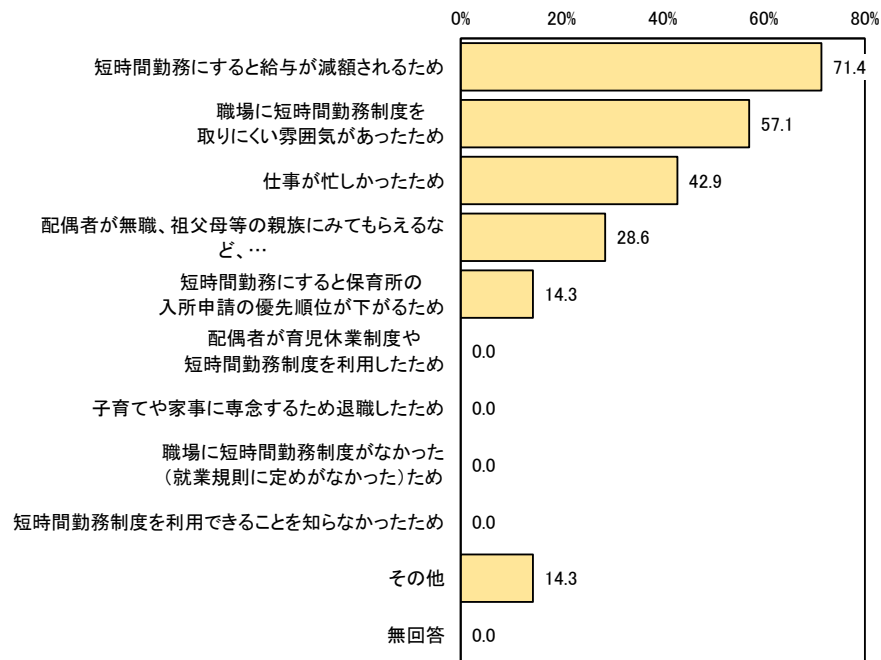
・母親が短時間勤務制度を利用しなかった理由



第2章 就学前児童保護者

・父親が短時間勤務制度を利用しなかった理由

(n=7)



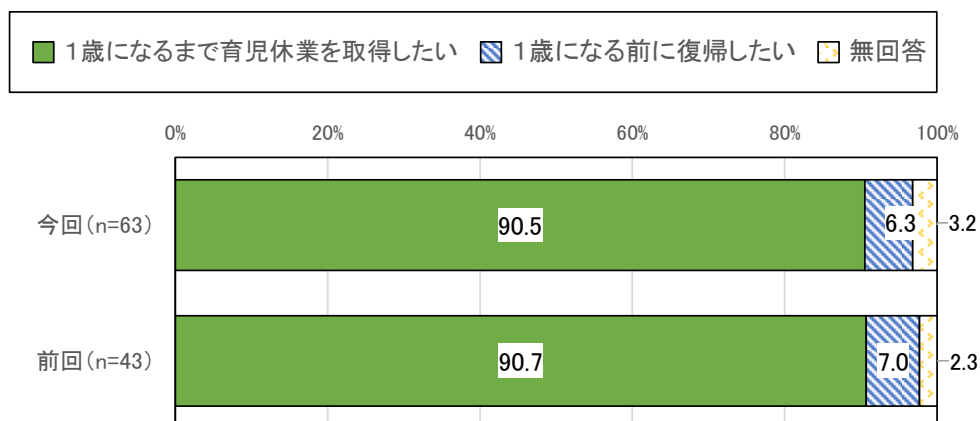
(11) 子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業がある場合の意向

問25-8 問25-1で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方のみ

宛て名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(それぞれ○は1つ)

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が90.5%で最も多く、次いで「1歳になる前に復帰したい」が6.3%となっています。

・子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業がある場合の母親の意向



・子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業がある場合の父親の意向

- ・1人中1人が「1歳になるまで育児休業を取得したい」となっています。
- ・グラフ省略

11 蓮田市の子育て支援について

(1) 子育ての環境や支援への満足度

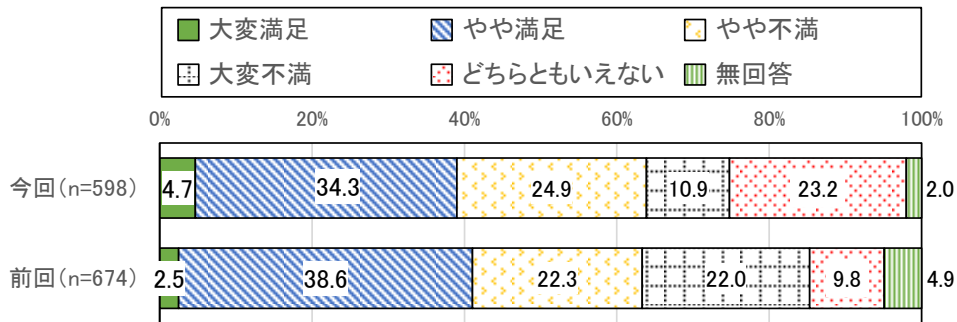
問26 蓮田市ではさまざまな子育て支援の取り組みをおこなっていますが、次にあげる取り組みについて、どのくらい満足されていますか。(それぞれ〇は1つ)

「大変満足」と「やや満足」を合わせた『満足』については、「親と子どもの健康づくりの推進」で4割、「地域における子育て支援の充実」、「子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備」、「安心して子育てできるまちづくり」で3割を超えています。

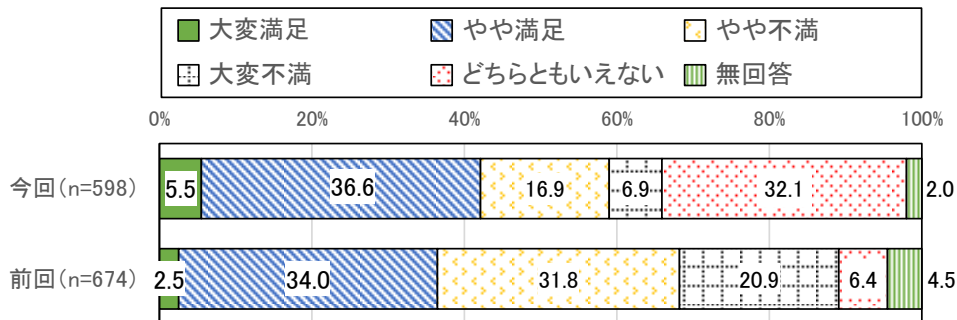
一方、「やや不満」と「大変不満」を合わせた『不満』については、「仕事と子育ての両立への支援」、「要保護児童へのきめ細かな取り組みの推進」で5割を超えています。

前回と比べて、「親と子どもの健康づくりの推進」の満足度が最も増加し、「要保護児童へのきめ細かな取り組みの推進」の満足度が最も減少しています。

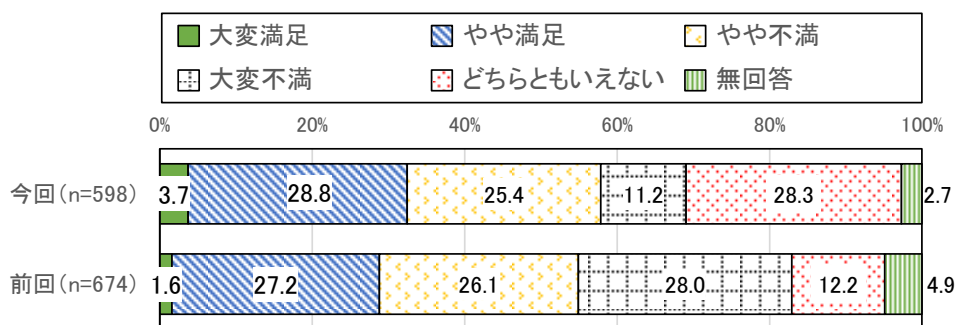
(1)地域における子育て支援の充実



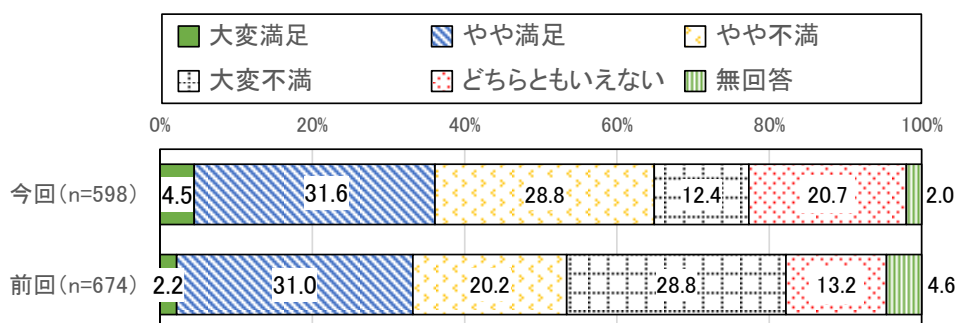
(2)親と子どもの健康づくりの推進



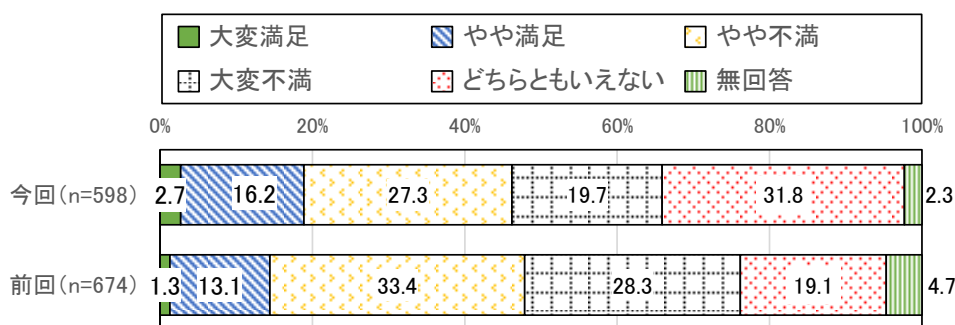
(3)子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備



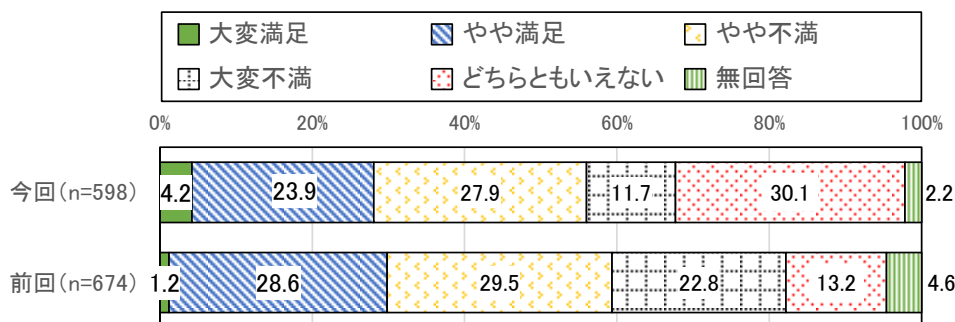
(4)安心して子育てできるまちづくり



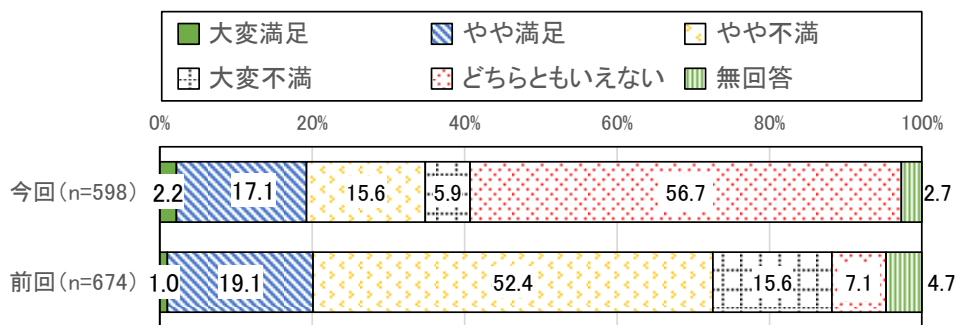
(5)仕事と子育ての両立への支援



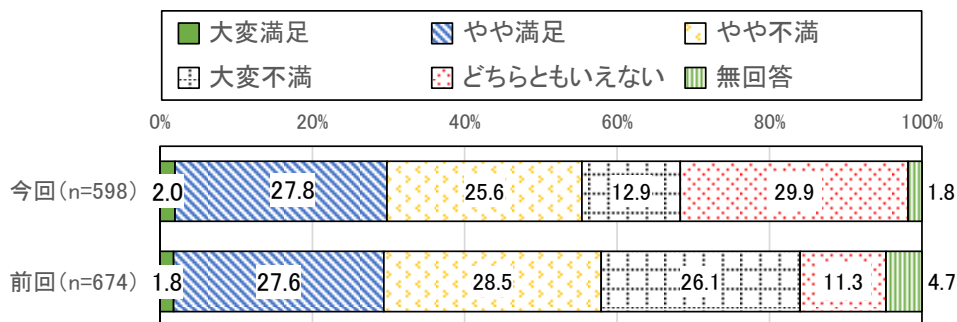
(6)子どもの安全確保の推進



(7)要保護児童へのきめ細かな取り組みの推進



(8)子育て支援環境全体



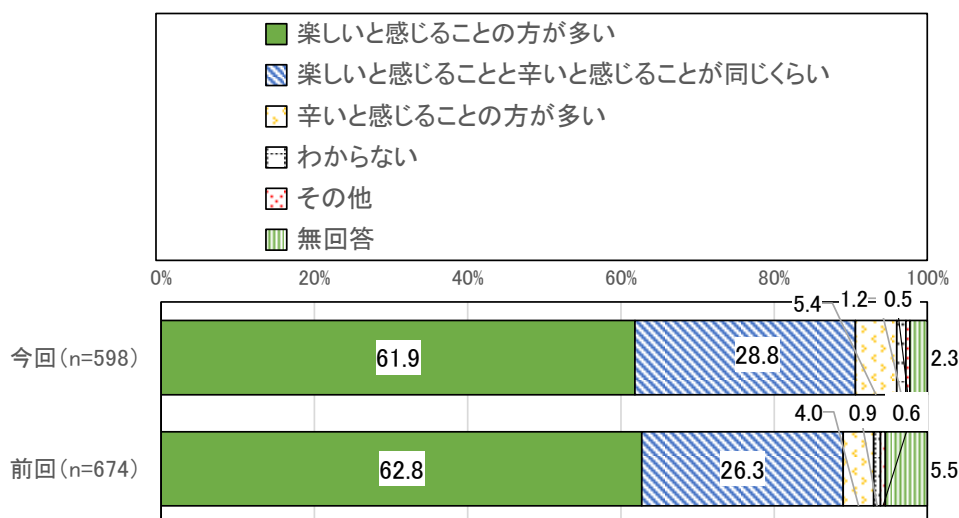
(2) 子育てについて

問27 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。(それぞれ○は1つ)

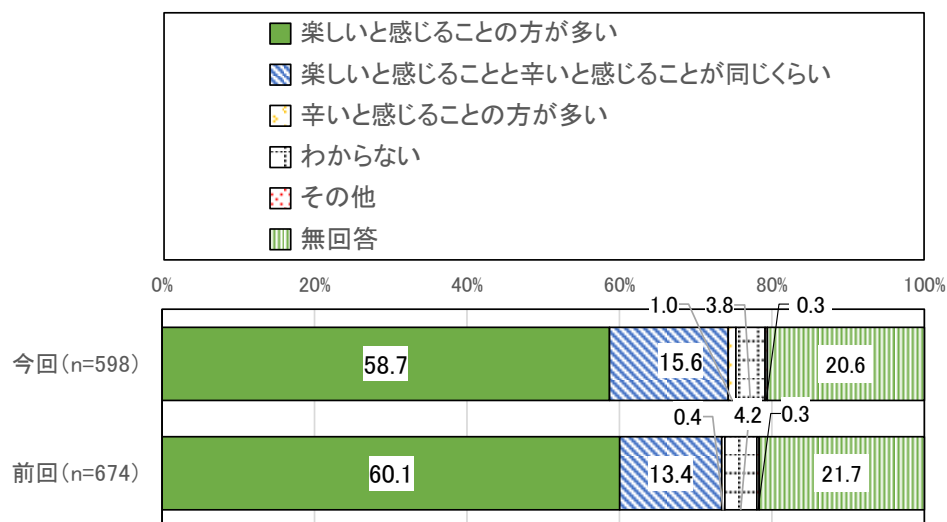
母親では、「楽しいと感じることの方が多い」が 61.9%で最も多く、次いで「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」が 28.8%、「辛いと感じることの方が多い」が 5.4%となっています。

父親では、「楽しいと感じることの方が多い」が 58.7%で最も多く、次いで「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」が 15.6%、「わからない」が 3.8%となっています。

・母親



・父親



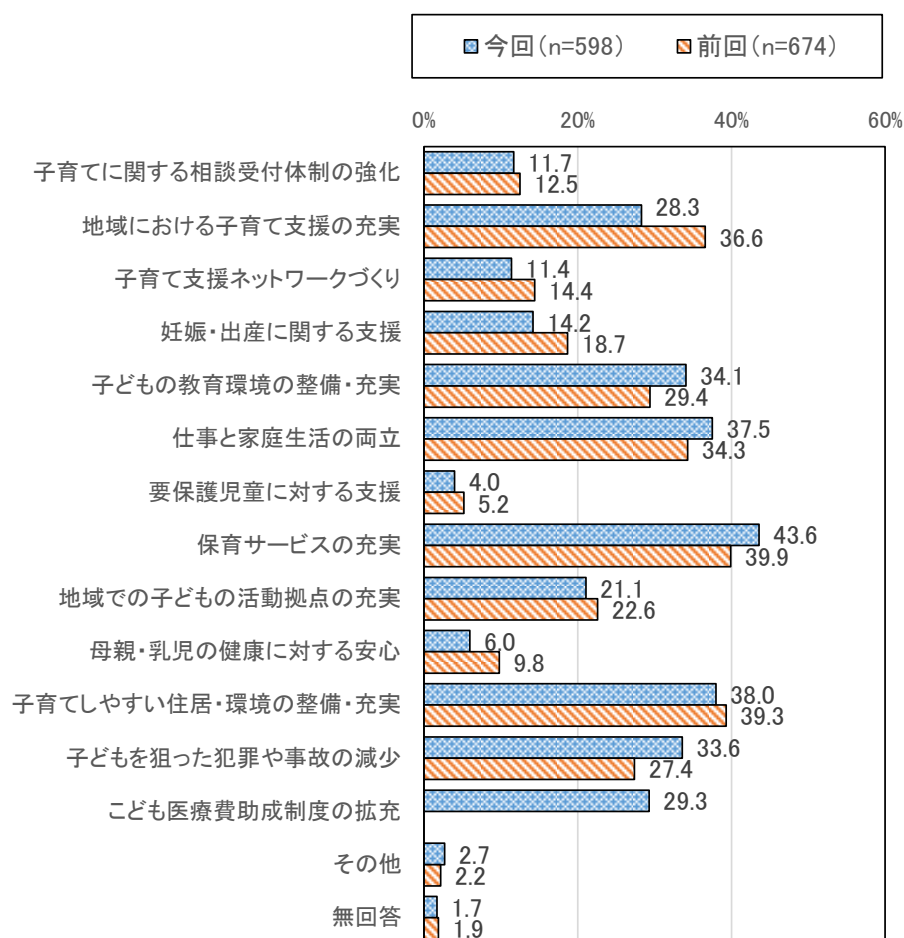
(3) 子育てに有効な支援・対策について

問28 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効だと思われますか。また、子育ての辛さを解消するためには、どのような支援・対策が有効だと思われますか。(〇は3つまで)

「保育サービスの充実」が43.6%で最も多く、次いで「子育てしやすい住居・環境の整備・充実」が38.0%、「仕事と家庭生活の両立」が37.5%となっています。

前回と比べて、「子どもを狙った犯罪や事故の減少」が最も増加し、「地域における子育て支援の充実」が最も減少しています。

年齢別にみると、0～3歳では「保育サービスの充実」が最も多く、4歳では「子どもを狙った犯罪や事故の減少」、5歳では「子育てしやすい住居・環境の整備・充実」、6歳では「子どもの教育環境の整備・充実」がそれぞれ最も多くなっています。



第2章 就学前児童保護者

■年齢別子育てに有効な支援・対策について

上段:人数 下段:%	n	子育てに関する相談受付体制の強化	地域における子育て支援の充実	子育て支援ネットワークづくり	妊娠・出産に関する支援	子どもの教育環境の整備・充実	仕事と家庭生活の両立	要保護児童に対する支援	保育サービスの充実
6歳	75 100.0	2 2.7	17 22.7	5 6.7	8 10.7	34 45.3	31 41.3	6 8.0	27 36.0
5歳	97 100.0	14 14.4	30 30.9	7 7.2	8 8.2	34 35.1	34 35.1	1 1.0	36 37.1
4歳	87 100.0	9 10.3	22 25.3	8 9.2	10 11.5	35 40.2	33 37.9	4 4.6	33 37.9
3歳	77 100.0	10 13.0	22 28.6	8 10.4	10 13.0	25 32.5	27 35.1	1 1.3	39 50.6
2歳	88 100.0	9 10.2	33 37.5	13 14.8	14 15.9	26 29.5	36 40.9	2 2.3	40 45.5
1歳	88 100.0	15 17.0	25 28.4	14 15.9	15 17.0	29 33.0	31 35.2	7 8.0	44 50.0
0歳	81 100.0	11 13.6	19 23.5	13 16.0	19 23.5	20 24.7	30 37.0	3 3.7	41 50.6

上段:人数 下段:%	n	地域での子どもの活動拠点の充実	母親・乳児の健康に対する安心	子育てしやすい住居・環境の整備・充実	子どもを狙った犯罪や事故の減少	こども医療費助成制度の拡充	その他	無回答
6歳	75 100.0	16 21.3	1 1.3	31 41.3	33 44.0	27 36.0	2 2.7	1 1.3
5歳	97 100.0	25 25.8	6 6.2	37 38.1	31 32.0	31 32.0	3 3.1	1 1.0
4歳	87 100.0	22 25.3	3 3.4	31 35.6	43 49.4	25 28.7	0 0.0	3 3.4
3歳	77 100.0	20 26.0	0 0.0	31 40.3	23 29.9	22 28.6	4 5.2	1 1.3
2歳	88 100.0	15 17.0	6 6.8	33 37.5	18 20.5	20 22.7	3 3.4	0 0.0
1歳	88 100.0	15 17.0	13 14.8	35 39.8	28 31.8	25 28.4	4 4.5	3 3.4
0歳	81 100.0	13 16.0	7 8.6	28 34.6	23 28.4	23 28.4	0 0.0	0 0.0

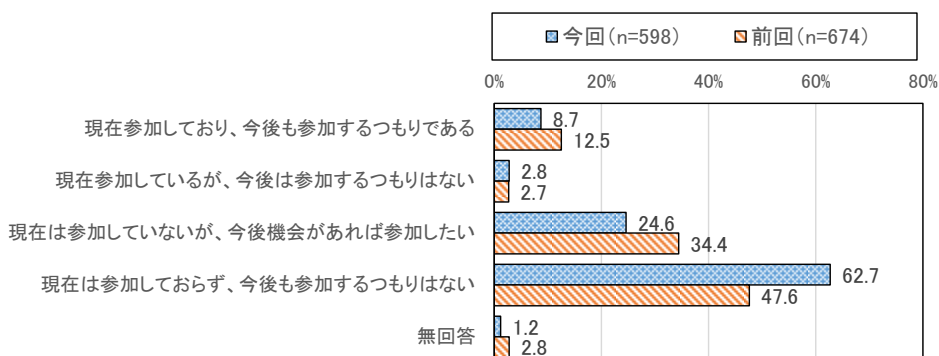
(4) 子育てサークル等の参加について

問29 あなたは、子育てサークルなどの自主的なグループ活動などに参加していますか。(〇は1つ)

「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が62.7%で最も多く、次いで「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」が24.6%、「現在参加しており、今後も参加するつもりである」が8.7%となっています。

前回と比べて、「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が最も増加しています。

また、子どもの年齢別にみても、いずれの年齢においても、「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が最も多くなっています。



■年齢別子育てサークル等の参加について

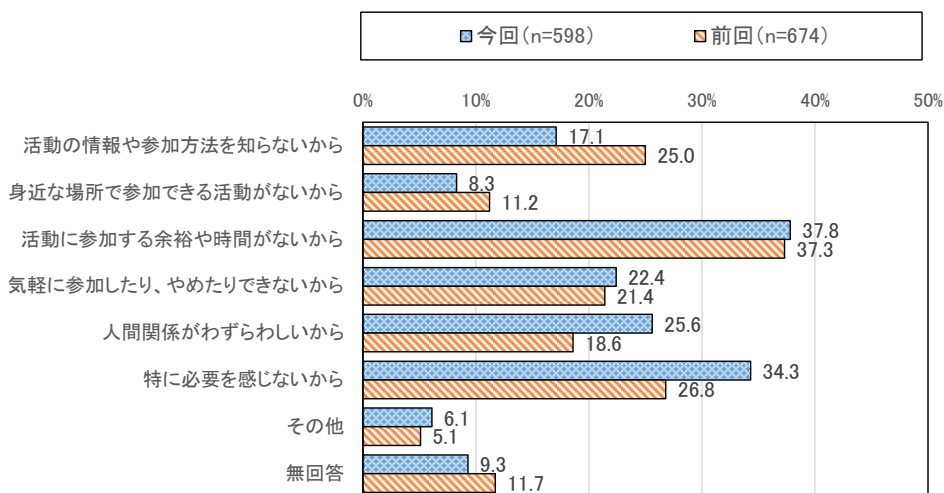
上段:人数 下段:%	n	現在参加し ており、今後 も参加する つもりである	現在参加し ているが、 後は参加 する つもりはない	現在は参加 していない が、今後機 会があれば 参加したい	現在は参加 しておらず、 今後も参加 する つもりはない	無回答
6歳	75 100.0	5 6.7	1 1.3	12 16.0	57 76.0	-
5歳	97 100.0	9 9.3	3 3.1	17 17.5	67 69.1	1 1.0
4歳	87 100.0	2 2.3	1 1.1	19 21.8	62 71.3	3 3.4
3歳	77 100.0	11 14.3	5 6.5	21 27.3	40 51.9	-
2歳	88 100.0	9 10.2	3 3.4	27 30.7	48 54.5	1 1.1
1歳	88 100.0	7 8.0	2 2.3	22 25.0	56 63.6	1 1.1
0歳	81 100.0	9 11.1	2 2.5	28 34.6	42 51.9	-

問29-1 問29で「2」～「4」(参加していない・参加するつもりはない)に○を付けた方のみ参加していない理由、または今後参加しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「活動に参加する余裕や時間がないから」が37.8%で最も多く、次いで「特に必要を感じないから」が34.3%、「人間関係がわずらわしいから」が25.6%となっています。

前回と比べて、「人間関係がわずらわしいから」、「特に必要を感じないから」といった理由が大きく増加しています。

また、子どもの年齢別にみると、1歳から5歳では「活動に参加する余裕や時間がないから」が最も多く、0歳及び6歳では「特に必要を感じないから」が最も多くなっています。



■年齢別参加していない理由、または今後参加しない理由

上段:人数 下段:%	n	活動の情報 や参加方法 を知らないか ら	身近な場所 で参加できる 活動がない から	活動に参加 する余裕や 時間がない から	気軽に参加 したり、やめ たりできない から	人間関係が わずらわしい から	特に必要を 感じないから	その他	無回答
6歳	70 100.0	10 14.3	7 10.0	23 32.9	14 20.0	21 30.0	31 44.3	2 2.9	5 7.1
5歳	87 100.0	11 12.6	6 6.9	33 37.9	25 28.7	19 21.8	31 35.6	8 9.2	7 8.0
4歳	82 100.0	11 13.4	7 8.5	37 45.1	20 24.4	16 19.5	31 37.8	3 3.7	5 6.1
3歳	66 100.0	16 24.2	4 6.1	25 37.9	14 21.2	17 25.8	19 28.8	5 7.6	9 13.6
2歳	78 100.0	13 16.7	4 5.1	32 41.0	11 14.1	22 28.2	23 29.5	5 6.4	9 11.5
1歳	80 100.0	13 16.3	9 11.3	31 38.8	22 27.5	25 31.3	25 31.3	4 5.0	4 5.0
0歳	72 100.0	16 22.2	8 11.1	19 26.4	15 20.8	16 22.2	25 34.7	6 8.3	11 15.3

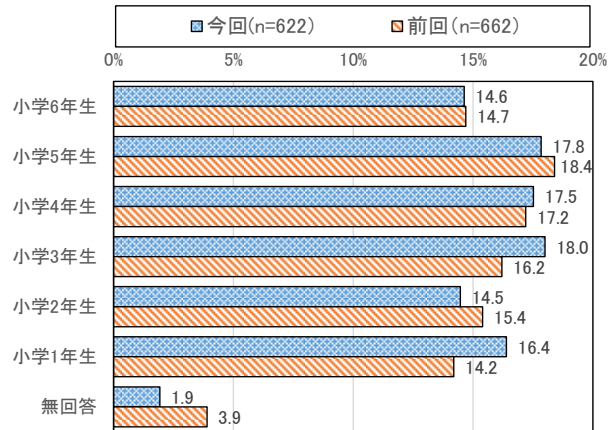
第3章 小学校就学児童保護者

1 封筒の宛て名のお子さんご家族の状況について

(1) 子どもの年齢

問1 宛て名のお子さんの生年月をご記入ください。

「小学3年生」が18.0%で最も多く、次いで「小学5年生」が17.8%、「小学4年生」が17.5%となっています。



※無回答には、就学前児童の年齢(0~6歳)及び中学生以上と回答した方を含む

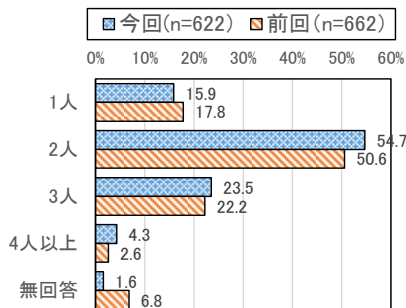
(2) 兄弟の数

問2 宛て名のお子さんのきょうだいは、何人いらっしゃいますか。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

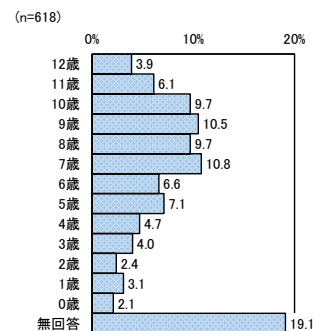
きょうだいの数は、「2人」が54.7%で最も多く、次いで「3人」が23.5%、「1人」が15.9%となっています。

末子の年齢は、「7歳」が10.8%で最も多く、次いで「9歳」が10.5%、「10歳」及び「8歳」がそれぞれ9.7%となっています。

・きょうだいの数



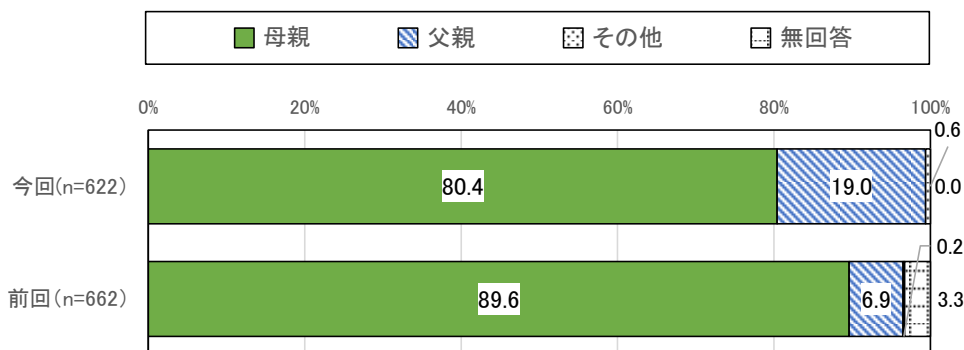
・末子の年齢



(3) 調査票回答者

問3 調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)

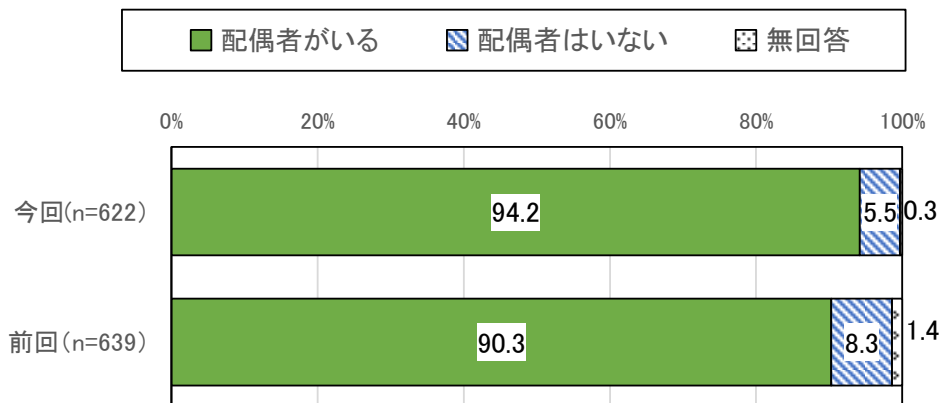
「母親」が80.4%で最も多く、次いで「父親」が19.0%となっています。
 前回と比べて、「母親」の割合が減り、「父親」の割合が増えています。



(4) 調査票回答者の配偶関係

問4 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)

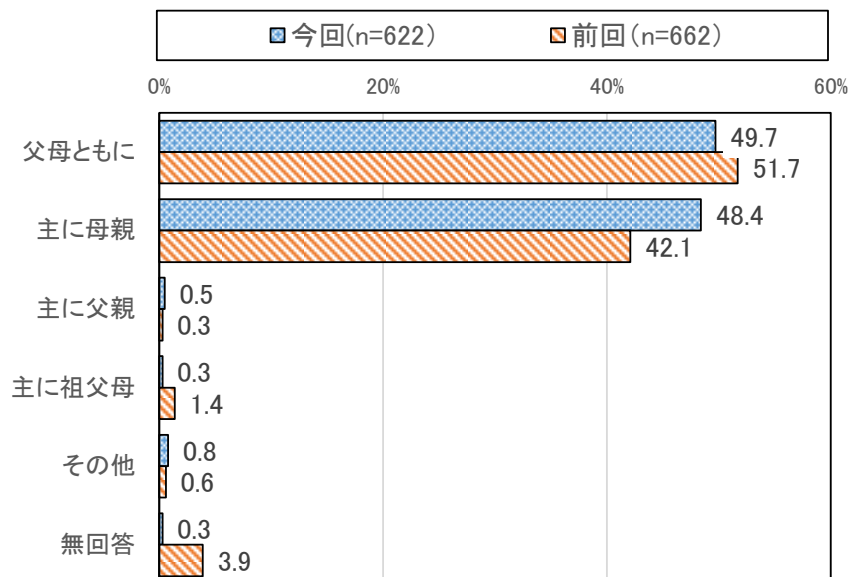
「配偶者がいる」が94.2%、「配偶者がいない」が5.5%となっています。



(5) 主に子育てをしている人

問5 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)

「父母ともに」が49.7%で最も多く、次いで「主に母親」が48.4%となっています。

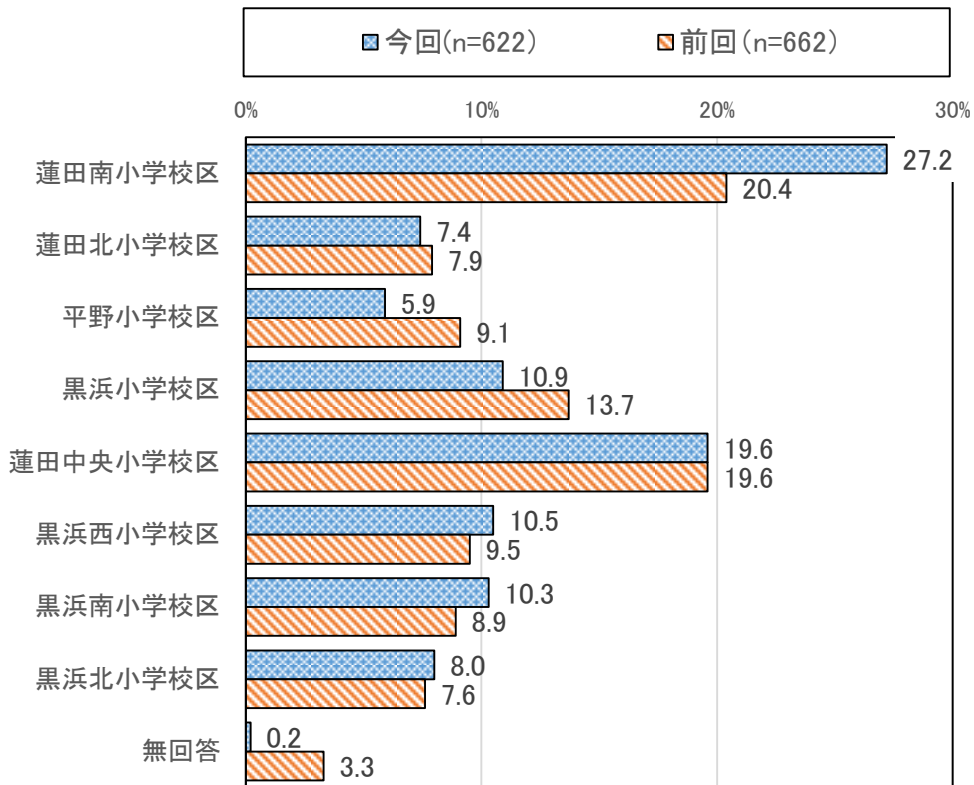


(6) 住んでいる小学校区

問6 お住まいの小学校区はどちらですか。(○は1つ)

「蓮田南小学校区」が27.2%で最も多く、次いで「蓮田中央小学校区」が19.6%、「黒浜小学校区」が10.9%となっています。

子どもの学年別にみると、小学校3年生以外のすべての学年で「蓮田南小学校区」が最も多くなっています。小学校3年生では、「蓮田中央小学校区」が最も多くなっています。



■ 学年別小学校区

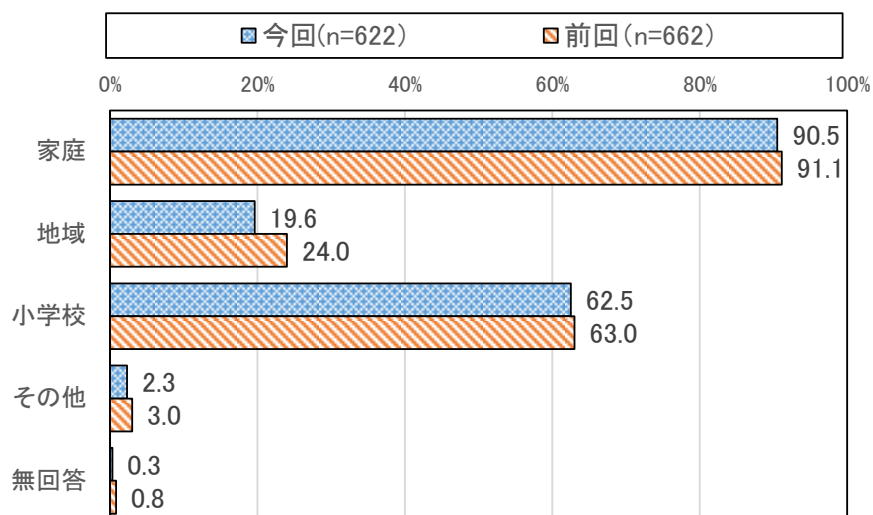
上段:人数 下段:%	n	蓮田南小学校区	蓮田北小学校区	平野小学校区	黒浜小学校区	蓮田中央小学校区	黒浜西小学校区	黒浜南小学校区	黒浜北小学校区	無回答
小学校6年生	91 100.0	20 22.0	5 5.5	5 5.5	9 9.9	19 20.9	10 11.0	12 13.2	11 12.1	0 0.0
小学校5年生	111 100.0	34 30.6	10 9.0	8 7.2	6 5.4	20 18.0	12 10.8	15 13.5	6 5.4	0 0.0
小学校4年生	109 100.0	31 28.4	5 4.6	3 2.8	12 11.0	23 21.1	14 12.8	9 8.3	12 11.0	0 0.0
小学校3年生	112 100.0	23 20.5	10 8.9	8 7.1	18 16.1	28 25.0	10 8.9	10 8.9	5 4.5	0 0.0
小学校2年生	90 100.0	26 28.9	4 4.4	8 8.9	13 14.4	17 18.9	7 7.8	7 7.8	7 7.8	1 1.1
小学校1年生	102 100.0	33 32.4	11 10.8	4 3.9	10 9.8	14 13.7	11 10.8	10 9.8	9 8.8	0 0.0

2 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てに影響すると思われる環境

問7 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)に、影響すると思われる環境をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

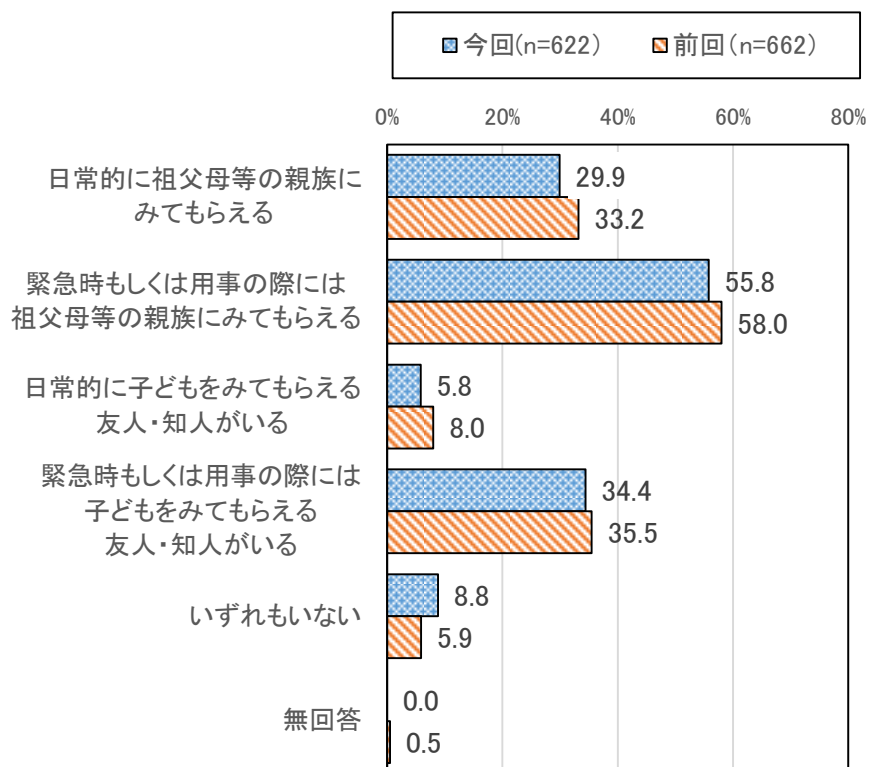
「家庭」が90.5%で最も多く、次いで「小学校」が62.5%、「地域」が19.6%となっています。



(2) 子どもをみてもらえる親族・友人の有無

問8 日頃、宛て名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

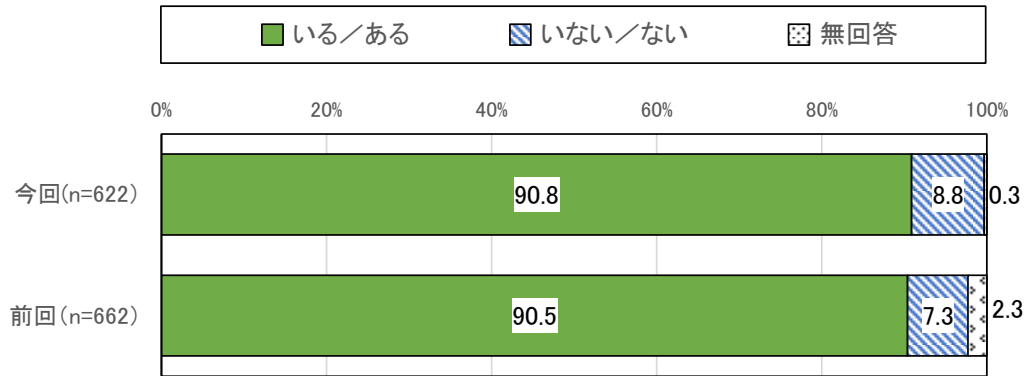
「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が55.8%で最も多く、次いで「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が34.4%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が29.9%となっています。



(3) 気軽に相談できる人・場所の有無

問9 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○は1つ)

「いる／ある」が90.8%で最も多く、次いで「いない／ない」が8.8%となっています。

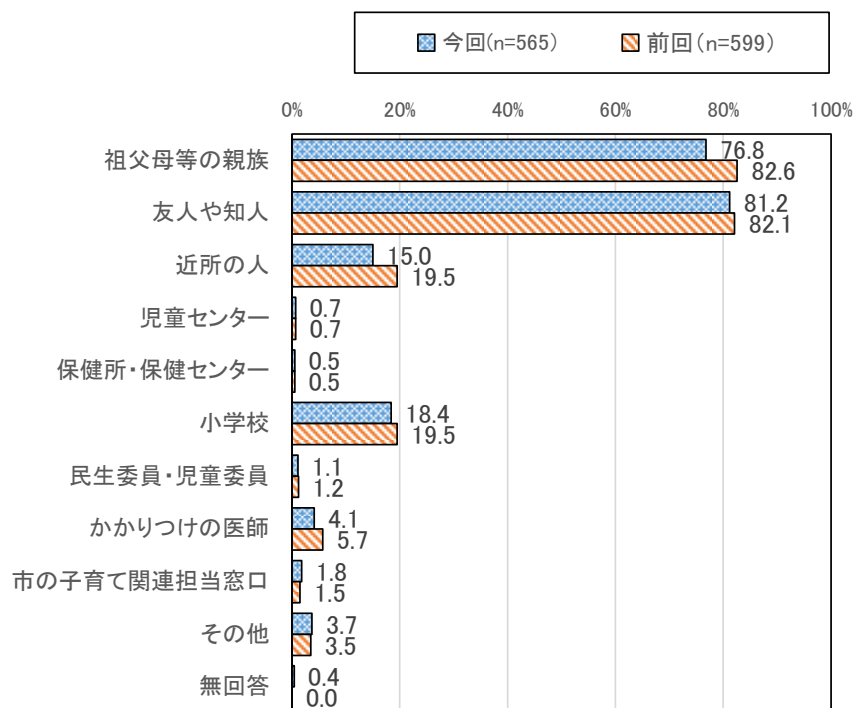


(4) 気軽に相談できる人・場所

問9で「1. いる／ある」に○をつけた方のみ

問9-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

「友人や知人」が81.2%で最も多く、次いで「祖父母等の親族」が76.8%、「小学校」が18.4%となっています。



3 保護者の就労状況について

(1) 母親の就労状況

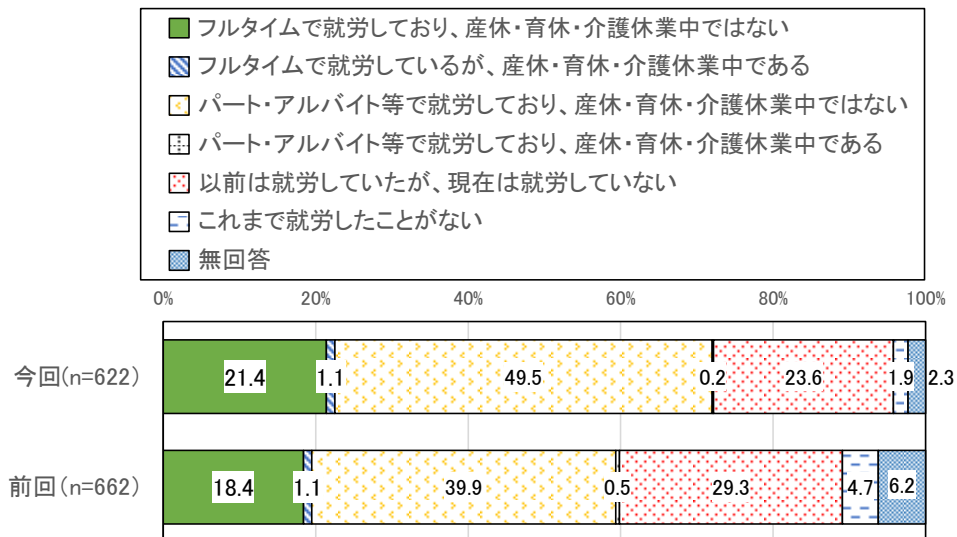
問10 宛て名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1)母親(○は1つ)【父子家庭の場合は記入不要】

「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が49.5%で最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が23.6%、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が21.4%となっています。

前回と比べて、何らかの形で就労している方が増えています。

また1週あたりの就労日数は、1～4日では、「パート・アルバイト等」が最も多く、5～6日では「フルタイム」が最も多くなっています。



■就労日数別母親の就労状況

上段:n 下段:%	フルタイム n=133	フルタイム (産休・育休・ 介護休業中) n=7	パート・アル バイト等 n=308	パート・アル バイト等(産 休・育休・介 護休業中) n=1	以前は就労 していたが、 現在は就労 していない n=0	これまで就 労したことが ない n=0	無回答 n=0
1日	0 0.0	0 0.0	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2日	0 0.0	0 0.0	26 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
3日	1 1.2	0 0.0	82 98.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
4日	5 4.6	0 0.0	103 95.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
5日	109 56.2	7 3.6	77 39.7	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
6日	18 85.7	0 0.0	3 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
7日	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(2) 就労している母親の就労日数・就労時間

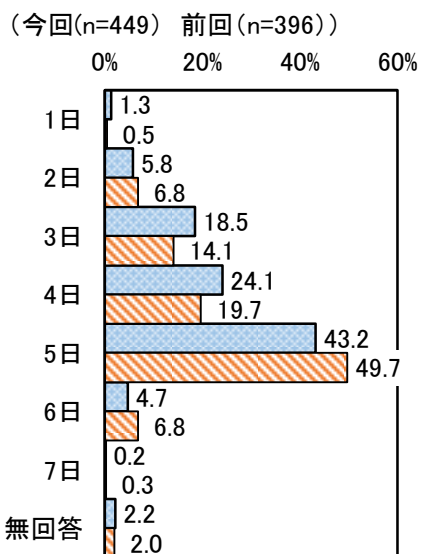
(1)－1 問 10 の(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

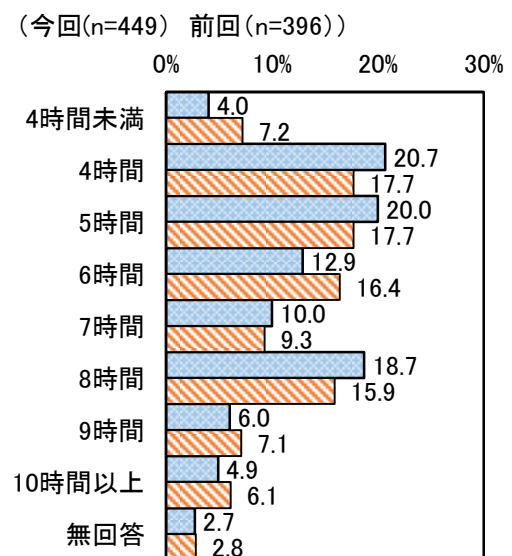
日数は、「5日」が43.2%で最も多く、次いで「4日」が24.1%、「3日」が18.5%となっています。

時間は、「4時間」が20.7%で最も多く、次いで「5時間」が20.0%、「8時間」が18.7%となっています。

・ 1週あたりの就労日数



・ 1日あたりの就労時間



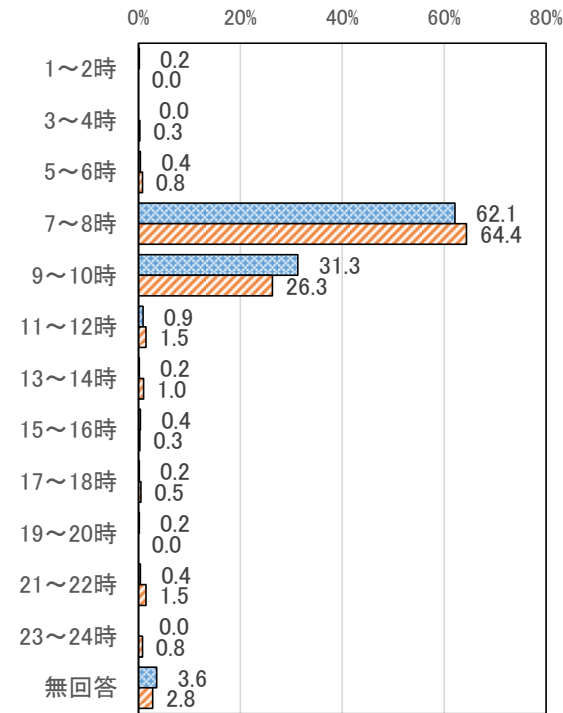
(3) 就労している母親の家を出る時刻・帰宅時刻

(1)－2 問 10 の(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ
 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。
 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

家を出る時刻は、「7～8時」が62.1%で最も多く、次いで「9～10時」が31.3%となっています。
 帰宅時刻は、「17～18時」が30.3%で最も多く、次いで「15～16時」が25.6%、「13～14時」が23.2%となっています。

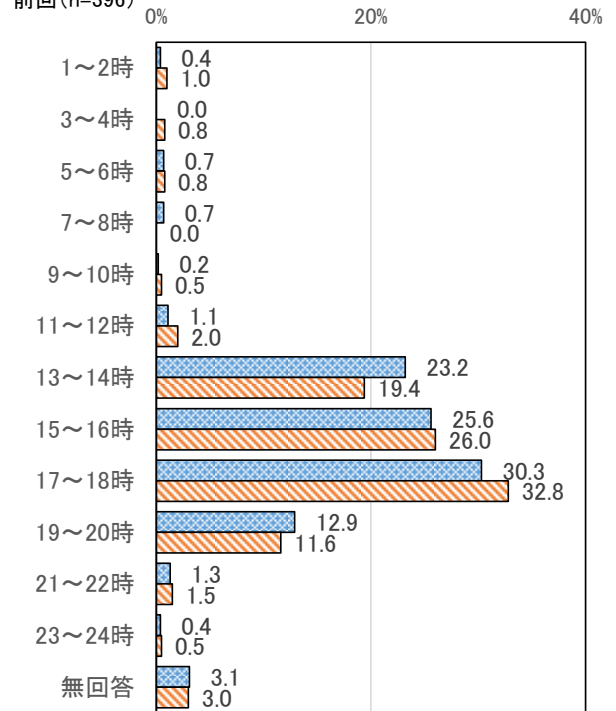
・家を出る時刻

今回(n=448)
 前回(n=396)



・帰宅時刻

今回(n=448)
 前回(n=396)



(4) 就労している母親の勤務先

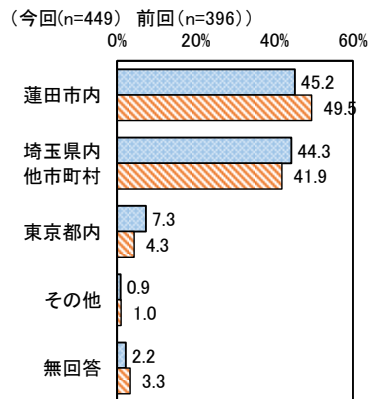
(1)－3 問 10 の(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

勤務先の所在地はどこになりますか。また、蓮田市以外を選択した方は、かっこ内に自治体名を記入してください。(○は1つ)

「蓮田市内」が45.2%で最も多く、次いで「埼玉県内他市町村」が44.3%、「東京都内」が7.3%となっています。

また、「埼玉県内他市町村」のうち、「さいたま市」が最も多くなっています。

・勤務先



・埼玉県内他市町村の内訳

他市町村	回答数	他市町村	回答数
さいたま市	70	川口市	2
白岡市	31	北本市	2
伊奈町	27	熊谷市	2
久喜市	27	羽生市	1
上尾市	11	鴻巣市	1
春日部市	5		
桶川市	4		
宮代町	3		
越谷市	2		
幸手市	2		

(5) 就労している母親の交通手段

(1)－4 問 10 の(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

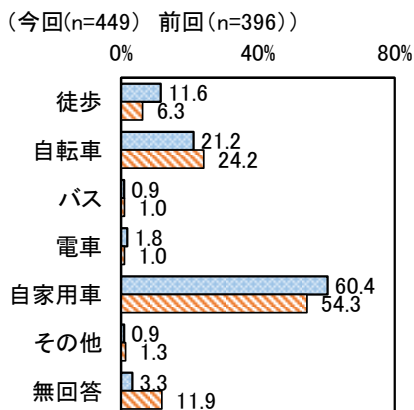
勤務先までの主な交通手段は何ですか。手段が1つの場合は枠に1つのみ、複数の場合は、その順番で枠に、それぞれ番号をご記入ください。

1番目の交通手段は、「自家用車」が60.4%で最も多く、次いで「自転車」が21.2%、「徒歩」が11.6%となっています。

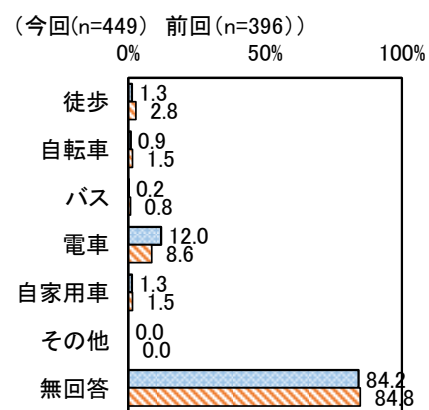
2番目の交通手段は、「電車」が12.0%で最も多く、次いで「徒歩」及び「自家用車」がそれぞれ1.3%となっています。

3番目の交通手段は、「徒歩」が7.3%で最も多く、次いで「バス」が0.2%となっています。

・交通手段 1

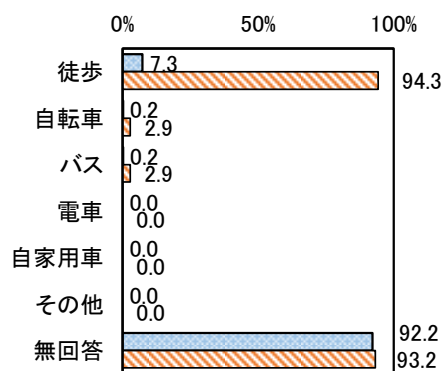


・交通手段 2



・交通手段3

(今回(n=449) 前回(n=396))



・交通手段4

・徒歩1人のみ

■電車利用(交通手段1)

No.	乗車駅名1	件数
1	蓮田駅	4

■電車利用(交通手段2)

No.	乗車駅名1	件数
1	蓮田駅	44
2	大宮駅	2
3	白岡駅	2
4	宮原駅	1
5	羽貫駅	1

■電車利用(交通手段3)

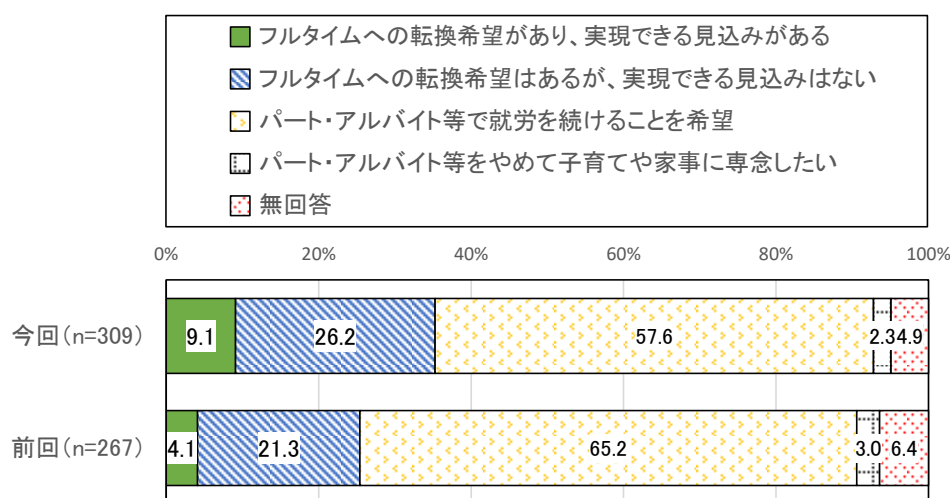
・回答はありませんでした

(6) パート・アルバイト等で働く母親のフルタイムへの転換希望

(1)-5 問 10 の(1)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方のみ
フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望」が 57.6%で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 26.2%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 9.1%となっています。

子どもの年齢別では、すべての年齢で「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望」が最も多くなっています。



■年齢別パート・アルバイト等で働く母親のフルタイムへの転換希望

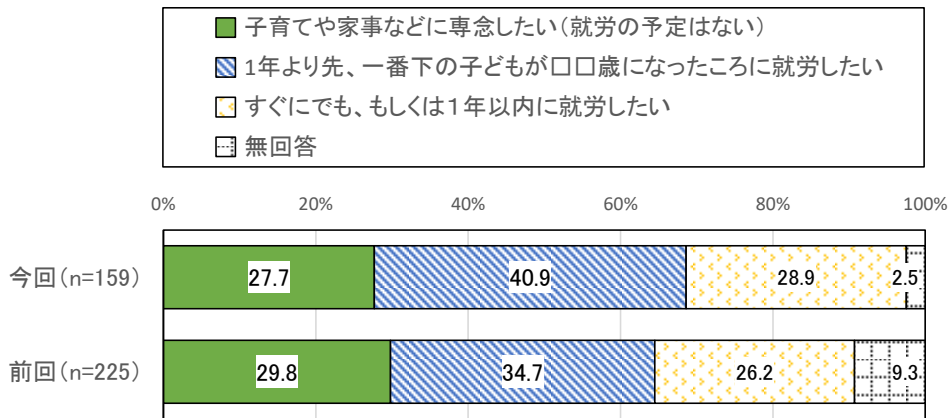
上段:人数 下段:.%	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト等で就労を続けることを希望	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	無回答
12歳	6 16.7	6 16.7	22 61.1	1 2.8	1 2.8
11歳	6 12.2	12 24.5	30 61.2	0 0.0	1 2.0
10歳	9 13.6	16 24.2	36 54.5	2 3.0	3 4.5
9歳	5 7.9	19 30.2	33 52.4	2 3.2	4 6.3
8歳	1 2.4	13 31.7	23 56.1	0 0.0	4 9.8
7歳	1 2.6	12 30.8	22 56.4	2 5.1	2 5.1
6歳	0 0.0	3 27.3	8 72.7	0 0.0	0 0.0

(7) 就労していない母親の就労希望

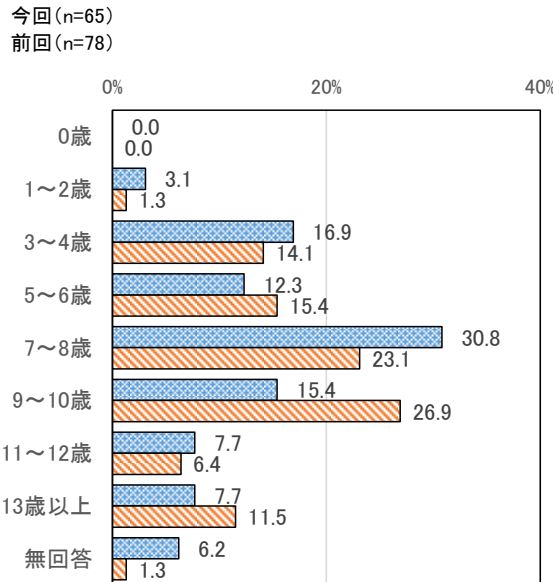
(1)-6 問 10 の(1)で「5」、「6」(就労していない)に○をつけた方のみ
 就労したいという希望はありますか。(それぞれ1つに○、数字を記入)

「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」が40.9%で最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が28.9%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が27.7%となっています。

また、「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」と回答した方の子どもの年齢は、「7~8歳」が30.8%で最も多く、次いで「3~4歳」が16.9%、「9~10歳」が15.4%となっています。



・ 母親の就労希望時の一番下の子どもの年齢



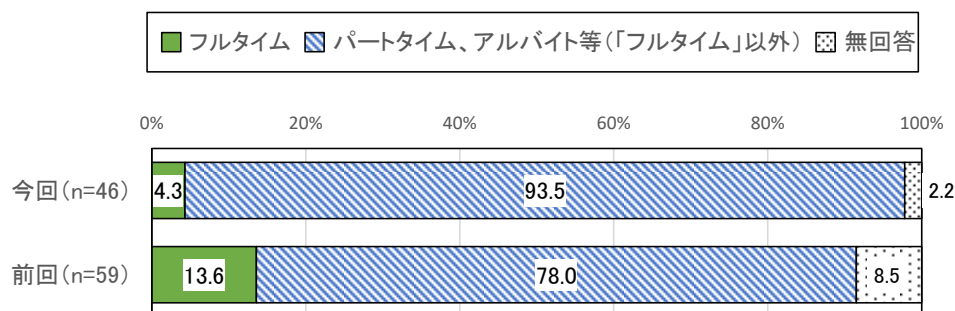
(1)-7 問10の(1)-6で「3」(すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい)に○をつけた方のみ
 希望する就労形態及び1週あたりの希望日数、1日あたりの希望時間。

「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)」が93.5%で最も多く、「フルタイム」の4.3%を大きく上回っています。前回と比べると、「フルタイム」の割合が減り、「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)」の割合が増えています。

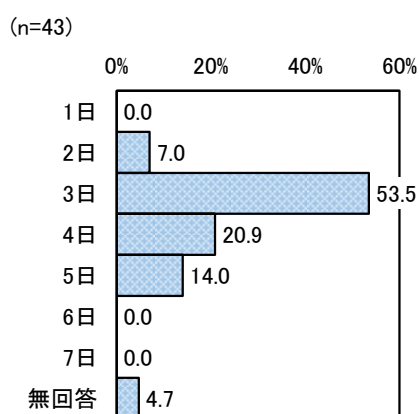
年齢別にみると、すべての年齢で、「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望」が最も多くなっています。

1週あたりの希望日数は、「3日」が54.8%で最も多く、次いで「4日」が21.4%、「5日」が14.3%となっています。

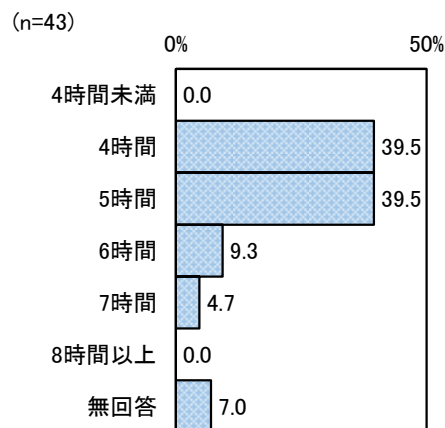
1日あたりの希望時間は、「4時間」及び「5時間」がそれぞれ39.5%、「6時間」が9.3%となっています。



1週あたりの希望日数



1日あたりの希望時間



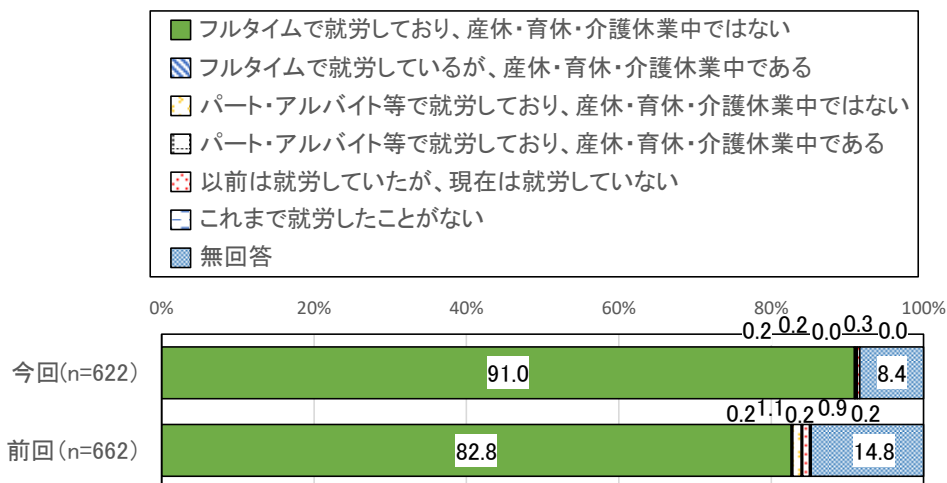
(8) 父親の就労状況

問12 宛て名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(2)父親(○は1つ)【母子家庭の場合は記入不要】

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が91.0%と9割を占め、最も多くなっています。

また、1週あたりの就労日数は、「5日」が多くなっています。



■就労日数別父親の就労状況

上段:人数 下段:%	n	フルタイム n=566	フルタイム (産休・育休・介護休業中) n=1	パート・アルバイト等 n=1	パート・アルバイト等 (産休・育休・介護休業中) n=0	以前は就労していたが、現在は就労していない n=0	これまで就労したことがない n=0	無回答 n=0
1日	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2日	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
3日	2 100.0	2 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
4日	3 100.0	3 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
5日	406 100.0	404 72.5	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 100.0	0 0.0	0 0.0
6日	140 100.0	140 25.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
7日	8 100.0	8 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(9) 就労している父親の就労日数・就労時間

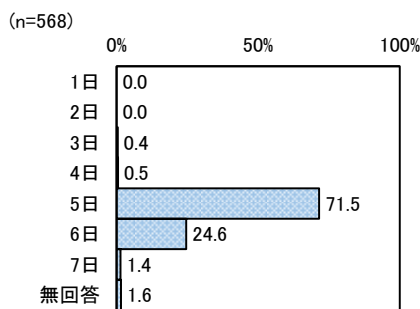
(2)－1 問 10(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

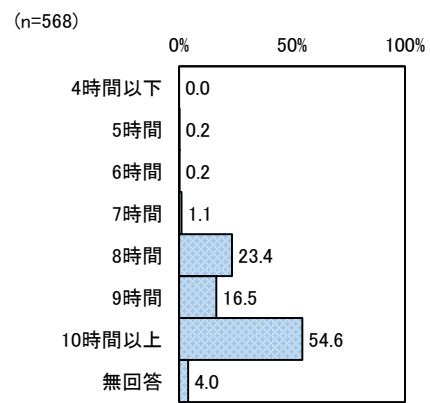
1週あたりの就労日数は、「5日」が71.5%で最も多く、次いで「6日」が24.6%、「7日」が1.4%となっています。

1日あたりの就労時間は、「10時間以上」が54.6%で最も多く、次いで「8時間」が23.4%、「9時間」が16.5%となっています。

・ 1週あたりの就労日数



・ 1日あたりの就労時間



(10) 就労している父親の家を出る時刻・帰宅時刻

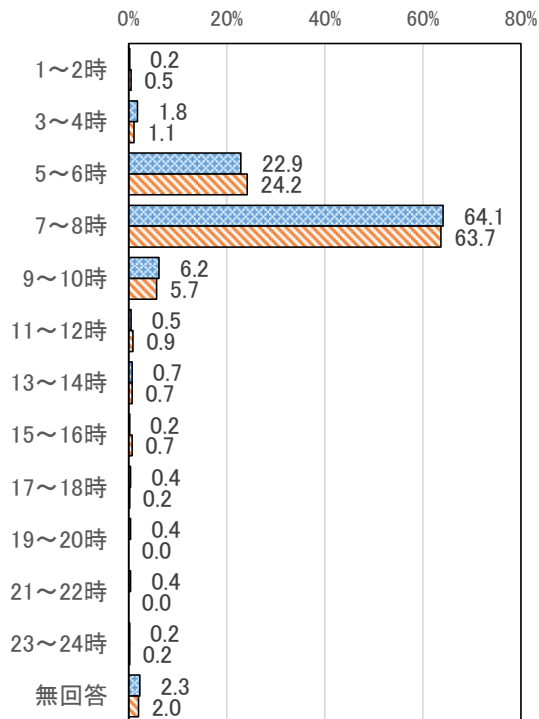
(2)－2 問 10(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

家を出る時刻は、「7～8時」が64.1%で最も多く、次いで「5～6時」が22.9%となっています。
 帰宅時刻は、「19～20時」が38.6%で最も多く、次いで「21～22時」が33.8%、「17～18時」が12.0%となっています。

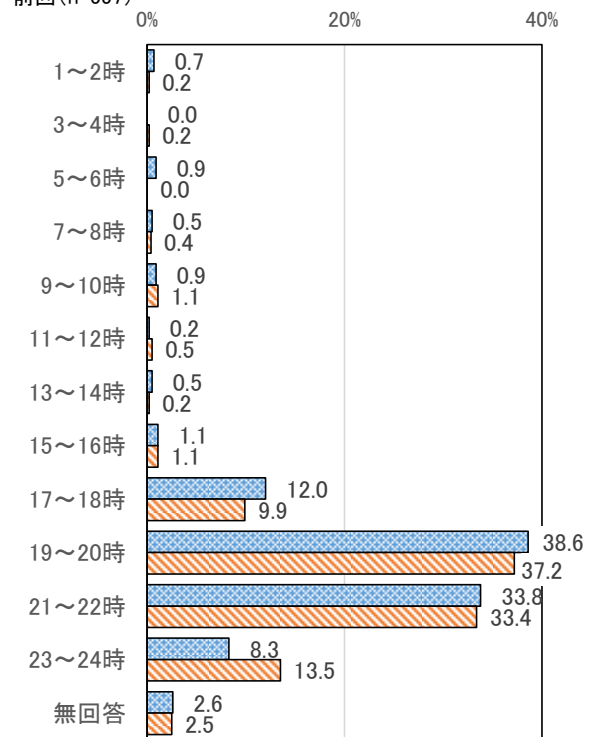
・家を出る時刻

今回(n=568)
 前回(n=557)



・帰宅時刻

今回(n=568)
 前回(n=557)



(11) 就労している父親の勤務先

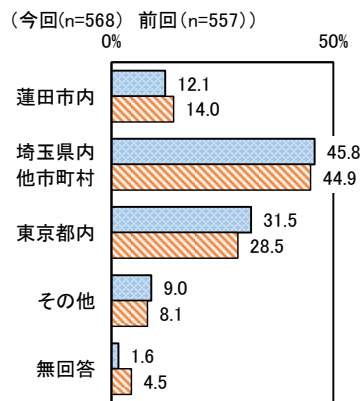
(1)–3 問 10(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

勤務先の所在地はどこになりますか。また、蓮田市以外を選択した方は、かつこ内に自治体名を記入してください。(○は1つ)

「埼玉県内他市町村」が45.8%で最も多く、次いで「東京都内」が31.5%、「蓮田市内」が12.1%となっています。

また、「埼玉県内他市町村」のうち、さいたま市が最も多くなっています。

・勤務先



・埼玉県内他市町村の内訳

他市町村	回答数	他市町村	回答数
さいたま市	92	羽生市	4
久喜市	23	杉戸町	4
上尾市	19	越谷市	3
白岡市	14	戸田市	3
伊奈町	12	三郷市	3
桶川市	11	北本市	2
川口市	8	鴻巣市	2
春日部市	7	草加市	2
加須市	7	鶴ヶ島市	2
川越市	5	他の市町	10

(12) 就労している父親の交通手段

(1)–4 問 10(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

勤務先までの主な交通手段は何ですか。手段が1つの場合は枠に1つのみ、複数の場合は、その順番で枠に、それぞれ番号をご記入ください。

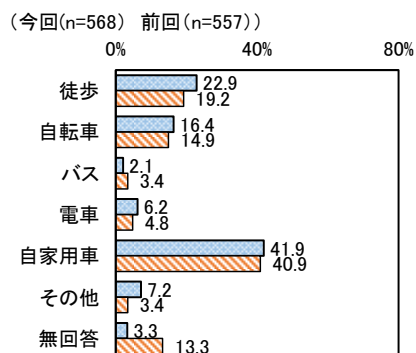
1番目の交通手段は、「自家用車」が41.9%で最も多く、次いで「徒歩」が22.9%、「自転車」が16.4%となっています。

2番目の交通手段は、「電車」が37.3%で最も多く、次いで「バス」が1.8%、「自転車」及び「自家用車」がそれぞれ0.7%となっています。

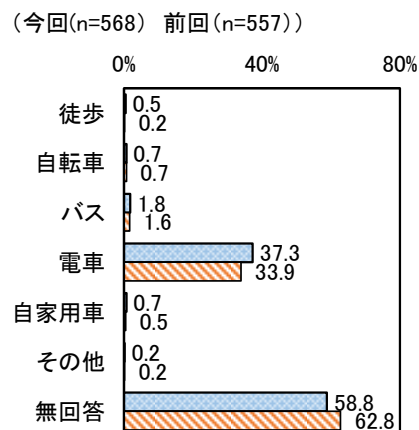
3番目の交通手段は、「徒歩」が19.5%で最も多く、次いで「バス」が3.5%、「電車」が1.4%となっています。

第3章 小学校就学児童保護者

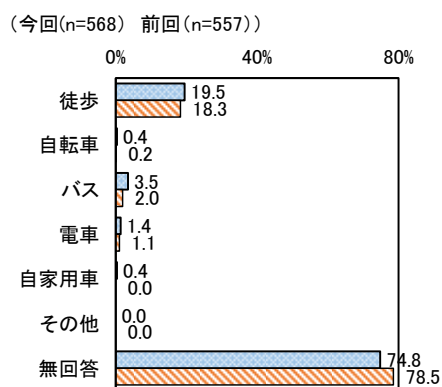
・交通手段1



・交通手段2



・交通手段3



・交通手段4

・徒歩 14 人のみ

■電車利用(交通手段1)

No.	乗車駅名1	件数
1	蓮田駅	21
2	その他	2

■電車利用(交通手段2)

No.	乗車駅名1	件数
1	蓮田駅	145
2	白岡駅	14
3	赤羽駅	2
4	飯田橋駅	2
5	その他	13

■電車利用(交通手段3)

No.	乗車駅名1	件数
1	蓮田駅	6
2	立川駅	1

(13) パート・アルバイト等で働く父親のフルタイムへの転換希望

(2)-5 問 10(1)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方のみ
フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つに○)

1人の回答があり、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」となっています。
前回は2人の回答があり、2人が「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望」となっています。

・グラフ省略

(14) 就労していない父親の就労希望

(2)-6 問 10(1)で「5」、「6」(就労していない)に○をつけた方のみ
就労したいという希望はありますか。(それぞれ1つに○、数字を記入)

今回の就労していない父親の就労希望については、2人の回答があり、1人が「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」、1人が「回答なし」となっています。

また、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」人の希望する就労形態は、「フルタイム」となっています。

前回は4人の回答があり、3人が「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」、1人が「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」となっています。

また、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」人の希望する就労形態は、「フルタイム」となっています。父親の就労希望時の一番下の子どもの年齢については回答がありませんでした。

・グラフ省略

4 放課後の過ごし方について

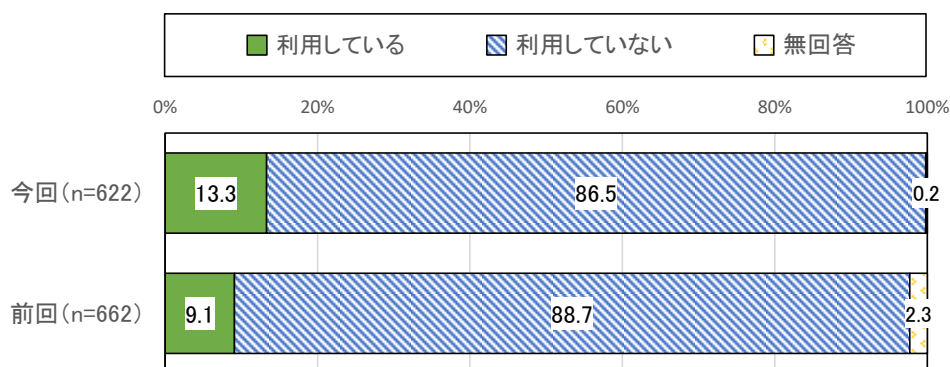
(1) 学童保育所の利用について利用状況

問11 宛て名のお子さんは、現在、学童保育所を利用していますか。(〇は1つ)

「利用していない」が86.5%、「利用している」が13.3%となっています。

前回と比べて、「利用している」の割合が増加しています。

子どもの学年別にみると、学年が上がるにつれて、「利用している」割合が減少しています。



■ 学年別学童保育所の利用について利用状況

上段: 人数 下段: %	利用している	利用していない	無回答
小学校6年生	1 1.6	60 98.4	0 0.0
小学校5年生	1 1.1	91 98.9	0 0.0
小学校4年生	10 8.6	106 91.4	0 0.0
小学校3年生	19 15.6	102 83.6	1 0.8
小学校2年生	21 21.9	75 78.1	0 0.0
小学校1年生	22 21.8	79 78.2	0 0.0

(2) 学童保育所の利用日数

問11-1 問11で「1. 利用している」に○を付けた方のみ

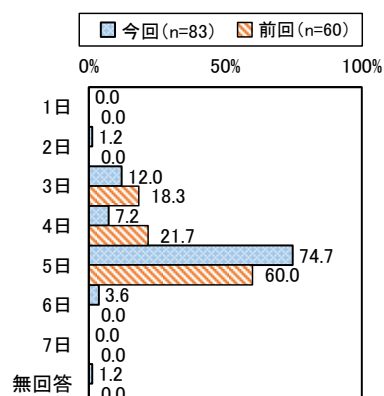
宛て名のお子さんについて、学童保育所の利用日数はどれくらいですか。(また○は1つ)

1週あたりの利用日数は、「5日」が74.7%で最も多く、次いで「3日」が12.0%、「4日」が7.2%となっています。

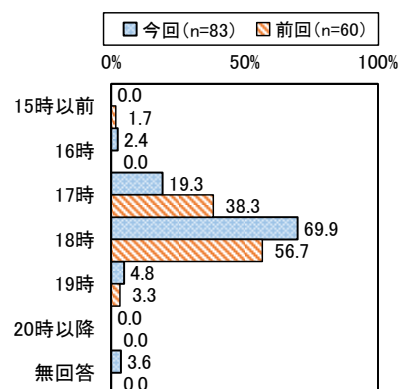
終了時刻は、「18時」が69.9%で最も多く、次いで「17時」が19.3%、「19時」が4.8%となっています。

うち土曜日の利用は、「ない」が71.1%、「ある」が9.6%となっています。

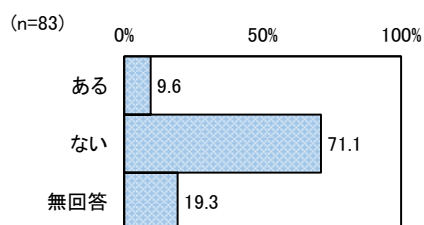
1週あたりの利用日数



終了時刻



うち土曜日の利用



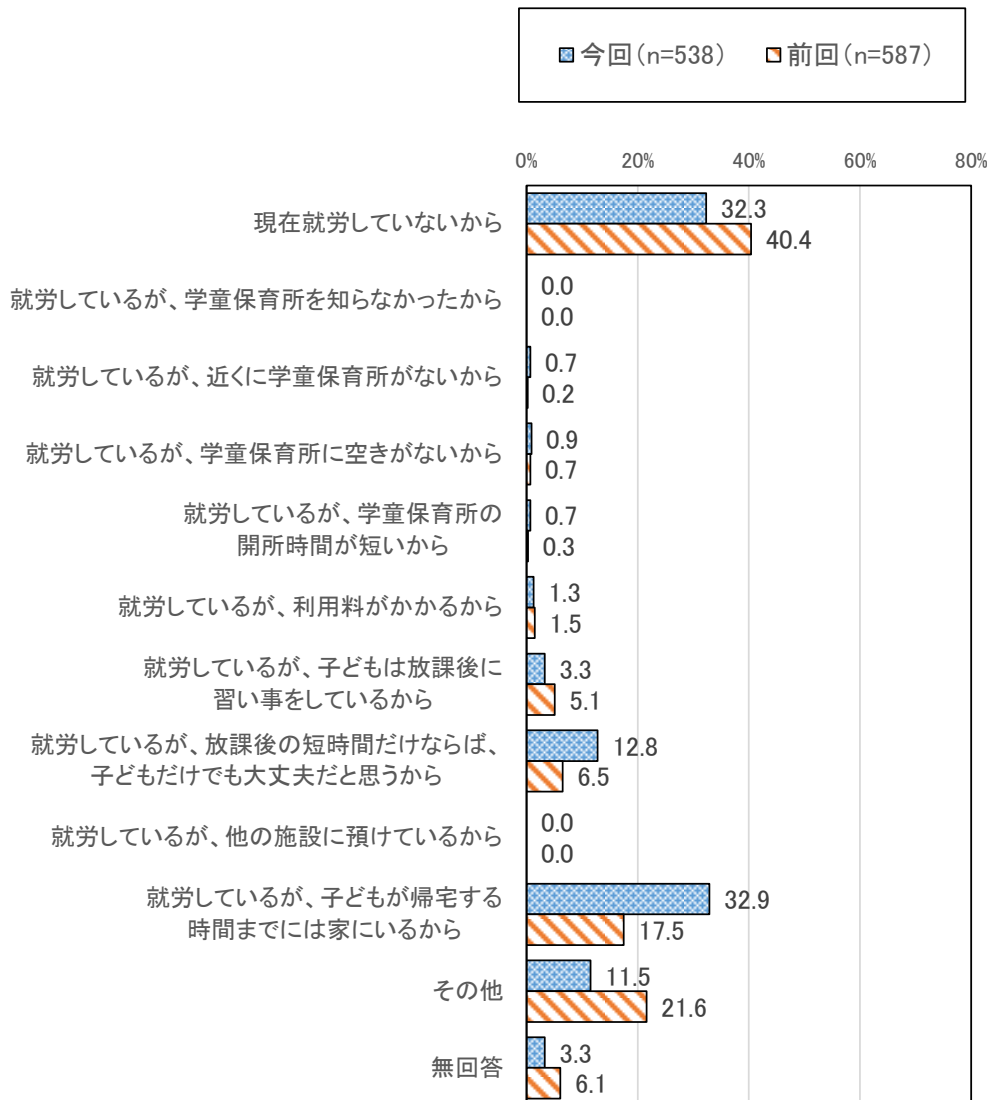
(3) 学童保育所を利用していない理由

問11-2 問11で「2. 利用していない」に○を付けた方のみ
 学童保育所を利用していない主な理由は何ですか。(○は1つ)

「就労しているが、子どもが帰宅する時間までには家にいるから」が32.9%で最も多く、次いで「現在就労していないから」が32.3%、「就労しているが、放課後の短時間だけならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」が12.8%となっています。

前回と比べて、「現在就労していないから」の割合が減少し、「就労しているが、子どもが帰宅する時間までには家にいるから」の割合が増加しています。

子どもの学年別にみると、3年生以上は、「就労しているが、子どもが帰宅する時間までには家にいるから」が多く、1年生と2年生は、「現在就労していないから」が多くなっています。



■学年別学童保育所を利用していない理由

上段:人数 下段:%	n	現在就労していないから	就労しているが、学童保育所を知らなかったから	就労しているが、近くに学童保育所がないから	就労しているが、学童保育所に空きがないから	就労しているが、学童保育所の開所時間が短いから	就労しているが、利用料がかかるから
小学6年生	90 100.0	18 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
小学5年生	107 100.0	22 20.6	0 0.0	2 1.9	2 1.9	1 0.9	0 0.0
小学4年生	97 100.0	23 23.7	0 0.0	1 1.0	1 1.0	0 0.0	2 2.1
小学3年生	91 100.0	31 34.1	0 0.0	1 1.1	2 2.2	2 2.2	1 1.1
小学2年生	71 100.0	32 45.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.4	3 4.2
小学1年生	76 100.0	45 59.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.3

上段:人数 下段:%	n	就労しているが、子どもは放課後に習い事をしているから	就労しているが、放課後の短時間だけならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから	就労しているが、他の施設に預けているから	就労しているが、子どもが帰宅する時間までには家にいるから	その他	無回答
小学6年生	90 100.0	2 2.2	26 28.9	0 0.0	31 34.4	11 12.2	2 2.2
小学5年生	107 100.0	6 5.6	19 17.8	0 0.0	36 33.6	17 15.9	2 1.9
小学4年生	97 100.0	4 4.1	19 19.6	0 0.0	26 26.8	18 18.6	3 3.1
小学3年生	91 100.0	4 4.4	3 3.3	0 0.0	38 41.8	4 4.4	5 5.5
小学2年生	71 100.0	1 1.4	2 2.8	0 0.0	23 32.4	7 9.9	2 2.8
小学1年生	76 100.0	1 1.3	0 0.0	0 0.0	22 28.9	4 5.3	3 3.9

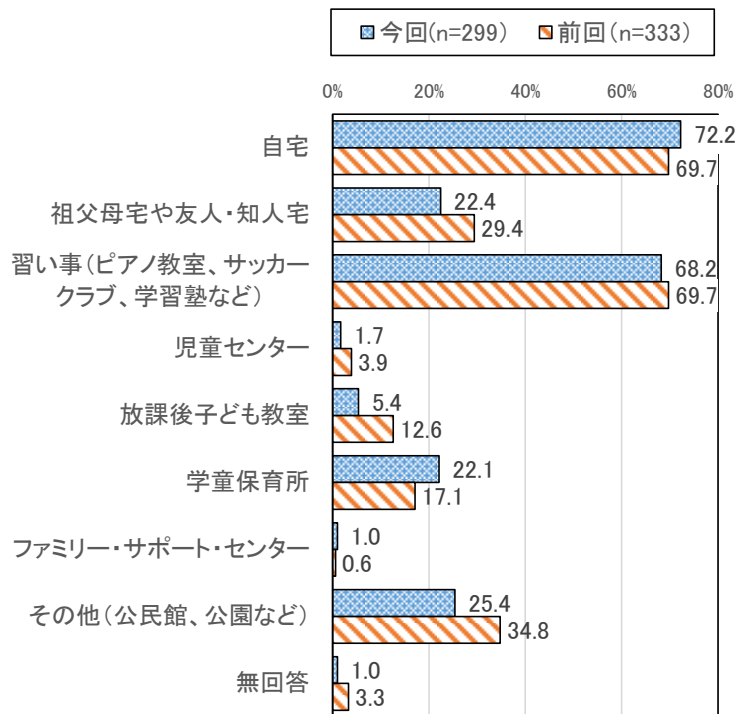
宛て名のお子さんが1～3年生の方のみ

問12 宛て名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内にご記入ください。必ず、時間は24時間制(例:9時～18時)でご記入ください。

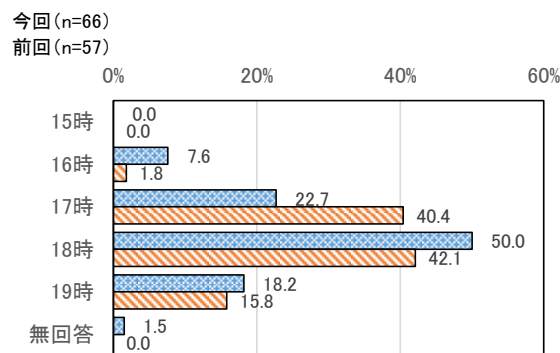
「自宅」が72.2%で最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が68.2%となっています。

学童保育所の希望利用終了時刻は、前回同様「18時」が37.7%で最も多くなっています。

1週あたりの利用日数は、「学童保育所」では、「3～5日」が多くなっていますが、その他の項目では、「1～3日」が多くなっています。

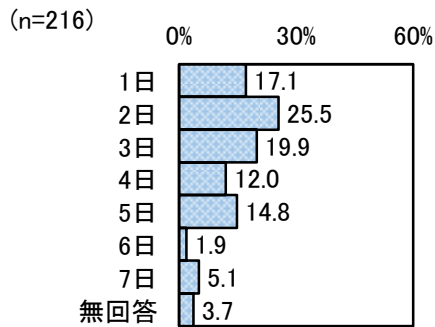


・学童保育所の希望利用終了時刻

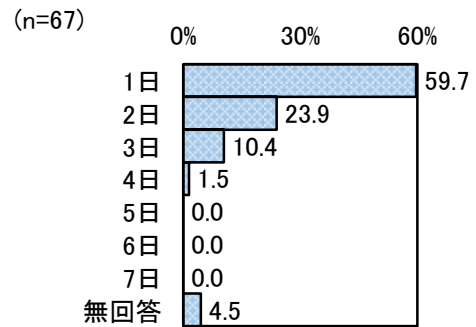


【1週あたりの利用日数】

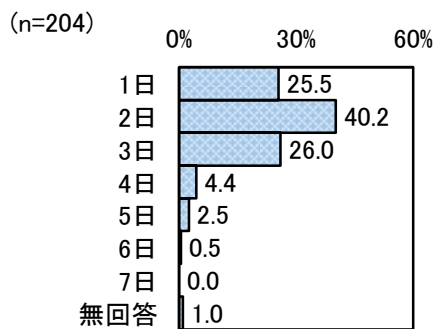
・ 自宅



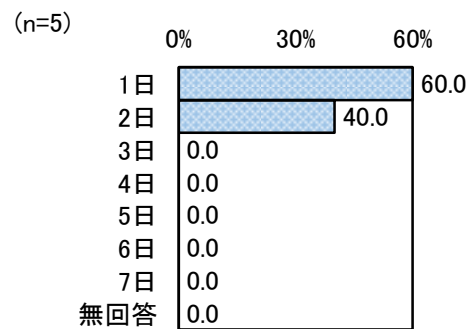
・ 祖父母宅や友人・知人宅



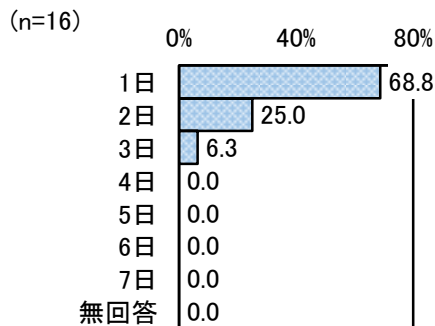
・ 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)



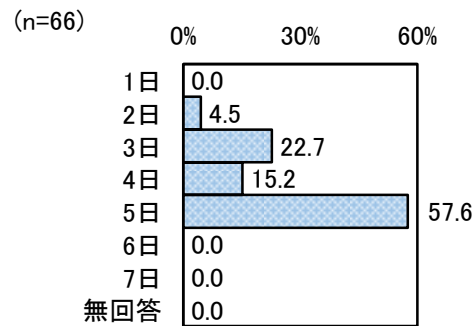
・ 児童センター



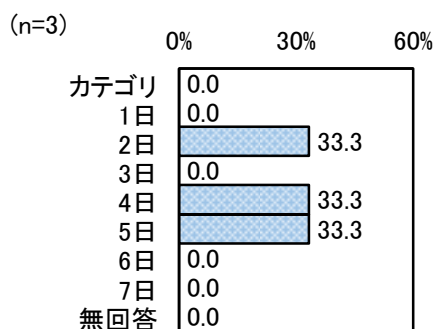
・ 放課後子ども教室



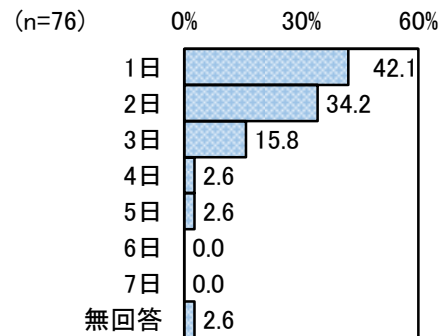
・ 学童保育所



・ ファミリー・サポート・センター



・ その他 (公民館、公園など)



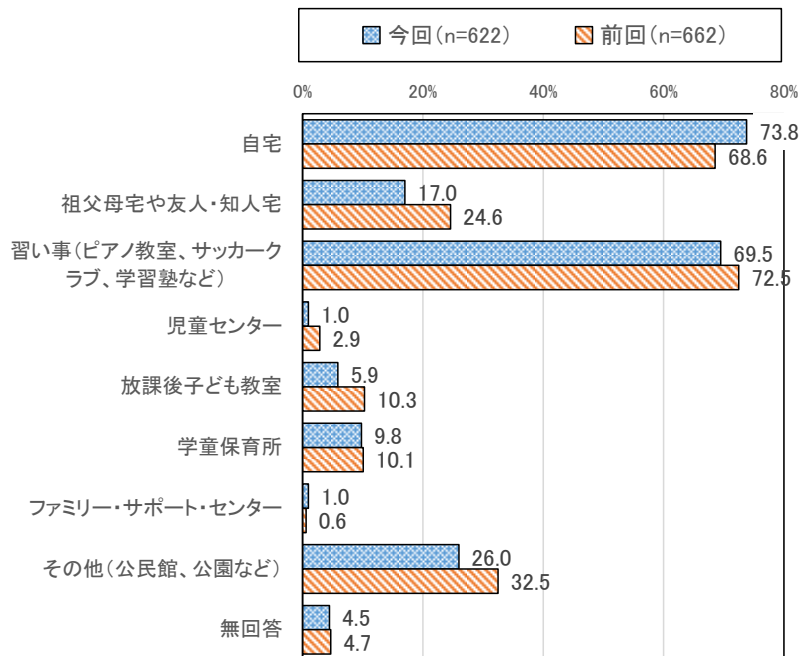
(4) 希望する高学年時の放課後の過ごし方

問13 宛て名のお子さんについて、小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内にご記入ください。必ず、時間は24時間制(例:9時~18時)でご記入ください。

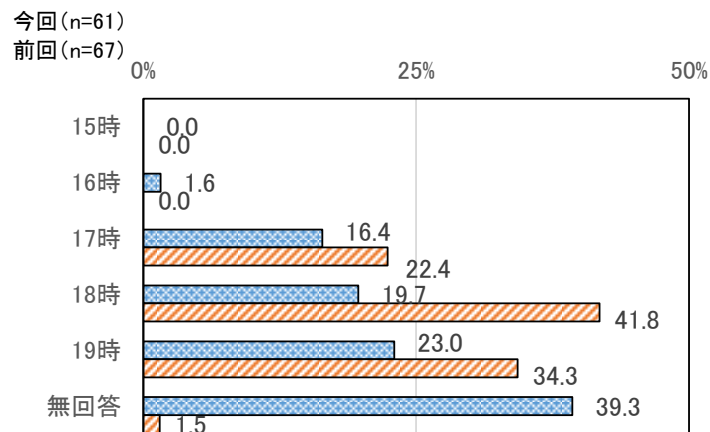
※先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

「自宅」が73.8%で最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が69.5%となっています。

学童保育所の希望終了時刻は、「19時」が23.0%で最も多く、次いで「18時」が19.7%、「17時」が16.4%となっています。

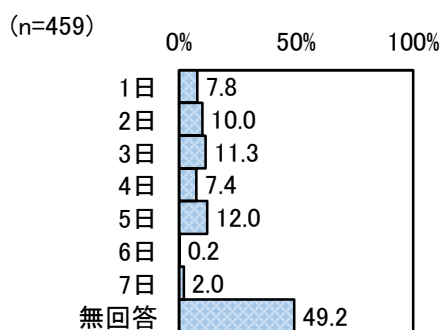


・学童保育所の希望利用終了時刻

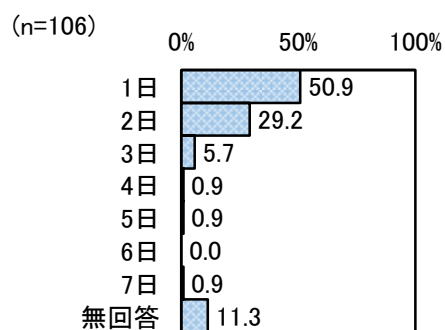


【1週あたりの利用日数】

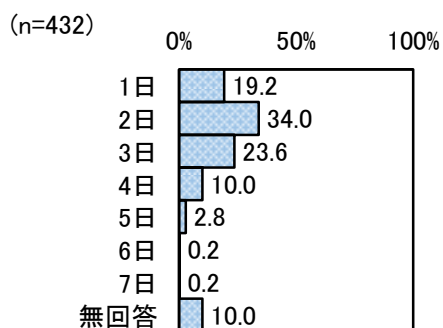
・ 自宅



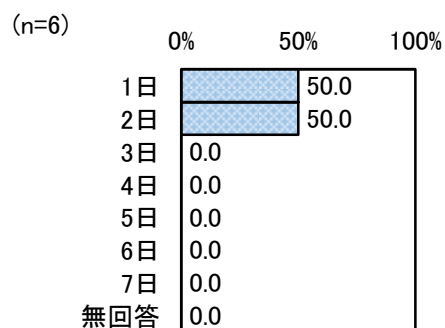
・ 祖父母宅や友人・知人宅



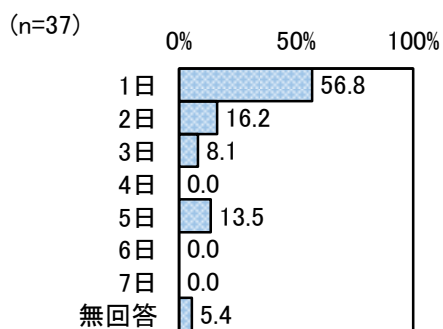
・ 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)



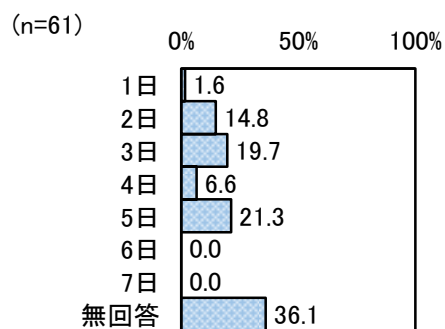
・ 児童センター



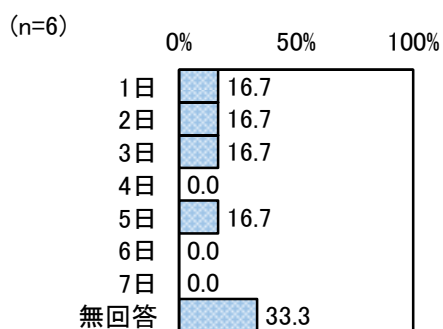
・ 放課後子ども教室



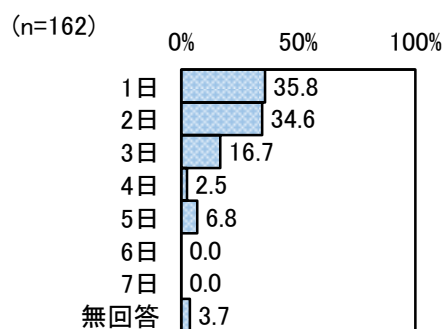
・ 学童保育所



・ ファミリー・サポート・センター



・ その他 (公民館、公園など)



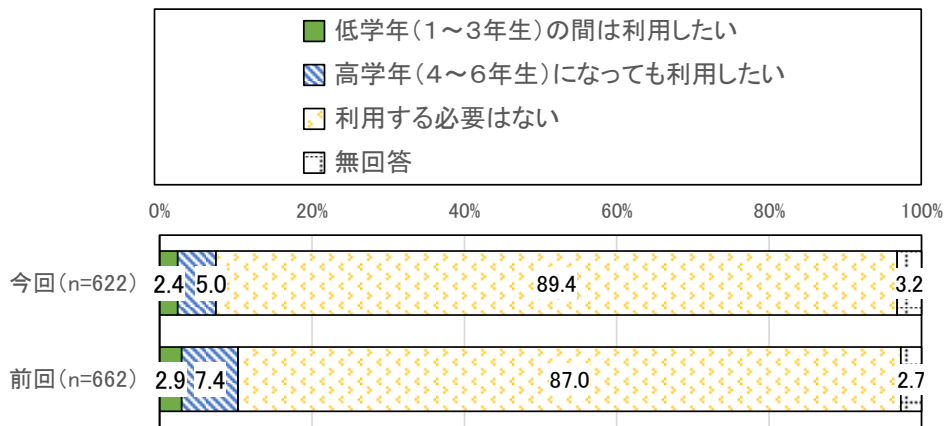
(5) 土曜日の学童保育所の利用希望

問14 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用者負担があります。①②それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を24時間制(例:9時～18時)でご記入ください。

「利用する必要はない」が89.4%で最も多く、次いで「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が5.0%、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が2.4%となっています。

希望開始時刻は、「8時」が34.8%で最も多く、次いで「9時」が30.4%、「7時」が28.3%となっています。

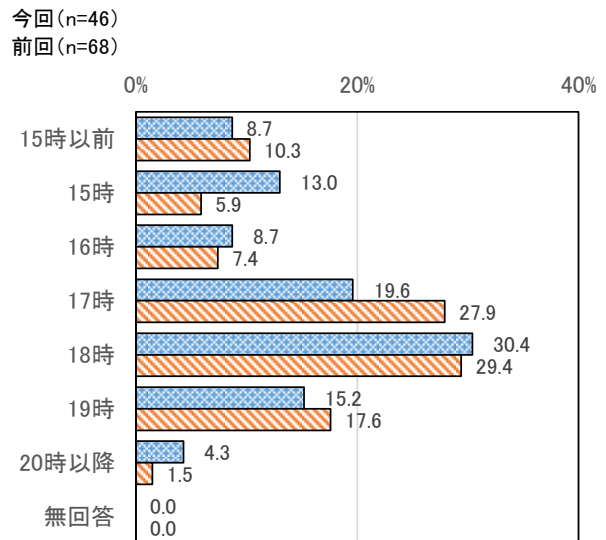
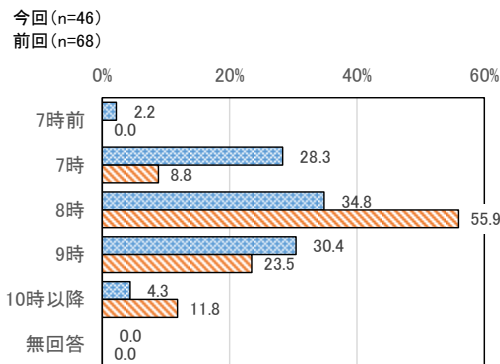
希望終了時刻は、「18時」が30.4%で最も多く、次いで「17時」が19.6%、「19時」が15.2%となっています。



・学童保育所の利用時間帯

希望開始時刻

希望終了時刻



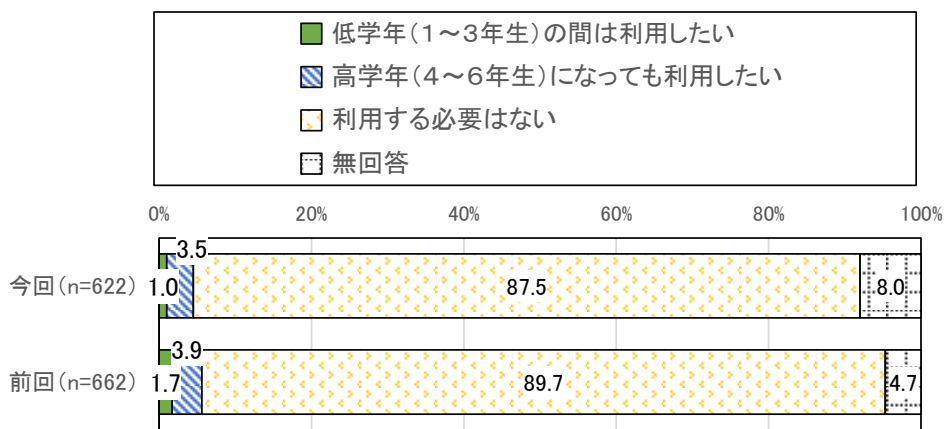
(6) 日曜日・祝日の学童保育所の利用希望

問14 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用者負担があります。①②それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を24時間制(例:9時～18時)でご記入ください。

「利用する必要はない」が87.5%で最も多く、次いで「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が3.5%、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が1.0%となっています。

希望開始時刻は「8時」が46.4%で最も多く、次いで「9時」が25.0%、「7時」が21.4%となっています。

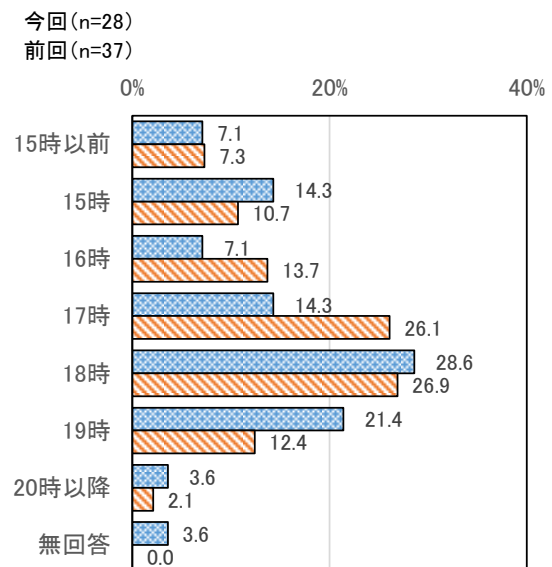
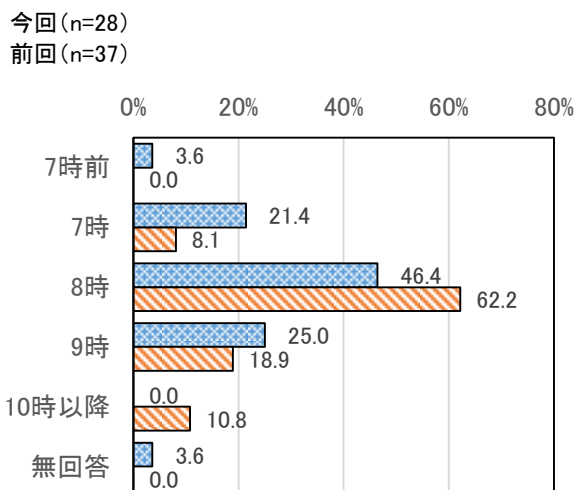
希望終了時刻は、「18時」が28.6%で最も多く、次いで「19時」が21.4%、「15時」及び「17時」がそれぞれ14.3%となっています。



・学童保育所の利用時間帯

希望開始時刻

希望終了時刻

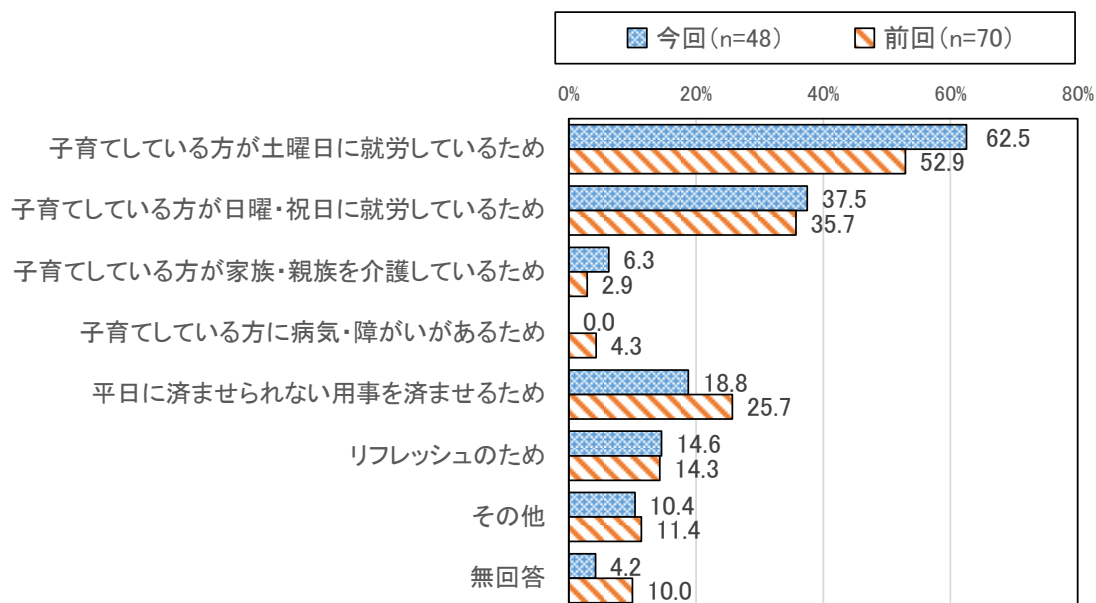


(7) 土曜、日曜・祝日に学童保育所を利用したい理由

問14-1 問14で「1」または「2」(利用したい)に○をつけた方のみ

土曜、日曜・祝日に学童保育所を利用したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「子育てしている方が土曜日に就労しているため」が62.5%で最も多く、次いで「子育てしている方が日曜・祝日に就労しているため」が37.5%、「平日に済ませられない用事を済ませるため」が18.8%となっています。



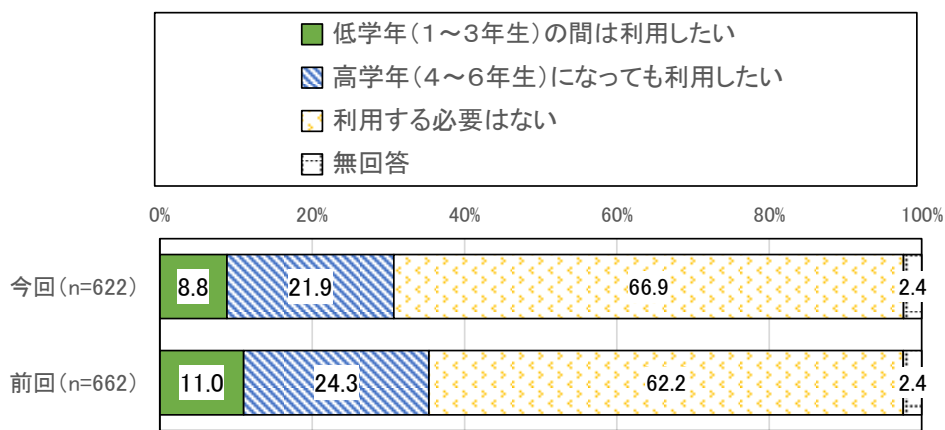
(8) 長期の休暇期間中の学童保育所の利用希望

問15 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用者負担があります。あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を24時間制(例:9時～18時)でご記入ください。※4～6年生の方は2または3に○を付けてください。

「利用する必要はない」が66.9%で最も多く、次いで「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が21.9%、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が8.8%となっています。

希望開始時刻は、「8時」が45.5%で最も多く、次いで「9時」が27.7%、「7時」が22.5%となっています。

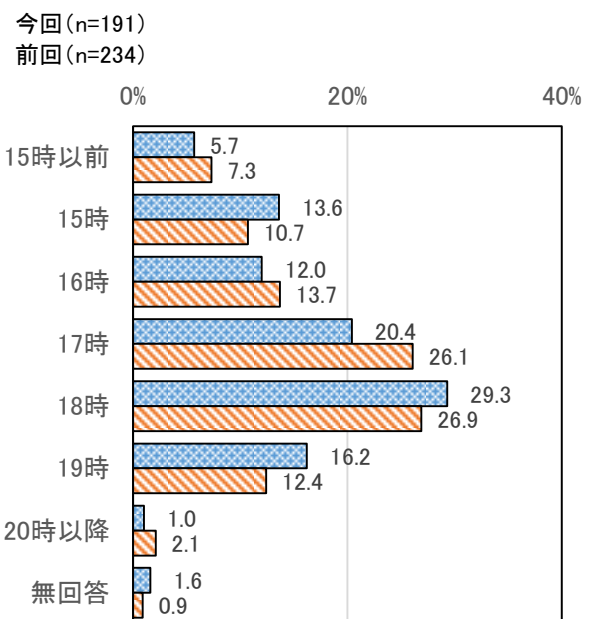
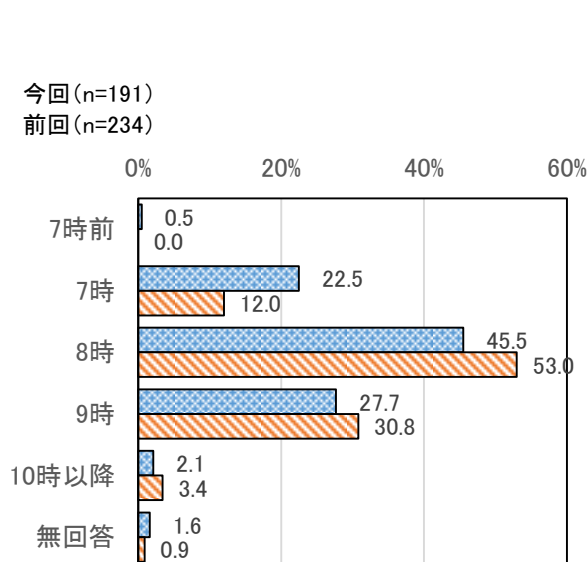
希望終了時刻は、「18時」が29.3%で最も多く、次いで「17時」が20.4%、「19時」が16.2%となっています。



利用したい時間帯

希望開始時刻

希望終了時刻



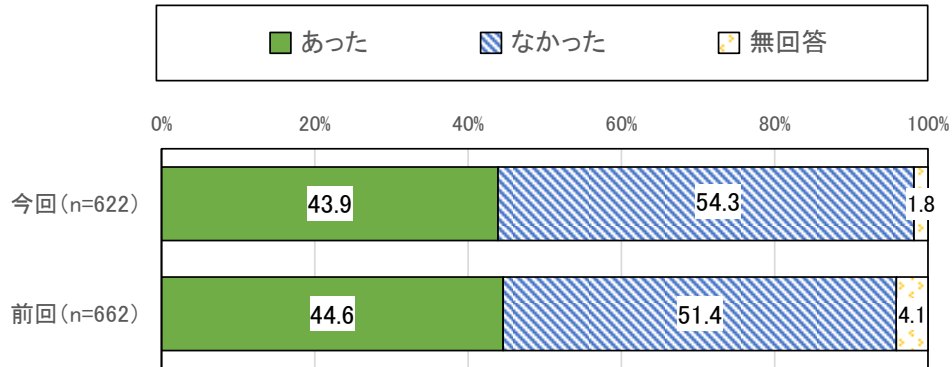
5 病気の際の対応について

(1) 病気やケガで学校を休んだり、学童保育所などを利用できなかったこと

問16 この1年間に、宛て名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、学童保育所などの預かり事業が利用できなかったことはありますか。(〇は1つ)

「なかった」が54.3%、「あった」が43.9%となっています。

子どもの学年別にみると、小学校2年生で「あった」が多くなっています。



■ 学年別病気やケガで学校を休んだり、学童保育所などを利用できなかったこと

上段:人数 下段:%	n	あった	なかった	無回答
小学6年生	91 100.0	29 31.9	60 65.9	2 2.2
小学5年生	111 100.0	41 36.9	67 60.4	3 2.7
小学4年生	109 100.0	53 48.6	53 48.6	3 2.8
小学3年生	112 100.0	55 49.1	56 50.0	1 0.9
小学2年生	90 100.0	48 53.3	42 46.7	0.0 0.0
小学1年生	102 100.0	43 42.2	57 55.9	2 2.0

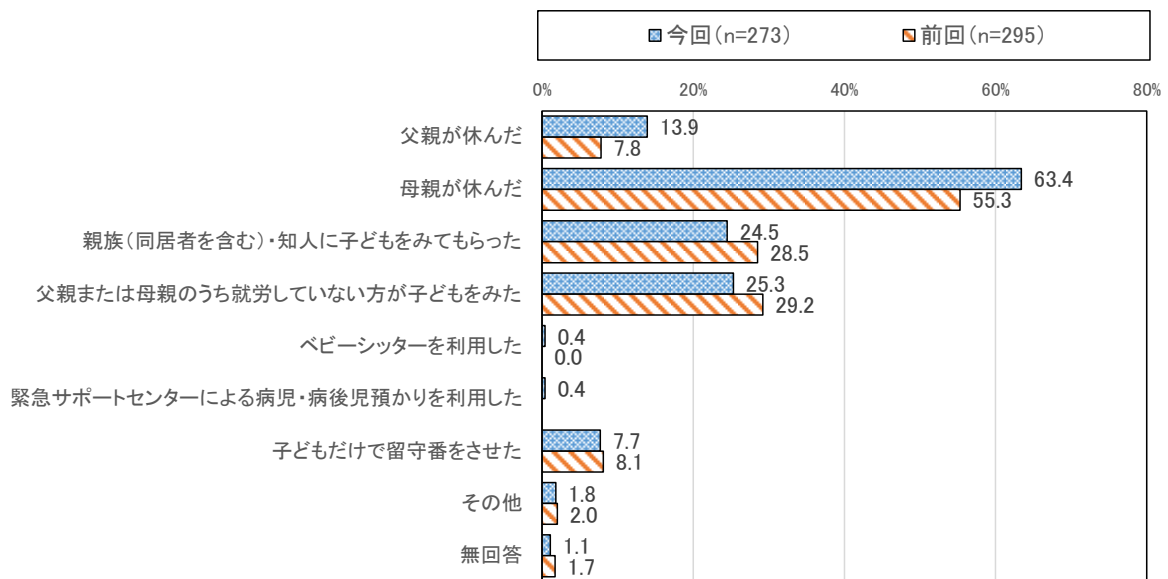
(2) 病気やケガで学校を休んだり、学童保育所などを利用できなかった場合の対処方法

問16-1 問16で「1. あった」に○をつけた方のみ

宛て名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、学童保育所などの預かり事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数も口内にご記入ください。(あてはまるものすべてに○)

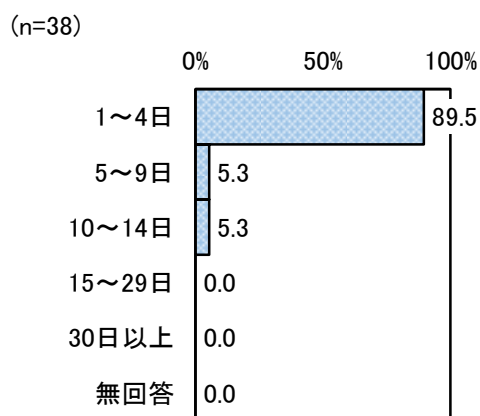
「母親が休んだ」が63.4%で最も多く、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が25.3%、「親族（同居者を含む）・知人に子どもをみてもらった」が24.5%となっています。

1年間の対処日数は、どの項目でも「1～4日」が最も多くなっています。

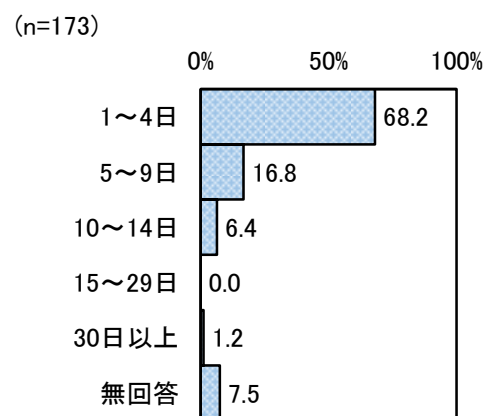


【1年間の対処日数】

・父親が休んだ

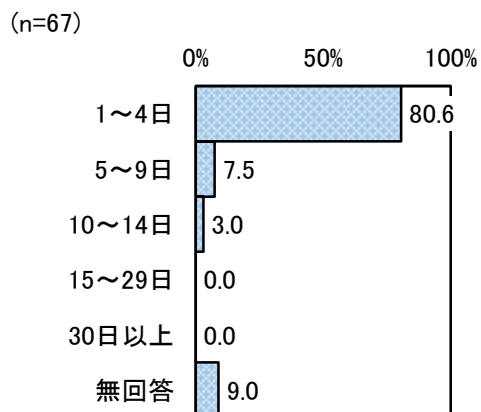


・母親が休んだ

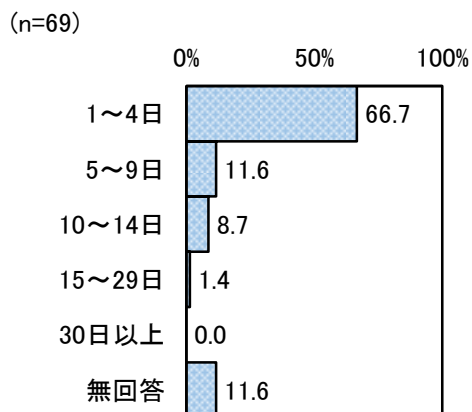


第3章 小学校就学児童保護者

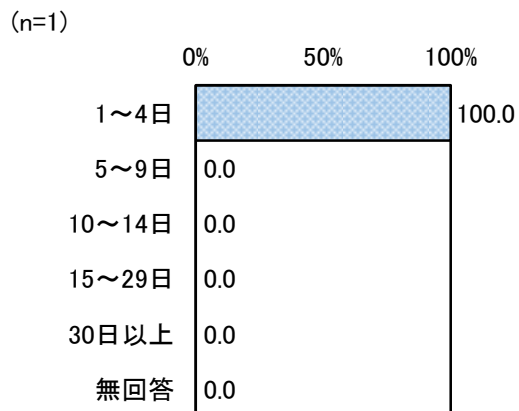
・親族・知人にみてもらった



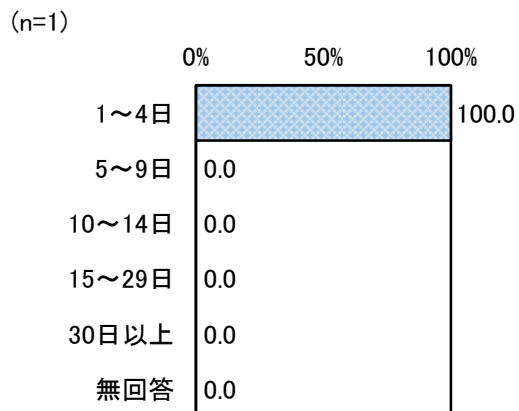
・父母のうち就労していない方が子どもをみた



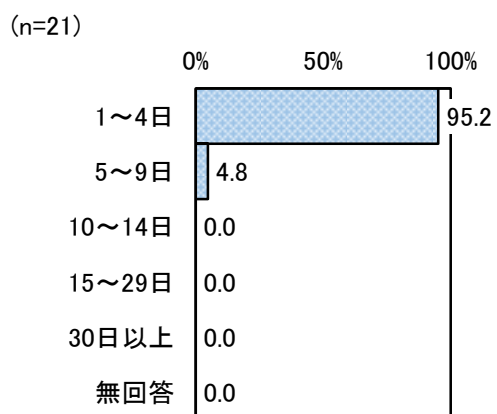
・ベビーシッターを利用した



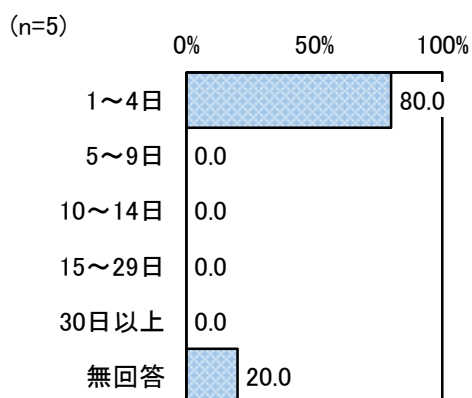
・緊急サポートセンターを利用した



・子どもだけで留守番をさせた



・その他



6 一時預かり等の利用について

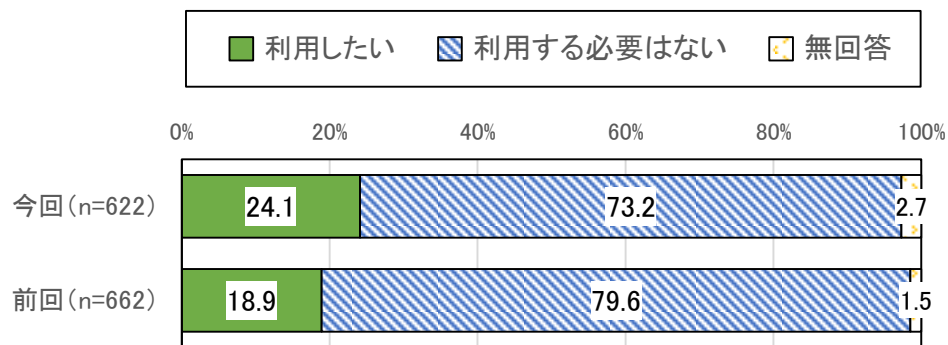
(1) 利用している不定期の教育・保育の事業

問17 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時的に宛て名のお子さんを預かる事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(番号と記号あてはまるものすべてに○)

「利用する必要はない」が73.2%で最も多く、次いで「利用したい」が24.1%となっています。利用したい場合の利用目的は、「冠婚葬祭、学校行事、他の子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が64.0%で最も多くなっています。

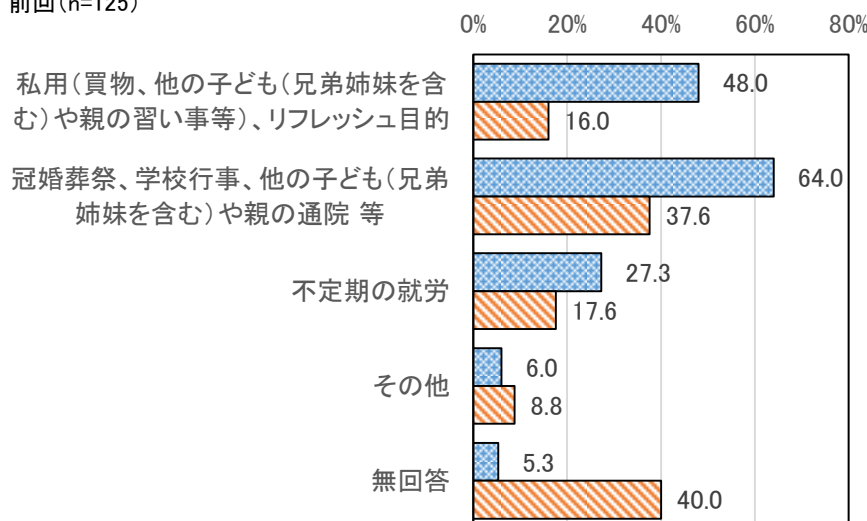
必要な利用日数の合計は、「10～14日」が32.0%で最も多く、次いで「1～4日」が20.7%、「15～29日」が18.7%となっています。

1年間の利用日数は、全ての項目で「1～4日」が最も多くなっています。

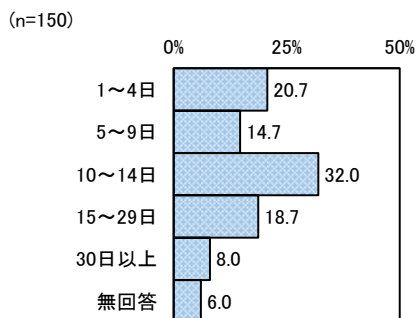


■利用目的(利用したい)

今回(n=150)
前回(n=125)

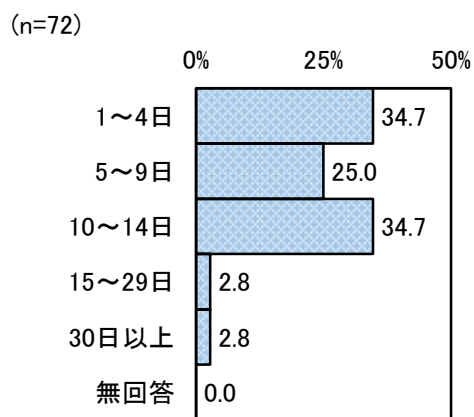


必要な利用日数の合計

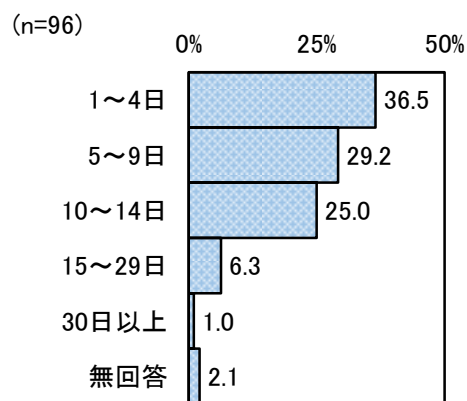


【1年間の利用日数】

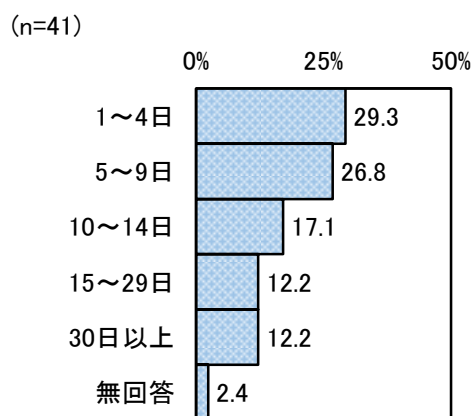
・私用、リフレッシュ目的



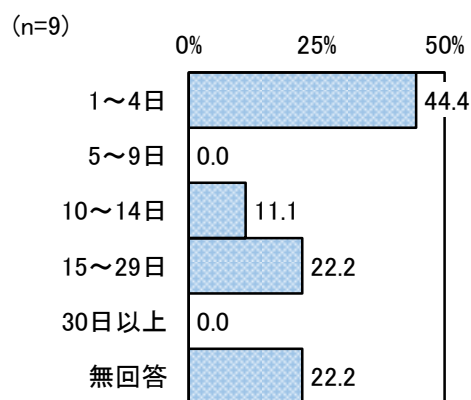
・冠婚葬祭、学校行事、その他の子どもや親の通院等



・不定期の就労



・その他



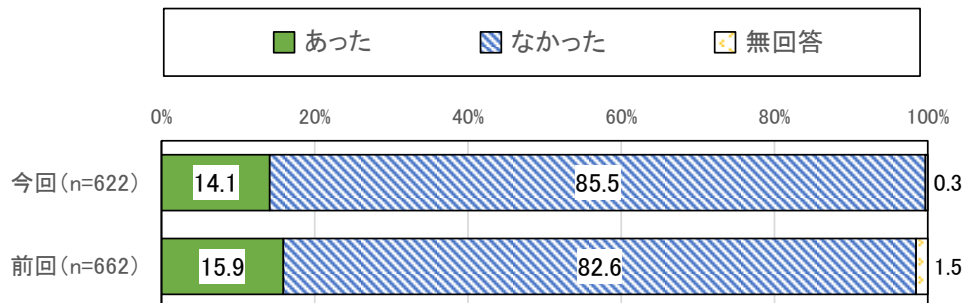
(2) 子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらったこと

問18 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛て名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます。)あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。(あてはまるものすべてに○)

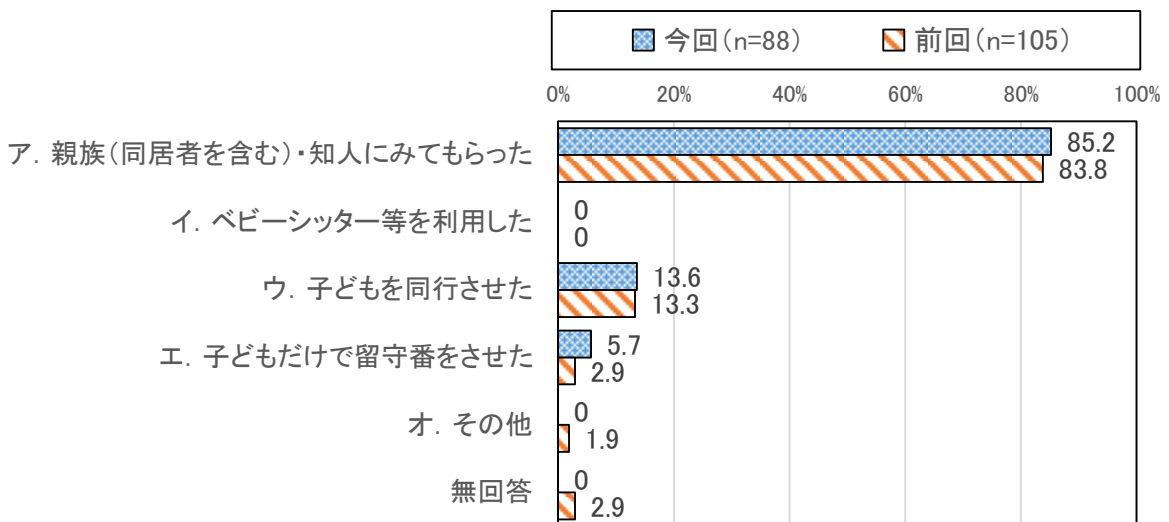
「なかった」が85.5%、「あった」が14.1%となっています。

あった場合の対処方法は、「ア. 親族(同居者を含む)・知人にみてもらった」が85.2%で最も多く、次いで「ウ. 子どもを同行させた」が13.6%、「エ. 子どもだけで留守番をさせた」が5.7%となっています。

1年間の対処泊数は、全ての項目で「1~4泊」が最も多くなっています。



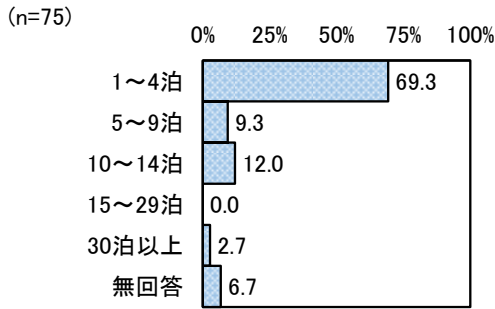
・ 対処方法



第3章 小学校就学児童保護者

【1年間の対処泊数】

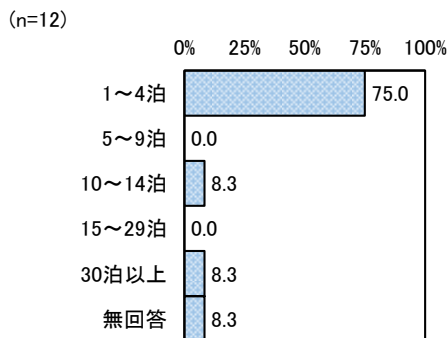
・親族・知人にみてもらった



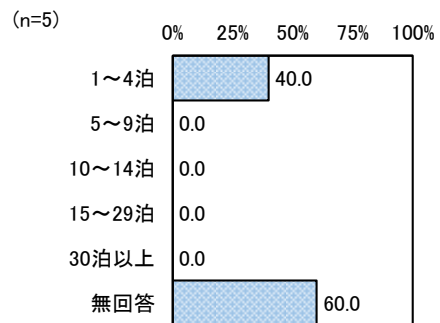
・ベビーシッター等を利用した

・回答なし

・子どもを同行させた



・子どもだけで留守番をさせた



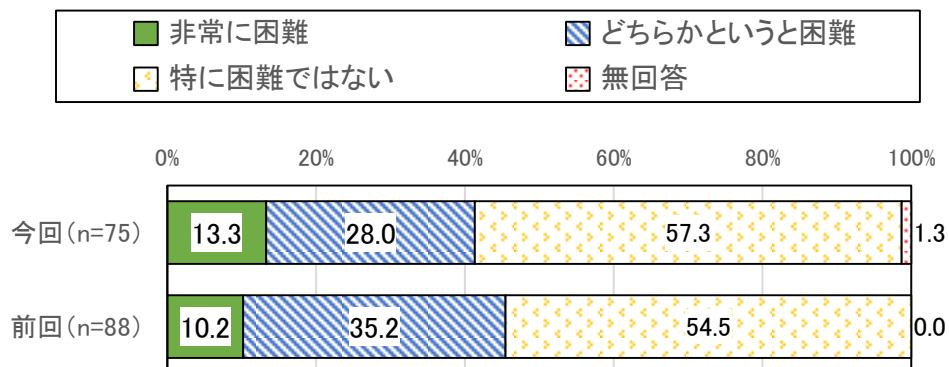
・その他

・回答なし

(3) 親族・知人にみてもらった場合の困難度

問18-1 問18で「1」の「ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」に○をつけた方のみ
その場合の困難度はどの程度でしたか。(○は1つ)

「特に困難ではない」が57.3%で最も多く、次いで「どちらかというと困難」が28.0%、「非常に困難」が13.3%となっています。



7 蓮田市の子育て支援について

(1) 子育ての環境や支援への満足度

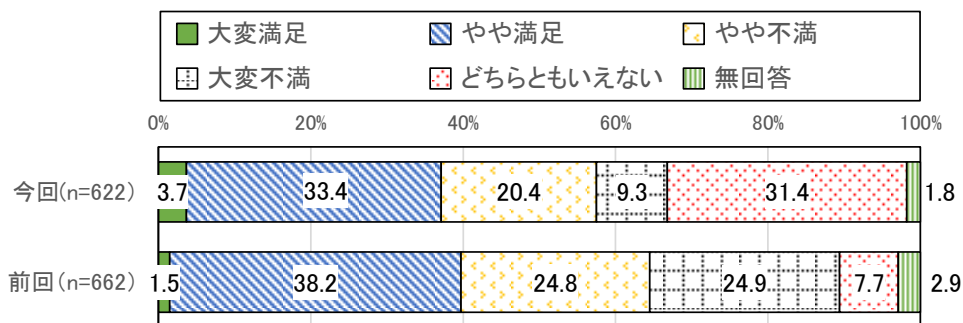
問19 蓮田市ではさまざまな子育て支援の取り組みをおこなっていますが、次にあげる取り組みについて、どのくらい満足されていますか。(それぞれ〇は1つ)

「大変満足」と「やや満足」を合わせた『満足』については、「地域における子育て支援の充実」、「親と子どもの健康づくりの推進」、「子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備」、「安心して子育てできるまちづくり」、「子どもの安全確保の推進」、「子育て支援環境全体」で3割を超えています。

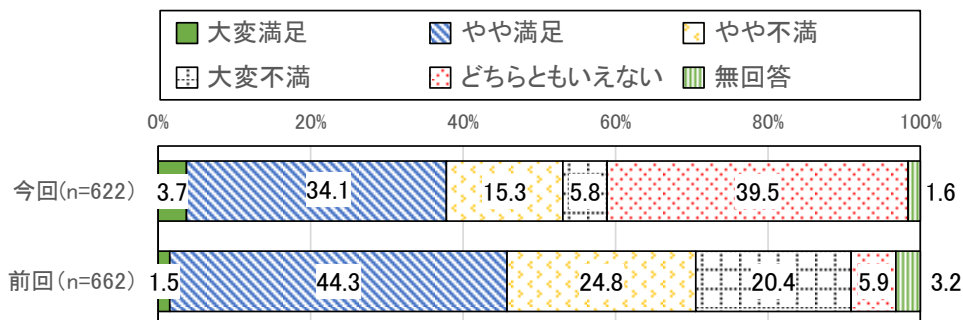
一方、「やや不満」と「大変不満」を合わせた『不満』については、「仕事と子育ての両立への支援」で4割を超えています。

前回と比べて、「安心して子育てできるまちづくり」の満足度が最も増加し、「親と子どもの健康づくりの推進」の満足度が最も減少しています。

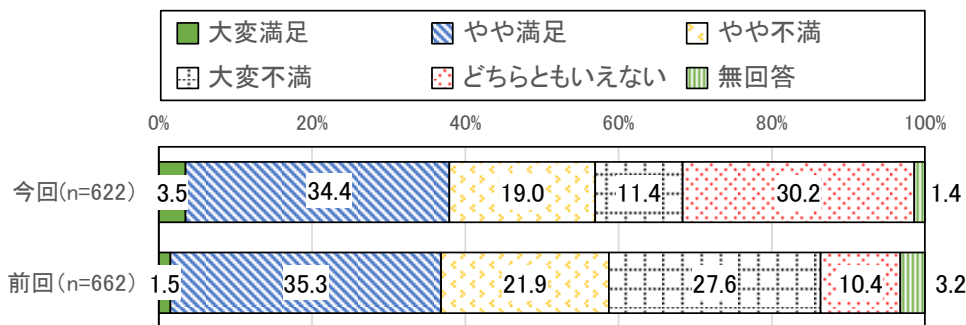
(1)地域における子育て支援の充実



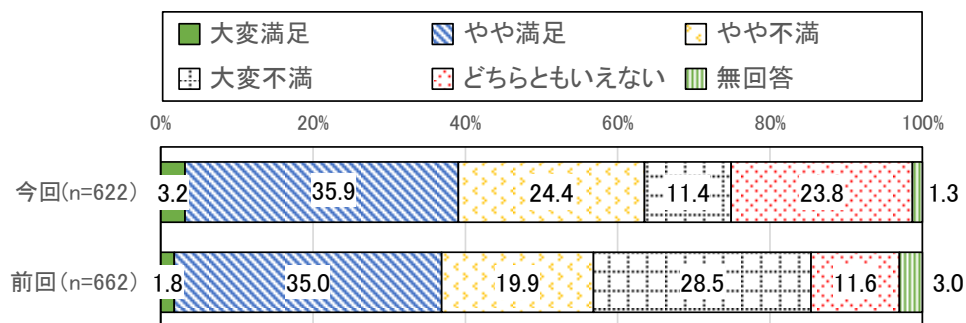
(2)親と子どもの健康づくりの推進



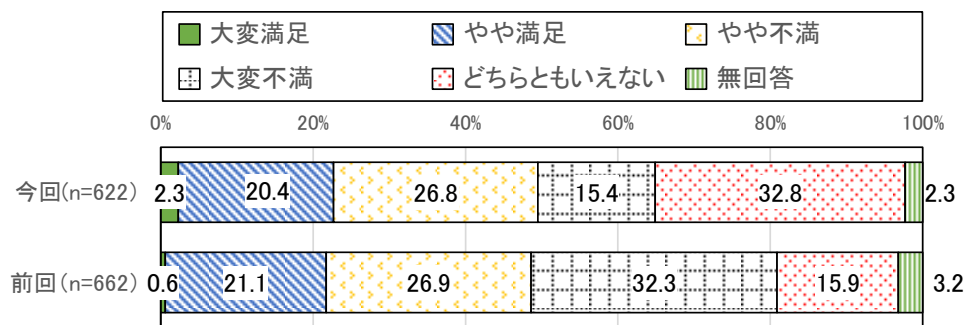
(3)子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備



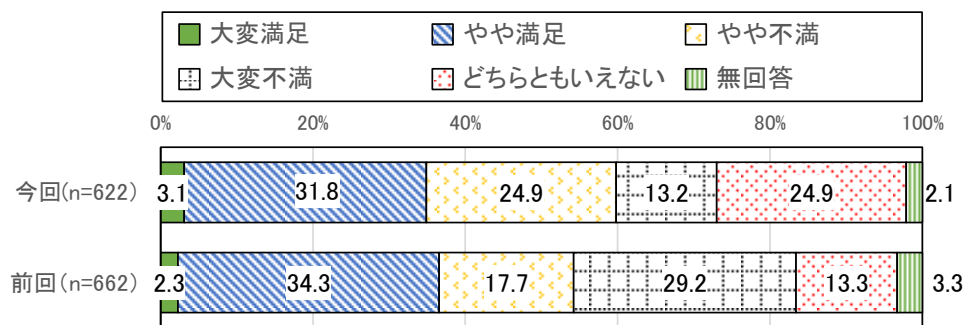
(4)安心して子育てできるまちづくり



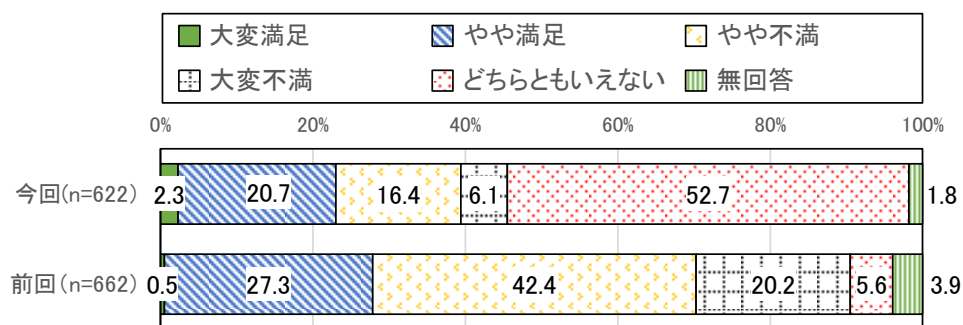
(5)仕事と子育ての両立への支援



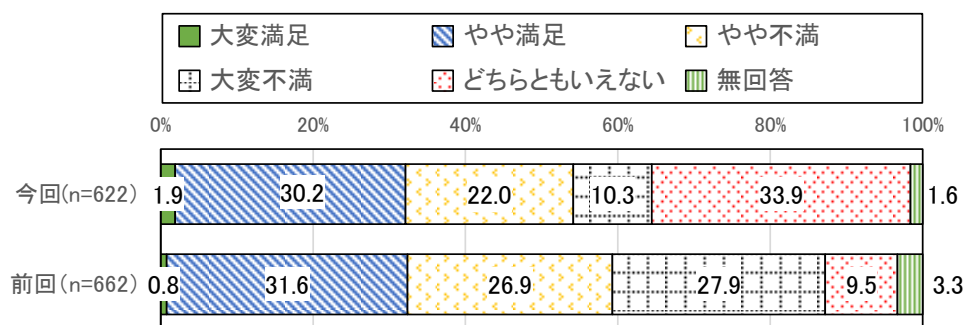
(6)子どもの安全確保の推進



(7)要保護児童へのきめ細かな取り組みの推進



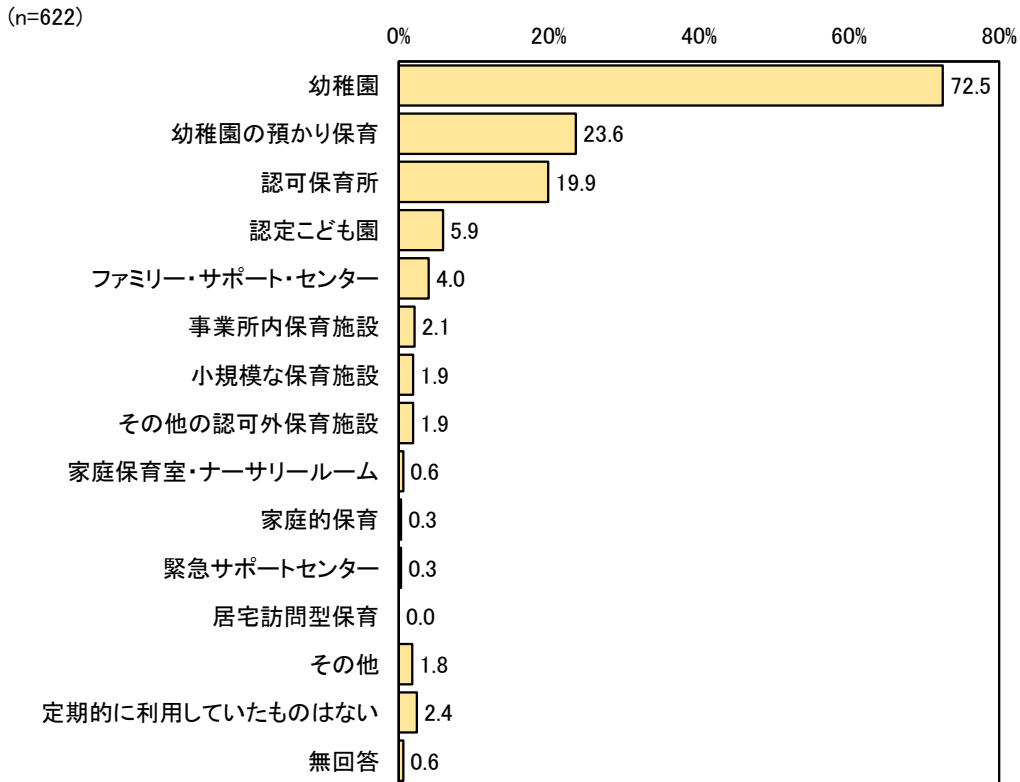
(8)子育て支援環境全体



(2) 小学校に上がる前の教育・保育事業の利用状況

問20 宛て名のお子さんについて、小学校に上がる前に次の教育・保育事業を定期的に利用していましたか。(あてはまるものすべてに○)

「幼稚園」が72.5%で最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」が23.6%、「認可保育所」が19.9%となっています。

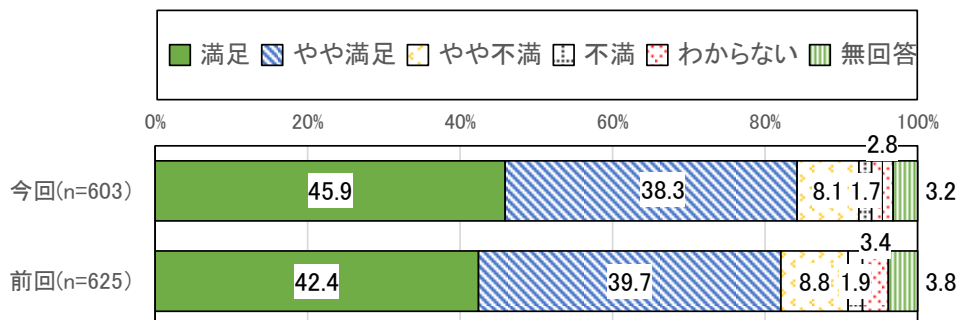


(3) 利用していた教育・保育事業の満足度

問20-1 問20で「1」～「13」(定期的な事業を利用した)に○をつけた方のみ

利用していた教育・保育事業について、どの程度満足することができましたか。(○は1つ)

「満足」が45.9%で最も多く、次いで「やや満足」が38.3%、「やや不満」が8.1%となっています。



(4) 教育・保育事業の満足・不満内容

問20-1 問20で「1」～「13」(定期的な事業を利用した)に○をつけた方のみ
 どのような点に満足、または不満と感じられましたか。その内容についてご記入ください。

■「満足」、「やや満足」と回答した方の意見

満足、やや満足と感じた内容について、508人中374人(73.6%)から意見が寄せられました。主な意見は以下のとおりです。

- 先生がクラスになじめるように努力してくれていた。先生が、小学校に上がる時困らないよう手助けしてくれた。
- 幼稚園の延長で預り保育をしたが、先生方も子どものことを良くみてくれ、理解してくれていたのも、子どもを安心してお願いできた。子どもも幼稚園へ行くのを毎日楽しみにしていたから。
- 仕事の急な残業等にも対応していただき、安心して子どもをお願いすることができました。子育てに対する不安を相談できるような保育士さんが多くいました。
- 兄弟の授業参観など行事に連れていくことが難しい時などに預ける事ができて助かりました。幼稚園の時間だけでは遊び足りない場合に、預かり保育でおもいきり遊べて子どもは喜んでいました。

■「不満」、「やや不満」と回答した方の意見

不満、やや不満と感じた内容について、59人中50人(84.7%)から意見が寄せられました。主な意見は以下のとおりです。

- 保育園に通っていた頃、発表会やおゆうぎ会等、親が見に行く行事がなかったことが不満でした。もう少し子どもの成長した姿を見る機会が欲しかったです。
- 教育的なことを少し取り入れてほしかった。周りの幼稚園や保育園が進んでおり、小学校で努力を要する。自由保育の良さもあるが、年長では小学校の準備をして教育的なこともやってほしい。ひらがなもワークもなくて大変です。
- 保育園が朝7:00～夜7:00までの預かりであったが、もう少し遅い時間まで預けられると良い。兄弟同じ保育園に入れるようにしてもらいたい。
- 保育園は19時まで預かってもらえたので助かった。園庭が狭く、運動会で応援するスペースを確保できなかった。駐車スペースが少ない。蓮田市に病気の子を預かってくれる施設を作って欲しい。

(5) 子育てについて

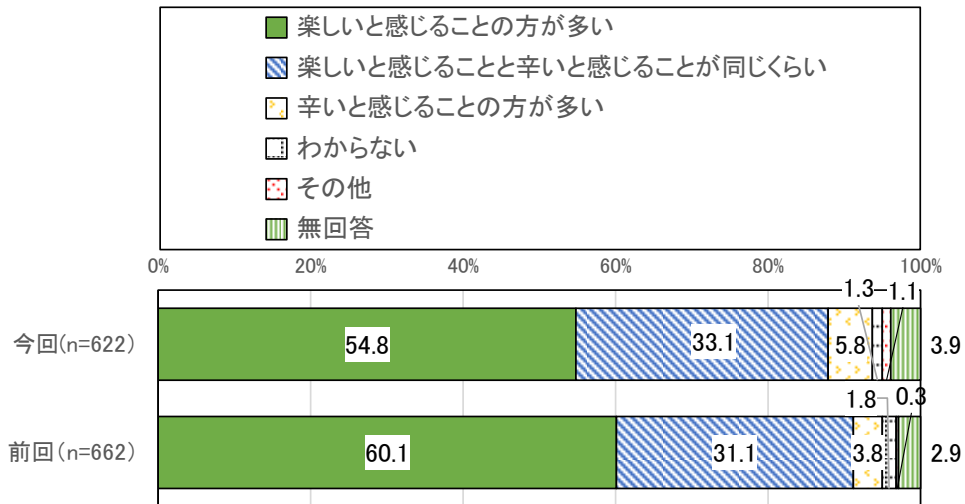
問21 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。(それぞれ○は1つ)

母親では、「楽しいと感じることの方が多い」が 54.8%で最も多く、次いで「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」が 33.1%、「辛いと感じることの方が多い」が 5.8%となっています。

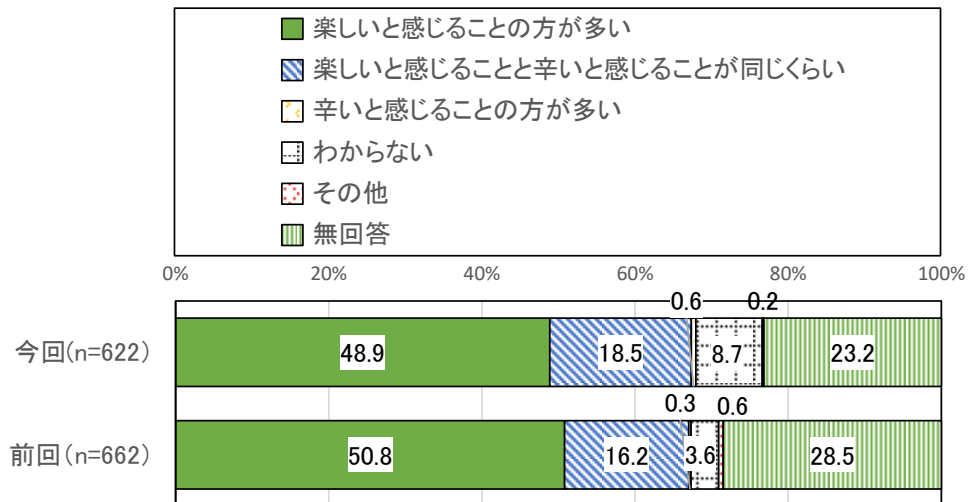
父親では、「楽しいと感じることの方が多い」が 48.9%で最も多く、次いで「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」が 18.5%、「わからない」が 8.7%となっています。

前回と比べて、「楽しいと感じることの方が多い」の割合が減少し、「辛いと感じることの方が多い」割合が増加しています。

・母親



・父親



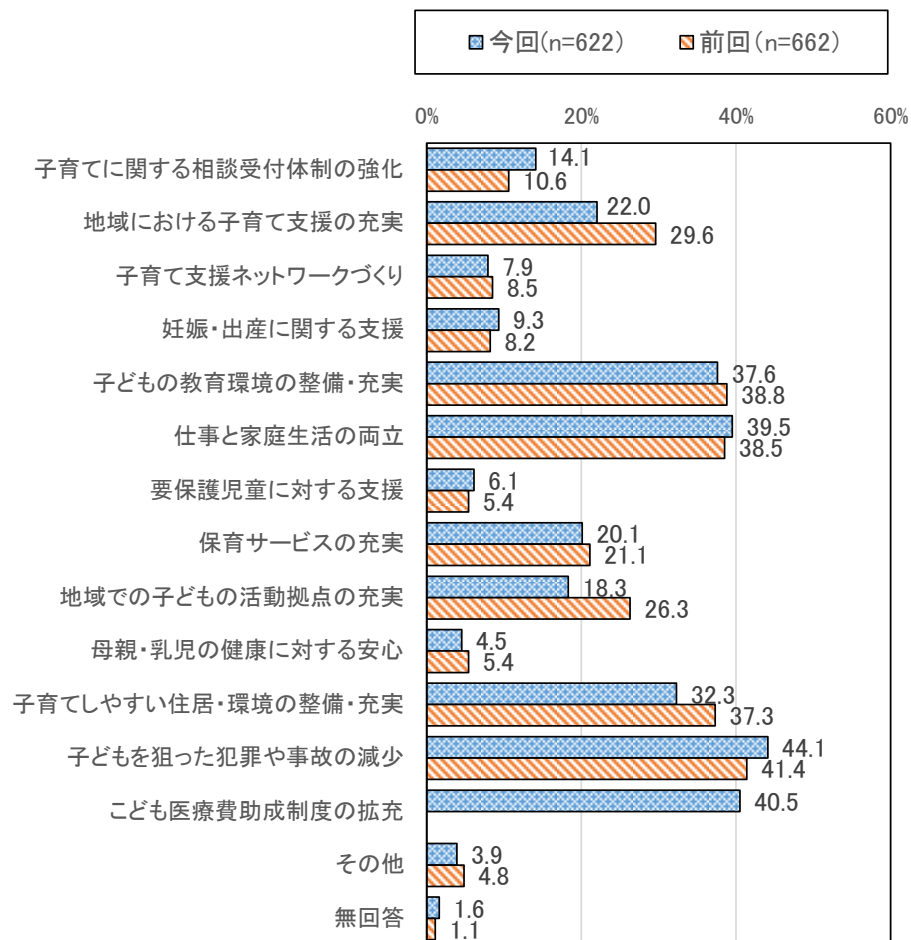
(6) 子育てに有効な支援・対策について

問22 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効だと思われますか。また、子育ての辛さを解消するためには、どのような支援・対策が有効だと思われますか。(〇は3つまで)

「子どもを狙った犯罪や事故の減少」が44.1%で最も多く、次いで「こども医療費助成制度の拡充」が40.5%、「仕事と家庭生活の両立」が39.5%となっています。

前回と比べて、「子育てに関する相談受付体制の強化」が最も増加しています。

※「こども医療費助成制度の拡充」は今回から追加した項目

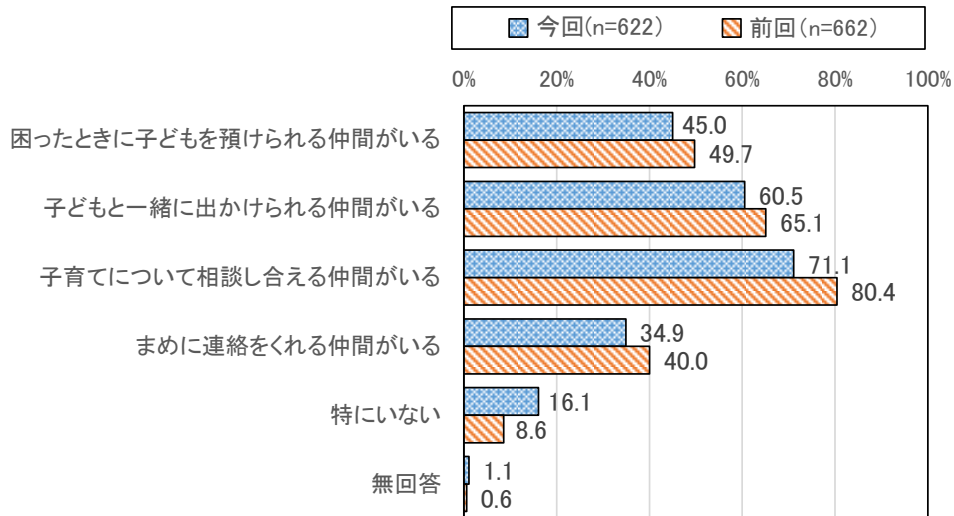


(7) 子育てのことで交流したり相談できる仲間について

問23 あなたは、子育てサークルなどの自主的なグループ活動などに参加していますか。(あてはまるものすべてに○)

「子育てについて相談し合える仲間がいる」が71.1%で最も多く、次いで「子どもと一緒に出かけられる仲間がいる」が60.5%、「困ったときに子どもを預けられる仲間がいる」が45.0%となっています。

子どもの学年別にみると、すべての学年で「子育てについて相談し合える仲間がいる」が最も多くなっています。



■学年別子育てのことで交流したり相談できる仲間について

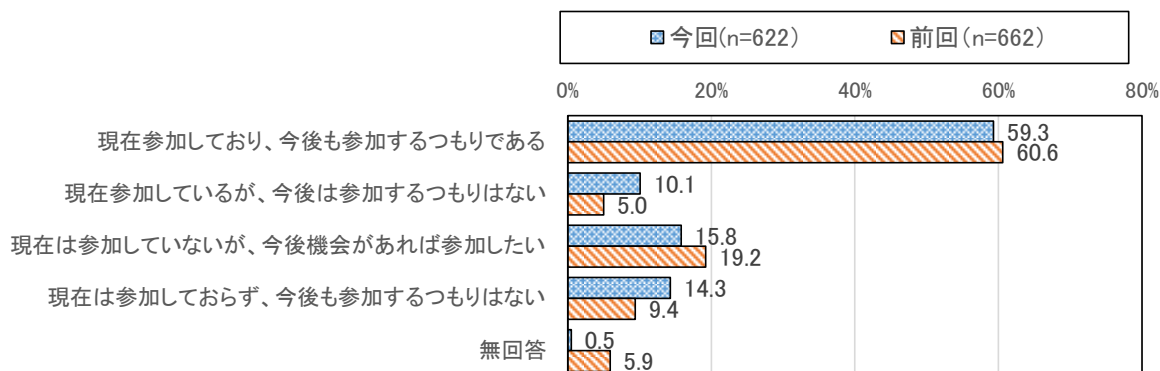
上段:人数 下段:%	n	困ったときに 子どもを預け られる仲間 がいる	子どもと一緒 に出かけら れる仲間が いる	子育てにつ いて相談し合 える仲間が いる	まめに連絡 をくれる仲間 がいる	特にいない	無回答
小学6年生	91	41 45.1	60 65.9	65 71.4	33 36.3	10 11.0	2 2.2
小学5年生	111	52 46.8	58 52.3	78 70.3	35 31.5	19 17.1	1 0.9
小学4年生	109	46 42.2	66 60.6	81 74.3	27 24.8	15 13.8	1 0.9
小学3年生	112	49 43.8	70 62.5	79 70.5	45 40.2	21 18.8	0.0 0.0
小学2年生	90	44 48.9	55 61.1	62 68.9	34 37.8	17 18.9	1 1.1
小学1年生	102	44 43.1	63 61.8	72 70.6	41 40.2	16 15.7	2 2.0

(8) 子育てサークル等の参加について

問24 あなたは、子育てサークルなどの自主的なグループ活動などに参加していますか。(〇は1つ)

「現在参加しており、今後も参加するつもりである」が59.3%で最も多く、次いで「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」が15.8%、「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が14.3%となっています。

子どもの学年別にみると、すべての学年で「現在参加しており、今後も参加するつもりである」が最も多くなっています。



■ 学年別子育てサークル等の参加について

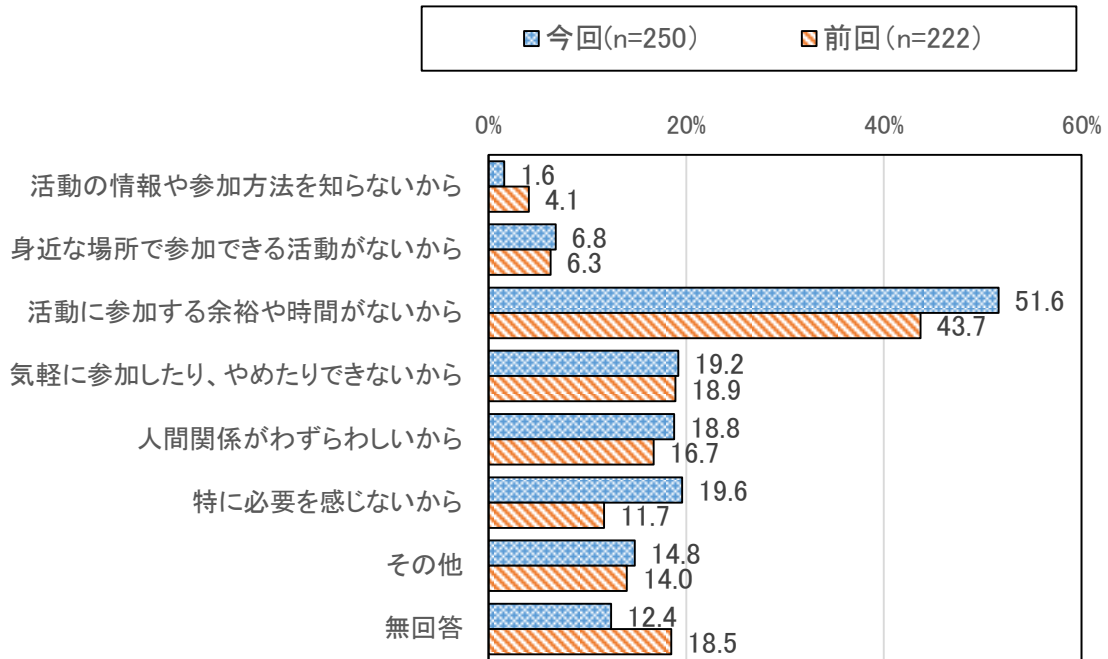
上段:人数 下段:%	n	現在参加しており、今後も参加するつもりである	現在参加しているが、今後は参加するつもりはない	現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい	現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない	無回答
小学6年生	91	57 62.6	9 9.9	13 14.3	12 13.2	0 0.0
小学5年生	111	67 60.4	12 10.8	13 11.7	19 17.1	0 0.0
小学4年生	109	65 59.6	10 9.2	15 13.8	17 15.6	2 1.8
小学3年生	112	58 51.8	17 15.2	20 17.9	17 15.2	0 0.0
小学2年生	90	57 63.3	7 7.8	17 18.9	9 10.0	0 0.0
小学1年生	102	61 59.8	8 7.8	18 17.6	14 13.7	1 1.0

(9) 子育てサークル等に参加していない理由について

問24-1 問24で「2」～「4」(参加していない・参加するつもりはない)に○を付けた方のみ
 参加していない理由、または今後参加しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「活動に参加する余裕や時間がないから」が51.6%で最も多く、次いで「特に必要を感じないから」が19.6%、「気軽に参加したり、やめたりできないから」が19.2%となっています。

子どもの学年別にみると、すべての学年で「活動に参加する余裕や時間がないから」が最も多くなっています。



■学年別子育てサークル等に参加していない理由について

上段:人数 下段:%	n	活動の情報 や参加方法 を知らないか ら	身近な場所 で参加できる 活動がない から	活動に参加 する余裕や 時間がない から	気軽に参加 したり、やめ たりできない から	人間関係が わずらわしい から	特に必要を 感じないから	その他	無回答
小学6年生	34	0 0.0	1 2.9	14 41.2	5 14.7	6 17.6	8 23.5	10 29.4	5 14.7
小学5年生	44	0 0.0	4 9.1	25 56.8	10 22.7	8 18.2	6 13.6	5 11.4	3 6.8
小学4年生	42	1 2.4	2 4.8	22 52.4	4 9.5	12 28.6	8 19.0	8 19.0	5 11.9
小学3年生	54	1 1.9	2 3.7	28 51.9	10 18.5	9 16.7	10 18.5	9 16.7	7 13.0
小学2年生	33	0 0.0	4 12.1	16 48.5	8 24.2	5 15.2	7 21.2	2 6.1	4 12.1
小学1年生	40	2 5.0	4 10.0	23 57.5	10 25.0	6 15.0	9 22.5	3 7.5	5 12.5

第4章 自由記述

1 就学前児童自由意見

子育て支援サービスに関する意見や行政への要望などについて、251人（42.0%）から意見が寄せられました。

1人で複数の内容の記入があった場合は、カテゴリーに分けて意見数に集計したため、351件の意見となっています。

I 地域における子育て支援の充実		150
1 家庭における子育て支援の充実		19
一時預かりの施設を増やして欲しい	4	
一時保育の仕組みがわかりにくく、利用したいがよくわからない	2	
子育て支援態勢が予定通り行われていない	1	
ベビーシッターもなく、子どもを見てくれる人が見つからずに困った	1	
ファミリー・サポート・センターにお世話になり、私も登録して恩返しをしたい	1	
ファミリー・サポートや緊急サポートの制度をいろいろな場所で知らせたい	1	
安価で気軽に子どもを預けられるような制度があると良い	1	
子育て支援の充実	1	
一時預かり保育や病児保育などの制度の充実	1	
父親も気がねなく利用することのできる、大きくてきれいで、外でも室内でも楽しめるような施設が出てくれたら嬉しい	1	
子育て支援施設の場所が遠く、車を運転できないと非常に使いにくい	1	
児童館や子育て支援センターが少ない	1	
他市に比べて子育て講座（親子で参加できるイベント・講座）や小学生向けの講座が少ない	1	
働いている自分としては、市で無料で勉強や運動を教えてくれる場がほしい	1	
おじいちゃんおばあちゃん世代を巻き込んだ育児支援があっても良い	1	
2 相談、情報提供による子育て支援		32
子育てに関する情報提供の充実	9	
子どもが遊べ、土日に利用できる支援センターをもっと充実にして欲しい	8	
いろいろなイベントが開催されていても情報が入ってこない、ホームページも見にくく、欲しい情報が入ってこない。メルマガなどを活用してほしい	3	
子育て世代に向けた講座が少ない	1	
子育ては初めてのことばかりなので親が学ぶ機会が増えると安心して子育てができる	1	
役所は受け身ではなく、さまざまな支援の取り組みをもっとわかりやすく発信、提供してほしい	1	
どこでどのような支援をしていて、どんなサービスを利用できるのかを知る機会がない	1	
さくら園にも通園バスがあったら良い	1	
子育て支援課の方々には親身になって話を聞いてくださり助かっている	1	

第4章 自由記述

先生たちの気さくな笑顔にほっとし、育児うつ気味が回復した	1		
保育園の主食補助がなくなる3才からの主食持参をやめてほしい	1		
仕事をしたくても、保育園での一時預かりも土・日はないのでできない	1		
市の広報の子育て支援に関するページが、はじめて見る人にもわかりやすく書かれていたら良い	1		
児童館の使い方が場所によってはよく分からない	1		
市職員の方々を始め、各機関の皆様にはいつも大変お世話なっている	1		
3 保育サービスの充実		82	
保育時間を延ばして欲しい	10		
待機児童をゼロにするよう対策して欲しい	10		
学童保育の開所時間を19時までにして欲しい	9		
預かり保育を充実して欲しい（時間の延長）	7		
休みの日にも預けられるようにして欲しい	6		
子どもに対して理不尽な言いがかりをつけたり、感情的に怒ったりする、問題のある先生や職員は子どもには関わらないでほしい	3		
使用済おむつは持ち帰りではなく、保育園で処分して欲しい	3		
延長保育が使える（7：00～19：00）保育園を増やして欲しい	3		
預かる月齢も他の市と比べると高く、今時のニーズに合わせて欲しい	2		
保育園に持っていく荷物が多すぎる。荷物をできるだけ減らして欲しい	2		
私立に通っているが保育料が高い	2		
学童の充実（人数・職員の体制）	2		
蓮田市全体で保育園の数が少ない。こども園も増やしてほしい	1		
預けられるアレルギーの種類や症状の程度など、目安となる基準や資料などがあると良い	1		
放課後児童クラブのような、安価で気軽に子どもを預けられるような制度があると良い	1		
放課後に子ども達が遊べる居場所を小学校の空き教室で提供してほしい。（小学生）学童とは別で、幼稚園の預かり保育のようなもの	1		
保育所の充実（人数・職員の体制）	1		
保育士の不足等の要因もあると思うが、サービスを拡充してほしい	1		
保育園入園の際、兄弟で同じ園に入園できるよう待遇を確立して欲しい	1		
保育園は行事が少ない	1		
保育園の増設、保育士の増員	1		
保育園の選考基準をホームページでも見られるようにして欲しい	1		
私的理由（母親のリフレッシュのためなど）で預けられる施設を短時間でもよいので欲しい	1		
市役所に保育園のことを聞きに行っても紙を渡されるだけで教えてくれない	1		
近隣の市町村に比べて制度が不十分（土曜の預かり時間）	1		

学童保育所を土曜日も開所してほしい（日祝日も含め）	1		
幼児教育・保育の無償化より、制度や設備を良くして子育てがしやすい環境を望む	1		
保育園を申し込む窓口の人の対応が悪く、正確な情報と誤解ないよう、対応してほしい	1		
放課後に子ども達が遊べる居場所を小学校の空き教室で提供してほしい	1		
小学校の学童で、宿題や、習い事など、子どもがつまらないと感じる時間を過ごさせないで欲しい	1		
保育園ごとにあずかり時間がちがうのが困る	1		
病気の子どもを一時的に預かってくれる施設がない	1		
学童保育所ともに土曜日も開所してほしい（日祝日も含め）仕事を変えなくてはいけなくなった。小1の壁。	1		
アレルギーを持った子を預かるのに、誤食があり、すみませんでは済まされない	1		
近所で入園させたいところはあったが、希望が多すぎるということでそこをなんとかして欲しい	1		
4 子どもの健全育成		13	
多胎サークル等がなく、多胎で出産した母親へのサポートがもう少し充実していると良い	2		
愛育班が気軽に参加できるコミュニティーになると良い	2		
幼稚園、保育園でほぼ毎日の園庭開放を希望	1		
愛育会の活動内容と助成金等の公表	1		
保育園や幼稚園の無償化で、安心して子どもを教育環境へ送り出せる	1		
初めての子どもで5ヶ月。健診以外でも集まれる所（時）あると良い	1		
同年代の子どもを持つ親のコミュニティーが欲しい	1		
幼児教育・保育の無償化になったら経済的にもすごく助かる	1		
兄弟で年の差が大きいと3人目（幼児）の補助が少ししかもらえないのはおかしい	1		
愛育班は有意義な会だと思っています	1		
愛育班がもう少し気軽に参加できるコミュニティーになると良い	1		
5 子どもの権利が守られる地域づくり		4	
子育てに関する施策（予算）の充実	2		
近隣の市町村に比べると、子育て支援が手薄だと感じる	1		
子ども支援・子育て支援の金銭面の充実	1		
II 親と子どもの健康づくりの推進		37	
1 妊娠期・乳幼児期からの健康づくり		22	
医療費の高卒まで無料の拡充	10		
妊娠中の助成券は大変助かった	1		
妊娠～出産～子育てまでの継続した支援	1		
子どもと一緒に病院等で健康診断ができるサービスがあれば嬉しい	1		
年齢ごとの検診も適当だし、今後の不安	1		

第4章 自由記述

3才児健康診査の時、親のチェックだけでなく、視力を見て欲しい	1		
蓮田市以外の病院を受診した際、蓮田市在住の確認ができればその場で受診料を無料にして欲しい	1		
定期検診の休日開催（父親が子育てに参加しやすい環境）	1		
歯磨きの仕方を知りたいのは、生後5-6ヵ月頃で、せめて1歳半検診で行っていただきたい	1		
病児保育の利用費が高すぎて使えない。補助をしっかりとしてほしい	1		
3~4ヵ月検診など保健センターでの集団検診の時身長と体重しか測ってもらえないのが少し不満	1		
保健センターが清潔感がなく、赤ちゃんを健診につれていって（床で）遊ばせるのが少し不安だった	1		
乳幼児検診のやり方を変更して欲しい	1		
2 小児医療の充実		15	
設備の整った小児病院（病児保育施設含む）があると良い	10		
子どもの予防接種に関して医療機関への時前予約が必要なのが不満	1		
市内の病院が閉まる時間がはやく、保育園帰りに通院できない	1		
インフルエンザ等の任意の予防接種料金が高い	1		
医療的ケア児に対しての支援をもっと増やしてほしい	1		
小児科専門の大きい病院がなく、他市に行って入院するため、費用がかかる。申請も翌日とかなり手間がかかるため改善して欲しい	1		
Ⅲ 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備			16
5 信頼される学校づくり		8	
平野小学校、黒浜北小学校のトイレの改修	2		
学校給食でのアレルギー対応がどうなっているのか誰でもわかるように情報を開示して欲しい	1		
土曜日の午前授業を取り入れ、6時間授業を少なくしてほしい	1		
子どもの減少で、だんだんと活動や体験が少なくなるのではと思った	1		
学区地区の子どもが少なくなると聞いたが、単学級ではなく2クラスにしていただけるとありがたいです。少人数教育も歓迎	1		
教育者による犯罪、いじめの多発、また教育者の精神的サポートが必要	1		
学校、幼稚園のセキュリティーが他の地域と比べて弱い（整っていない）	1		
6 幼児教育の充実		6	
市立幼稚園の開設を望む	1		
こども園の増園を望む	1		
幼稚園に通っているが、本当に感謝ばかりだ	1		
幼稚園は費用は安いけど内容が充実していると思えない	1		
幼稚園で週2回のお弁当の説明があったが、いろんな事情の人がいるので前向きな手抜きを選択肢もほしい	1		
市として、法律の根拠がなく、むずかしいとは思いますが、幼稚園への指導・監督の強化を希望	1		
8 地域の教育力の向上		2	
子ども会の存続を望む	1		

イベント等が何度か開催されればよい	1		
IV 安心して子育てできるまちづくり			110
2 安全な道路交通環境の整備		14	
通学路に歩道のない道や狭い歩道がある	8		
道など整備しないと、ベビーカーや子どもと歩くのが危険	3		
道路が狭いところが多々あり、歩道もなし。なのに交通量はそこそこある駅西口側を子どもが歩くようになると安全面で心配	2		
側溝の蓋が無い所が多く、子どものケガが心配	1		
3 安心して外出できる環境の整備		5	
ベビーカーでの移動の際、道路や歩道の段差が多くて大変なので、段差を減らして欲しい	3		
子どもたちがより安心して過ごしていくことのできる取り組みを期待	1		
図書館は遠くて利用しづらい	1		
4 安全なまちづくりの推進		7	
街灯やミラーの整備をもう少しやっていただきたい	2		
防犯などを各町内に頼るのではなく、市で最低限の保障はして欲しい	1		
家庭ゴミや草など燃やしている家があり、子どもにも危険、健康に悪い	1		
公園の木を伐採し、明るく見通せ、子ども達が安心して遊べる環境にして欲しい	1		
蓮田駅前に交番があると安心できる	1		
ハザードマップで浸水となってしまっているところを、そうならないよう、事前に対策をたてて欲しい	1		
5 子どもが生き生きと遊べる環境づくり		84	
公園の整備、古い遊具の交換や増設	31		
公園のないので作って欲しい	17		
児童館を土日祝日でも利用できるようにして欲しい。新しく、広い児童館を望む	8		
児童センターの施設・サービスの質をあげて欲しい	4		
児童センターの利用時間を長く、日曜、祝日も利用できるよう希望	3		
小さい子どもが遊べる公園が少ない	3		
屋内など、天気等に左右されない場所がもう少し多いとありがたい	2		
公園の柵がなく危険	2		
市内に家族（小さい子ども）と遊んだり過ごしたりする場所が少ない	1		
3歳児までの施設が多く、幼稚園に行くようになると遊べる施設が無い	1		
子どもが遊ぶ施設をもっと増やして欲しい	1		
平野地区に公園や子育て支援センターなど気軽に行ける所を増やして欲しい	1		
小さい子を連れて遊べる場所が少ない	1		
屋内であっても、大型遊具があるようなところ、広いところを望む	1		

第4章 自由記述

子ども目線での遊びやすさ、親目線での利用しやすさなど、よく研究されるべき	1		
公園、公道は禁煙のはずだが、その表記がある公園は少なく、知ってか知らずかタバコを吸う、すいがらを捨てる喫煙者が多い	1		
夏には、水遊びを良くするが、水がキレイな遊び場がない	1		
ボール遊びや子どもの声などの音に公園近辺の住人の方々があまりにも冷たい	1		
遊具がたくさんある広い公園があるとありがたい	1		
市外の公園にはバーベキューができる設備があるが蓮田市にはない	1		
ボールが使える体育館（無料や安価）を増やして欲しい	1		
安心して体を思いっきり動かして遊べる遊具のある公園があると嬉しい	1		
V 仕事と子育て両立への支援			3
1 仕事と子育て両立への支援			3
母親が就労時間や就労するしないを自由に決められる状況が理想	1		
仕事と子育ての両立が難しい。正社員だとかなり厳しい。	1		
待機児童の改善も必要だが、市内の企業も、保育園の入園や預かり時間などの状況を理解してもらえると良い	1		
VI 子どもの安全確保の推進			17
1 子どもの交通安全対策の推進			7
旗当番がとても負担。小学校にあがる前の子がいる家は旗当番を免除にしてもらいたい	3		
122号で車が増えて子どもの通学がとても心配なので、見まもり、見おくりができるようにしてほしい	2		
住宅街付近も交通量が多く、スピード出している車あり危険を感じる	1		
警察署で通行許可を取らずに、通行禁止区間に進入している車がある	1		
2 子どもを犯罪から守る環境づくり			10
不審者が頻繁に出ているので、パトロールの強化をして欲しい	4		
街灯も少なく、安全面に不安がある	2		
防犯カメラの設置等をすすめてもらいたい	2		
防犯などを各町内に頼るのではなく、市で最低限の保障はして欲しい	1		
小学校で回っている防犯メールを未就学児のいる家庭にも流して欲しい	1		
VII 要保護児童へのきめ細やかな取組の推進			6
1 児童虐待防止に向けての取組			1
暴力や貧困で苦しむ子どもがいなくなって欲しい	1		
2 ひとり親家庭などの自立支援の推進			3
ひとり親世帯なので、ひとり親世帯の支援を充実させて欲しい	2		
ひとり親家庭に対する対策の拡充・障害や病児・保育環境の改善・拡充・子どもの成長過程における広く細かい情報提供	1		
3 障がいを持つ子どもへの支援			2
特別支援教育に関する相談やシステム等の整備を、他市を参考にして拡充してください	1		

	発達に心配があったのだが、市の教室で紹介して頂き、療育の場につなげていただいて、本当にありがたい	1		
Ⅷ その他				12
	アンケートがわかりにくい。もう少し簡易的にして欲しい	6		
	子育てのサービスが他の市よりあまりよくない	1		
	地元組意識を出しまくる人がいる	1		
	ゴミ袋が有料なので、オムツゴミは別途で格安にしてもらえると助かる	1		
	手続きに関して、電話、郵送、インターネット等で済ませられると便利	1		
	今のままでいいと思います	1		
	子ども・子育て世代にもやさしい町になってください	1		
合計				351

2 就学児童自由意見

子育て支援サービスに関する意見や行政への要望などについて、247人（39.7%）から意見が寄せられました。

1人で複数の内容の記入があった場合は、カテゴリーに分けて意見数に集計したため、267件の意見となっています。

I 地域における子育て支援の充実		90
2 相談、情報提供による子育て支援		5
子育てに関して、市が何をやっているのか、実際に実績はどうか全く分からない	2	
支援センターなどの予定表や施設写真をHPに掲載してほしい（冊子にはなっているが、ふとした時に確認したい）	1	
色々な活動内容が見えない。広報以外でのお知らせがあると良い	1	
蓮田市内で行っている習い事（スポーツ～塾等）情報が欲しい	1	
3 保育サービスの充実		28
仕事をフルタイムでやりながら、子育て支援を受けるためには、支援側も時間や日程を検討してほしい	4	
働きたい人が働けるのは良いと思いますが、みんな保育園に入れるのがあたり前ようになってきている	3	
学童保育の預りを平日、土曜共に延長して欲しい	3	
蓮田市は助成サービス面に関しても他の行政より遅れていると感じる	2	
蓮田市は子育て支援が他の地域より遅れている	2	
子どもたちのより良い成長のため、預かり先の人たちの待遇を良くして欲しい	2	
蓮田には病児保育をしてくれる場所がない	2	
保育士の環境が悪過ぎる（長時間労働時間、安月給、人手不足）	1	
箱ものよりも人材の確保と育成の方が先です。受けいれてくれる専門家がいなければ、そもそも何もはじまらないのでは	1	
土、日、祝日も仕事をしているので（終業時間も遅い）、そのような方も利用できる子どもの預け先があれば大変助かります	1	
学童保育のおやつを質を見直して欲しい	1	
一時保育利用の保育園を増やして欲しい	1	
学童保育所について。利用料が月極めであったり、数カ月前からの手続き申込が必要であったり、利用しにくい	1	
学童に4年生までは入所させたかったです（逆に5～6年生になると学童保育に行きたがらないが）この点は改善した方が良い	1	
保育園では（中央保育園）預かり時間が最大7時までだったのに、小学校で時間が短くなったことで職場に居辛くなって辞めることになりました	1	
今は働き方もさまざまです。個々のニーズに合った保育の仕方、環境整備が必要	1	
夏休み等、両親が仕事をしている長期休みの高学年の子どもたちの安全な居場所があると良い	1	

4 子どもの健全育成		57	
こども医療費の無料化を高校生までにしてほしい	26		
PTA活動は本来子ども達のための活動だが、本当にそのようになっているのか疑問	17		
PTAの集まりが多く、仕事と両立できない。共働き世帯が増える中、女性就労推奨している世の中の流れ的にPTA活動は困難な状況にある	10		
教育費がとてにかかるので、児童手当がないと大変です	2		
保育園や幼稚園の預り保育の子ども達と放課後過ごせる環境がほしい	1		
幼稚園補助制度が上のお子さんが小学1～3年生にいないとほぼ補助金がもらえないことが不満	1		
II 親と子どもの健康づくりの推進		11	
1 妊娠期・乳幼児期からの健康づくり		5	
ワクチン接種補助が増えてきているが、学童も対象にしてほしい	5		
2 小児医療の充実		6	
蓮田市内に小児科を専門として診て頂ける病院が増えると良い	3		
市内に小児の夜間診療してもらえる病院があると安心	2		
子どもが安心して受診できる病院が少ない。特に耳鼻科、皮膚科	1		
III 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備		65	
3 子どもの豊かな心の育成		3	
教育という面で、図書館の利用時間の延長、または遅い時間まで勉強ができるスペースが欲しい	1		
図書館や児童センターで感想文や作文の書き方、理科の実験、自由研究の書き方、算数の図形工作等、楽しい・学習に役立つ講座を開催してほしい	1		
子どもが本に触れる機会を増やして欲しい。図書館のみでは不十分だ。本を読みたいと思える環境作りをして欲しい	1		
4 健やかな体の育成		1	
スポーツ・文化的な活動を通じた交流、育成、マラソン教室などのイベント（健康的に過ごしたらポイントを付ける）	1		
5 信頼される学校づくり		59	
小学校、中学校の校舎老朽化が進んでいると思うので、古い所から順にトイレや水まわりのリフォームを早急にして欲しい	11		
教師のレベル（資質）が心配	8		
学校の設備（体育器具等）がこわれていることがある	3		
いじめの無い学校生活を過ごさせてあげたいです。子ども同士の暴力が日常化しているのが気になる	3		
小・中学校の先生方の負担がとても多い（増員）	2		
学校にエアコン付いても、かなり気温が上がらないと付けてくれなかったりする	2		
小学校での集金当番の制度をやめて、銀行引き落としにしてほしい	2		
学力向上に関する取組を進めていただきたい	2		
子が相談しやすい学校、先生との信頼を築けていける地域を目指していけたら良い	2		
蓮田市内の中で教育環境の格差がだいぶあるように思う	1		
小学校では置き勉OK、中学校はNGと、対応がまるで違う	1		

第4章 自由記述

子どもが減っているので、小学校の立哨当番の負担が多い	1		
中学校の施設の整備をお願いしたい	1		
子どもの体力作りをしたくても、つかえる市民プールなどもなく別の市に行かないとならず、やはり子どもだけで行くことはできない	1		
学校の役員、参加しやすいよう考慮して欲しい	1		
将来的に、中学校の部活動が土日と平日1日休みとなってくれとありがたい	1		
授業終了後の放課後教室などの学校のフリーサポートや、土・日の開放があると助かる	1		
通学時のハタ当番にとっても負担がかかる（下の子が未就園児）	1		
土曜日でも学校へ行って欲しい。平日6時間授業ばかり＋宿題で時間がない	1		
宿題や自主学習の量が多く、低学年の頃は放課後宿題をさせるのに時間がかかって、親も大変で余裕がなくなり、子育てを楽しむという気持ちになれませんでした	1		
行事なども多いので、本来の勉強、授業時間をもっと確保してじっくり学校で勉強する時間を増やして欲しい	1		
自由研究について。賞をとった子は字を書くのは本人ですが、題材、写真やレイアウトすべて親がやり、それを誇らしげに話していました。何か違うような気がしました	1		
さいたま市のように土曜日でも学校に行ったり、夏休みも短めにしてくれれば、6時間授業の日を減らせる事が可能だと思います	1		
教育・保育に関し、人材や物を充実させるため、もっと予算を増やしてほしい	1		
今後の対応を明確に定めてほしいと願います（スクールバス配備や見守りの方の配置）	1		
学校の行事に関しては、体裁を取り繕うのではなく、保護者の意見を取入れ、慎重に判断して欲しい	1		
教育支援などについても、もう少し助言や指導して欲しい	1		
教育委員会も学校も不登校児に一生懸命対応し、他の子どもたちをしっかり見ていない気がしてなりません	1		
年に1度の土・日曜の学校公開ぐらいは、イベント（音楽鑑賞）ではなく、日常の授業の様子を見ることができるよう公開形式を強く望みます	1		
小学校での英語教育について差があると思います	1		
漢字を何十回も書かせたりするのが納得できない。宿題しかわかりませんが、これだと学校でもムダなことばかりやらせてるんだろうなと感じます	1		
小学校のクラス編成で2クラス以上になるように配慮して欲しい	1		
学校の水まわりを新しくして欲しい	1		
8 地域の教育力の向上		2	
子ども会に対しては、地域で子どもを育てるという意味からも大切にしたいと思う	1		
土日に子どもと参加できるイベントがあれば申し込んでいるが、もっと増やしていただけるとありがたい	1		

IV 安心して子育てできるまちづくり		66
2 安全な道路交通環境の整備		23
子どもが安心して歩けるように、歩道と車道をきちんとわけていただきたい	7	
通学時に危険と思われる道がたくさんあり、車との接触事故をおこしたお子さんもいます。人が亡くなってから考えるのでは遅いと思われる	7	
通学路の道路の状態がとても悪いため、通学路の整備をお願いします	5	
通学路のガードレールの設置	2	
手押し信号がつかない	1	
子どもが自転車で走れる道路をもう少しきちんと作ってほしい。道路がせまく、あぶない	1	
5 子どもが生き生きと遊べる環境づくり		43
公園など、ちょっとした子ども達の遊び場があると外で遊ぶ機会ができて良いと思います	25	
放課後に子どもが遊べる公園が駅の西側にはないので、あそび場がほしい	6	
小学生が遊べる施設が少ない	3	
児童センターのサービスの充実、施設を大きく、増やして欲しい	3	
他の自治体に無いオリジナルな環境づくり	1	
黒浜運動公園のテニスコート料金をもっと公園に近い所で支払いたい	1	
子ども達が安心、安全に遊べる施設が少ない（地区によって、かたよりがある）	1	
市内にいくつか小さい公園があるが、草木が伸び放題で利用しにくい場所もある	1	
地域ごとに屋内で自由に遊べる施設等あれば、大人の目がいき届いて安心	1	
蓮田は子連れで遊べるような所がない	1	
VI 子どもの安全確保の推進		15
1 子どもの交通安全対策の推進		2
登下校全ての班に見守り隊の方がいてほしい	2	
2 子どもを犯罪から守る環境づくり		13
不審者情報が多く、子どもたちだけで屋外で遊ばせることに不安を感じる	7	
夕方のパトロール当番があるが、他の市内の小学校はないという。パトロールはなくしてほしい	1	
警察と学校が懸命にパトロールして下さっています	1	
小・中学校の通学路に街路灯を増やしたり、防犯カメラの設置など、安全な街にしてほしい	1	
下校時の安全確保の為に何らかの対応を希望	1	
児童を狙う犯罪がある中で、自転車を許可しないのかと疑問を何年も持っています。特に冬場は暗く、中学生を見るにつけ不安	1	
子どもの下校時の防犯対策強化をお願いします	1	

Ⅶ 要保護児童へのきめ細やかな取組の推進		7
2 ひとり親家庭などの自立支援の推進		4
父子家庭であるが、何にもない。母子家庭は補助などあるのに	1	
母子家庭はほんと大変です。もう少し何か援助等考えてほしい	1	
ファミリー・サポートもお金がかかる。1時間預けるために自分の時給の半分以上もかかるため、ひとり親にとっては利用しにくい	1	
母子家庭ではPTAに参加できない人もいます。任意なのに任意としてPTAに加入するかの選択もなく、悩み通しの6年間でした	1	
3 障がいを持つ子どもへの支援		3
もう少し障害をもっている子どもでも気軽に預けられる保育施設をつくって欲しい	1	
もっと発達に関しての相談できる人を、所を増やしてほしいです。そして、もっと長期で療育をうけたい	1	
障がいをもっている子ども達にもっと目を向けてほしい	1	
Ⅷ その他		13
市役所はマニュアル通りで、「できない」「ムリ」とか簡単に言う職員多いので	2	
他市の真似ではなく、先に先に子育て支援への制度改正を試みるのが大切だと思う	1	
子ども支援課の窓口対応（市役所での）は、いつもの確・丁寧でたいへん助かります	1	
このようなアンケートも市民の税金を使用して実施されていると思うので、経費削減できるようネット上で回答する、学校経由で実施する等、やり方を考えるべき	1	
今後も継続的に活動して頂けたら良い	1	
子ども食堂などがあると利用される方いると思います	1	
出張所で出来る子育てに関する申請を増やして欲しい	1	
せっかくの税金なので、未来ある子ども達に使ってほしい	1	
町の本屋さんが減り、ついに自宅から自転車で行かれる所に本屋（新刊）が一軒もなくなってしまい、子どもが気軽に自分で本や参考書などを手にとって選べる環境がなくなっていました	1	
若い世代が住みたい町にしていく必要があると思う	1	
社会的マイノリティに対する理解・対応の拡充を望む	1	
一人一部ではなく、一世帯一部のアンケートでお願いしたい	1	
合計		267

資料編 調査票

蓮田市

子育て支援に係るアンケート調査

～ご協力のお願～

市民の皆様には、日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

蓮田市では、『未来を託す子どもたち、豊かな心と健康を市民みんなで育てよう！』を基本理念とした「蓮田市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、さまざまな子育て支援を進めてまいりました。

このたび、この計画が平成31年度に期間満了することから、「第二期蓮田市子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなり、市民の皆様の子ども・子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などに関する調査を実施することといたしました。

この調査は、住民基本台帳の中から小学校就学前のお子さん1,200名を無作為に選び、その保護者の方にご回答をお願いするものです。ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただくもので、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

平成30年12月

蓮田市長 **中野和信**

ご記入にあたってのお願い

1. **封筒の宛て名のお子さん**について、お答えください。
2. アンケートは、**お子さんの保護者の方**がお答えください。**「あなた」とはアンケートに回答される方**を表します。
3. 回答は、あてはまる回答の数字に○印をつけていただく場合と、数字を記入する場合があります。また、設問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
4. ご記入いただいたアンケートは、**平成30年12月28日(金)**までに、同封の返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストにご投函ください。また、**返信用封筒には、切手を貼ったり、差出人の住所・名前を書かないようお願いいたします。**

調査に関するご質問は、

蓮田市教育委員会 子ども支援課

電話：(048) 765-1706 (直通)

Eメール：kodomom@city.hasuda.lg.jp

までお問い合わせください。

2 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問7 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-----------|------------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 |
| 4. 祖父母 | 5. 幼稚園 | 6. 保育所 |
| 7. 認定こども園 | 8. その他 () | |

問8 日頃、宛て名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問9 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. いる／ある ⇒ 問9-1 へ | 2. いない／ない ⇒ 問10 へ |
|-------------------|-------------------|

【問9で「1. いる／ある」に○を付けた方におうかがいします】

問9-1 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|-----------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 地域子育て支援センター・児童センター |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育所 |
| 7. 幼稚園 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 市の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他 () | |



3 宛て名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイト等」とは…

■フルタイム

雇用の形態にかかわらず、
週5日・1日8時間程度



■パート・アルバイト等
フルタイム以外

問 10 宛て名のお子さんの母親・父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。(それぞれ○は1つ)

	フルタイムで 就労しており		パート・アルバイト等で 就労しており		以前は就労 していたが、 現在は就労 していない	これまで就 労したこと がない
	産休・育休・介 護休業中では ない	産休・育休・ 介護休業中 である	産休・育休・ 介護休業中 ではない	産休・育休・ 介護休業中 である		
母親	1	2	3	4	5	6
父親	1	2	3	4	5	6

問 10 (2) ~ (5)
へお進みください

問 10 (2) ~ (6)
へお進みください

問 10 (7)
へお進みください

【問 10 の(1)で「1」~「4」(就労している)を選択した方】

(2) 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

	1週当たり就労日数	1日当たり就業時間(残業時間含む)
母親	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間
父親	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間

(3) 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時刻は 24 時間制(例:帰宅時刻 時)でご記入ください。(数字は一桁に一字)

	家を出る時刻	帰宅時刻
母親	<input type="text"/> <input type="text"/> 時	<input type="text"/> <input type="text"/> 時
父親	<input type="text"/> <input type="text"/> 時	<input type="text"/> <input type="text"/> 時

- (4) 勤務先の所在地はどこになりますか。また、蓮田市以外を選択した方は、かっこ内に自治体名を記入してください。(○は1つ)

	蓮田市内	埼玉県内他市町村	東京都内	その他
母親	1	2 (市・町・村)	3 (市・区・町・村)	4 ()
父親	1	2 (市・町・村)	3 (市・区・町・村)	4 ()

- (5) 勤務先までの主な交通手段は何ですか。手段が1つの場合は枠に1つのみ、複数の場合は、その順番で枠に、それぞれ番号をご記入ください。(数字は一枠に一字)

1. 徒歩	2. 自転車	3. バス
4. 電車	5. 自家用車	6. その他 ()
【交通手段】 母親： <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> (4を選んだ場合、乗車駅名：)		
父親： <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> (4を選んだ場合、乗車駅名：)		

【問 10 の(1)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)に○を付けた方におうかがいします】

- (6) フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト等で就労を続けることを希望	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
母親	1	2	3	4
父親	1	2	3	4

【問 10 の(1)で「5」または「6」(就労していない)に○を付けた方におうかがいします】

- (7) 就労したいという希望はありますか。(番号と記号それぞれ○は1つ。数字は一枠に一字。)

①母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
希望する就労形態 →
ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外) ⇒ 1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

②父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
希望する就労形態 →
ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外) ⇒ 1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

4 宛て名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 11-1 に示した事業が含まれます。

問 11 宛て名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。(○は1つ)

1. 利用している ⇒ 問 11-1~4 へ

2. 利用していない ⇒ 7ページの問 11-5 へ

【問 11 で「1. 利用している」に○を付けた方におうかがいします】

問 11-1 宛て名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|---|
| 1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(1の通常の就園に加え、就園時間を延長して預かる事業 [定期的な利用の場合]) |
| 3. 認可保育所
(都道府県等の認可を受けたもの [定員 20人以上]) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 小規模な保育施設
(市町村等の認可を受けた定員おおむね 6~19人のもの) | 6. 家庭的保育
(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業 [保育ママ]) |
| 7. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) | 8. 家庭保育室・ナーサリールーム
(市町村等の指定・認定を受けた認可外保育施設) |
| 9. その他の認可外保育施設 | 10. 居宅訪問型保育
(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭を訪問し保育する事業) |
| 11. ファミリー・サポート・センター
(保育所への送迎や学童保育終了後に一時的に子どもを預かる事業) | 12. 緊急サポートセンター
(子どもの発熱時等急な子どもの預かりに対応する事業) |
| 13. その他 () | |

【問 11 で「1. 利用している」に○を付けた方におうかがいします】

問 11-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、□内にご記入ください。時間は必ず 24 時間制(例:9時~18時)でご記入ください。

※利用している事業が3つ以上の場合は、利用が多い2つの事業について記入してください。

選択した事業番号	□		
(1) 現在	1週当たり □ 日	1日当たり □ □ 時間	□ □ 時~□ □ 時
(2) 希望	1週当たり □ 日	1日当たり □ □ 時間	□ □ 時~□ □ 時

選択した事業番号	□		
(1) 現在	1週当たり □ 日	1日当たり □ □ 時間	□ □ 時~□ □ 時
(2) 希望	1週当たり □ 日	1日当たり □ □ 時間	□ □ 時~□ □ 時

【問 11 で「1. 利用している」に○を付けた方におうかがいします】

問 11-3 現在利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。蓮田市内を選ばれた方は、2 ページ問6の該当する小学校区を選んで、番号をお書きください。(○は1つ)

- | | | |
|--------------------|-----------|--------|
| 1. 蓮田市内⇒問6 小学校区() | 2. さいたま市 | 3. 桶川市 |
| 4. 上尾市 | 5. 久喜市 | 6. 白岡市 |
| 7. 伊奈町 | 8. その他() | |

【問 11 で「1. 利用している」に○を付けた方におうかがいします】

問 11-4 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの教育や発育のため
2. 子育てをしている方が現在就労している
3. 子育てをしている方に就労予定がある／求職中である
4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育てをしている方に病気や障がいがある
6. 子育てをしている方が学生である
7. その他()

【問 11 で「2. 利用していない」に○を付けた方におうかがいします】

問 11-5 平日に定期的な教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 利用する必要がない(子どもの母親か父親が就労していないため等)
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない ⇒ 問 11-6 へ
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため ⇒ 歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他()

【問 11-5 で「5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない」を選択した方におうかがいします。】

問 11-6 国では、2019 年 10 月から幼児教育・保育料の無償化を検討していますが、無償化後は平日に定期的な教育・保育事業の利用を考えていますか。

- | | |
|---|-----------|
| 1. 考えている | 2. 考えていない |
| 1 を選択した場合、利用したい事業 _____ (問 11-1 の番号を記入) | |

問 12 すべての方にかかっています。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛て名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(あてはまるものすべてに○)

↓定期的に利用したいサービスに○	【自己負担額】
1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	<私立> 19,000~24,000 円/月
2. 幼稚園の預かり保育 (1の通常の就園に加え、就園時間を延長して預かる事業〔定期的な利用の場合〕)	施設によって異なります。
3. 認可保育所 (都道府県等の認可を受けた保育所〔定員20人以上〕)	0~58,000 円/月 (所得・年齢により自己負担額が決定されます。)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	1号(教育認定):0~19,500 円/月 2号・3号(保育認定):0~58,000 円/月 (所得・年齢により自己負担額が決定されます。)
5. 小規模な保育施設 (市町村等の認可を受けた定員おおむね6~19人のもの)	0~58,000 円/月 (所得・年齢により自己負担額が決定されます。)
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業〔保育ママ〕)	0~58,000 円/月 (所得・年齢により自己負担額が決定されます。)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する保育施設) ※現在お勤めの企業が設置していない場合でも、利用希望があれば○をつけてください。	0~58,000 円/月 (所得・年齢により自己負担額が決定されます。)
8. 家庭保育室・ナーサリールーム(市町村等の指定・認定を受けた認可外保育施設)	施設によって異なります。
9. その他の認可外の保育施設	施設によって異なります。
10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭を訪問して保育する事業)	0~58,000 円/月 (所得・年齢により自己負担額が決定されます。)
11. ファミリー・サポート・センター (保育所への送迎や学童保育終了後に一時的に子どもを預かる事業)	700 円/時間
12. 緊急サポートセンター (子どもの発熱時等急な子どもの預かりに対応する事業)	1,000~1,200 円/時 10,000 円/泊
13. その他 ()	

問 12-1 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。蓮田市内を選ばれた方は、2ページ問6の該当する小学校区を選んで、番号をお書きください。(○は1つ)

1. 蓮田市内⇒問6小学校区 ()	2. さいたま市	3. 桶川市
4. 上尾市	5. 久喜市	6. 白岡市
7. 伊奈町	8. その他 ()	

問 12-2 特に幼稚園の利用を強く希望しますか。

1. 希望する	2. 希望しない
---------	----------

5 宛て名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

子育て支援施設とは…

子育て親子の交流の場の提供、子育てサークルの育成や支援、子育てに関する相談や情報の提供、子育て講座などを行う場所で、子育て支援センター、つどいの広場等と呼ばれています。

問 13 宛て名のお子さんは、現在、以下の蓮田市の子育て支援施設を利用していますか。おおよその利用回数(頻度)もご記入ください。(○は1つ。数字は一枠に一字。)

1. 利用している

閏戸・黒浜・中央子育て支援センター、子育て支援センターしらゆり、つどいの広場・おひさま、児童センター子育てひろば、子育てひろば・ぽこ

⇒1週当たり 回 もしくは 1か月当たり 回程度

2. 利用していない

問 14 蓮田市の子育て支援施設について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。おおよその利用回数(頻度)もご記入ください。(○は1つ。数字は一枠に一字。)

1. 利用していないが、今後利用したい

⇒1週当たり 回 もしくは 1か月当たり 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

⇒1週当たり さらに 回 もしくは 1か月当たり さらに 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 15 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(1～8それぞれ、A～Cの項目ごとに○は1つ)

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
1. 両親学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
2. 保健センターの情報・相談サービス	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
3. 家庭教育に関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
4. 教育相談センター・教育相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
5. 保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
6. 市発行の子育て支援情報誌	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
7. 子育て世代包括支援センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
8. 予防接種アプリ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

6 宛て名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

問 16 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます。)希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制(例:9時~18時)でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

①土曜日(○は1つ。また数字は一枠に一字。)

1. 利用する必要はない	}	利用したい時間帯
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1~2回は利用したい		
		□ □ 時 から □ □ 時まで

②日曜・祝日(○は1つ。また数字は一枠に一字。)

1. 利用する必要はない	}	利用したい時間帯
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1~2回は利用したい		
		□ □ 時 から □ □ 時まで

【幼稚園を利用されている方におうかがいます】 ※それ以外の方は11ページの間18へお進みください。

問 17 宛て名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制(例:9時~18時)でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(○は1つ。また数字は一枠に一字。)

1. 利用する必要はない	}	利用したい時間帯
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		
3. 休みの期間中、週に数日利用したい		
		□ □ 時 から □ □ 時まで



7 宛て名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます

【平日の定期的な教育・保育事業を利用している方におうかがいします】

※それ以外の方は、12ページの間19へお進みください。

問 18 この1年間に、宛て名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。
(○は1つ)

1. あった ⇒ 問 18-1 へ

2. なかった ⇒ 問 19 へ

【問 18 で「1. あった」に○を付けた方におうかがいします】

問 18-1 宛て名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数も□内にご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字。)

- | | | | |
|--------------------------------|----------------------|----------------------|---|
| 1. 父親が休んだ ⇒ 問 18-2 へ | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 2. 母親が休んだ ⇒ 問 18-2 へ | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 3. 親族（同居者を含む）・知人に子どもをみてもらった | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 5. 病児・病後児の保育を利用した | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 6. ベビーシッターを利用した | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 7. 緊急サポートセンターによる病児・病後児預かりを利用した | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 9. その他（ <input type="text"/> ） | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |

【問 18-1 で「1」または「2」（父親または母親が休んだ）に○を付けた方におうかがいします】

問 18-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。
日数についても□内にご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用者負担があり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(○は1つ。また数字は一桁に一字。)

- | | | | |
|----------------------------|----------------------|----------------------|---|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 2. 利用したいとは思わない | | | |



8 宛て名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいま

一時預かり事業とは…

小学校就学前の子どもを対象に、さまざまな理由で、一時的に家庭で保育ができなくなったときに、昼間、保育所などで預かる事業です。

問 19 宛て名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。1年間の利用日数(おおよそ)も□内にご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字。)

1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	□ □ 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合)	□ □ 日
3. 緊急サポートセンター (子どもの発熱時等急な子どもの預かりに対応する事業)	□ □ 日
4. ファミリー・サポート・センター (保育所への送迎や学童保育終了後に一時的にお子さんを預かる事業)	□ □ 日
5. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	□ □ 日
6. ベビーシッター	□ □ 日
7. その他 ()	□ □ 日
8. 利用していない ⇒ 問 19-1 へ	

【問 19 で「8. 利用していない」に○を付けた方におうかがいします】

問 19-1 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|----------------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. 地域の事業の質に不安がある | 4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない |
| 5. 利用料がかかる・高い | 6. 利用料がわからない |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない | 8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない |
| 9. その他 () | |

【問 19-1 で「5. 利用料がかかる・高い」に○を付けた方におうかがいします】

問 19-2 一時預かり事業等が無償化となった場合、利用を希望しますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 利用を希望する | 2. 利用は希望しない |
|------------|-------------|

問 20 宛て名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数を□内にご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字。)

1. 利用したい	計	□	□	日
ア. 私用(買物、他の子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的		□	□	日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、他の子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等		□	□	日
ウ. 不定期の就労		□	□	日
エ. その他()		□	□	日
2. 利用する必要はない				

問 21 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛て名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含まれます。)あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字。)

1. あった				
ア. 親族(同居者を含む)・知人にみてもらった		□	□	泊
イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)		□	□	泊
ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した		□	□	泊
エ. 子どもを同行させた		□	□	泊
オ. 子どもだけで留守番をさせた		□	□	泊
カ. その他()		□	□	泊
2. なかった				

【問 21 で「1」の「ア」(親族・知人に子どもをみてもらった)に○を付けた方におうかがいします】

問 21-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。(○は1つ)

1. 非常に困難 2. どちらかというと困難 3. 特に困難ではない



9 宛て名のお子さんが来春小学校に就学する方に、放課後の過ごし方についてうかがいます

⇒宛て名のお子さんがそれ以外の方は、15 ページの間 25 へお進みください。

学童保育所／放課後子ども教室とは…

■学童保育所：

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校1～6年生を対象に指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

利用料金(月額)0～7,000 円(おやつ代は含まない)

■放課後子ども教室：

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 22 宛て名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も□内にご記入ください。必ず、時間は24時間制(例:9時～18時)でご記入ください。

1. 自宅	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい	
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい	
4. 児童センター	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい	
5. 放課後子ども教室	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい	
6. 学童保育所	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい	
		→下校時から	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい	
8. その他(公民館、公園など)	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい	

問 23 宛て名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も□内にご記入ください。必ず、時間は24時間制(例:9時～18時)でご記入ください。

※先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい	
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい	
4. 児童センター	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい	
5. 放課後子ども教室	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい	
6. 学童保育所	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい	
		→下校時から	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい	
8. その他(公民館、公園など)	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい	

問 24 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用者負担があります。①②それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を24時間制(例:9時～18時)でご記入ください。

①土曜日(○は1つ。また数字は一枠に一字。)

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	---	-----------------------------

②日曜日・祝日(○は1つ。また数字は一枠に一字。)

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	---	-----------------------------

10 すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます

問 25 宛て名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(それぞれ○は1つ)また、取得していない方はその理由をお選びください。

①母親	②父親
1. 働いていなかった 2. 取得した 3. 取得していない	1. 働いていなかった 2. 取得した 3. 取得していない

⇒ 取得していない理由 (あてはまるものすべてに○)

母親	父親	
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	3	(産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4	4	仕事に戻るのが難しそうだった
5	5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7	保育所などに預けることができた
8	8	配偶者が育児休業制度を利用した
9	9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取得できることを知らなかった
14	14	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15	15	その他(母親:) (父親:)

【問 25 の①または②で「2. 取得した」に○を付けた方におうかがいします】

⇒該当しない方は、19 ページの間 26 へお進みください。

問 25-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ○は1つ)

	育児休業取得後、 職場に復帰した	現在も育児休業中である	育児休業中に離職した
母親	1	2	3
父親	1	2	3

問 25-2
へお進みください
18 ページの
問 25-8
へお進みください
19 ページの間 26
へお進みください

【問 25-1 で「1」(育児休業取得後、職場に復帰)に○を付けた方におうかがいします】

問 25-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(それぞれ○は1つ)

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

	年度初めの入所に合わせた タイミングだった	それ以外だった
母親	1	2
父親	1	2

【引き続き、問 25-1 で「1」(育児休業取得後、職場に復帰)に○を付けた方におうかがいします】

問 25-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

	実際の取得期間	希望の取得期間
母親	□ 歳 □ □ ヶ月	□ 歳 □ □ ヶ月
父親	□ 歳 □ □ ヶ月	□ 歳 □ □ ヶ月



【問 25-3 で実際の復帰と希望が異なる方におうかがいします】

問 25-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した方(それぞれ、あてはまるものすべてに○)

	希望する保育所に入るため	配偶者や家族の希望があったため	経済的な理由で早く復帰する必要があったため	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	その他
母親	1	2	3	4	5
父親	1	2	3	4	5

「5」を選んだ方はその具体的な内容をご記入ください

母親：

父親：

(2)「希望」より遅く復帰した方(それぞれ、あてはまるものすべてに○)

	希望する保育所に入れなかったため	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	配偶者や家族の希望があったため	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	子どもをみてくれる人がいなかったため	その他
母親	1	2	3	4	5	6
父親	1	2	3	4	5	6

「6」を選んだ方はその具体的な内容をご記入ください

母親：

父親：

【問 25-1 で「1」(育児休業取得後、職場に復帰)に○を付けた方におうかがいします】

問 25-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さまが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください。(数字は一桁に一字)(現在、3歳まで休暇を取得できる制度がある職場に勤めている方も含みます)

①母親

歳

ヶ月

②父親

歳

ヶ月

【問25-1で「1」(育児休業取得後、職場に復帰)に○を付けた方におうかがいします】

問 25-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(それぞれ○は1つ)

	利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、 もともと短時間勤務だった)	利用した	利用しなかったが、 利用しなかった (利用できなかった)
母親	1	2	3
父親	1	2	3

【問 25-6 で「3」(利用しなかった・利用できなかった)に○を付けた方におうかがいします】

問 25-7 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

母親	父親	
1	1	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったため
2	2	仕事が忙しかったため
3	3	短時間勤務にすると給与が減額されるため
4	4	短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がるため
5	5	配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用したため
6	6	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいたため
7	7	子育てや家事に専念するため退職したため
8	8	職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)ため
9	9	短時間勤務制度を利用できることを知らなかったため
10	10	その他(父親:) (母親:)

【問 25-1 で「2」(現在も育児休業中である)に○を付けた方におうかがいします】

問 25-8 宛て名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(それぞれ○は1つ)

	1歳になるまで育児休業を取得したい	1歳になる前に復帰したい
母親	1	2
父親	1	2



11 蓮田市の子育て支援についてうかがいます

問 26 蓮田市ではさまざまな子育て支援の取り組みをおこなっていますが、次にあげる取り組みについて、どのくらい満足されていますか。(それぞれ○は1つ)

	大変満足	やや満足	やや不満	大変不満	どちらとも いえない
(1) 地域における子育て支援の充実	1	2	3	4	5
(2) 親と子どもの健康づくりの推進	1	2	3	4	5
(3) 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備	1	2	3	4	5
(4) 安心して子育てできるまちづくり	1	2	3	4	5
(5) 仕事と子育ての両立への支援	1	2	3	4	5
(6) 子どもの安全確保の推進	1	2	3	4	5
(7) 要保護児童へのきめ細かな取り組みの推進	1	2	3	4	5
(8) 子育て支援環境全体	1	2	3	4	5

問 27 あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。(それぞれ○は1つ)

	楽しいと感じることの方が多い	楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい	辛いと感じることの方が多い	わからない	その他
母親	1	2	3	4	5
父親	1	2	3	4	5

「5」を選んだ方はその具体的な内容をご記入ください

母親：

父親：

問 28 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効だと思われますか。また、子育ての辛さを解消するためには、どのような支援・対策が有効だと思われますか。(○は3つまで)

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 子育てに関する相談受付体制の強化 | 2. 地域における子育て支援の充実 |
| 3. 子育て支援ネットワークづくり | 4. 妊娠・出産に関する支援 |
| 5. 子どもの教育環境の整備・充実 | 6. 仕事と家庭生活の両立 |
| 7. 要保護児童に対する支援 | 8. 保育サービスの充実 |
| 9. 地域での子どもの活動拠点の充実 | 10. 母親・乳児の健康に対する安心 |
| 11. 子育てしやすい住居・環境の整備・充実 | 12. 子どもを狙った犯罪や事故の減少 |
| 13. こども医療費助成制度の拡充 | 14. その他 () |

蓮田市 子育て支援に係るアンケート調査

～ご協力のお願い～

市民の皆様には、日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

蓮田市では、『未来を託す子どもたち、豊かな心と健康を市民みんなで育てよう！』を基本理念とした「蓮田市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、さまざまな子育て支援を進めてまいりました。

このたび、この計画が平成31年度に期間満了することから、「第二期蓮田市子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなり、市民の皆様の子ども・子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などに関する調査を実施することといたしました。

この調査は、住民基本台帳の中から小学校就学児童のお子さん1,200名を無作為に選び、その保護者の方にご回答をお願いするものです。ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただくもので、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のことは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

平成30年12月

蓮田市長 中野和信

ご記入にあたってのお願い

1. **封筒の宛て名のお子さん**について、お答えください。
2. アンケートは、**お子さんの保護者の方**がお答えください。「**あなた**」とはアンケートに回答される方
3. 回答は、あてはまる回答の数字に○印をつけていただく場合と、数字を記入する場合があります。また、設問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
4. ご記入いただいたアンケートは、**平成30年12月28日(金)**までに、同封の返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストにご投函ください。また、**返信用封筒には、切手を貼ったり、差出人の住所・名前を書かないようお願いいたします。**

調査に関するご質問は、

蓮田市教育委員会 子ども支援課

電話：(048) 765-1706 (直通)

Eメール：kodomo@city.hasuda.lg.jp

までお問い合わせください。

2 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問7 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境は何だと思えますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------|------------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 |
| 3. 小学校 | 4. その他 () |

問8 日頃、宛て名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問9 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. いる／ある ⇒ 問9-1 へ | 2. いない／ない ⇒ 問10 へ |
|-------------------|-------------------|

【問9で「1. いる／ある」に○を付けた方におうかがいします】

問9-1 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 児童センター |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 小学校 |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. かかりつけの医師 |
| 9. 市の子育て関連担当窓口 | 10. その他 () |



3 宛て名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイト等」とは…

■フルタイム

雇用の形態にかかわらず、
週5日・1日8時間程度



■パート・アルバイト等

フルタイム以外

問 10 宛て名のお子さんの母親・父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。(それぞれ○は1つ)

	フルタイムで 就労しており		パート・アルバイト等で 就労しており		以前は就労 していたが、 現在は就労 していない	これまで就 労したこと がない
	産休・育休・介 護休業中では ない	産休・育休・ 介護休業中 である	産休・育休・ 介護休業中 ではない	産休・育休・ 介護休業中 である		
母親	1	2	3	4	5	6
父親	1	2	3	4	5	6

問 10 (2) ~ (5)
へお進みください

問 10 (2) ~ (6)
へお進みください

問 10 (7)
へお進みください

【問 10 の(1)で「1」~「4」(就労している)を選択した方】

(2) 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

	1 週当たり就労日数	1 日当たり就業時間 (残業時間含む)
母親	□ 日	□ □ 時間
父親	□ 日	□ □ 時間

(3) 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時刻は 24 時間制(例: 帰宅時間 □ □ 時)でご記入ください。(数字は一桁に一字)

	家を出る時刻	帰宅時刻
母親	□ □ 時	□ □ 時
父親	□ □ 時	□ □ 時

(4) 勤務先の所在地はどこになりますか。また、蓮田市以外を選択した方は、カッコ内に自治体名を記入してください。(○は1つ)

	蓮田市内	埼玉県内他市町村	東京都内	その他
母親	1	2 (市・町・村)	3 (市・区・町・村)	4 ()
父親	1	2 (市・町・村)	3 (市・区・町・村)	4 ()

(5) 勤務先までの主な交通手段は何ですか。手段が1つの場合は枠に1つのみ、複数の場合は、その順番で枠に、それぞれ番号をご記入ください。(数字は一枠に一字)

1. 徒歩	2. 自転車	3. バス
4. 電車	5. 自家用車	6. その他 ()
【交通手段】 母親： <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> (4を選んだ場合、乗車駅名：)		
父親： <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> (4を選んだ場合、乗車駅名：)		

【問 10 の(1)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)に○を付けた方におうかがいします】

(6) フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト等で就労を続けることを希望	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
母親	1	2	3	4
父親	1	2	3	4

【問 10 の(1)で「5」または「6」(就労していない)に○を付けた方におうかがいします】

(7) 就労したいという希望はありますか。(番号と記号それぞれ○は1つ。数字は一枠に一字。)

①母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態 →

- ア. フルタイム
イ. パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外)
⇒ 1週当たり 日 1日当たり 時間

②父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態 →

- ア. フルタイム
イ. パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外)
⇒ 1週当たり 日 1日当たり 時間

【宛て名のお子さんが1～3年生の方におうかがいします。】 ※4～6年生の方は問 13 にお進みください。

問 12 宛て名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内にご記入ください。必ず、時間は 24 時間制(例:9時～18時)でご記入ください。

1. 自宅	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
4. 児童センター	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
6. 学童保育所	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
8. その他 (公民館、公園など)	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい

【全員の方におうかがいします】

問 13 宛て名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内にご記入ください。必ず、時間は 24 時間制(例:9時～18時)でご記入ください。

1. 自宅	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
4. 児童センター	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
6. 学童保育所	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
8. その他 (公民館、公園など)	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい

問 14 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用者負担があります。①②それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を 24 時間制(例:9時～18時)でご記入ください。

①土曜日(○は1つ。また数字は一枠に一字。) ※4～6年生の方は2または3に○を付けてください。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない		

②日曜日・祝日(○は1つ。また数字は一枠に一字。)※4～6年生の方は2または3に○を付けてください。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	---	-----------------------------

【問 14 の①か②で「1」または「2」(利用したい)に○を付けた方におうかがいします】

問 14-1 土曜、日曜・祝日に学童保育所を利用したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| 1. 子育てしている方が土曜日に就労しているため | 2. 子育てしている方が日曜・祝日に就労しているため |
| 3. 子育てしている方が家族・親族を介護しているため | 4. 子育てしている方に病気・障がいがあるため |
| 5. 平日に済ませられない用事を済ませるため | 6. リフレッシュのため |
| 7. その他 () | |

問 15 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用者負担があります。あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を 24 時間制(例:9時～18時)でご記入ください。※4～6年生の方は2または3に○を付けてください。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	---	-----------------------------



5 宛て名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます

問 16 この1年間に、宛て名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、学童保育所などの預かり事業が利用できなかったことはありますか。(○は1つ)

1. あった ⇒ 問 16-1 へ

2. なかった ⇒ 問 17 へ

【問 16 で「1. あった」に○を付けた方におうかがいします】

問 16-1 宛て名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、学童保育所などの預かり事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数も口内にご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字。)

1. 父親が休んだ	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
2. 母親が休んだ	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
3. 親族（同居者を含む）・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
5. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
6. 緊急サポートセンターによる病児・病後児預かりを利用した	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
7. 子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
8. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日

6 宛て名のお子さんの一時預かり等の利用についてうかがいます

問 17 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時的に宛て名のお子さんを預かる事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(番号と記号あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字。)

1. 利用したい	計	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
ア. 私用（買物、他の子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、他の子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
ウ. 不定期の就労		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
エ. その他（ <input type="text"/> ）		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
2. 利用する必要はない				



問 18 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛て名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含まれます。)あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字。)

1. あった		
ア. 親族(同居者を含む)・知人にみてもらった ⇒ 問 18-1 へ	<input type="text"/>	<input type="text"/> 泊
イ. ベビーシッター等を利用した	<input type="text"/>	<input type="text"/> 泊
ウ. 子どもを同行させた	<input type="text"/>	<input type="text"/> 泊
エ. 子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/>	<input type="text"/> 泊
オ. その他()	<input type="text"/>	<input type="text"/> 泊
2. なかった		

【問 18 で「1」の「ア」(親族・知人に子どもをみてもらった)に○を付けた方におうかがいします】

問 18-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。(○は1つ)

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

7 蓮田市の子育て支援についてうかがいます

問 19 蓮田市ではさまざまな子育て支援の取り組みをおこなっていますが、次にあげる取り組みについて、どのくらい満足されていますか。(それぞれ○は1つ)

	大変満足	やや満足	やや不満	大変不満	どちらとも いえない
(1) 地域における子育て支援の充実	1	2	3	4	5
(2) 親と子どもの健康づくりの推進	1	2	3	4	5
(3) 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備	1	2	3	4	5
(4) 安心して子育てできるまちづくり	1	2	3	4	5
(5) 仕事と子育ての両立への支援	1	2	3	4	5
(6) 子どもの安全確保の推進	1	2	3	4	5
(7) 要保護児童へのきめ細かな取り組みの推進	1	2	3	4	5
(8) 子育て支援環境全体	1	2	3	4	5

問 20 宛て名のお子さんについて、小学校に上がる前に次の教育・保育事業を定期的に利用してましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園	2. 幼稚園の預かり保育	3. 認可保育所
4. 認定こども園	5. 小規模な保育施設	6. 家庭的保育
7. 事業所内保育施設	8. 家庭保育室・ナーサリールーム	9. その他の認可外保育施設
10. 居宅訪問型保育	11. ファミリー・サポート・センター	12. 緊急サポートセンター
13. その他 ()		14. 定期的に利用していたものはない

【問 20 で「1」～「13」(定期的な事業を利用した)に○を付けた方におうかがいします】

問 20-1 利用していた教育・保育事業について、どの程度満足することができましたか。(○は1つ)

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. わからない

【問 20-1 で「1」～「4」に○を付けた方におうかがいします】

問 20-2 どのような点に満足、または不満と感じられましたか。その内容についてご記入ください。

問 21 あなたは、自分にとって子育てを楽しみと感じることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。(それぞれ○は1つ)

	楽しいと感じることの方が多い	楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい	辛いと感じることの方が多い	わからない	その他
母親	1	2	3	4	5
父親	1	2	3	4	5

「5」を選んだ方はその具体的な内容をご記入ください

母親:

父親:

問 22 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効だと思われますか。また、子育ての辛さを解消するためには、どのような支援・対策が有効だと思われますか。(○は3つまで)

1. 子育てに関する相談受付体制の強化	2. 地域における子育て支援の充実
3. 子育て支援ネットワークづくり	4. 妊娠・出産に関する支援
5. 子どもの教育環境の整備・充実	6. 仕事と家庭生活の両立
7. 要保護児童に対する支援	8. 保育サービスの充実
9. 地域での子どもの活動拠点の充実	10. 母親・乳児の健康に対する安心
11. 子育てしやすい住居・環境の整備・充実	12. 子どもを狙った犯罪や事故の減少
13. こども医療費助成制度の拡充	14. その他 ()

問 23 あなたには、子育てのことで交流したり相談できる仲間がいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 困ったときに子どもを預けられる仲間がいる | 2. 子どもと一緒に出かけられる仲間がいる |
| 3. 子育てについて相談し合える仲間がいる | 4. まめに連絡をくれる仲間がいる |
| 5. 特にいない | |

問 24 あなたは、子ども会や PTA 活動などに参加していますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------------------|-----------------------------|
| 1. 現在参加しており、今後も参加するつもりである | 2. 現在参加しているが、今後は参加するつもりはない |
| 3. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい | 4. 現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない |

【問 24 で「2」～「4」(参加していない・参加するつもりはない)に○を付けた方におうかがいします】

問 24-1 参加していない理由、または今後参加しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 活動の情報や参加方法を知らないから | 2. 身近な場所で参加できる活動がないから |
| 3. 活動に参加する余裕や時間がないから | 4. 気軽に参加したり、やめたりできないから |
| 5. 人間関係がわずらわしいから | 6. 特に必要を感じないから |
| 7. その他 () | |

最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査は以上で終了となります。

回答を終えた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに 12 月 28 日(金)までにポストへ投函をお願いいたします。

お忙しいところ、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

蓮田市子育て支援に係るアンケート調査結果報告書

平成 31 年 3 月

発行編集：蓮田市教育委員会 子ども支援課

〒349-0193 埼玉県蓮田市大字黒浜 2799-1

Tel / Fax 048-768-3111 / 048-765-1703

URL <https://www.city.hasuda.saitama.jp/>